

—平成 27 年度—

業 務 年 報



地方独立行政法人

大阪府立産業技術総合研究所

Technology Research Institute of Osaka Prefecture

目 次

基本理念・行動指針	3
1. 中期目標・年度計画と業務実績の評価結果	4
(1) 第1期中期目標（概要）	4
(2) 平成27年度年度計画（概要）	6
(3) 平成27年度の主な取組と実績	9
(4) 平成27年度の業務実績の評価結果	9
2. 組織と業務	13
(1) 組織と業務	13
(2) 職員の配置	14
3. 研究業務	16
(1) 特別研究	16
(2) プロジェクト研究	24
(3) 発展研究	24
(4) 基盤研究	25
(5) 共同研究	26
(6) 公募型共同開発事業	29
(7) 研究発表	29
(A) 口頭発表	29
(B) 論文発表	42
(8) 外部からの研究員等の受け入れ	45
(9) 受賞	45
4. 技術支援業務	46
(1) 受託研究	46
(2) 依頼試験	48
(3) 施設・設備の開放	50
(4) 開放研究室の利用	54
5. 指導普及業務	55
(1) 技術指導	55
(A) 指導相談	55
(B) 現地相談	58
(C) 技術評価	58
(2) 技術普及	59
(A) 実用化指導	59
(B) 研究発表会	59
(a) 合同発表会（研究発表会）	59
(b) 第2回産技研プロジェクト研究報告会	59
(C) セミナー・講習会	60
(D) 機器利用技術講習会	63
(E) 依頼試験技術講習会	65
(F) 産技研ラボツアー	65
(G) テーマ別機器見学・実演会	67
(3) 人材育成	67
(A) 技術研修生	67
(B) 学生の技術指導	67
(4) 情報の発信	67
(A) 情報の提供	67
(a) 刊行物	67
(b) 出版物	68
(c) インターネットの活用	69
(B) 図書資料の整備	69
(C) 展示会・相談会	70

(D) 新聞掲載・テレビ放映 -----	70
6. 技術交流業務 -----	73
(1) 団体・研究会への支援 -----	73
(2) 職員の派遣 -----	74
(A) 講師の派遣 -----	74
(B) 役員・委員・指導員の派遣 -----	79
(C) 研究事業への協力 -----	83
(D) ものづくり B2B ネットワークとの連携 -----	83
(3) 国内研究者等の招聘 -----	84
(4) 大学との連携 -----	84
(5) 自治体との連携 -----	85
(6) 大阪府立大学との包括連携協定 -----	85
(7) 大阪市立工業研究所との連携 -----	86
(8) 公益社団法人産業安全技術協会（T I I S）との連携 -----	86
(9) イベント -----	86
(A) 府民開放 -----	86
(B) 共催イベント -----	87
(10) 見学者 -----	88
7. 職員の研修・海外派遣 -----	89
8. 知的財産権 -----	93
(1) 出願した産業財産権 -----	93
(2) 権利が確定した産業財産権 -----	93
(3) 権利を放棄した産業財産権 -----	93
(4) 所有産業財産権の実施状況 -----	94
(5) 出願中産業財産権の実施状況 -----	94
(6) 著作物の実施状況 -----	94
(7) ノウハウの実施状況 -----	94
付1. 所有知的財産権一覧表 -----	95
付2. 出願中産業財産権一覧表 -----	101
9. 業務運営 -----	102
(1) 理事会 -----	102
(2) 経営会議 -----	102
(3) 業務運営会議 -----	102
(4) 大阪府地方独立行政法人評価委員会 -----	102
(5) 安全衛生委員会 -----	103
(6) 大阪市立工業研究所との統合に向けた動き -----	103
10. 参考 -----	104
(1) 収入・支出 -----	104
(2) ご利用に関する調査（概要） -----	105
(A) 調査の概要 -----	105
(B) 調査の結果（概要） -----	105
(3) 設備 -----	107
(A) 主要新設機器 -----	107
(B) 主要設備機器 -----	107
(4) 沿革 -----	113
(5) 土地および建物 -----	114

地方独立行政法人 大阪府立産業技術総合研究所

【基本理念】

私たちは、産業技術の研究・支援を推進し、企業と共に新しい価値を創造し、世界に冠たる大阪産業の発展に貢献します。

【行動指針】

◆技術に挑む姿勢を貫きます

私たちは、企業の抱える技術的課題の解決や社会の求める技術の開発を目指し、技術に挑む姿勢を貫きます。

◆新たな価値を提供します

私たちは、大阪産業の発展に関わるすべての人と組織を顧客としてとらえ、企業の現場を知り、顧客を理解して、新たな価値を提供します。

◆自己の研鑽に努めます

私たちは、産業技術の研究・支援のプロフェッショナルとして、高い目標をもって自己の研鑽に努めます。

◆組織の力を発揮します

私たちは、地方独立行政法人大阪府立産業技術総合研究所の一員として、互いの信頼関係のもと、人を育て、人を活かした活力あふれる風土をつくり、組織の力を発揮します。

◆社会に貢献します

私たちは、公的機関としての責務と使命を果たし、技術で社会に貢献します。

1. 中期目標・年度計画と業務実績の評価結果

(1) 第1期中期目標（概要）

前文

- 大阪のものづくり中小企業は、大阪産業の基盤として国際競争に打ち勝ち、大阪産業・経済を牽引していかなければならない。
- 産技研は、ものづくり中小企業の「テクノ・パートナー」として、基盤技術の高度化や信頼性の実証による売れる製品づくり、研究開発成果の技術移転など、従来の機能をより強化するとともに、企業が付加価値の高い技術や新たな市場開拓を可能とする製品を数多く生み出すため、環境・新エネルギー等の成長分野への参入促進に向けた取組や企業間連携、産学官連携などのつなぐ取組を実現していく。
- 「攻め」の事業展開を旨とし、企業ニーズに応える質の高いサービスを積極的に提案し、顧客の拡大を実現する。その結果得られる増収を支援機能の強化に投資し、企業に還元する好循環の運営をめざす。
- 大阪府市統合本部において、産技研と地方独立行政法人大阪市立工業研究所(以下「市工研」)は、両研究所の強みと特徴を生かし、工業技術とものづくりを支える知と技術の支援拠点「スーパー公設試」を目指すという方向性が示された。これを受けて、経営戦略の一体化や業務プロセスの共通化、研究開発及び技術支援サービスにおける連携事業等を順次実施する等、法人の統合に向けた取組を進めていく。

第1 中期目標の期間

平成24年4月1日から平成28年3月31日までの4年間

第2 住民に対して提供するサービスその他の業務の質の向上に関する事項

1 「提案型」の企業支援と「つなぐ」取組の推進

受け身の支援スタイルではなく、組織として積極的に最大限の支援、企業の役に立つ提案を行う。

- 組織として顧客対応するため、組織体制の整備、データベースの再構築、人材育成を実施
- 職員が企業に出かける機会を飛躍的に拡大するため、意識改革、環境整備を実施
- より良いサービスを提供するため、マーケティング・リサーチの実施や企業等の意見を聴く場を設置
- 外部機関との連携による支援や外部機関へのコーディネートなど、つなぐ取組を推進

2 技術支援機能の強化

企業の技術革新や製品開発をサポートしていくため、ニーズの高い分野、高い成長が期待される分野の技術支援機能を強化する。

- 新たなサービスの実施
- 既存サービスの充実
- 企業の新技术・製品開発のニーズに応える設備機器の整備
- 基盤技術や成長分野の技術者育成等
- インキュベーション施設を活用した起業家・中小企業等への成長支援
- 技術支援のフォローアップ

3 研究開発の推進

戦略的なテーマに絞って研究開発を行う。より大きな成果を得るため、企業・大学との共同研究、産学官連携研究を進める。中小企業が共同研究に参画することや研究開発成果を活用することを提案する。

- 中小企業単独では取り組むことが困難な技術課題、重要な政策課題の解決に資する戦略的なテーマに絞って実施
- 共同研究、産学官連携研究等を企業に提案
- 中小企業に研究開発成果を情報発信し活用を提案
- 大学の先端研究の成果を中小企業へ橋渡し

4 連携の促進

技術分野以外の多様な企業ニーズにも応えるため、外部機関との連携を進め、ワンストップ機能を向上させる。

- 行政機関、金融機関等との連携による多様な支援
- 産学官連携の推進
- 広域連携の着実な推進
- 地域との連携と社会貢献

5 市工研との統合に向けた取組の推進

- 統合によるマネジメントの一元化を通じた効果的な事業展開と効率的な運営を見据え、法人統合に先行して経営戦略の一体化や業務プロセスの共通化、研究開発、技術支援サービス及び情報発信等における連携事業を実施する等、機能面の実質的な統合と事業の効率化を図る。

第3 業務運営の改善及び効率化に関する事項

1 自主的、自律的な組織運営

- 組織マネジメントを行い、業務の成果を検証し、改善を行うPDCAサイクルを実行
- 予算執行や人事制度を効果的に運用
- 積極的な営業展開を実現するための顧客サービス部門を新設や、社会経済情勢の変化や重要性・緊急性の高い政策課題に迅速に対応する組織体制を構築

2 職場、職員の士気を高め、職員の能力を向上させる取組

- インセンティブの制度化
- 受け身の業務執行から積極的な営業展開に向け、職員の意識改革を図り、能力と知識を向上
外部機関との交流を活発化

3 業務の効率化

- 絶えず業務改善に取り組み、効率的・効果的に業務を遂行

第4 財務内容の改善に関する事項

1 事業収入の確保

- 顧客の拡大により増加した収入を、支援機能の強化に投資し企業に還元する好循環の運営をめざす
利用料金は企業ニーズを踏まえ受益者負担を前提に設定、法人化前の料金水準よりも高くなる場合には厳しい経営環境にある中小企業について政策的に引下げ

2 外部資金の獲得

- 競争的研究資金等外部資金の獲得に向けて積極的に取り組む

3 予算の効果的な執行等

- 企業ニーズに柔軟に対応するため、効果的に予算執行や契約を運用
予算配分を重点化する仕組みを創設

第5 その他業務運営に関する重要事項

1 施設の有効活用等

- 建物は改修計画を策定し、計画的に整備、土地・建物は適正に管理し有効活用
- 顧客データベースの情報、マーケティング・リサーチ等による設備機器を整備

2 法令遵守に向けた取組

- コンプライアンスの徹底、情報公開、個人情報保護と情報セキュリティ等に取り組む

(2) 平成27年度年度計画（概要）

【基本的な考え方】

- ◆ 「提案する」、「つなぐ」を基本姿勢とし、技術支援、研究開発、連携等、企業の課題解決に最適なサービスを積極的に実施
- ◆ 「売れる製品づくり」につなげるため、新たなサービスの実施や既存サービスの充実、設備機器の整備を推進
- ◆ 自主的、自律的に組織運営を行い、収入の確保や財務の効率化に取り組む

第1 住民に対して提供するサービスその他の業務の質の向上に関する目標を達成するためとるべき措置

1 「提案型」の企業支援と「つなぐ」取組の推進

(1) 「提案型」の企業支援による支援の強化

- 顧客サービスセンターが提案型の企業支援の統一窓口、顧客対応の司令塔としての役割を果たす
- 顧客データベースを活用してサービスを提供
- 企業の製造現場に出かける機会を増やすとともに、未利用企業を積極的に訪問
- マーケティング・リサーチの実施、企業・業界団体、経営者・技術者等との交流や情報交換を推進

(2) 「つなぐ」取組の推進

- 支援機関ごとの強みなどを整理、検索できるデータベースを活用して、より充実した支援を実施する
- マッチング支援に強い「ものづくりビジネスセンター大阪（MOB I O）」と技術支援に強い産技研による総合的な支援、高度な研究が得意な大学と基盤技術に強い産技研による技術移転等を実施
- SNS等の外部ツールを活用し、企業の「産技研顧客コミュニケーションサイト」利用を推進する

2 技術支援機能の強化

(1) 新たなサービスの実施

- 戦略的なテーマで利用推進月間を実施
- 依頼試験・・・解説付き報告書の発行とオーダーメイド対応を実施。ワンデイサービス（仮称）の実施
機器レンタルサービスの可否を検討
- 設備機器開放・インターネットによる予約状況確認サービスと利用時間の延長を実施
- 受託研究・・・簡易受託研究を実施
- 技術者育成・・・オーダーメイド型技術者育成事業を実施
- 製品開発支援・企業からテーマを公募して行う共同開発事業を新たに実施 新たなテーマを公募

(2) 既存サービスの充実

- 技術相談・・・「顧客サービスセンター」による総合的な相談、現地相談等の実施
- 依頼試験・・・信頼性の高い試験結果を提供
- 設備機器開放・予約・受入体制等を改善、機器利用技術講習会の開催等
- 受託研究・・・ニーズの高い新工法等、高度な受託研究に取り組む。委託企業への職員派遣を実施

(3) 企業の新技术・製品開発のニーズに応える設備機器の整備

- 利用計画、顧客データベースの情報、マーケティング・リサーチに基づき設備機器を整備
- 4つの機器センターを設置し、企業への設備機器開放を充実
- 機器利用技術講習会を開催

(4) 基盤技術や成長分野の技術者育成等

- 技術講習会を開催し、ものづくり基盤技術の技術者を育成。外部機関と連携して高度専門人材を育成

(5) インキュベーション施設を活用した起業家・中小企業等への成長支援

- 設備機器の活用や専門職員による技術支援等、きめ細かくサポートを実施
- 入居審査会を再編して経営支援に知見がある外部人材等を活用するとともに、企業支援を強化

(6) 技術支援のフォローアップ

- 受託研究、共同研究後の企業の実用化・製品化等をフォローアップ
- 製品化事例集を作成

3 研究開発の推進

【重点的に取り組む研究開発分野】

高度基盤技術、ナノテク新製造技術、新工等関連技術、環境対応技術、生活支援型産業関連技術

萌芽的な「基盤研究」と、実用化を目指す「発展研究」を実施。経営会議においてプロジェクト研究や発展研究のテーマ決定と研究評価を実施。

(1) 戦略的テーマに関する研究開発

- プロジェクト研究について、新テーマを一つ実施及び、次なるテーマの立ち上げ準備
- 研究テーマ等を企業等にアピール、マッチング等に取り組む提案型成果普及事業を実施

(2) 研究開発成果の提案と技術移転

- 顧客データベースにより、研究開発成果の活用が想定される企業を抽出し、個別に技術移転
- 研究発表会の開催等により情報発信
- 大学の先端研究の成果を、技術支援のノウハウを活かして、中小企業へ技術移転
- 府立大学との包括連携協定のもと、共同研究を実施し、研究開発成果を企業の課題解決に活用
- 特許推進チームを設置し、研究成果をより積極的に特許取得につなげていく

4 連携の促進

ものづくりリエゾンセンターが中心となって関係機関との連携を一層推進し、産技研の技術シーズの企業移転や、新たな顧客の創出につなげる。

(1) 行政機関、金融機関等との連携による多様な支援

- 大阪府、MOB I O、産業デザインセンター、B2Bネットワーク、金融機関、商工会議所・商工会と連携した企業支援。金融機関への訪問活動を実施。
- 産業安全技術協会と連携し、産業安全に関する企業支援に取り組む

(2) 産学官連携の推進

- 企業、大学等とのネットワークづくり、データベース充実に努力。府立大学と包括連携協定で共同事業実施
- 阪大大学院工学研究科と連携

(3) 広域連携の着実な推進

- 関西広域連合参加府県の試験研究機関と情報活用、人材交流、設備機器の共同利用の面で連携

(4) 地域との連携と社会貢献

- テクノステージ和泉の企業等と連携したセミナーや、小中高校生を対象にしたイベントを開催

5 地方独立行政法人大阪市立工業研究所との統合に向けた取組の推進**第2 業務運営の改善及び効率化に関する目標を達成するためとるべき措置****1 自主的、自律的な組織運営**

- 経営企画室が経営戦略等を企画立案し、自主的・自律的に組織マネジメントを行う
- 顧客サービスセンターと各科が共同してフォローアップに努め、新たな提案、課題解決につなぐ
- 新エネルギー等研究分野横断的技術課題には、科を横断するプロジェクトチームを設置して対応

2 職場、職員の士気を高め、職員の能力を向上させる取組

- 講演等に対する報酬の還元や職員表彰等、職場と職員の士気を高める取組を行う
- 職員を大学、企業、研究機関等に派遣する制度設計に向け関係機関と協議。特に、関西広域連合参加府県の試験研究機関との人材交流について具体化を推進する。
- 留学制度の創設

3 業務の効率化

- 産技研総務事務システムを運用。物品購入手続きを簡素化。施設の大規模改修業務の一部を外部委託

第3 財務内容の改善に関する目標を達成するためとるべき措置**1 事業収入の確保**

- 提案型企業支援、企業の声に応えるサービスの実現や利便性の向上等により、顧客を拡大し収入増加
利用料金は企業二重等を踏まえ受益者負担を前提に設定するとともに、中小企業に配慮した料金設定

2 外部資金の獲得

- 提案公募型研究等について積極的に応募。所内の充実したサポートにより採択率向上を目指す。

3 予算の効果的な執行等

- 効果的な予算執行や複数年度契約。予算に理事長裁量枠を設け、研究予算の重点配分等を実施

第4 予算(人件費の見積りを含む。)、収支計画及び資金計画**第5 短期借入金の限度額****第6 重要な財産を譲渡し、又は担保に供する計画****第7 剰余金の使途**

第8 その他業務運営に関する重要事項の目標を達成するためとるべき措置**1 施設の有効活用等****2 法令遵守に向けた取組**

- 保守管理付き外部サーバーの借受や所内セキュリティ管理体制の強化によるインターネット活用の安全性向上

第9 大阪府地方独立行政法人法施行細則第4条で定める事項

(3) 平成27年度の主な取組と実績

1) 主な取組 (◎新規の取組)

1. 技術支援機能の強化

(1) 提案型の企業支援

○出かける活動の推進

○既存サービスの充実

(技術相談、依頼試験、設備機器開放、受託研究等)

◎利用時間延長設備の拡大

○公募型共同開発事業の実施

◎開放研究室入居企業への伴走型支援体制の明確化

(2) 研究開発の推進

◎特許推進チームの設置

◎企業共同研究、受託研究への対応体制の強化

○SIP, NEDO, JST 等国プロの実施

2. 「つなぐ」取組の推進

○ものづくりリエゾンセンターの設置・総合対応

⇒提案型の企業支援で、国補助金獲得や共同研究実施

○行政機関、金融機関等との連携

⇒◎大阪信用金庫と包括連携協定を締結

3. 自主的、自律的な組織運営

○経営企画室によるマネジメント機能の強化

◎主幹研究員制度の創設

○組織内横断チーム(特許推進チーム、高度分析チーム、広報チーム)の活動

○事業収入の確保、外部資金の獲得、予算の効果的執行

⇒◎集約発注精度の試行

2) 中期計画に定める数値目標の年度目標と実績

	年度 目標値	H27 実績値	H26 実績値		年度 目標値	H27 実績値	H26 実績値
①現地相談件数	600	952	989	⑥団体支援件数(講師派遣等)	550	874	668
②技術相談件数	58,500	72,475	71,710	⑦講習会等情報 発信件数	30	66	70
③依頼試験等の件数	14,300	16,534	14,311	⑧学会等での発表件数	246	294	273
④受託研究件数	68	196	159	⑨論文等投稿件数	51	96	84
⑤機器利用技術講習会 開催件数	180	286	240	⑩競争的研究資金応募数	28	52	41

【注】上表の実績値は、複数の項目の件数を合計したものであり、次章以降に掲載している件数と一致しないものがある。

(4) 平成27年度の業務実績の評価結果

産技研の各事業年度の業務実績については、地方独立行政法人法に基づき、大阪府地方独立行政法人大阪府立産業技術総合研究所評価委員会(以下、「評価委員会」)による評価を受けることとなっており、平成28年8月31日に開催された平成28年第3回評価委員会において、平成27事業年度の業務実績の評価結果が次のとおり決定された。

全体評価 「全体として年度計画及び中期計画のとおりに進捗している」

○4つの大項目評価について、A評価(「計画どおり」進捗している)が妥当であることを判断した。

○委員会コメント

「多様な企業ニーズに対応するために、これまで以上に「待ち」から「攻め」へと企業支援体制を整え、企業の課題解決に貢献しただけではなく、簡易受託研究を定着させるとともに、企業との共同研究や競争的研究資金等の外部資金を確保したことは、企業支援と自らの研究開発の両方を計画以上に拡大した成果である。したがって、「Aプラス」の評価と言っても過言ではない。今後も、サービス拡大に向けた新たな取組みや産技研の機能を更に充実させ、分かりやすく成果を発信し、大阪産業のさらなる発展に積極的に関与していくことを期待する。」

住民に対して提供するサービスその他の業務の質の向上	S	A	B	C	D	理事長裁量枠予算を活用した3つのプロジェクト研究の成果を企業等へ発表するとともに、企業との共同研究体制を整えた。 また、「待ち」から「攻め」への企業支援体制構築のため、顧客サービスセンターと各専門科が連携し企業ニーズを探り、さらにリエゾンセンターも支援体制を強化したことで、課題を抱える企業を戦略的に訪問し、十分な実績をあげ、中期計画を着実に実施していることが認められた。
業務運営の改善及び効率化	S	A	B	C	D	経営企画室が中心となって、理事会・経営会議・四半期報告会等を運営する中で、法人運営の重要な方針決定や業務進捗の管理を行い、適切に組織マネジメントを進めた。また、法人独自の人事評価制度を引き続き実施を行うとともに、消耗品等を取りまとめて購入手続を行う「集約発注制度」を、試行実施し、事務の効率化を行ったことから、計画どおり進捗していると認められた。

財務内容の改善	S	A	B	C	D	自己収入増加に向けた各種の取組、外部資金獲得のためのサポート体制を整備し、前年度を上回る収入となった。 支出面では予算の効率的・効果的執行により、当期末処分利益として約8,900万円を計上し、財務内容の改善が着実になされていることから、計画どおり進捗していると認められた。
その他業務運営に関する重要事項	S	A	B	C	D	改修計画に基づく施設整備を進めるとともに、皮革試験所については、より高度かつ多様な技術支援が行えるよう機能集約に取り組んだ。 また、設備機器の計画的な導入・保守点検を実施し、安全衛生管理についても、防止策を講じた。さらに、情報セキュリティ体制の強化を行うとともに、リスク管理上の規程順守を徹底したことから、計画どおり進捗していると認められた。

○ 評価区分

S：特筆すべき進捗状況 A：計画どおり B：おおむね計画どおり
C：やや遅れている D：重大な改善事項あり

1 「住民に対して提供するサービスその他の業務の質の向上」に関する大項目評価

評価結果と判断理由

○ 小項目評価の集計結果では、A評価（「計画どおり」進捗している）となる。

- ① 理事長裁量枠予算を活用した「最先端粉体設計プロジェクト」、「革新型電池開発プロジェクト」、「薄膜・電子デバイス開発プロジェクト」については、その成果をもって企業との共同研究を実施するとともに、国が推進する研究事業（SIP、JST、NEDO等）へと継続させており、客観的にも産技研の技術が高く評価されていると言える。よって、年度計画を大幅に上回って業務を行ったと判断した。
- ② 「待ち」から「攻め」への企業支援体制転換のため、数値目標を設定して顧客サービスセンターと各専門科が連携して企業ニーズを探り、さらにリエゾンセンターも支援体制を強化したことで、課題を抱える企業を戦略的に訪問することで十分な実績をあげており、計画を上回っていると判断した。
- ③ 業界団体・研究会の人材育成、広報、情報収集、コーディネート等の機能を利用し、産技研の技術支援情報を広く企業に発信するとともに、技術普及の機会を拡大させたことが、顧客の増加につながっており、計画を上回っていると判断した。
- ④ 簡易受託研究の件数および収入が増加していることや、試料の郵送受付など新たなサービスで企業ニーズを的確に捉えているなど、年度計画を上回って業務を行なったと判断した。
- ⑤ 依頼試験件数、機器開放件数ともに目標値および前年度実績を大きく上回る成果を挙げた。また、機器開放から受託研究につながった事例もあり、利用企業との継続的な関係の構築が図られたことは、新しい流れが出来ているといえ、高く評価でき、年度計画を上回っていると判断した。
- ⑥ 研究開発成果や最新の技術情報を活かし、高度な受託研究に取り組むことができた。また、必要に応じ、委託企業の製造現場へ職員を派遣し、効果的に進めたことで、突発的な受託研究や複数年度にまたがる受託研究にも、企業の要望に合わせて柔軟に対応できたといえ、年度計画を上回っていると判断した。
- ⑦ 受託研究等の契約の簡素化や迅速化、料金支払方法の多様化等、顧客の目線で利便性向上を進めたといえ、年度計画を上回っていると判断した。
- ⑧ ものづくり基盤技術を支える技術者を育成し、今後成長が期待される技術分野に求められる高度専門人材の育成にも、大学等の外部機関と連携して取り組んだといえ、既存顧客の再訪問を積極的に行うことで継続支援に努め、産技研利用が企業に貢献した成果を「見える化」するための成果事例集を作成したことは、年度計画を上回っていると判断した。
- ⑨ 積極的に研究成果の情報発信を行った成果は、各支援業務の実績として表れているといえ、年度計画を上回っていると判断した。
- ⑩ 「ものづくりリエゾンセンター」を中心に、関係機関との連携や顧客拡大につなげるだけでなく、産学官連携を進めるとともに、地域連携による社会貢献も行っていることから、年度計画を上回っていると判断した。

以上、18項目中10項目について、目標以上の成果を上げているほか、他の項目においても中期計画を着実に進捗していることから、大項目評価としては、A評価（「計画どおり進捗」している）が妥当であると判断した。

評価結果	S 特筆すべき 進捗状況	A 計画どおり	B おおむね計画ど おり	C やや遅れている	D 重大な改善事項 あり
------	--------------------	------------	--------------------	--------------	--------------------

2 「業務運営の改善及び効率化」に関する大項目評価

評価結果と判断理由

- 小項目評価の集計結果では、A評価（「計画どおり」進捗している）となる。
- 経営企画室が中心となって理事会、経営会議、四半期報告会などの各種会議を運営する中で、重要な方針の決定や業務進捗の管理を行い、適切に組織をマネジメントした。
「人事評価の人事・給与への反映」については、平成26年度より本格実施した法人独自の人事評価制度を引き続き実施した。また、「物品購入の負担軽減」については、消耗品等を総務課で取りまとめて購入手続きを行う「集約発注制度」を、27年度新たに試行実施し、発注にかかる事務の効率化を図ったことから、大項目評価としては、A評価（「計画どおり進捗」している）が妥当であると判断した。

評価結果	S 特筆すべき 進捗状況	A 計画どおり	B おおむね計画 どおり	C やや遅れている	D 重大な改善事項 あり
------	--------------------	------------	--------------------	--------------	--------------------

3 「財務内容の改善」に関する大項目評価

評価結果と判断理由

- 小項目評価の集計結果では、A評価（「計画どおり」進捗している）となる。
- 収入増加に向けた取組が効果を上げ、前年度比で自己収入が約6,700万円増、事業収入が約1,300万円増という成果を得た。その結果、当期末処分利益として、約8,900万円を計上できたことから、財務内容の改善を着実に進めていることから、年度計画を上回っており、大項目評価としては、A評価（「計画どおり進捗」している）が妥当であると判断した。

評価結果	S 特筆すべき 進捗状況	A 計画どおり	B おおむね計画 どおり	C やや遅れている	D 重大な改善事項 あり
------	--------------------	------------	--------------------	--------------	--------------------

4 「その他業務運営に関する重要事項」に関する大項目評価

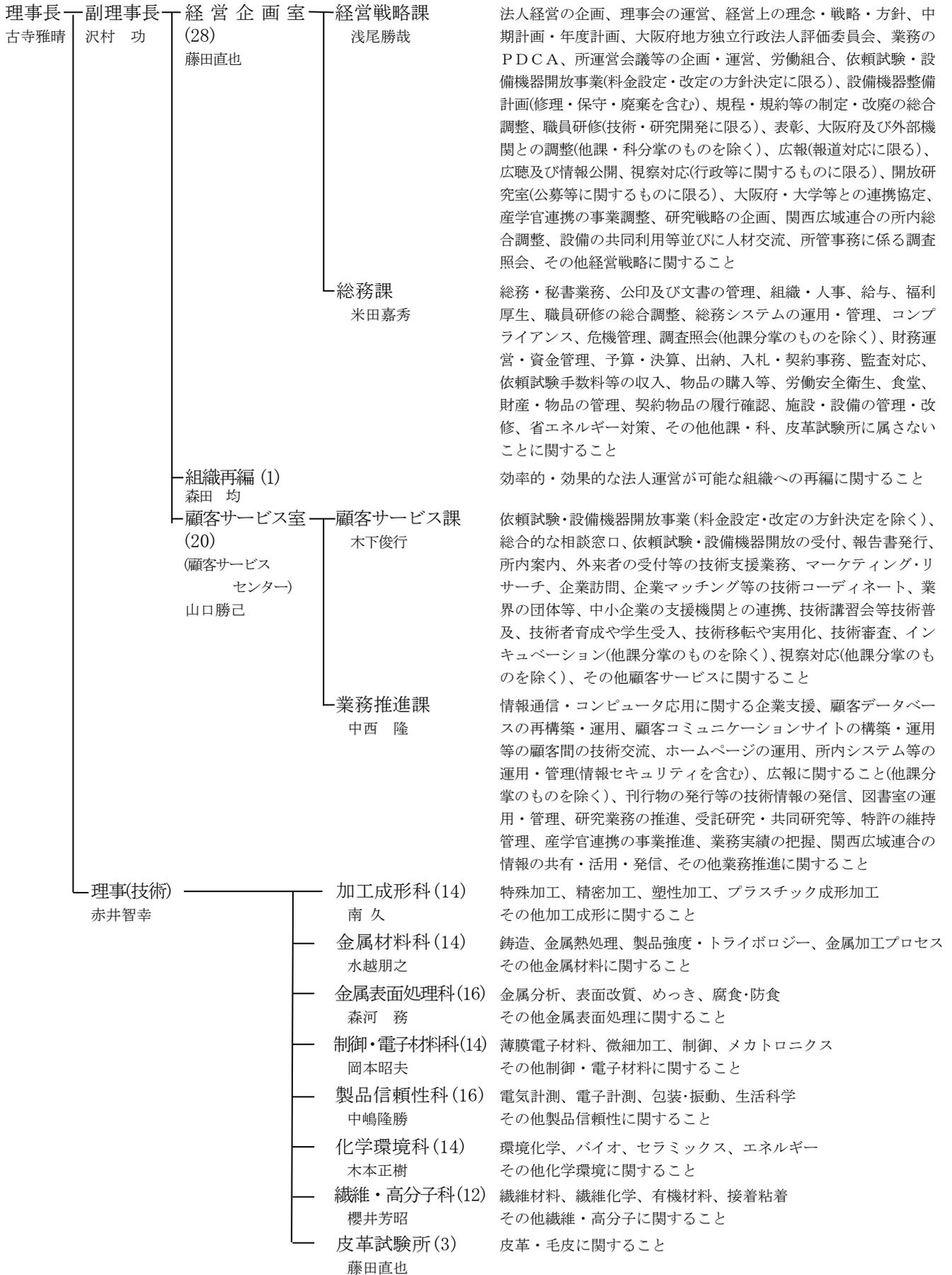
評価結果と判断理由

- 小項目評価の集計結果では、A評価（「計画どおり」進捗している）となる。
- 「施設の計画的な整備活用」については、改修計画に基づく施設整備を進めるとともに、皮革試験所が、和泉所在の他科との連携や機器の利用によって、より高度かつ多様な技術支援が行えるよう機能集約に取り組んだ。
また、設備機器について、導入・保守点検ともに計画的に実施し、安全衛生管理等についても、発生したリスク管理事例の原因を分析の上、防止策を講じた。さらに、「コンプライアンスの徹底」については、全職員を対象としたセルフチェックや研修等を実施し、モラルの向上及び法令順守の徹底を図った。「個人情報保護および情報セキュリティ」については、研修を実施する中で、職員の意識向上を図った。さらに、リスク管理上の規定順守を徹底したことから、大項目評価としては、A評価（「計画どおり進捗」している）が妥当であると判断した。

評価結果	S 特筆すべき 進捗状況	A 計画どおり	B おおむね計画 どおり	C やや遅れている	D 重大な改善事項 あり
------	--------------------	------------	--------------------	--------------	--------------------

2. 組織と業務

(1) 組織と業務



(2) 職員の配置

平成28年3月31日現在

理事長 古寺 雅晴 副理事長 ■沢村 功(兼マネージャー(上席総括)) 理事(技術) ●赤井 智幸(兼マネージャー)
(非)監事 植村 弘樹 (非)監事 小島 康秀

【経営企画室】 室長 ●藤田 直也 【28:事◇2 ●3 事▲3 ○2 事△8 事▽7 主事 3】(兼:事▽3) 【(人)3 (非)5】

【経営戦略課】 課長 ●浅尾 勝哉

◇田中 秀穂 ●垣辻 篤 ▲江口 孝司 ○竹田 裕紀 ○松永 崇 ▽森 雄彦 北野 景子 (兼)▽小山田 稔
(非)南 努(研究顧問) (非)四谷 任(産学官連携コーディネータ) (非)佐近 由佳(事務補助)

【総務課】 課長 ◇米田 嘉秀(兼マネージャー)

[総務グループ] ▲磯 誠 △寺本 純子 △賀川 直敏 △庄司 泉 △松岡 喬 ▽樋口 久美子 下嶋 ひかる
(非)橋川 裕子(事務補助) ▽山田 敏文(皮革) (兼)▽宮崎 逸代

[管理グループ] ▲小林 仁 △並田 克三 △金村 吉高 ▽安陵 武文 ▽小山田 稔 ▽松浦 孝彰 ▽野久保 祐樹 中川 愛
(兼)▽堀内 葉子 (人)西山 英美 (人)尾原 由佳 (人)戸田 祐子 (非)小田 正明(技術専門スタッフ)

【組織再編】 【1:●1】(兼:●3、事▲1)

●森田 均 マネージャー(組織再編担当) (兼)▲江口 孝司 (兼)●中西 隆 (兼)●水越 朋之 (兼)●垣辻 篤

【顧客サービス室】 室長 ●山口 勝己 ◇米田 嘉秀(マネージャー兼総務課長)

【20:●4 ○2 ○5 研究員1 事▽1 再雇用7(うち○2)】(兼:事◇1) 【(人)1 (非)8】

【顧客サービス課】 課長 ●木下 俊行

●岩崎 和弥 ◎久米 秀樹 ○谷口 正志 ○渡辺 義人 ▽堀内 葉子 ○(再)大山 博 ○(再)石倉 信作
(再)日下 忠興 (再)浅澤 英夫 (再)菅井 實夫 (非)嶋田 哲雄(技術連携スタッフ) (非)篠原 哲朗(技術連携スタッフ)
(非)藤井 正秋(技術連携スタッフ) (非)石神 逸男(産学官連携コーディネータ) (非)稲葉 智恵美(司書) (非)大井陽子(事務補助)
(非)辻野 佳代子(事務補助) (人)藤原 真波

【業務推進課】 課長 ●中西 隆

◎宮崎 克彦 ○中辻 秀和 新井 美絵 (再)近藤 敬 (再)野口 修一 (非)田中 祐美子(事務補助)
[情報通信 担当]○新田 仁 ○平松 初珠 西野 淳

【加工成形科】 科長 ●南 久 【15:●1 ○2 ○8 研究員4】【(非)2】

[特殊加工・精密加工 担当] ◎足立 和俊 ○本田 索郎 ○萩野 秀樹 ○安木 誠一 ○渡邊 幸司 山口 拓人
柳田 大祐 川村 誠 (非)永田 芳樹(技術専門スタッフ)

[塑性加工・プラスチック加工 担当] ◎白川 信彦 ○吉川 忠作 ○奥村 俊彦 ○中本 貴之 ○四宮 徳章 木村 貴広
(非)五福 伊八郎(技術専門スタッフ)

【金属材料科】 科長 ●水越 朋之 【14:●1 ○2 ○7 研究員2】(兼:研究員1) 【(非)1】

[鑄造・金属熱処理・トライボロジー 担当] ◎武村 守 ○星野 英光 ○松室 光昭 ○横山 雄二郎 ○道山 泰宏
○濱田 真行 柴田 顕弘 (兼)新井 美絵

[製品強度・金属加工プロセス 担当] ◎小栗 泰造 ○森岡 亮治郎 ○平田 智丈 ○田中 努 内田 壮平
(非)川端 敦(技術専門スタッフ)

【金属表面処理科】 科長 ●森河 務 【16:●1 ○2 ○9 研究員4】【(非)1】

[金属分析・表面改質 担当] ◎三浦 健一 ○上田 順弘 ○山内 尚彦 ○塚原 秀和 ○足立 振一郎 ○岡本 明
○柴川 元雄 小島 淳平

[めっき・腐食・防食 担当] ◎中出 卓男 ○左藤 眞市 ○西村 崇 ○長瀧 敬行 斉藤 誠 林 彰平 佐谷 真那実
(非)永畑 俊洋(技術専門スタッフ)

【制御・電子材料科】 科長 ●岡本 昭夫 【14:●1 ◎3 ○6 研究員4】【(非)4】

[薄膜電子材料・微細加工 担当] ◎寛 芳治 ◎宇野 真由美 ○田中 恒久 ○佐藤 和郎 ○村上 修一 ○山田 義春
 近藤 裕佑 中山 健吾 (非)濱本 睦(技術専門スタッフ) (非)田村 智子(技術専門スタッフ) (非)車 溥相(技術専門スタッフ)
 (非)竹谷 純一(研究顧問)
 [電子システム・メカトロニクス 担当] ◎北川 貴弘 ○朴 忠植 ○大川 裕蔵 金岡 祐介 喜多 俊輔

【製品信頼性科】 科長 ●中嶋 隆勝 【16:●1 ◎2 ○8 研究員5】【(非):1】(兼:(非)1)

[電気・電子計測 担当] ◎松本 元一 ○田中 健一郎 ○石島 悌 ○伊藤 盛通 山東 悠介 岩田 晋弥
 (非)源 光一(技術専門スタッフ)
 [包装・振動衝撃・生活科学 担当] ◎山本 貴則 ○出水 敬 ○袖岡 孝好 ○片桐 真子 ○平井 学 ○津田 和城
 細山 亮 木谷 亮太 堀口 翔伍 (兼)(非)小田 正明(技術専門スタッフ)

【化学環境科】 科長 ●木本 正樹 【14:●1 ◎2 ○6 研究員5】【(非)2】

[環境化学・バイオ 担当] ◎中嶋 陽一 ○増井 昭彦 ○小河 宏 ○吉岡 弥生 ○井川 聡 ○林 寛一
 (非)田中 寿昭(技術専門スタッフ)
 [セラミックス・エネルギー 担当] ◎稲村 偉 ○長谷川 泰則 大山 将央 山口 真平 園村 浩介 尾崎 友厚 陶山 剛
 (非)出張 一博(技術専門スタッフ)

【繊維・高分子科】 科長 ●櫻井 芳昭 【12:●1 ◎2 ○4 事▽1 研究員4】

[繊維材料・繊維化学 担当] ◎喜多 幸司 ○日置 亜也子 ○西村 正樹 陰地 威史 森 隆志 山下 怜子 ▽宮崎 逸代
 [有機材料・高分子材料 担当] ◎館 秀樹 ○井上 陽太郎 ○中橋 明子 田中 剛

【皮革試験所】 所長 (兼)●藤田 直也 【3:○1 再雇用2 (○1)】(兼:●1、▽1)【(非)1】

(兼)▽山田 敏文
 [皮革・毛皮 担当] ○道志 智 ○(再)稲次 俊敬 (再)田原 充 (非)吉川 章江(技術専門スタッフ)

■: 部長級 ◆: 次長級 ●: 総括研究員 ◇: 課長級 ▲: 課長補佐級 ◎: 主幹研究員 ○: 主任研究員 △: 主査級
 ▽: 副主査級 (再): 再雇用職員 (兼): 兼務 (人): 人材派遣 (非): 非常勤職員

職種 職階	理事 長	事務職						研究職					合計
		部長級 (副理事長)	課長級	課長 補佐級	主査級	副主査級 及び一般	小計	総括 研究員級 *	主幹 研究員級	主任 研究員級	研究員 級	小計	
職員	1			1	4	7	13	16	17	57	29	119	133
再雇用										3	6	9	9
任期付											1	1	1
府派遣		1	2	2	2	5	11						11
計	1	1	2	3	6	12	24	16	17	60	36	129	154

*理事1名を含む

人材派遣: 4名

非常勤職員: 27名(監事2、研究顧問2、技術専門スタッフ12、技術連携スタッフ3、産官学連携コーディネーター2
 司書1、事務補助5)

3. 研究業務

当所では府内の中小企業が強みを持つ産業分野において、更なる基盤技術力高度化を目指して研究開発を行うとともに、得られた成果は、研究発表会、各種学会・研究会での発表、各学協会への報文投稿等を行っている。また、国や各種財団等の提案公募型の研究開発事業に積極的に応募し、外部資金の獲得を目指すとともに、研究員のレベルアップを図っている。

研究業務はそのステージを明確にするため、特別研究、プロジェクト研究、発展研究、基盤研究、企業・大学等との共同研究の5種類に分類して以下のとおり実施した。

(1) 特別研究 (49件)

今後の府内企業又は法人の技術力の発展に極めて重要であると思われる研究で、国、独立行政法人、特別法により設立された特殊法人、民法第34条に規定する公益法人等の補助事業又は委託事業の指定を受けた研究。

《戦略的基盤技術高度化支援事業「サポイン」》

我が国製造業の国際競争力の強化と新たな事業の創出を目指し、中小企業のものづくり基盤技術(casting, 鍛造, 切削, めっき等)に資する革新的かつハイリスクな研究開発等を促進することを目的とする研究。

[題目] 半導体製造用 CMP パッドコンディショナーへのアモルファスクロムめっき皮膜形成技術の開発

[期間] 25.10.1~28.3.31

[担当者] 金属表面処理科: 中出卓男、森河 務、林 彰平
長瀧敏行、小島淳平、岡本 明、斉藤 誠

[成果の概要] アモルファスクロムめっきは、当所で開発されたもので、高い硬さを有し、皮膜のクラックがなく、耐食性に優れためっき皮膜である。本研究では、半導体製造に必要な CMP パッドコンディショナーの表面保護膜としてアモルファスクロムめっきの適用を検討し、その製品化を支援した。めっき試作品は、従来品に比べて、研磨スラリーに対する耐食性が高く下地保護性を十分に発揮するとともに、耐磨耗性にも優れ、製品の耐久性を向上できた。また、量産にあたって必要となるめっき浴の安定化と管理の技術開発も進め、国際特許を出願した。

[題目] 「新規なダイヤモンド接合技術を開発し、革新的機能と低価格を備えたCMPコンディショナーの開発に適応する」の開発

[期間] 26.9.17~29.3.15

[担当者] 金属材料科: 武村 守、濱田真行、内田壮平
加工成形科: 萩野秀樹、四宮徳章

[成果の概要] ダイヤモンドろう付け接合部の強度シミュレーションをするために活性銀ろう材について室温から 600°Cまでの機械的物性や熱膨張率の測定を行った。また 活性銀ろう材とニッケルろう材の黒鉛に対する濡れ性や金属の溶解性などを調査し、市販材料を用いることを想定した場合にサポイン提案工法で使用可能な材料の選定を行った。

[題目] 熱可塑性樹脂部材の均一微細発泡による高強度・軽量化を可能とする高性能発泡剤の開発

[期間] 26.10.1~29.3.31

[担当者] 繊維・高分子科: 櫻井芳昭、中橋明子

[成果の概要] 発泡・熱可塑性樹脂部材における耐久性の制御技術を確立するために、熱可塑性樹脂成型物の耐候性試験を実施した。通常のポリプロピレン(PP)を発泡させた試験片を用い、耐候性の加速試験を行った結果、目標とする耐久性が得られないことが確認された。次に「耐熱老化剤を混合したPP」、ならびに「耐熱老化剤、紫外線吸収剤、および耐候剤を混合したPP」の検討を行った。その結果、これらの樹脂成型体は、耐候試験後も外観変化による樹脂の劣化は見られず、引張強度に関しても目標値以上を保持していることがわかった。

[題目] 高アスペクト比ステンレス薄肉缶、トランスファ高速・高効率温間絞り工法の開発

[期間] 27.9.10~28.3.4

[担当者] 加工成形科: 四宮徳章、白川信彦

[成果の概要] 第一絞りの深さを最大限に深くする温度分布(温度勾配)の、シミュレーションによる導出について重点的に実施し、使用するプレス機の最大成形高さを達成できる素材の温度分布をシミュレーションにより求めた。

[題目] レーザ粉体肉盛溶接と3次元摩耗測定による耐久性に優れた破砕機刃物の補修方法の開発

[期間] 27.9.26~28.3.31

[担当者] 加工成形科: 萩野秀樹、山口拓人

[成果の概要] 3種類の粉体についてレーザクラディングの基礎研究を行った。レーザパワーを1.0~2.0kW、溶接速度を2.5~15mm/s、粉体供給装置の指令値を0.5~9(大きいほど粉体供給量が多い)の間で変化させて平板上にレーザクラディングを行い、肉盛条件とクラディング厚さの関係についての基礎データを取得した。その結果、0.5~2.5mmのクラディング厚さの制御を実現した。また、硬さ試験、摩耗試験に供するための試料を作製した。

《先導的産業技術創出事業(若手研究グラント)》

我が国の将来の産業技術力を支える革新的な産業技術シーズの創出と、それを担う次世代人材の育成を目的とし、産学官連携の集中研究拠点と連携した「拠点連携研究」や、グリーン・イノベーション及びライフ・イノベーションのための「課題解決研究」を行う大学・公的研究機関に所属する若手研究者（個人又はチーム）に対する助成研究。

[題目] 強誘電体 MEMS による高効率振動発電素子の開発

[期間] 23. 10. 1~27. 9. 30

[担当者] 制御・電子材料科：村上修一、佐藤和郎

金属表面処理科：中出卓男、長瀧敬行

製品信頼性科：中嶋隆勝

[成果の概要] 今後の IoT(もののインターネット)社会実現に向けて、センサモジュール向け小型電源として MEMS 振動発電デバイスが期待されている。本研究では、小型化に有利な圧電方式に着目し、圧電薄膜材料として Pb(Zr, Ti)O₃ の代替となり得る非鉛 BiFeO₃ (BFO) を見出した。MEMS 微細加工技術を使って、BFO 薄膜を Si 片持ち梁上に搭載し、振動発電素子の試作を行った結果、同素子の単位面積当たりの発電性能は世界最高レベルを達成した。

《戦略的省エネルギー技術革新プログラム》

我が国における省エネルギー型経済社会の構築及び産業競争力の強化に寄与することを目的とする研究。

[題目] 革新的高性能有機トランジスタを用いたプラスチック電子タグの開発

[期間] 27. 4. 1~29. 3. 31

[担当者] 制御・電子材料科：宇野真由美、金岡祐介

田中恒久、村上修一、車 溥相、中山健吾、近藤裕倫

[成果の概要] 物流の温度管理に用いるためのフレキシブル温度センサとその読み出し用有機回路について、各要素のプロセス条件の確立と構造を決定し、原型モデル開発を完了した。封止技術を検討することにより、冷蔵・冷凍温度でもセンサ動作可能であることを実証した。また有機半導体トランジスタを用いた多ビット A/D 変換回路について、いくつかの回路方式を検討し、3bit 8 値の区別が可能な逐次型 A/D 変換回路の動作を実現した。プラスチック基板上でもデバイス作製を行い、ガラス基板上と同等の特性を得た。

《戦略的創造研究推進事業先端的低炭素化技術開発》

今後の温室効果ガスの排出量を大幅に削減し、明るく豊かな低炭素社会の実現に大きく貢献する技術を創出するための挑戦的な研究開発を推進する事業

[題目] 電解質層の薄層化技術

[期間] 25. 11. 1~31. 3. 31

[担当者] 繊維・高分子科：櫻井芳昭

化学環境科：長谷川泰則、園村浩介、稲村 偉

[成果の概要] 全固体リチウム電池のエネルギー密度・出力特性を向上させるうえで、固体電解質層の厚さをできる限り薄くすることは重要である。そこで、本研究では、固体電解質層の薄層化技術の確立を目指した。薄層化に適した固体電解質の選択や湿・乾式法等の作製プロセス検討により、高イオン伝導性固体電解質シートの開発に成功した。同シートを用いてフルセル型全固体電池を試作し、その特性を評価したところ、エネルギー密度を大きく向上させることができた。

《戦略的イノベーション創造プログラム(SIP)》

総合科学技術・イノベーション会議が自らの司令塔機能を発揮して、府省の枠や旧来の分野の枠を超えたマネジメントに主導的な役割を果たすことを通じて、科学技術イノベーションを実現するために新たに創設するプログラム。

[題目] 三次元異方性カスタマイズ化設計・付加製造拠点の構築と地域実証

[期間] 26. 10. 2~28. 3. 31

[担当者] 加工成形科：中本貴之、南 久、木村貴広

白川信彦、四宮徳章、吉川忠作、萩野秀樹、山口拓人
顧客サービス室：山口勝己

[成果の概要] 新規参入支援候補企業の公募・認定要領を制定し、「企業抽出とカスタム新市場」に対する基準として、新規参入支援すべき候補企業を「地域実証企業」と定め、定義が完了した。また、大阪大学あるいは当所の両機関による多面的かつ包括的な支援体制を構築する仕組みを整えた。ホームページ、パンフレット以外に、各方面への広報活動を実施するとともに、各種機関との共催によるセミナーや講演会を精力的に開催するなど、多彩なアウトリーチ活動により、複数社の地域実証企業を抽出した。

[題目] 新溶射技術の実用化技術確立と耐食性加速試験及び実環境評価

[期間] 26. 10. 1~31. 3. 31

[担当者] 金属表面処理科：足立振一郎

[成果の概要] インフラ構造物の防食溶射皮膜として、現在施工されている Al および Al-Mg 合金溶射皮膜に合金元素を添加することで、長期防食性能および密着力など信頼性の向上を検討している。その結果、合金元素を添加することで、溶射皮膜の密着力は添加前とほぼ同程度の強度が得られた。また、長期防食性能に関しては、複合サイクル試験で現在評価を行っている。

[題目] インフラ構造材料研究拠点の構築による構造物劣化機構の解明と効率的維持管理技術の開発

[期間] 27. 6. 18~31. 3. 31

[担当者] 金属表面処理科：左藤眞市

[成果の概要] アルカリ環境での鉄の腐食メカニズムを解明するために、簡単な計算モデルを用いて反応分子動力学計算を行った。今年度は、使用した計算ソフトウェア(ReaxFF)の特徴を把握することを目標として、京都大学内のワークステ

ーションを用いて計算を実施した。その結果、大型計算機を用いて、目的としているアルカリ腐食環境をモデリングした腐食反応のシミュレーションを行うための課題を把握することができた。

《研究成果最適展開支援事業(A-STEP)》

大学・公的研究機関等で生まれた研究成果を基にした実用化を目指すための幅広い研究開発フェーズを対象とした技術移転支援制度による研究。

[題 目] 放電加工による PCD ダイシングブレードの微細・精密加工技術の開発

[期 間] 27. 2. 1~28. 1. 31

[担当者] 加工成形科：渡邊幸司、柳田大祐、南 久
制御・電子材料科：北川貴弘、喜多俊輔

[成果の概要] 超純水中での PCD ブレードの放電ドレッシング技術の開発、およびダイシング装置上でブレードの切れ刃を再生する放電ドレッシングユニットの開発について検討した結果、比較的シンプルな構成で高精度な加工が可能な微細放電ドレッシングユニットの試作に成功し、超純水中で PCD ブレードのドレッシングが可能であることを示した。本ドレッシングによって、PCD ブレードの回転振れを $\pm 1\sim 2\mu\text{m}$ に修正でき、摩耗した切れ刃を初期状態に再生することができ、ブレードの切れ刃を繰り返し再生することが可能になったため、PCD ブレードの大幅な長寿命化を実現することができた。

《ナノテクノロジープラットフォーム事業》

ナノテクノロジープラットフォームにおける先端的研究設備をより多くの方に積極的に利用することを目的として、イノベーション創出のための新しい芽の発掘や今後の研究・開発の進展を期待し得る課題に対して支援を行う「試行的利用」事業。

[題 目] ナノファイバー状芳香族ポリアミドと溶媒との分子間相互作用の解明

[期 間] 27. 6. 30~28. 3. 3

[担当者] 化学環境科：吉岡弥生

[成果の概要] これまで作製には成功していた芳香族ポリアミドナノファイバーではあるが、その物性や形成メカニズムについてはその多くが不明であった。そこで、本研究ではナノテクノロジープラットフォーム事業試行的利用を活用し、当所では所有していない装置を用い測定および解析を行った。その結果、本ナノファイバーの形成においては溶媒と高分子が錯体を形成することが分かった。また、これらは溶媒の蒸発に伴い、その構造や特性が大きく変化した。

《NEDO 新エネルギーベンチャー技術革新事業(燃料電池・蓄電池)》

再生可能エネルギー分野の重要性に着目し、中小企業等(ベンチャーを含む)が保有している潜在的技術シーズを基にした技術開発を、技術や事業化の面での優位性や独自性等の観点から選抜・育成し、事業化を見据えた技術開発支援。

[題 目] イオンビーム照射による固体高分子形燃料電池用セパレータ向導電性炭素膜形成技術開発

[期 間] 27. 9. 18~28. 9. 30

[担当者] 金属表面処理科：三浦健一

[成果の概要] 国立研究開発法人新エネルギー・産業技術総合開発機構(NEDO)の委託事業である「新エネルギーベンチャー技術革新事業/新エネルギーベンチャー技術革新事業(燃料電池・蓄電池)」に採択された「イオンビーム照射による固体高分子形燃料電池用セパレータ向導電性炭素膜形成技術開発」の助言・指導者として、研究推進委員会において「DLC 膜の基礎と各種評価法概論」と題する講演を行うとともに、DLC の各種評価試験について助言を行った。

《NEDO 低炭素社会を実現するナノ炭素材実用化プロジェクト》

カーボンナノチューブ、グラフェン、フラーレン等のナノ炭素材料と既存材料を混合することで、今までにない革新的な材料の開発に取り組み、加えて、安全性・分散体評価技術を開発することで、産業界における実用化の加速を目指す事業。

[題 目] CNT と銅等金属材料またはセラミックスをマトリックスとした複合材料の開発

[期 間] 27. 4. 1~28. 3. 31

[担当者] 化学環境科：尾崎友厚、園村浩介、木本正樹
経営戦略課：垣辻 篤

[成果の概要] スーパーグロース法によって合成された単層カーボンナノチューブ(SWCNT)を用いてアルミナをマトリックスとした複合材料を作製した。作製方法を調整した結果、SWCNT 0.5wt%添加アルミナ粉末を用いて、放電プラズマ焼結により焼結密度 97%以上の緻密な複合セラミックスが作製できた。作製した複合セラミックスの導電率は約 10^{-1}S/cm であり、一方、熱伝導率は最大 34.5W/mK を示し、SWCNT の添加によって一定の特性の向上が見られた。

《NEDO 中堅・中小企業への橋渡し研究開発促進事業》

中堅・中小・ベンチャー企業(以下、「中小企業等」という)が、橋渡し研究機関から技術シーズの移転をうけてビジネスにつなげることや、中小企業等が保有する技術を橋渡し研究機関の能力を活用して迅速かつ着実に実用化することを通じて、自社の技術力向上や生産方法等の革新等を実現することを支援する事業

[題 目] 有機半導体単結晶の巨大ひずみ応答を用いた人体動作センシング(2015年度フェーズ1)

[期 間] 27. 11. 1~28. 1. 15

[担当者] 制御・電子材料科：宇野真由美、中山健吾
金岡祐介

[成果の概要] 有機圧力センサ素子とその読み出し回路について、基本的なプロセス技術の確立とトランジスタ1素子の特性評価を行った。回路設計のための基礎データを取得し、今後のAD変換回路開発やセンサ素子の設計のための指針となるデータを得た。また、AD変換回路の要となるコンパレー

タ素子について2種類の回路方式について検討し、各方式の優位性、歩留まり等についてデータを得、適した回路方式について決定した。今後は、これらの基礎データを元に、AD変換回路の設計と多ビット化、センサのアレイ化について引き続き検討を行う。

[題目] 有機半導体単結晶の巨大ひずみ応答を用いた人体動作センシング(2015年度フェーズ2)

[期間] 28. 1. 16~28. 3. 20

[担当者] 制御・電子材料科: 宇野真由美、中山健吾
金岡祐介

[成果の概要] フレキシブルなひずみセンサの作製プロセスの確立を目指して、作製工程の歩留まり改良のための検討と、プラスチック基板上でのトランジスタ素子の作製について検討を行った。1素子についての荷重印加測定を行い、基本動作の確認をするとともに、今後の評価システム構築についての課題抽出を行った。また、A/D変換回路の多ビット化に向けて、並列処理型のA/D変換回路を検討し、3つのコンパレータ素子を組み合わせた回路を用いて、2bitの多値読み取り動作を実現させた。今後は多ビットセンサ出力の実証を行う計画である。

《研究成果展開支援事業マッチングプランナープログラム「探索試験」》

マッチングプランナーあるいは産学連携コーディネーターが把握した企業ニーズを解決するために、対象とする大学シーズが適しているか否かの検証、大学等の保有する知的財産の技術移転可能性の試験研究を支援するもの。

[題目] 簡便にエロージョン腐食速度を予測できる評価手法の開発

[期間] 27. 10. 1~29. 3. 31

[担当者] 金属表面処理科: 左藤真市、西村 崇、斉藤 誠
佐谷真那実

[成果の概要] JSTによるマッチングプランナープログラム「探索試験」の採択を受けて実施。マッチング企業先のエロージョン腐食環境のフィールド調査に時間を要した結果、実地エロージョン腐食試験の試験条件の策定が計画より遅れた。しかし、この実地エロージョン腐食試験の試験条件に目途がつき、次年度から試験を行う予定である。また、実験室レベルの溶液流れ中での電気化学測定装置の設計は計画どおり進めており、次年度から実験を進める予定である。

[題目] 電解処理法を用いた金属空気二次電池用正極の創製

[期間] 27. 10. 1~28. 9. 30

[担当者] 金属表面処理科 西村 崇、中出卓男、斉藤 誠

[成果の概要] 当所が開発してきた電解処理法を応用して、金属空気二次電池の正極触媒層の形成に取り組んだ。本研究では、電解液中に炭素微粒子を分散させることによる白金ナノ粒子と炭素粒子を同時析出させた触媒層の創製法を新たに検討した。その結果、触媒の電池放電特性や耐久性は、白金

ナノ粒子や炭素粒子の析出状態に大きく影響を受けことがわかった。また、作製条件を最適化することで、初期特性および充放電10サイクル後の正極触媒特性の目標値(0Vと-0.2V(vs. Hg/HgO))が達成できる可能性を見出した。

[題目] 温度補償素子集積型高温小型オイルレス圧力センサの作製

[期間] 27. 10. 1~28. 9. 30

[担当者] 制御・電子材料科: 筑 芳治、佐藤和郎、岡本昭夫
金属材料科: 小栗泰造

[成果の概要] TiO₂ 感応層作製時の酸素流量を0.050sccmとして、絶縁膜付金属ダイヤフラム上にSiC/TiO₂/SiC積層型歪抵抗薄膜を作製し、圧力センサの試作および室温~400°Cの温度範囲で特性評価を行った。その結果、出力電圧(Vspan≥5mV)および出力電圧の温度微分係数(TCVspan:0~1000ppmFS/K)は目標値を満足したが、ゼロ点電圧の温度微分係数(TCVzero:±±300ppmFS/K)は温度サイクル毎のばらつきが大きく、ポストアニール処理等の改善が必要であることがわかった。

[題目] 確率分布の歪度を考慮したランダム振動試験方法の開発

[期間] 27. 10. 1~28. 9. 30

[担当者] 製品信頼性科: 細山 亮
制御・電子材料科: 朴 忠植

[成果の概要] 走行中の車体における振動環境では、道路の凹凸などの影響により、車体を上に突き上げるような上下非対称となる振動が発生する。それに対し、現在行われているランダム振動試験では、上下非対称となる衝撃的な振動を再現することができなかった。そこで本研究では、確率分布の非対称性を表す統計量である歪度を考慮したランダム振動生成法の構築に向けて事前検討を行った。その結果、フーリエ変換における位相を制御することで、上下非対称な振動が生成できることを確認することができた。

[題目] ゲル微粒子を用いたポリマーブレンド型薬剤制御放出材料における放散挙動の把握とその改良

[期間] 27. 10. 1~28. 9. 30

[担当者] 化学環境科: 木本正樹、林 寛一
繊維・高分子科: 喜多幸司

[成果の概要] 3種類のゲルおよびゲル微粒子を調製し、4種類の精油モデル化合物(リモネン、 α -ピネン、酢酸リナリル、リナロール)に対する膨潤度が異なることを明らかにした。モデル化合物を含浸させ膨潤させたゲルについて、モデル化合物の放散持続性の傾向を確認するため、ゲルを設置した密閉容器に、一定流量の清浄空気を連続的に通気する方法(ワンパス法)を採用した。所定期間後におけるゲルからのモデル化合物の放散の経時変化を測定した結果、モデル化合物による膨潤が大きいゲルについて、特に酢酸リナリルの保持性能が高いことがわかった。

[題 目] 金属粉末積層造形法を利用したラティス構造を有する高排熱ヒートシンクの開発

[期 間] 28. 1. 29～29. 1. 31

[担当者] 加工成形科：中本貴之、四宮徳章、木村貴広
化学環境科：大山将央、山口真平

[成果の概要] 研究が開始したばかりであり、今年度は、想定中の実製品に搭載する場合、小型ヒートシンクに求められる特性について企業からヒアリングを実施した。また、積層造形法で作製したラティス構造体の排熱性能評価(熱交換量の測定方法)について、研究メンバー間で協議した。

[題 目] 線径100 ミクロン極細糸半田の大幅な歩留まり向上

[期 間] 28. 1. 29～29. 1. 31

[担当者] 金属材料科：濱田真行

[成果の概要] Sn-3Ag-0.5Cuの組成を有する半田材は、組織中に存在する第二相粒子が微細であるほど強度が上昇する。そこで、本年度は水冷鋳造で可能な限り急冷した半田材(急冷鋳造材)の準備を行った。次年度から、急冷鋳造材の組織観察と強度測定を実施し、第二相粒子の微細化が強度向上に寄与しているか判断する。

[題 目] 環境に配慮した鉄鋼の簡便なナノメートルオーダー防錆処理の開発

[期 間] 28. 1. 29～29. 1. 31

[担当者] 金属表面処理科：佐谷真那実、左藤眞市

[成果の概要] 気化性防錆剤を用いた気相中での不動態化処理における処理条件の最適化を目的として、電気化学的評価方法について検討した。まず、既存の水溶液浸漬法(亜硝酸イオンを含む水溶液に浸漬する方法)で作製した不動態化処理サンプルを用いて評価条件および目標性能値(自然電位)を決定した。次に、気化性防錆剤における処理条件(温度、湿度、時間、防錆剤添加量を変数)の検討を行い、上述の評価条件を用いて不動態化の効果の有無を確認した。

《科学研究費補助金》

人文・社会科学から自然科学まで全ての分野にわたり、基礎から応用までのあらゆる「学術研究」(研究者の自由な発想に基づく研究)を格段に発展させることを目的とする「競争的研究資金」であり、ピア・レビューによる審査を経て、独創的・先駆的な研究に対して日本学術振興会が助成を行う研究。

[題 目] ステンレス溶射皮膜におけるS相の耐腐食性の改善と硬化機構の解明

[期 間] 25. 4. 1～28. 3. 31

[担当者] 金属表面処理科：足立振一郎、上田順弘、柴川元雄

[成果の概要] コールドスプレー溶射装置を用いて SUS316L 溶射皮膜を作製したが、成膜時の加工硬化により粒子の塑性変形が妨げられるため、気孔および亀裂などの欠陥が顕著に皮膜に認められた。そこで、コールドスプレーガスにヘリウムを用いたところ、緻密な溶射皮膜を形成することができた。また、723K以下の温度でプラズマ浸炭処理と窒化処理の複合

化処理をしたところ、硬さおよび耐摩耗性に優れた厚膜の拡張オーステナイト(S相)を形成できた。

[題 目] UBM スパッタ法によるイオンアシスト効果を利用した金属ガラス薄膜の膜質制御

[期 間] 26. 4. 17～29. 3. 31

[担当者] 金属表面処理科：小島淳平、三浦健一

[成果の概要] 金属ガラスは非晶質構造に起因して、室温にて高い硬さと優れた耐食性を示す。当所では、UBMS法によるイオンアシスト効果を利用した金属ガラス薄膜の膜質制御を実施しており、本年度は、UBMS法によるイオンアシスト効果が金属ガラス膜の耐食性に与える影響を調査した。各種酸性溶液中におけるアノード分極測定の結果、イオンアシスト効果により膜の耐食性が向上し、同組成のバルク材よりも優れた耐食性を示すことが明らかとなった。

[題 目] 3次元有機トランジスタを用いた有機チャネル高周波特性解明と高速デバイスの開発

[期 間] 24. 4. 2～28. 3. 31

[担当者] 制御・電子材料科：宇野真由美、山田義春
金岡祐介

[成果の概要] 有機トランジスタの動的キャリア伝導機構を明らかにするために、短チャネルトランジスタを作製して応答特性を評価した。3次元立体構造上でフォトリソグラフィを用いた立体的な微細加工を可能にし、短チャネルの3次元有機トランジスタを安定して作製することができた。従来よりも格段に高速となる20MHz以上の遮断周波数等、世界最高速の有機トランジスタ動作を実証した。整流特性については、従来用いられている遮断周波数の理論式よりも速い応答特性が得られており、時間応答特性の計算から実験とほぼ一致する計算式を提案した。

[題 目] XML コーパスからの抽出データに基づく日本語学術ライティング教材作成法の研究

[期 間] 25. 4. 1～28. 3. 31

[担当者] 製品信頼性科：石島 悌

[成果の概要] 大阪大学と共同で文書を要素に分解する手法を確立し、本手法を用いて、科学技術文書でよく用いられる表現の情報を収集し、ライティング指導法のベースを構築した。

[題 目] 高分子ナノコンポジットにおける電気トリー発生原理の解明と進展制御

[期 間] 26. 4. 1～29. 3. 31

[担当者] 製品信頼性科：岩田晋弥、石島 悌、山東悠介
伊藤盛通、堀口翔伍

[成果の概要] 高分子内に発生した電気トリーに対し、X線CTデータを用いて、フラクタル次元を導出した。コンポジット化によってトリー形状がブランチタイプからブッシュタイプへ変化することを確認した。決定論に基づくトリー進展解析を行い、材料のイオン化エネルギーが進展時間に対して重要な役割を果たすことを示した。また、鮮明なX線CT観察を

目的とし、造影剤の検討を行い、真空処理による浸漬手法を確立した。得られた知見や技術を民間企業に提供した。今後は、有機/無機界面の電子状態がトリー進展に与える影響について研究を進める。

[題 目] 振動試験の適正化に役立つ非加振方向の振動現象
 解明および試験条件導出理論の構築

[期 間] 25. 5. 1~28. 3. 31

[担当者] 製品信頼性科：津田和城、中嶋隆勝、細山 亮

[成果の概要] 輸送振動の疲労等価 PSD の算出方法について海外発表を行った。発表では、輸送振動を振動レベルごとにクラス分けしてクラスごとに蓄積疲労を算出し、それらの合計値と蓄積疲労が一致する疲労等価 PSD の算出方法について説明した。また、加振方向に加えて非加振方向の製品振動を考慮した試験条件の導出方法を検討した。その結果、非加振方向の製品振動を考慮することで、試験条件導出時の目標蓄積疲労をより適正に設定できることから、不要な加振を除いた試験条件を導出できることがわかった。

[題 目] 光透過性樹脂を用いた局所的なセラミック
 コーティング技術の開発

[期 間] 27. 4. 1~30. 3. 31

[担当者] 加工成形科：山口拓人、萩野秀樹

[成果の概要] レーザアロイングは、レーザ照射によって局所的に溶解された母材表面に他の物質を混合し、母材と異なる組成の合金層を形成させ、耐摩耗性などの機能を付与する手法である。本研究では、チタンの耐摩耗性向上を目的として、光透過性樹脂を用いてレーザアロイングを行うことにより、樹脂/チタンの界面において樹脂の熱分解によって生じた炭素との反応による炭化物の形成を試みた。その結果、最表面は酸素の混入が認められるものの、炭化物の形成が確認できた。またレーザ照射部は、摩擦係数が低く、耐摩耗性も向上することがわかった。

[題 目] 異種金属摩擦攪拌接合における中間相の瞬間的
 異常成長挙動の解明とその制御技術の確立

[期 間] 27. 4. 1~28. 3. 31

[担当者] 金属材料科：田中 努、平田智丈、内田壮平

制御・電子材料科：北川貴弘

加工成形科：安木誠一

[成果の概要] 鉄鋼とアルミニウムの異種金属摩擦攪拌接合において、接合界面に生成する金属間化合物の生成・成長挙動とそのメカニズムを明らかにすることを目的とし、接合中の工具が接合界面を通過するときの温度計測技術の高精度化の検討を行った。工具-被接合材熱電対法や、市販の高感度熱電対を用いた方法、2色放射温度計を用いた方法で検証を行った結果、放射温度計によって計測した結果が最も高い接合温度を計測することができた。

[題 目] 原子ステップ・デコレーションを用いた自己組織
 化によるグラフェン・ナノワイヤの作製

[期 間] 27. 4. 1~29. 3. 31

[担当者] 制御・電子材料科：佐藤和郎

[成果の概要] グラフェンは透明導電膜や高速トランジスタの新しい材料として期待されている。従来の作製方法としては、スコッチテープを使用した剥離法、SiC を用いた熱分解法、触媒を利用したCVD (chemical vapor deposition) 法がある。本研究では、鉛筆により紙を塗りつぶした領域にフェムト秒レーザーを照射することによりグラフェンを作製するという新規な方法を提案した。この成膜方法は、基板加熱や高価な真空装置も必要が無い簡便な手法である。作製した試料は、ラマン測定、電子顕微鏡、電気特性測定により評価した。

[題 目] 内耳蝸牛内電位駆動型の非常用電力体内給電シ
 ステムの基盤技術開発とその評価

[期 間] 27. 4. 1~30. 3. 31

[担当者] 制御・電子材料科：村上修一、佐藤和郎

[成果の概要] 本研究では、生体内の内耳蝸牛電位を利用して、体内埋め込み機器とその電源に電力を供給する非常用システムの基盤技術を開発する。当所では、MEMS 微細加工技術を使った内耳蝸牛内への刺入型マイクロ電極(ミシガンプローブ)の試作を担当した。電極保護膜の剥離という課題は残したが、当所に新規に導入した高速シリコンディープエッチング装置により寸法精度良く、またプローブ先端がシャープなミシガンプローブの形状が得られた。

[題 目] 凸型放物面鏡を用いた全方位から観測可能なホ
 ログラフィック 3D ディスプレイの研究

[期 間] 27. 4. 1~30. 3. 31

[担当者] 製品信頼性科：山東悠介

制御・電子材料科：佐藤和郎、村上修一

北川貴弘、金岡祐介

加工成形科：川村 誠

[成果の概要] 本研究ではホログラフィック 3-D ディスプレイの視域に関し、水平・垂直方向とも十分な運動視差を実現するため、凸型放物面鏡を視域拡大素子として用いる手法を提案し、実施している。第一段階として、凸型放物面鏡を作製する必要があるため、3-D プリンタや切削等により試作し、形状結果から光学シミュレーションを行い、集光特性を評価した。最終的には 0.1mm 以下のビームウェストを実現する素子を作製することができた。第二段階として、凸型放物面での反射に対応した光の回折計算アルゴリズムの開発を現在行っている。

[題 目] 保存安定性に優れたダブルトリガー型刺激応答性
 易剥離粘着技術の開発

[期 間] 26. 4. 1~29. 3. 31

[担当者] 繊維・高分子科：舘 秀樹、井上陽太郎

[成果の概要] 超音波照射により易剥離可能な機能性粘着剤の最適化を中心に行ってきた。具体的には、易剥離の際に使用する

るマイクロカプセルおよび粘着剤の耐熱性向上について検討を行った。ポリカーボネートをマイクロカプセルの外皮に用いることで120°C 1時間の耐熱性を確保することができた。熱酸発生剤を含有するマイクロカプセルに超音波照射を行うと、カプセルの破壊が起こり、熱酸発生剤の放出が確認された。現在、マイクロカプセルを含有した粘着剤の耐熱耐久性について評価を行っており、引き続き評価を実施する。

[題目] 外部刺激による可応答性を示す新規バイオベース材料の創製

[期間] 27. 4. 1~30. 3. 31

[担当者] 繊維・高分子科：井上陽太郎、館 秀樹

[成果の概要] 植物油の持つ不飽和基に対し、メルカプトエタノールとのチオール-エン反応により、新規な植物油ポリオールを合成し、フラン官能基を導入した。続いて、ビスマレイミドと溶媒に溶かし、Diels-Alder反応を進行させ、プレポリマーを得た後、硬化させることにより、ネットワークポリマーを作製した。油種とマレイミドの組み合わせによりネットワークポリマーの強度、伸びは大きく異なることが分かった。また、溶解性の高いマレイミドを用いると、フラン誘導体と混合し、キャストした後、加熱するだけで透明性を有するネットワークポリマーを得られることがわかった。

[題目] 多孔性シリカコロイド結晶による波長可変発光素子の創製とペイボルミネセンスへの展開

[期間] 27. 4. 1~30. 3. 31

[担当者] 皮革試験所：道志 智

[成果の概要] コロイド結晶を作製するための、球状シリカナノ粒子の合成条件、および合成メカニズムについて詳細に検討した。用いるシランカップリング剤の種類や天然物とシランカップリング剤のモル比などが粒子の形状に影響を及ぼすことを明らかにした。また、合成時のpHについて詳細に調べた結果、pHがある範囲にあるときのみ、球状粒子が生成することがわかり、天然物とシランカップリング剤との相互作用を明らかにすることができた。

[題目] 構成式を活用したクリープ強度に優れる0.3mass%まで低Ag化したはんだの開発

[期間] 27. 6. 1~30. 3. 31

[担当者] 金属材料科：濱田真行

[成果の概要] 本年度は、Sn-X二元合金(XはSnに固溶する元素)におけるXの含有量と耐クリープ性の指標となる流動応力(定常状態での変形応力)の関係を高温引張試験により調査した。4種類の元素Xについて、温度25°C、ひずみ速度 $0.001s^{-1}$ の流動応力を測定した。その結果、SAC305と同等以上の流動応力を示す組成が見いだされ、組織観察からも固溶強化が強く寄与していると推測された。主たる強化機構が固溶強化であるSn基合金で、SAC305と同等以上の流動応力を示す組成の報告はこれまでになく、新規性の高い合金であると考えられた。そこで、次年度はこの合金の耐クリープ性の詳細調査と特許出願を計画している。

[題目] 未利用バイオマスを活用した小型複合発電プラントの開発

[期間] 27. 8. 28~29. 3. 31

[担当者] 化学環境科：山口真平、小河 宏、大山将央
尾崎友厚

[成果の概要] 未利用バイオマス有効利用のため、小型で高効率なバイオマス発電が求められている。本研究ではダウンドラフト固定床型ガス化炉とSOFCによる小型バイオマス発電の開発を目指す。ガス化炉の運転条件と生成ガス組成との関係をシミュレートした結果、温度・原料供給量・原料組成の条件から生成ガス組成を予測できることが判明した。また、単体ガス(水素、メタン、一酸化炭素)によるSOFCの発電特性の解析結果から、水素によるSOFCのI-Vカーブを推算することができた。今後は、ガス化炉とSOFCの複合発電プロセス全体の最適条件を調べる。

《公益財団法人 JKA 公設工業試験研究所等における共同研究補助事業》

公設試が主体的に取組む研究を通し、新たな地域ものづくりや高付加価値等につながる事業など、地元企業、大学等と連携して行う共同研究(公設試が主体的に取組む共同研究)。

[題目] 高速シリコンディープエッチング装置を使ったMEMS音響センサの開発

[期間] 27. 6. 3~28. 3. 31

[担当者] 制御・電子材料科：村上修一、田中恒久
佐藤和郎、宇野真由美

[成果の概要] 公益財団法人JKA平成27年度公設工業試験研究所等における機械設備拡充事業等補助事業により当研究所に導入した高速シリコンディープエッチング装置とMEMS用設計・解析支援ソフト「MemsONE」を駆使し、特定の周波数をもつ音波にのみ振動する微小な振動板を設計し、ほぼ所望した通りの応答を示す音響センサを試作することに成功した。本研究で得られたノウハウを活用することにより、今後、設計・試作・評価の迅速化を実現することができる。

《公益財団法人天田財団研究助成》

『21世紀のものづくりの基盤』を構築する金属等様々な材料の諸特性を利用した加工に関連する独創的な研究に係る助成事業を通じて、製品の軽量化、小型化、高強度化、高機能化や製造工程における省資源化、省エネルギー化等々、金属等の加工に関する新しい科学技術の創出と研究過程において育まれる人材の育成など、産業と学術の振興に広く寄与することを目的とする助成。

[題目] NCダイクッションとスライドモーション制御を適用したフィルムレスストレッチドロー成形

[期間] 26. 1. 20~28. 3. 31

[担当者] 加工成形科：白川信彦、四宮徳章

[成果の概要] 鋼板の再絞り加工に対して、サーボプレスのスライドモーション制御とNCダイクッションによるしわ抑

え力制御を適用したストレッチドロー成形について検討し、ステップモーションとしわ抑え力制御の組合せにより、通常の再絞り加工で得られる成形容器と比較して、30%以上の成形高さの向上を実現した。また、スライドの引き上げを伴うパルス停止モーションにより成形高さをさらに向上できることを明らかにするとともに、しわ抑え力制御の設定においてプレス CAE による検証を行い、CAE 技術の活用が有効であることを示した。

[題 目] 真空アーク蒸着法による c-BN 膜合成に適用可能なターゲット材料の創製

[期 間] 26. 1. 20~28. 3. 31

[担当者] 金属表面処理科：三浦健一、小島淳平
化学環境科：園村浩介
製品信頼性科：山東悠介
顧客サービス課：渡辺義人
経営戦略課：垣辻 篤

[成果の概要] 分散剤の使用により、B+CF 焼結体に生じる初期亀裂がある程度防止できることがわかった。1000~1800°C までの焼結サンプルを作製し、初期亀裂、密度、構成相、電気抵抗率、アーク放電耐性等について検討した結果から、試作ターゲットの焼結条件を決定した。試作ターゲットの真空アーク放電実験において、長時間のアーク放電に耐え得ることを確認した。試作ターゲットを用いて真空アーク蒸着法により膜形成を試みた結果、c-BN 相の合成が認められた。

[題 目] Fe-Al 系金属間化合物の大ひずみ領域での変形挙動に関する研究

[期 間] 26. 10. 1~28. 3. 31

[担当者] 金属材料科：平田智丈、田中 努、内田壮平

[成果の概要] 鉄とアルミを接合すると界面に金属間化合物を生成されるが、その接合材を変形させて、金属間化合物の変形挙動を調査した。接合材の延性は良好であるが、金属間化合物には部分的にクラックが発生しており、母材と比較して延性に乏しいことがわかった。しかしながら、金属間化合物近傍の母材を EBSD 解析したところ、クラックの有無に関わらず変形の痕跡が認められ、金属間化合物もある程度変形が進行していることが示唆された。今後は TEM により変形挙動を詳細に解析できれば、新規材料創製に重要な知見が得られることが期待できる。

[題 目] 厚み比率の異なる多層フィルムをマトリックス樹脂とする熱可塑性 CFRP のプレス成形技術の開発

[期 間] 27. 12. 16~30. 3. 31

[担当者] 加工成形科：奥村俊彦、白川信彦

[成果の概要] PP 樹脂および炭素繊維との接着性に優れる PA(ポリアミド)12 樹脂で構成される 3 層フィルムの厚さ比率について検討した結果、表層である PA12 層を薄くした 3 層フィルムを作成することができた。作成した 3 層フィルムと炭素繊維織物を加熱加圧することにより熱可塑性 CFRP シートを得た。あわせて、得られた熱可塑性 CFRP シートのプレス成形について検討した結果、プレス成形品(製品高さ 20mm)の外観を向上させることができた。

[題 目] 超音波を用いた金型内部の温度計測技術の開発

[期 間] 26. 12. 17~29. 3. 31

[担当者] 加工成形科：四宮徳章、白川信彦、安木誠一

[成果の概要] CT のアルゴリズムを用いて金属片内部の温度分布を計算できるプログラムを試作した。超音波の音速の履歴から温度分布を同定できるものを作成できたが、実際の実験結果との比較はまだ実施していない。

《公益財団法人コニカミノルタ科学振興財団研究助成》

科学技術(特に光と画像の領域)の研究に対する援助・支援を行ない、科学技術の振興を図り、学術の発展及び文化の向上に寄与することを目的とする助成。

[題 目] 360° 全周囲から観測可能なホログラフィック 3D ディスプレイのリアルタイム化技術の研究

[期 間] 27. 4. 1~28. 3. 31

[担当者] 製品信頼性科：山東悠介

[成果の概要] ホログラフィック 3D ディスプレイにおける視域を 360° に拡大させるため、時分割方式を用いている。本研究では、分割数(ホログラム数)を削減し、計算時間の短縮化を図るため、波面回転光学系による光学的補正を実施した。これにより、分割数を削減させても、十分な画質が保持できていることを確認した。また、本光学的補正の発展型として、RGB の 3 つのレーザを用いたフルカラー化を行い、複雑な立体像の再生も行った。今後は、GPGPU でのアルゴリズムを改良し、実時間再生可能なレベルまで計算速度を向上させる。

《公益財団法人マザック財団研究助成》

高度生産システムに係わる、生産技術・機械要素・情報通信技術・制御技術・工作機械・ロボットなど周辺機器の新技术の研究開発に取り組んでいる国内・海外の個人及び大学、各種研究機関に対して、世界の機械産業の健全な発展に寄与することを目的とする助成。

[題 目] 金型用鋼の超精密切削加工におけるダイヤモンド工具の摩耗抑制

[期 間] 27. 4. 1~28. 3. 31

[担当者] 加工成形科：本田素郎、足立和俊

金属表面処理科：上田順弘、榮川元雄

顧客サービス室：山口勝己

[成果の概要] 光学部品用金型の超精密切削加工における、ダイヤモンド工具の長寿命化を目的とし、金型用鋼 STAVAX にプラズマ窒化処理を施し、工具摩耗の抑制と実用的な鏡面の創成を試みた。窒化層の長距離切削実験において、金型加工に必要な工具寿命(切削距離で 1km 以上)をほぼ達成できた。また、鏡面切削実験では、切削速度が高いほど仕上げ面粗さは向上するが、工具への被削材の凝着も増加することがわかった。実用的な光学部品用金型を加工するには、さらに仕上げ面粗さを小さくする必要があり、それには凝着を抑制する方策が必要である。

(2) プロジェクト研究 (3件)

府内企業の技術力の高度化や新分野への進出につながる研究で、法人の技術開発力や支援力の高度化にもつながる研究。

[題 目] 薄膜・電子デバイス開発プロジェクト研究

[期 間] 25. 4. 1~28. 3. 31

[担当者] 制御・電子材料科：岡本昭夫、笥 芳治、佐藤和郎
山田義春、宇野真由美、中山健吾、金岡祐介
近藤裕佑、村上修一、田中恒久、北川貴弘
朴 忠植、大川裕蔵、喜多俊輔

[成果の概要] 3つのサブテーマでの開発課題に取り組んだ。有機半導体デバイスとして革新的高性能有機トランジスタ、MEMS デバイスとして高効率振動発電素子、無機薄膜デバイスとして高温用圧力センサや透明高性能薄膜トランジスタの開発を行った。それぞれのサブテーマにおいて、RF-ID タグ用の有機温度センサと有機論理回路の実現、非鉛系強誘電体 MEMS による高効率振動発電素子の実現、積層歪抵抗膜による高温用圧力センサの開発及びレアメタルフリー酸化物透明半導体薄膜による高性能 TFT の実現、等の成果が得られた。

[題 目] 最先端粉体設計プロジェクト

[期 間] 25. 4. 1~28. 3. 31

[担当者] 経営戦略課：垣辻 篤
加工成形科：中本貴之、木村貴広、吉川忠作
製品信頼性科：平井 学
化学環境科：陶山 剛、尾崎友厚、稲村 偉
制御・電子材料科：大川裕蔵

[成果の概要] 粉末積層造形法による新しいものづくり技術の開発として、高品質医療用デバイスのオーダーメイド造形、セラミックス材料およびアルミニウムへの積層造形技術の適

用について検討した。その結果、骨の部位に応じて弾性率の異方性を制御したチタン合金製ステム、複雑形状を有するアルミナ製部品、ならびにこれまで実現が困難であったアルミニウムの粉末積層造形に取り組み、アルミニウム製放熱部品の開発に成功した。以上の結果より、粉末積層造形法が新しいものづくり技術として適用可能であることを示した。

[題 目] 革新型電池開発プロジェクト研究

[期 間] 25. 4. 1~28. 3. 31

[担当者] 繊維・高分子科：櫻井芳昭、田中 剛、中橋明子
米川 穰、森 隆志
化学環境科：稲村 偉、長谷川泰則、園村浩介
金属表面処理科：中出卓男、西村 崇、斉藤 誠
電子材料科：佐藤和郎、村上修一

[成果の概要] 革新型電池として、金属空気電池、有機太陽電池および全固体リチウム電池の開発を行った。金属空気電池においては、二次電池化に必要な安価かつ高性能な正極触媒の作製に成功し、金属空気二次電池の評価手法を確立した。有機太陽電池では、陽極に用いる ITO の抵抗を低減させた P3HT:PC61BM 系有機系太陽電池およびペロブスカイト型太陽電池を実現した。全固体リチウム電池では、固体電解質の合成、固体電解質・電極のシート化、雰囲気遮断セパレータを用いた各種評価手法の確立、ラミネート型全固体リチウム電池の試作、およびバイポーラ化による電池の高電圧化にも成功した。

(3) 発展研究 (3件)

府内企業の技術の高度化に資する研究又は新技術、新製品の開発を誘発する研究及び産業において有用かつ重要と思われる研究。

[題 目] レーザプロセスによる硬質炭化物粒子を利用した金属材料表面の耐摩耗性向上

[期 間] 25. 4. 1~28. 3. 31

[担当者] 加工成形科：山口拓人、萩野秀樹
金属材料科：武村 守、道山泰宏

[成果の概要] レーザを用いた表面改質は、必要な箇所のみへの適用によって製品全体を長寿命化することができるため、材料コストや処理コストを最小限に抑えた上で、高性能な製品を提供することができる。今年度はレーザーと同軸で粉末材料の供給が可能なレーザーメタルデポジションシステムを活用した高機能な肉盛層の形成を試みた。コバルトおよびニッケル合金を対象とし、肉盛形状を制御するための加工条件を明らかにした。また炭化タングステンとの複合材料の肉盛において割れを低減するための条件設定の方向性を見出した。

[題 目] UBM スパッタ法による金属ガラス皮膜の成膜技術に関する研究

[期 間] 26. 4. 8~28. 3. 31

[担当者] 金属表面処理科：小島淳平、三浦健一、森河 務

[成果の概要] 金属ガラス薄膜は、金属系ナノインプリント用薄膜として研究が進められているが、ポリマー材ナノインプリント用金型としての用途も考察されている。本研究ではUBMS 法によるイオンアシスト効果を利用して形成した金属ガラス薄膜の熱ナノインプリント特性および金型特性を評価した。実験の結果、イオンアシストを施して形成した金属ガラス薄膜は優れた熱ナノインプリント成形性を示すことがわかった。また、熱ナノインプリントにより形状を付与した金属ガラス薄膜を金型として、熱ナノインプリントによりポリマー材への形状の転写に成功した。

[題 目] イメージセンサ用オンチップ型カラーフィルタの開発
 [期 間] 26. 4. 1～28. 3. 31
 [担当者] 繊維・高分子科：田中 剛、櫻井芳昭、米川 穰
 制御・電子材料科：佐藤和郎、村上修一、金岡祐介
 製品信頼性科：山東悠介
 [成果の概要] 光システムの微小化を目指し、集光機能と色彩機能を併せ持つカラーマイクロレンズアレイの作製方法の

検討と光学評価を行っている。まず、導電性高分子上にフォトリソグラフィにより得たパターンング基板に、ポリマーコロイドと赤色顔料分散液から調整した液を用い電着を行った。続いて基板を加熱し、電着したポリマーをレンズ状に変形させ、赤色マイクロレンズアレイを作製することに成功した。次に、得られたレンズを用い結像実験を行った。赤色の結像を観察することができ、集光機能と色彩機能を併せ持つレンズであることを確認した。

(4) 基盤研究 (27件)

企業の課題を解決することや基盤技術力の向上を目的とし、あわせて法人の技術力を向上・維持していくために実施する研究で、将来的には発展研究、特別研究等の研究事業に発展させることを意図した研究。

題 目	研究期間	担 当 者
レーザによる異種材料のマイクロ溶接技術の開発	26. 4. 1 28. 3. 31	加工成形科：萩野秀樹、山口拓人 金属材料科：武村 守 金属表面処理科：長瀧敬行
熱可塑性CFRPのプレス成形技術の開発 (途中中止)	27. 4. 1 27. 12. 15	加工成形科：奥村俊彦、白川信彦
希薄アセチレンガスによる浸炭速度データの収集	26. 4. 1 28. 3. 31	金属材料科：星野英光
鋼に高品位硬化層を形成する新規ガス浸炭プロセスの開発	27. 4. 1 29. 3. 31	金属材料科 横山雄二郎、濱田真行
被削性と耐摩耗性を両立させたβ型チタン合金加工熱処理プロセスの確立	26. 4. 1 28. 3. 31	金属材料科：道山泰宏 加工成形科：安木誠一、川村 誠
高純度鉄中微量含有成分の高精度分析法の検討	26. 4. 1 28. 3. 31	金属表面処理科：塚原秀和
鉄鋼材料表面に生成する皮膜に関する研究	27. 4. 1 30. 3. 31	金属表面処理科：左藤眞市、佐谷真那実
受圧管一体型構造を用いた高温用小型・オイルレス高感度圧力センサの開発	26. 4. 1 28. 3. 31	制御・電子材料科：笥 芳治、佐藤和郎 金属材料科：小栗泰造
ZnO-SnO ₂ (ZTO) 薄膜を用いた TFT の熱処理効果に関する研究	26. 4. 1 28. 3. 31	制御・電子材料科：佐藤和郎、山田義春、村上修一 笥 芳治 繊維・高分子科：櫻井芳昭
強誘電ポリマーのデバイス応用	25. 4. 1 28. 3. 31	制御・電子材料科：村上修一、田中恒久、佐藤和郎 金岡祐介、宇野真由美 繊維・高分子科：櫻井芳昭
強磁性半導体中を用いたスピン波デバイスに関する研究	26. 4. 1 28. 3. 31	制御・電子材料科：山田義春、佐藤和郎
フレキシブル有機トランジスタのための新規微細電極作製プロセスの開発	27. 4. 1 28. 3. 31	制御・電子材料科：中山健吾、金岡祐介、宇野真由美
複合構造を用いたノイズ抑制シートの開発	27. 4. 1 29. 3. 31	製品信頼性科：伊藤盛通、松本元一
計算科学による電気絶縁材料の設計	27. 4. 1 29. 3. 31	製品信頼性科：岩田晋弥
快適な寝具設計のための寝姿勢解析と評価技術の検討	26. 4. 1 28. 3. 31	製品信頼性科：山本貴則、片桐真子、平井 学
人の気づきやすさに考慮した視・聴覚融合型パネルを活用した非常時誘導システムの開発	26. 4. 1 28. 3. 31	製品信頼性科：片桐真子 繊維・高分子科：櫻井芳昭
絶縁体同士の接触や摩擦による帯電量の予測	27. 4. 1 29. 3. 31	製品信頼性科：平井 学
非ガウス型ランダム振動試験制御システムの実験的検討	26. 4. 1 28. 3. 31	製品信頼性科：細山 亮、中嶋隆勝、津田和城 制御・電子材料科：朴 忠植
製品衝撃強さ試験の最適試験条件設計のための統計的解析手法の開発と試験条件の検討	27. 4. 1 28. 3. 31	製品信頼性科：堀口翔伍、中嶋隆勝
プラスチック添加剤の分析データベース化と劣化挙動の把握	26. 4. 1 28. 3. 31	化学環境科：小河 宏、吉岡弥生、林 寛一 顧客サービス課：岩崎和弥
新規機能性微粒子によるカラム用材料および分析技術の開発	26. 4. 1 29. 3. 31	化学環境科：林 寛一、中島陽一、吉岡弥生 木本正樹

題 目	研究期間	担 当 者
比較的低温で酸素イオン伝導性の高い新規ジルコニア材料の開発	26. 4. 1 29. 3. 31	化学環境科：稲村 偉、尾崎友厚
固定床ガス化方式を用いた小型バイオマスボイラーの開発	27. 4. 1 30. 3. 31	化学環境科：大山将央、山口真平
生ゴミ用防臭・消臭剤の開発	26. 4. 1 30. 3. 31	繊維・高分子科：喜多幸司、陰地威史
多孔質ポリイミド作製法の検討	27. 4. 1 31. 3. 31	繊維・高分子科：中橋明子、櫻井芳昭 経営戦略課：浅尾勝哉
ニオイ可視化への検討；ニオイ物質に反応する色素(バイポクロミック化合物)の創製	25. 4. 1 28. 3. 31	繊維・高分子科：山下怜子、喜多幸司
機能性無機材料のナノ空間制御と VOC 吸着剤への応用	27. 4. 1 29. 3. 31	皮革試験所：道志 智

(5) 共同研究 (64件)

当所と他機関等がそれぞれ保有する人材、技術、設備、資金等を有効に活用し、研究分野の拡大、研究レベルの向上、研究期間の短縮又は研究効率の向上等を図るため、下記のとおり共同研究を行った。

【民間企業等】(30件)

題 目	期 間	担 当 者
猫用忌避製品の開発(その2)	27. 4. 6 27. 6. 30	繊維・高分子科：喜多幸司、山下怜子
金属粉末積層造形装置用非鉄金属粉末と造形方法の開発	27. 4. 6 28. 3. 31	加工成形科：中本貴之、白川信彦、木村貴広 四宮徳章 金属材料科：武村 守、内田壮平
導電性高分子を用いた新規帯電防止剤の開発と評価	27. 5. 11 28. 8. 7	繊維・高分子科：米川 穰、田中 剛
高温圧縮特性に優れた鉄基鋳造材料の開発	27. 5. 18 28. 5. 17	金属材料科：武村 守、松室光昭、柴田顕弘 加工成形科：四宮徳章 金属表面処理科：山内尚彦、岡本 明
防錆油・防錆フィルムの防錆機構に関する研究	27. 5. 14 28. 3. 31	金属表面処理科：左藤眞市、佐谷真那実、斉藤 誠 繊維・高分子科：日置亜也子 化学環境科：林 寛一
めっきの高速化に向けた電気化学的評価方法の開発	27. 5. 25 27. 9. 30	金属表面処理科：西村 崇、斉藤 誠、中出卓男 長瀧敬行、林 彰平
非粘着性コーティングの製品信頼性向上に関する研究(4)	27. 5. 18 28. 3. 31	繊維・高分子科：舘 秀樹、井上陽太郎 製品信頼性科：出水 敬、岩田晋弥、木谷亮太 金属材料科：道山泰宏
垂直配向カーボンナノチューブの品質評価技術の確立と応用技術の開発	27. 6. 1 28. 3. 31	化学環境科：長谷川泰則、中島陽一、園村浩介 尾崎友厚 顧客サービス課：渡辺義人
有機半導体アナログ回路の研究開発	27. 6. 1 28. 3. 31	制御・電子材料科：宇野真由美、中山健吾 金岡祐介
超薄型PCDブレード加工技術の開発	27. 6. 1 28. 3. 31	加工成形科：渡邊幸司、柳田大祐、南 久
車用消臭・芳香剤の開発(1)	27. 6. 15 27. 12. 15	繊維・高分子科：喜多幸司、山下怜子
非金属材料上へのめっき成膜と有機デバイスへの応用検討	27. 6. 8 27. 11. 30	制御・電子材料科：宇野真由美
3次元有機トランジスタを用いた荷重センサの開発	27. 6. 8 28. 3. 31	制御・電子材料科：宇野真由美、金岡祐介
猫用忌避製品の開発(その3)	27. 7. 1 27. 9. 30	繊維・高分子科：喜多幸司、山下怜子
金属空気電池用ハイドロゲルセパレータの開発	27. 7. 21 28. 1. 20	金属表面処理科：斉藤 誠、西村 崇、左藤眞市
有機結晶薄膜の作製手法、及び高性能有機デバイスの開発	27. 7. 10 28. 3. 31	制御・電子材料科：宇野真由美、中山健吾

題 目	期 間	担 当 者
マウンター工程におけるMEMSのダメージ評価	27. 7. 15 28. 2. 29	制御・電子材料科：村上修一、宇野真由美、田中恒久 佐藤和郎、中山健吾
FSP 法を利用した高機能アルミ合金部材と高機能銅合金部材の開発	27. 9. 29 27. 10. 15	金属材料科：平田智丈、田中 努、内田壮平
硫化物ガラスを用いた全固体電池用材料の開発	27. 9. 10 28. 3. 31	化学環境科：園村浩介、長谷川泰則 繊維・高分子科：櫻井芳昭
変圧器における微小エネルギー発電技術の開発	27. 8. 1 28. 3. 31	制御・電子材料科：村上修一、佐藤和郎、田中恒久 加工成形科：萩野秀樹 製品信頼性科：津田和城、堀口翔伍
猫用忌避製品の開発に関する研究	27. 10. 26 28. 3. 31	繊維・高分子科：喜多幸司、山下怜子
次世代フレキシブルデバイス用耐久試験評価装置の研究開発	27. 10. 26 28. 2. 28	制御・電子材料科：宇野真由美、中山健吾 金岡祐介、田中恒久 繊維・高分子科：櫻井芳昭、米川 穰
化学合成方法によるラジカル殺菌水生成条件及び装置化の検討	27. 11. 9 28. 2. 28	化学環境科：井川 聡、中島陽一
レーザー積層造形法による再生冷却燃焼器製作技術に関する研究	27. 10. 27 28. 3. 31	加工成形科：中本貴之、木村貴広
めっきの高速化に向けた電気化学的評価方法の開発 2	27. 12. 1 28. 3. 31	金属表面処理科：中出卓男、西村 崇、長瀧敬行 斎藤 誠、林 彰平
車用消臭・芳香剤の開発(2)	28. 1. 4 28. 6. 15	繊維・高分子科：喜多幸司、山下怜子
FSP 法を利用した高機能アルミ合金部材と高機能銅合金部材の開発	28. 1. 13 28. 3. 31	金属材料科：平田智丈、田中 努、内田壮平
ポリエステル系偏向フィルムに有効な二色性色素の開発	28. 1. 18 28. 3. 31	繊維・高分子科：井上陽太郎、西村正樹、櫻井芳昭
鋼板のレーザによる部分改質処理の検討について	28. 2. 1 28. 3. 31	加工成形科：山口拓人、萩野秀樹
溶湯流動性の新規評価装置に関する研究	28. 3. 15 29. 3. 1	金属材料科：松室光昭、武村 守、柴田顕弘

【大学等】(34件)

題 目	期 間	共同研究者	共同研究機関
カーボンナノチューブ糸の熱特性に関する研究(その2)	27. 4. 1 27. 9. 30	繊維・高分子科：喜多幸司	大阪府立大学
猫用忌避製品の開発に関する研究	27. 4. 6 28. 3. 31	繊維・高分子科：喜多幸司、山下怜子	広島大学
熱伝導率測定用 MEMS チップの開発	27. 4. 28 28. 3. 31	制御・電子材料科：村上修一、佐藤和郎 田中恒久、宇野真由美	大阪府立大学
短寿命活性種を用いた歯科医療技術の開発	27. 5. 11 28. 3. 31	化学環境科：井川 聡、中島陽一	大阪大学
カラーマイクロレンズアレイの作製、評価および TOMBO への応用	27. 6. 1 28. 3. 31	制御・電子材料科：金岡祐介 繊維・高分子科：櫻井芳昭	大阪大学
FGV による垂直型風力発電の性能向上に関する研究	27. 5. 18 28. 3. 31	制御・電子材料科：朴 忠植	大阪府立大学
培養細胞常時監視装置の開発	27. 5. 18 28. 3. 31	制御・電子材料科：朴 忠植 製品信頼性科：山東悠介	近畿大学
マイクロ超音波センサの作製	27. 5. 18 28. 3. 31	制御・電子材料科：田中恒久、村上修一	京都工芸繊維大学
ノット・ブッシュャーを用いた手術用縫合糸の結紮技術に関する研究(2)	27. 5. 18 28. 3. 31	繊維・高分子科：西村正樹 制御・電子材料科：喜多俊輔、北川貴弘 加工成形科：安木誠一	大阪市立大学
電子ビーム蒸着法を用いた新規 Ti 基金属ガフスの創製とその応用	27. 5. 18 28. 3. 31	金属表面処理科：小島淳平	大阪府立大学
各種金属板に施す加工プロセスと材料の変形挙動の解析	27. 5. 22 28. 3. 31	金属材料科：内田壮平、平田智丈 田中 努	京都大学
有機薄膜太陽電池の作製プロセスの確立と光電物性評価	27. 5. 25 28. 3. 31	繊維・高分子科：米川 穰	大阪府立大学

題 目	期 間	共同研究者	共同研究機関
Sn 基合金の高温強度に関する基礎研究	27. 6. 5 28. 3. 31	金属材料科：濱田真行	大阪府立大学
グラフェントランジスタの表面クリーニング技術	27. 5. 25 28. 3. 31	制御・電子材料科：佐藤和郎、村上修一	大阪工業大学
レーザー表面処理による Ni 基金属間化合物合金層の作製と特性評価	27. 6. 1 28. 3. 31	加工成形科：山口拓人、萩野秀樹	大阪府立大学
銅合金の分析	27. 6. 1 28. 3. 31	金属表面処理科：塚原秀和、岡本 明	産業技術連携推進 会議・知的基盤部 会分析分科会
赤外レーザー光吸収によるマイクロパターン光触媒センシングの評価	27. 6. 1 28. 3. 31	繊維・高分子科：日置亜也子	国立研究開発法人産 業技術総合研究所
動的体幹装具装着における性能評価	27. 6. 15 28. 3. 31	製品信頼性科：山本貴則、木谷亮太	社会福祉法人愛徳 福祉会
堆積物・土壌より採取された炭化物の分解プロセスに関する研究	27. 6. 22 28. 3. 31	繊維・高分子科：陰地威史、井上陽太郎 田中 剛	大阪市立大学
金属間化合物材料の積層造形	27. 7. 1 28. 3. 31	加工成形科：中本貴之、木村貴広	京都大学
人体-環境系の熱の流れの解明	27. 11. 24 28. 3. 31	製品信頼性科：山本貴則	大阪府立大学
ダイヤモンドライクカーボン(DLC)膜の新たな強度評価法の開発と、これを用いた DLC 膜の強度評価	27. 7. 10 28. 3. 31	金属表面処理科：三浦健一、小島淳平 長瀧敬行	京都工芸繊維大学
穀物(コメ・麦)の香り成分に関する研究	27. 7. 13 28. 3. 31	繊維・高分子科：喜多幸司、山下怜子	大阪府立大学
炭化ケイ素の拡散接合に関する研究	27. 7. 10 28. 3. 31	化学環境科：尾崎友厚	大阪府立大学
歩行時における繊維製床材の機能性評価	27. 8. 24 28. 3. 31	製品信頼性科：山本貴則、平井 学 化学環境科：小河 宏	信州大学
耳介伝達関数を用いた個人認証	27. 9. 1 28. 3. 31	制御・電子材料科：喜多俊輔	関西大学
極低温機器の保護のための高性能吸着剤の開発	27. 10. 1 28. 3. 31	皮革試験所：道志 智	京都大学
コンクリートにおける鉄筋腐食の発生・進展メカニズムの解明	27. 6. 1 28. 3. 31	金属表面処理科：左藤真市	京都大学
スパッタ法により製膜した積層膜の光学特性に関する研究	27. 11. 1 28. 3. 31	制御・電子材料科：近藤裕佑、佐藤和郎 笥 芳治	大阪府立大学
ドライコーティング膜のナノインデンテーション評価に関する検討	27. 11. 1 28. 3. 31	金属表面処理科：三浦健一、小島淳平 長瀧敬行	産業技術連携推進 会議・製造プロセ ス部会・表面技術 分科会
ナノインプリント製光デバイスの創製とバイオセンサーへの応用	27. 11. 24 28. 3. 31	制御・電子材料科：佐藤和郎、村上修一 製品信頼性科：山東悠介	大阪府立大学
精油の香りの認知機構	27. 12. 1 28. 3. 31	繊維・高分子科：喜多幸司、山下怜子	福岡大学
表面機能性セラミックスのメソ構造解析ならびに制御法に関する研究	27. 1. 12 28. 3. 31	化学環境科：稲村 偉、陶山 剛	大阪市立大学
ギ酸など有機酸等の 6 価クロム削減効果および生成抑制効果に対する研究	27. 2. 8 28. 3. 31	繊維・高分子科：陰地威史 皮革試験所：稲次俊敬	NPO 法人日本皮革 技術協会

(6) 公募型共同開発事業（7件）

市内の企業等からテーマを公募し、相互に開発課題と経費を分担して、技術開発や製品開発を行う共同開発事業を下記のとおり実施した。

題 目	期 間	共同開発事業者
ナースコールの発報音に関する研究	26.12.4 28.10.31	株式会社ケアコム
耐過酷摩耗環境用鋳造複合ライナーの開発	26.11.21 28.10.31	株式会社三共合金鋳造所
組成変調型積層合金めっきの実用化	26.12.8 28.10.31	株式会社野村鍍金
UBMS 法による高機能 DLC 膜の開発	26.12.25 28.10.31	村田機械株式会社
薄膜温度計の開発	26.11.28 28.10.31	山里産業株式会社
材料表面の高生体親和性化技術の確立	27.12.22 29.10.31	株式会社ソフセラ
高効率のヒーターを搭載した業務用焼物器の開発	27.12.25 29.10.31	山岡金属工業株式会社

(7) 研究発表

当所が行った試験, 研究について、その成果を所研究発表会、各種学会・研究会等での口頭発表、および研究所報告の発刊、あるいは各学協会等への報文投稿等により公表して、普及を図った。(主発表者にアンダーラインを付記した。)

(A) 口頭発表（306件）

【経営企画室】（1件）

発 表 題 目	発 表 者 名	発表会名（年月日）	研究番号
粉末冶金法による Ni 基金属間化合物の作製	<u>垣辻 篤</u>	平成 27 年度研究成果発表会(京都府中小企業技術センター、関西広域連合公設試験研究機関研究成果発表会)(京都市)(27.8.3)	発展 24001

【顧客サービス室】（4件）

発 表 題 目	発 表 者 名	発表会名（年月日）	研究番号
大阪府立産業技術総合研究所の活動紹介と企業連携支援について	<u>山口勝己</u> 、中本貴之 木村貴広	SIP 異方性カスタム拠点キックオフ公開シンポジウム(吹田市)(27.5.19)	特提 27005
三次元異方性カスタマイズ化設計・付加製造拠点の構築と地域実証	<u>山口勝己</u> 、中本貴之、 <u>他</u>	SIP 革新的設計生産技術公開シンポジウム 2015(東京都)(27.9.17)	特提 27005
繊維および関連製品のトラブル原因解析概論	<u>浅澤英夫</u>	大阪府立産業技術総合研究所 技術フォーラム(和泉市)(28.3.3)	—
大阪府立産業技術総合研究所の主な保有特許のご紹介	<u>新井美絵</u> 、新田 仁	マイドームビジネスフェスタ 2015(大阪市)(27.11.25)	—

【加工成形科】（62件）

発 表 題 目	発 表 者 名	発表会名（年月日）	研究番号
X線CTによる非破壊観察とデジタルものづくり	<u>足立和俊</u>	府市合同セミナー2016(大阪市)(28.2.23)	科内 26003
精細金型用鋼の超精密切削加工におけるダイヤモンド工具の長寿命化	本田索郎、 <u>他</u>	2015年度精密工学会北海道支部学術講演会(千歳市)(27.8.29)	特提 26207
Suppression of Tool Wear in Ultra-Precision Diamond Turning of Steel by Nitriding	本田索郎、 <u>他</u>	30th ASPE Annual Meeting(Austin, USA)(27.11.3)	特提 26207
大阪府産技研におけるファイバーレーザを用いた加工技術	<u>萩野秀樹</u>	西淀川区ものづくり技術支援セミナー(大阪市)(27.4.28)	基盤 26001
レーザ表面処理の現状と展望	<u>萩野秀樹</u>	平成 27 年度第 1 回フォーラム(茨木市)(27.6.17)	共同 24014

発表題目	発表者名	発表会名(年月日)	研究番号
ファイバーレーザを用いたアルミニウムと銅の異種金属溶接	萩野秀樹、山口拓人 武村 守、長瀧敬行	大阪府立産業技術総合研究所・大阪市立工業研究所合同発表会(大阪市) (27. 12. 1)	基盤 27001
電着ダイヤモンド砥石の放電ソルーイング	渡邊幸司、南 久 柳田大祐	電気鍍金研究会(大阪市)(27. 6. 3)	基盤 26002
微小径ダイヤモンド工具の放電ソルーイング	渡邊幸司、南 久 柳田大祐	溶接学会第 111 回マイクロ接合研究委員会(大阪市)(27. 9. 9)	特提 25208
軸付電着ダイヤモンド砥石の機上形状計測技術の開発	渡邊幸司、柳田大祐 南 久	大阪府立産業技術総合研究所・大阪市立工業研究所合同発表会(大阪市) (27. 12. 1)	基盤 26002
レーザメタルデポジションによる局所的な表面改質技術	山口拓人	ものづくり技術シーズ発表(和泉市) (27. 10. 29)	発展 27001
レーザプロセスを用いた金属表面改質技術	山口拓人	平成 27 年度産官金ネットワーク構築による公設試の橋渡し機能強化事業第 1 回公設試シーズ発表会(大阪市) (27. 12. 2)	特提 26204
光透過性樹脂を用いたレーザアロイングによるチタンの耐摩耗性向上	山口拓人、萩野秀樹	第 84 回レーザ加工学会講演会(名古屋市)(28. 1. 19)	特堤 27109
光透過性樹脂を用いたレーザ合金化技術	山口拓人	表面改質技術研究委員会(大阪市) (28. 2. 2)	特堤 27109
レーザメタルデポジションによる高品位な肉盛加工技術	山口拓人	府市合同セミナー2016(大阪市) (28. 2. 23)	発展 27001
光透過性樹脂を用いたレーザアロイングによるチタン表面への炭化物形成	山口拓人、萩野秀樹	日本金属学会 2016 年春期(第 158 回)大会(東京都)(28. 3. 23)	特堤 27109
レーザ肉盛によって作製した Ni 基金属間化合物合金コーティングの特性評価	山口拓人、萩野秀樹、他	日本金属学会 2016 年春期(第 158 回)大会(東京都)(28. 3. 24)	共同 27015
Ni 基金属間化合物合金を用いた鉄鋼材料へのレーザ肉盛と評価	山口拓人、萩野秀樹、他	日本鉄鋼協会第 171 回春季講演大会(東京都)(28. 3. 24)	共同 27015
超純水を用いた焼結ダイヤモンドの高効率放電加工技術	柳田大祐、渡邊幸司 南 久	大阪府立産業技術総合研究所・大阪市立工業研究所合同発表会(大阪市) (27. 12. 1)	特堤 27001
超純水を用いた焼結ダイヤモンドの放電加工 ～加工液の比抵抗と温度の影響～	柳田大祐、渡邊幸司 南 久	電気加工学会全国大会 2015(徳島市) (27. 12. 3)	特堤 27001
NC ダイクションとスライドモーション制御を適用したストレッチドロー成形	白川信彦、四宮徳章	塑性加工連合講演会(いわき市) (27. 10. 30)	特堤 27202
多層フィルムを用いた熱可塑性 CFRP の開発	奥村俊彦	産業技術連携推進会議 ナノテクノロジー・材料部会 第 53 回高分子分科会(金沢市)(27. 10. 22)	科内 26002
多層フィルムを用いた熱可塑性 CFRP の開発	奥村俊彦	大阪府立産業技術総合研究所・大阪市立工業研究所合同発表会(大阪市) (27. 12. 1)	科内 26002
レーザ積層造形技術を利用した金属部材の研究開発	中本貴之	日本塑性加工学会中国四国支部第 32 期総会および塑性加工研究会(岡山市) (27. 4. 13)	特提 26009
金属系 3D プリンティングが拓く新たなものづくり	中本貴之	第 142 回 TMC 技術研修会(大阪市) (27. 4. 22)	特提 26009
積層造形法を用いた構造制御によるチタン合金の異方的力学機能設計	中本貴之、木村貴広、他	軽金属学会第 128 回春期大会(仙台市)(27. 5. 17)	特堤 27005
レーザ積層造形法を用いた凝固部/粉末部の配置制御による Co-Cr-Mo 合金の力学機能異方性設計	中本貴之、木村貴広、他	粉体粉末冶金協会平成 27 年度春季大会(東京都)(27. 5. 26)	特堤 27005
白金基金属ガラスのレーザ積層造形	中本貴之、木村貴広 白川信彦、他	粉体粉末冶金協会平成 27 年度春季大会(東京都)(27. 5. 26)	企業共同 26005
レーザ積層造形法を用いた銅合金の組織	中本貴之、木村貴広、他	粉体粉末冶金協会平成 27 年度春季大会(東京都)(27. 5. 26)	企業共同 26011
金属系 AM を活用したものづくりと公設試としての取り組み	中本貴之	近畿歯車懇話会第 717 回研究会(和泉市)(27. 6. 4)	プロ 27002
金属粉末レーザ積層造形法を活用した材質制御および構造制御	中本貴之、木村貴広 白川信彦	第 83 回レーザ加工学会講演会(吹田市)(27. 6. 12)	プロ 27002

発表題目	発表者名	発表会名(年月日)	研究番号
金属粉末積層造形装置の活用と動向について	中本貴之	3Dプリンター活用講座(寝屋川市) (27.6.17)	プロ27002
金属3Dプリンタを活用した研究開発の取り組み	中本貴之	3Dプリンタ研究会第3回造形分科会 (金沢市)(27.6.30)	プロ27002
Selective Laser Melting of High-Temperature Intermetallic Compounds	中本貴之、木村貴広、他	日本金属学会2015年秋期(第157回)講演大会(福岡市)(27.9.17)	共同27020
レーザ積層造形法を用いて作製した銅合金の組織と機械的性質	中本貴之、木村貴広、他	日本鉄鋼協会第170回秋季講演大会(福岡市)(27.9.17)	企業共同26011
レーザ積層造形法を活用した金属造形物の機能制御	中本貴之、木村貴広 白川信彦	レーザー学会第481回研究会「次世代レーザー加工」(和泉市)(27.9.29)	特提27005
Mechanical Properties of Selective Laser Melted Co-Cr-Mo Alloys for Biomedical Applications	中本貴之、木村貴広、他	XIV Brazil MRS Meeting (Rio de Janeiro, Brazil)(27.9.29)	特提25103
レーザ積層造形法による力学特性の異方性制御	中本貴之、木村貴広 吉川忠作、白川信彦	第26回新構造・機能制御と傾斜機能材料シンポジウム(FGMs-2015 in 福岡) (福岡市)(27.9.30)	特提27005
レーザ積層造形法で製作したCo-Cr-Mo合金クラスプの疲労強度	中本貴之、他	第66回日本歯科理工学会学術講演会(東京都)(27.10.3)	特提25103
金属粉末積層造形法の概論と大阪府立産技研における研究開発	中本貴之	日本鑄造工学会鑄造設備部会第6回研究会(名古屋市)(27.10.5)	特提27005
銅系材料を用いた金属粉末レーザ積層造形	中本貴之、木村貴広	平成27年度産業技術連携推進会議製造プロセス部会第2回3Dものづくり特別分科会(大阪市)(27.10.8)	企業共同27002
種々の金属粉末を用いたレーザ積層造形技術の研究開発	中本貴之	金属3Dプリンタ・シンポジウムー新たなものづくりの現状と将来展望ー(豊田市)(27.10.26)	特提27005
金属粉末積層造形技術の応用展開	中本貴之	ものづくり技術シーズ発表会(和泉市)(27.10.29)	特提27005
金属粉末ラピッドプロトタイピング	中本貴之	東大阪市モノづくり開発研究会(和泉市)(27.12.2)	プロ27002
Fatigue Resistance of Co-Cr-Mo Alloy Clasps Fabricated by Selective Laser Melting Process	中本貴之、木村貴広、他	6th International Conference on Mechanics of Biomaterials and Tissues (Waikoloa, USA)(27.12.7)	特提25103
金属粉末レーザ積層造形法における造形物の高性能化	中本貴之	第56回材質制御研究会「3Dプリンタによる金属部材の積層造形技術」(鳥取市)(27.12.11)	特提27005
大阪府立産技研における金属AMを活用した研究開発と技術支援	中本貴之、木村貴広	第1回地方公設試験研究機関金属AM技術担当者会議(東京都)(28.1.20)	プロ27002
宇宙・航空産業に利用可能な積層造形技術の研究開発	中本貴之	宇宙・航空関連ものづくりシンポジウム(堺市)(28.2.22)	特提27005
ユーザ視点からの金属3Dプリンタの現状と将来展望について	中本貴之	金属粉末3Dプリンティング技術講演会(長野市)(28.2.25)	特提27021
材料の機能制御による金属積層の新たな活用開発	中本貴之	先端加工技術講演会「素材革命で拡がる3Dプリンター技術の最前線」(東京都)(28.2.26)	特提27005
金属粉末積層造形(3Dプリンティング)技術の概論～レーザ積層造形技術を中心に～	中本貴之	西部金属熱処理工業協同組合平成27年度第2回技術講習会(大阪市)(28.3.8)	特提27021
高品質医療用デバイスのオーダーメイド造形	中本貴之、木村貴広	第3回産技研プロジェクト研究報告会(大阪市)(28.3.17)	プロ27002
Selective Laser Melting of MoSi ₂ Based Alloys	中本貴之、木村貴広、他	日本金属学会2016年春期(第158回)大会(東京都)(28.3.25)	共同27020
X線CTスキャナを用いたデジタルものづくり技術	四宮 徳章	日本塑性加工学会西日本若手の会技術交流コロキウム(和泉市)(27.12.4)	科内26003
X線CTスキャナを用いた3Dデジタルものづくりの取り組み	四宮徳章、吉川忠作 柳田大祐、足立和俊	近畿ポリテクビジョン2016(岸和田市)(28.2.26)	科内26003
純アルミニウム粉末を用いたレーザ積層造形	木村貴広、中本貴之	軽金属学会第128回春期大会(仙台市)(27.5.16)	プロ27002
レーザ積層造形法により作製した純アルミニウム造形体の熱的および機械的性質	木村貴広、中本貴之	粉体粉末冶金協会平成27年度春季大会(東京都)(27.5.26)	プロ27002

発表題目	発表者名	発表会名(年月日)	研究番号
アルミニウム粉末を用いた3Dプリンティングとその応用	木村貴広	金型総合技術研究会平成27年度総会記念講演会(大阪市)(27.8.7)	プロ27002
レーザ積層造形法を用いて作製したAC4CHアルミニウム合金の組織と機械的性質	木村貴広、中本貴之、他	軽金属学会関西支部若手研究者・院生による研究発表会(大阪市)(27.12.16)	プロ27002
AC4CHアルミニウム合金粉末を用いたレーザ積層造形	木村貴広、中本貴之、他	材料開発研究会(姫路市)(27.12.24)	プロ27002
アルミニウム系粉末を用いた積層造形とその応用	木村貴広	第4回粉末積層3D造形技術委員会講演会(大阪市)(28.3.1)	プロ27002
アルミニウム系粉末を用いたレーザ積層造形技術の開発	木村貴広	平成27年度軽金属学会東北支部講演会およびイブニングセミナー(仙台市)(28.3.11)	プロ27002
アルミニウム系粉末を用いた3Dプリンティング技術の開発と熱制御部品への応用	木村貴広	第3回産技研プロジェクト研究報告会(大阪市)(28.3.17)	プロ27002

【金属材料科】(16件)

発表題目	発表者名	発表会名(年月日)	研究番号
アセチレンを用いた真空浸炭の炭素流入速度	星野英光	日本熱処理技術協会秋季講演大会(吹田市)(27.12.15)	基盤27003
薄肉金型重力鋳造製品における寸法と組織の予測	松室光昭、武村 守、他	日本鋳造工学会第166回全国講演大会(東京都)(27.5.24)	特提25003
粉体離型剤を用いた金型重力鋳造法における溶湯流動特性	松室光昭、武村 守、他	日本鋳造工学会第167回全国講演大会(室蘭市)(27.10.25)	企業共同26006
摩擦摩耗特性に及ぼす湿度の影響	道山泰宏	大阪府立産業技術総合研究所・大阪市立工業研究所合同発表会(大阪市)(27.12.1)	支援23004
厚い表面硬化層形成を実現するβ型チタン合金の新規熱処理法	道山泰宏	平成27年度産官金ネットワーク構築による公設試の橋渡し機能強化事業第1回公設試シーズ発表会の概要について(大阪市)(27.12.2)	特提23030
β型チタン合金の厚い硬化層を実現させる新規表面硬化熱処理技術と耐摩耗性向上の考え方	道山泰宏	産技研技術交流セミナー(第20回)(東大阪市)(28.1.22)	特提23030
高温での機械的特性に優れる低Ag鉛フリーはんだ合金の開発	濱田真行、他	大阪府立産業技術総合研究所・大阪市立工業研究所合同発表会(大阪市)(27.12.1)	特提27111
レーザ積層造形法で作製された高Siステンレス鋼のミクロ組織と機械的性質	柴田顕弘、中本貴之、木村貴広、武村 守、他	粉体粉末冶金協会平成27年度春季大会(東京都)(27.5.26)	受託26005
レーザ積層造形法で作製したシリコイ(R)の凝固および熱処理組織	柴田顕弘、中本貴之、木村貴広、武村 守、他	日本鋳造工学会関西支部平成27年度秋季支部講演大会(吹田市)(27.11.11)	受託26005
レーザ積層造形法を用いたシリコイ(R)の造形	柴田顕弘、中本貴之、木村貴広、武村 守	大阪府立産業技術総合研究所・大阪市立工業研究所合同発表会(大阪市)(27.12.1)	受託26005
レーザ積層造形法を用いたシリコイ(R)の造形	柴田顕弘、中本貴之、木村貴広、武村 守	ニューテクノフェア2015(大阪市)(27.12.8)	受託26005
粉末材料からレーザ積層造形したシリコイ(R)の特性	柴田顕弘、中本貴之、木村貴広、武村 守、他	西部金属熱処理工業共同組合平成27年度第2回技術講習会(大阪市)(28.3.8)	受託26005
鋼とアルミニウム合金の異種金属接合材の成形性	田中 努、平田智丈、白川信彦、四宮徳章	第318回塑性加工シンポジウム「鉄鋼材料への摩擦攪拌接合(FSW)の適用の現状と課題」(大阪市)(28.2.24)	特提23001
反転負荷を受けるマグネシウム合金圧延板におけるひずみ挙動	内田壮平、田中 努、他	第66回塑性加工連合講演会(いわき市)(27.10.29)	共同26006
マグネシウム合金圧延板における双晶活動の板厚ひずみに及ぼす影響	内田壮平、田中 努、他	M&M 2015 材料力学カンファレンス(横浜市)(27.11.21)	共同26006
マグネシウム合金圧延板の反転負荷における双晶活動と板厚ひずみ	内田壮平、田中 努、他	大阪府立産業技術総合研究所・大阪市立工業研究所合同発表会(大阪市)(27.12.1)	共同27011

【金属表面処理科】 (4 4 件)

発 表 題 目	発 表 者 名	発表会名 (年月日)	研究番号
めっきの基礎 ～高等めっき講座で学ぶ第一歩～	森河 務	大阪高等めっき技術訓練校入校式 (大阪市) (27. 4. 2)	—
電気めっき技能検定学科講習	森河 務	電気めっき技能検定学科講習会 (大阪市) (27. 7. 29)	—
機械部品へのめっき	森河 務	大阪高等めっき技術訓練校「機械部品 へのめっき」(大阪市) (27. 8. 27)	基盤 25011
工業用クロムめっき	森河 務	高等めっき技術訓練校「工業用クロム めっき」(大阪市) (27. 8. 27)	—
産技研・金属表面処理科の開発支援事例と保有技術	森河 務	産技研技術交流セミナー(東大阪市) (27. 10. 20)	—
覚えておきたいめっきの基礎	森河 務	平成 27 年度めっき技術短期講習会 (大阪市) (27. 10. 27)	—
表面処理技術 ～めっき技術の特徴と用途、基礎 知識～	森河 務	大阪府工業技術大学講座(大阪市) (27. 12. 14)	—
表面処理技術 2 -腐食防食の基礎-	森河 務	大阪府工業技術大学講座(大阪市) (28. 1. 25)	—
腐食防食 ～基礎～	森河 務	鍍秀会技術セミナー(京都市) (28. 2. 5)	—
腐食防食 ～めっき～	森河 務	鍍秀会技術セミナー(京都市) (28. 2. 12)	—
表面処理技術 3 ～めっき技術の腐食と分析～	森河 務	大阪府工業技術大学講座(大阪市) (28. 2. 8)	—
DLC 膜の強度評価を目的とした歯車運転試験の適 用可能性	三浦健一、小島淳平 長瀧敬行、他	トライボロジー会議 2015 春姫路 (姫路市) (27. 5. 27)	共同 26009
全国公設試による DLC のラウンドロビンテストで 産業基盤技術の底上げをする	三浦健一	プラズマ材料科学第 153 委員会 第 121 回研究会(公開)(東京都) (27. 6. 11)	共同 25117
金属材料の種類と材料欠陥 材料試験及び検査	三浦健一	平成 27 年度第 37 回金属熱処理技能検 定学科試験講習会(大阪市) (27. 7. 18)	—
TiN および DLC の硬さについて	三浦健一	平成 27 年度産業技術連携推進会議技 術向上支援事業「ドライコーティング 膜のナノインデンテーション評価に 関する検討」第 1 回検討会(鳥栖市) (27. 10. 2)	—
ドライコーティング技術の基礎と応用	三浦健一	東大阪市モノづくり開発研究会 (東大阪市) (27. 10. 27)	—
ドライコーティング	三浦健一	第 23 期大阪高等めっき技術訓練校 (大阪市) (27. 11. 5)	—
公設試連携による中小企業支援のための DLC 評価 技術の検討	三浦健一	第 80 回(平成 27 年度秋季)日本熱処理技 術協会講演大会(吹田市) (27. 12. 16)	共同 25117
公設試連携によるドライコーティング膜のナノイ ンデンテーション評価に関する検討	三浦健一	平成 27 年度産業技術連携推進会議製 造プロセス部会総会(つくば市) (28. 2. 4)	共同 27030
Effect of Combined Plasma Carburizing and Nitriding on a Cold-Sprayed AISI 316L Coating	足立振一郎、上田順弘	7th Asian Thermal Spray Conference (ATSC2015) (Xi' an, China) (27. 9. 24)	特提 27102
溶射技術による金属材料の高機能化	足立振一郎	ものづくり技術シーズ発表会 (和泉市) (27. 10. 29)	特提 27102
防食用アルミニウム溶射皮膜における添加元素の 効果	足立振一郎	日本溶射学会第 102 回(2015 年度秋季) 全国講演大会(東京都) (27. 11. 12)	特提 27004
ステンレス溶射皮膜の開発と取り組み	足立振一郎	機能性コーティングフェア 2015 in 大阪 (大阪市) (27. 12. 8)	特提 27102
たたら製鉄実習に対する成分分析支援事例	柴川元雄	大阪府立産業技術総合研究所・大阪市 立工業研究所合同発表会(大阪市) (27. 12. 1)	—
オーステナイト系ステンレス鋼に対するプラズマ 浸炭処理における耐食異常層の抑制	柴川元雄、上田順弘	第 80 回日本熱処理技術協会講演大会 (吹田市) (27. 12. 15)	基盤 26007
保油性を高めた複合表面処理被膜の創製と金型へ の適用	小島淳平、三浦健一 四宮徳章、森河 務	産技研技術交流セミナー(第 17 回) (東大阪市) (27. 10. 20)	特提 26201
チャンネル型微細溝を有した硬質厚膜の形成と膜 特性の評価	小島淳平、三浦健一 四宮徳章、森河 務	大阪府立産業技術総合研究所・大阪市 立工業研究所合同発表会(大阪市) (27. 12. 1)	特提 26201

発表題目	発表者名	発表会名(年月日)	研究番号
網目状微細溝を有した PVD 硬質厚膜の形成と膜特性の評価	小島淳平、三浦健一 四宮徳章、森河 務	機能性コーティングフェア 2015 (大阪市) (27. 12. 8)	特提 26201
チャンネル型微細溝を有した PVD 硬質厚膜の形成と膜特性の評価	小島淳平、三浦健一 四宮徳章、森河 務	第 45 回ドライコーティング研究会 (尼崎市) (28. 1. 29)	特提 26201
網目状微細溝を有した PVD 硬質厚膜の形成とその特性評価	小島淳平、三浦健一 四宮徳章、森河 務、他	表面技術協会第 133 回講演大会 (東京都) (28. 3. 22)	特提 26201
装飾用クロムめっき	中出卓男	高等めっき訓練校(大阪市) (27. 6. 11)	—
銅・ニッケル・クロムめっき、めっきの試験方法	中出卓男	防錆技術学校面接講義(大阪市) (27. 9. 3)	—
電析法を利用した白金ナノ粒子触媒電極の開発～白金系触媒の低コスト化～	中出卓男	産技研技術交流セミナー役立つ、わかりやすい、産技研発シーズ紹介シリーズ 第 2 回(東大阪市) (27. 10. 20)	プロ 27003
～初心者から現場作業者のための基礎力養成講座～ 覚えておきたい装飾めっき技術	中出卓男	めっき技術短期講習会(大阪市) (27. 11. 10)	—
鉄腐食生成物の環境依存性に関する基礎的研究	左藤眞市、他	物理化学的解釈に基づく電気化学的計測手法の体系化に関するシンポジウム(東京都) (27. 9. 7)	基盤 27008
電析法を用いた空気電池用正極の作製	西村 崇、中出卓男 斉藤 誠	関西金属表面処理若手研究者連絡会議(KYMFES) 第 128 回例会(大阪市) (27. 10. 14)	プロ 27003
電析法による金属空気二次電池用正極触媒の作製	西村 崇、中出卓男 斉藤 誠	大阪府立産業技術総合研究所・大阪市立工業研究所合同発表会(大阪市) (27. 12. 1)	プロ 27003
素地めっき皮膜界面の解析方法の検討	長瀧敬行	第 128 回関西金属表面処理若手研究者連絡会議(KYMFES) 例会(大阪市) (27. 10. 14)	科内 27003
大阪の電池産業を応援します	斉藤 誠、西村 崇 中出卓男、園村浩介 長谷川泰則、米川 穰 田中 剛、森 隆志 中橋明子、櫻井芳昭	第2回[関西]二次電池展 ―バッテリー大阪―(大阪市) (27. 9. 3)	プロ 27003
金属空気二次電池の新規正極材料の開発および特性評価技術の構築	斉藤 誠、西村 崇 中出卓男	第 3 回産技研プロジェクト研究報告会(大阪市) (28. 3. 17)	プロ 27003
非晶質 Cr-C 合金めっきの耐薬品性	林 彰平、中出卓男 森河 務	第 2 回高機能金属展(東京都) (27. 4. 8)	科内 26005
非晶質 Cr-C 合金めっきの開発	林 彰平、中出卓男 森河 務、長瀧敬行	2015 年関西表面技術シンポジウム(大阪市) (27. 7. 22)	科内 27004
非晶質 Cr-C 合金めっき皮膜の熱処理による影響	林 彰平、中出卓男 森河 務	第 128 回関西金属表面処理若手研究者連絡会議(KYMFES) 例会(大阪市) (27. 10. 14)	科内 27004
非晶質 Cr-C 合金めっきの機械的特性	林 彰平、中出卓男 森河 務	大阪府立産業技術総合研究所・大阪市立工業研究所合同発表会(大阪市) (27. 12. 1)	科内 27004

【制御・電子材料】 (5 2件)

発表題目	発表者名	発表会名(年月日)	研究番号
積層型歪抵抗薄膜を用いた高温オイルレス圧力センサの開発	篁 芳治、佐藤和郎 小栗泰造	日本セラミックス協会第 28 回秋季シンポジウム(富山市) (27. 9. 17)	基盤 27009
積層型歪抵抗薄膜を用いた高温オイルレス圧力センサの作製	篁 芳治、佐藤和郎 小栗泰造	大阪府立産業技術総合研究所・大阪市立工業研究所合同発表会(大阪市) (27. 12. 1)	基盤 27009
受圧管一体型構造を用いた高温用小型・オイルレス圧力センサの開発	篁 芳治、佐藤和郎 小栗泰造	第 3 回産技研プロジェクト研究報告会(大阪市) (28. 3. 17)	プロ 27001
高性能塗布型有機半導体トランジスタと有機論理回路への応用	宇野真由美、他	応用物理学会有機分子・バイオエレクトロニクス分科会研究会(富山市) (27. 5. 28)	特提 27002
高性能有機トランジスタと論理回路・センサへの応用	宇野真由美	おかやま電池関連技術研究会第 1 回技術セミナー(岡山市) (27. 7. 6)	特提 27002

発表題目	発表者名	発表会名(年月日)	研究番号
高性能塗布型有機トランジスタと論理回路・センサへの応用	宇野真由美	大阪府立産業技術総合研究所・大阪市立工業研究所合同発表会(大阪市)(27.12.1)	特堤 27002
高性能塗布型有機トランジスタと論理回路・センサへの応用	宇野真由美	応用物理学会関西支部平成27年度第3回講演会「関西地域における省エネ&創エネデバイス研究」(堺市)(28.2.5)	特堤 27002
高性能有機トランジスタの基盤技術と将来展望	宇野真由美、中山健吾	産創館テクニカルセミナー(大阪市)(28.3.2)	特堤 27002
高性能塗布型有機トランジスタの基盤技術開発と論理回路・センサへの応用	宇野真由美	第3回産技研プロジェクト研究報告会(大阪市)(28.3.17)	プロ 27001
P(VDF/TrFE)薄膜を用いた MEMS 超音波センサの感度改善	田中恒久、村上修一 宇野真由美、他	電気学会 E 部門総合研究会フィジカルセンサ研究会(福岡市)(27.7.2)	基盤 27011
P(VDF/TrFE)圧電薄膜を用いた MEMS 超音波センサ	田中恒久	センサエキスポジャパン 2015 次世代センサ展示コーナー(東京都)(27.9.16)	基盤 27011
高分子圧電材料 P(VDF-TrFE)を用いた MEMS 超音波センサの受信感度向上	田中恒久、村上修一 宇野真由美	大阪府立産業技術総合研究所・大阪市立工業研究所合同発表会(大阪市)(27.12.1)	基盤 27011
P(VDF/TrFE)を用いた MEMS 超音波センサの共振周波数特性	田中恒久、村上修一 宇野真由美、他	平成 28 年電気学会全国大会(仙台市)(28.3.16)	基盤 27011
強誘電体ポリマーを用いた超音波センサの開発	田中恒久、宇野真由美 村上修一	第3回産技研プロジェクト研究報告会(大阪市)(28.3.17)	プロ 27001
Multi Graphene Growth on Sliver-Halide Print Paper Irradiated by Femtosecond Laser	佐藤和郎、他	The Twenty-Third Annual International Conference on COMPOSITES/NANO ENGINEERING (ICCE-23) (Chengdu, China) (27.7.12)	特共 27002
Multi Graphene on 10B Pencil Drawing Print Paper Irradiated by Femtosecond Laser	佐藤和郎、他	14th International Union of Materials Research Societies-International Conference on Advanced Materials (IUMRS-ICAM 2015) (Jeju, Korea) (27.10.25)	特共 27002
Growth of Multigraphene on 10B Pencil Drawn Paper Irradiated by Femtosecond Laser	佐藤和郎、他	Twelfth International Conference on Flow Dynamics (ICFD2015) (Sendai, Japan) (27.10.27)	特共 27002
Multi-graphene Growth on 10B Pencil Drawn Paper Irradiated using Femtosecond Laser	佐藤和郎、他	The 25th Annual Meeting of MRS-J (Yokohama, Japan) (27.12.8)	特共 27002
Graphen Growth:10B Lead Pencil, Print Paper, and Femtosecond Laser	佐藤和郎、他	International Conference on Microwave and Photonics (Dhanbad, India) (27.12.11)	特共 27002
Multigraphene Grown on 10B Pencil Drawing Area on Printing Paper Irradiated by Femtosecond Laser	佐藤和郎、他	International Conference on Nanoscience, Nanotechnology & Advanced Materials (Visakhapatnam, India) (27.12.14)	特共 27002
大阪府立産業技術総合研究所の研究紹介	佐藤和郎、渡辺義人 金岡祐介、村上修一 北川貴弘、笥 芳治	低温工学・超電導学会関西支部 2015 年度第 4 回関西支部講演会(大阪市)(28.2.1)	基盤 27010
Raman Spectroscopy of Ti-Cleaned Single-Layer Graphene and Transfer on Paper Substrate	佐藤和郎、村上修一、他	第 50 回フラーレン・ナノチューブ・グラフェン総合シンポジウム(東京都)(28.2.20)	共同 27014
Electronic Properties of Multigraphene Grown on 10B Pencil Drawing Area on Printing Paper Irradiated by Femtosecond Laser	佐藤和郎、他	8th International Symposium on Advanced Plasma Science and its Applications for Nitrides and Nanomaterials / 9th International Conference on Plasma-Nano Technology and Science (ISPlasma2016/IC-PLANTS2016) (Nagoya, Japan) (28.3.6)	特共 27002
ZnO-SnO ₂ (ZTO) 薄膜を用いた薄膜トランジスタの作製	佐藤和郎、山田義春 村上修一、笥 芳治 田中 剛、櫻井芳昭	第3回産技研プロジェクト研究報告会(大阪市)(28.3.17)	プロ 27001

発表題目	発表者名	発表会名(年月日)	研究番号
ゲート絶縁膜厚が ZnO-SnO ₂ 薄膜を用いた TFT 特性に与える影響	佐藤和郎、田中 剛 山田義春、村上修一 笥 芳治、櫻井芳昭	第 63 回応用物理学会春季学術講演会 (東京都) (28. 3. 19)	基盤 27010
BiFeO ₃ 非鉛強誘電体薄膜を使った圧電 MEMS 振動発電デバイス	村上修一	低温工学・超電導学会関西支部 2015 年度第 1 回講演会(和泉市) (27. 5. 15)	プロ 26001
Simulation of Vibration Mode of Multi-Beam Piezoelectric MEMS Vibration Energy Harvesters	村上修一、中出卓男 長瀧敬行、中嶋隆勝 佐藤和郎、他	2015 Joint ISAF-ISIF-PFM Conference (Singapore) (27. 5. 25)	特共 26001
複数梁構造をもつ圧電型振動発電素子の振動解析	村上修一、中嶋隆勝 佐藤和郎、他	第 6 回集積化 MEMS 技術研究ワークシ ョップ(東京都) (27. 7. 31)	特共 27001
IoT に向けた小型・高出力振動発電デバイス	村上修一、他	イノベーション・ジャパン 2015 (東京都) (27. 8. 27)	特共 27001
微小試料スピン熱輸送特性測定系にむけた素子開発	村上修一、四谷 任、他	日本物理学会[物性]2015 年秋季大会 (吹田市) (27. 9. 16)	共同 27003
IOT に向けた小型・高出力振動発電デバイス	村上修一、他	エネルギーハーベスティングコンソ ーシアム(東京都) (27. 9. 25)	特共 27001
非鉛 BiFeO ₃ 強誘電体薄膜を使った圧電 MEMS 振動発電デバイスの特性	村上修一、中出卓男 長瀧敬行、中嶋隆勝 佐藤和郎、他	大阪府立産業技術総合研究所・大阪市 立工業研究所合同発表会(大阪市) (27. 12. 1)	特共 27001
MEMS 技術に関する技術支援・研究開発 ～Deep RIE 装置の導入～	村上修一、田中恒久 佐藤和郎、宇野真由美	電子・電池材料用銅めっき研究 G 例会 (堺市) (27. 12. 21)	特堤 27010
圧電体薄膜を使った MEMS デバイスの基礎と応用事例	村上修一	先進環境材料・デバイス創製スクール GRENE 講座(東京都) (28. 2. 4)	プロ 27001
強誘電体 MEMS による高効率発電素子の開発	村上修一、佐藤和郎、他	第 3 回産技研プロジェクト研究報告会 (大阪市) (28. 3. 17)	プロ 27001
振動発電応用に向けた BiFeO ₃ 厚膜の作製	村上修一、他	第 63 回応用物理学会春季学術講演会 (東京都) (28. 3. 21)	特共 27001
齧歯類動物の聴覚中枢神経刺激に向けた周波数選択的音響センサの開発とその特性評価	村上修一、佐藤和郎、他	電子情報通信学会 ニューロコンピュー ティング(NC)研究会(東京都) (28. 3. 22)	特堤 27010
(Ti, Co)O ₂ スパッタ薄膜の磁性への電界効果	山田義春、佐藤和郎	第 63 回応用物理学会春季学術講演会 (東京都) (28. 3. 22)	基盤 27012
センサ信号読出のための有機 AD コンバータ	中山健吾、宇野真由美 金岡祐介、車 溥相、他	第 76 回応用物理学会秋季学術講演会 (名古屋市) (27. 9. 14)	特堤 27002
フレキシブル温度センサと有機 CMOS 読出回路	中山健吾、宇野真由美、 金岡祐介、車 溥相	センサエキスポジャパン 2015 次世代セ ンサ展示コーナー(東京都) (27. 9. 16)	特堤 27002
有機半導体を用いた温度センサと読出回路	中山健吾、宇野真由美 金岡祐介、車 溥相、他	第 32 回「センサ・マイクロマシンと 応用システム」シンポジウム(新潟市) (27. 10. 29)	特堤 27002
フレキシブル温度センサと有機読出回路の開発	中山健吾、宇野真由美 金岡祐介	第 11 回ハイエンド有機半導体研究会 (東京都) (28. 2. 24)	特堤 27019
有機トランジスタの高性能化技術とフレキシブルセンサへの応用	中山健吾、宇野真由美 金岡祐介、車 溥相	大阪産業創造館テクニカルセミナー (大阪市) (28. 3. 2)	特堤 27002
フレキシブル温度センサとフレキシブル温度センサと有機読出回路の開発	中山健吾、宇野真由美 金岡祐介	第 3 回産技研プロジェクト研究報告会 (大阪市) (28. 3. 17)	プロ 27001
TRI 試作工房・工業デザインモデル完成披露会 3D プリンタ TIPS 集	北川貴弘	産技研技術セミナービジネスマッ チングブログ(BMB)第 32 回勉強会 (大阪市) (27. 7. 9)	—
ものづくり設計試作支援工房について	北川貴弘	平成 27 年度金型技術大学モノづくり 支援講座(和泉市) (27. 7. 28)	—
産技研におけるものづくり設計試作支援 ～3D プリンタでの造形のコツ～	北川貴弘	府市合同セミナー(大阪市) (28. 2. 23)	—
ものづくり設計試作支援工房の紹介、工房ショー ケース展示までの経緯報告	朴 忠植	産技研技術セミナー(大阪市) (27. 7. 9)	—
開発したタイムラプスモニタリング装置による ウシ胚体外培養の観察	朴 忠植、山東悠介、他	第 22 回日本胚移植研究会(南国市) (27. 8. 28)	共同 27007
ポリマー電着法を用いたカラーマイクロレンズ アレイの作製と評価	金岡祐介、櫻井芳昭 村上修一、佐藤和郎 山東悠介、田中 剛、他	日本光学会年次学術講演会 Optics & Photonics Japan 2015(東京都) (27. 10. 29)	共同 27005

発表題目	発表者名	発表会名(年月日)	研究番号
ポリマー電着法を用いたマイクロレンズアレイの作製と屈折率測定	金岡祐介、櫻井芳昭 山東悠介、田中 剛 佐藤和郎、村上修一、他	第 63 回応用物理学会春季学術講演会 (東京都) (28. 3. 20)	共同 27005
耳介伝達関数を用いた個人認証の検討	喜多俊輔、他	電子情報通信学会信号処理研究会 (別府市) (28. 3. 28)	共同 27026

【製品信頼性】 (25件)

発表題目	発表者名	発表会名(年月日)	研究番号
製品衝撃強さ評価のための統計解析手法第三報: 階段法との比較検討	中嶋隆勝	日本包装学会第 24 回年次大会 (東京都) (27. 7. 3)	基盤 25023
空洞共振器摂動法による誘電率測定ソフトの開発	田中健一郎	産業技術連携推進会議知的基盤部会 第 20 回電磁環境分科会及び第 25 回 EMC 研究会(豊田市) (27. 11. 12)	科内 26007
大阪府立産技研におけるノイズ抑制体に関する取り組み	伊藤盛通、松本元一	第 25 回 EMC 研究会(豊田市) (27. 11. 13)	受託 26009
電子機器への電磁ノイズの影響について	伊藤盛通	第 18 回 MOBIO-Cafe 産技研技術交流 セミナー(東大阪市) (27. 11. 18)	—
電磁界シミュレータによる人工磁性体の設計	伊藤盛通、松本元一	大阪府立産業技術総合研究所・大阪市 立工業研究所合同発表会(大阪市) (27. 12. 1)	基盤 27014
電磁界シミュレータによるノイズ抑制シート の設計	伊藤盛通、松本元一	平成 27 年度産業技術連携推進会議 近畿地域部会情報・電子分科会 (和歌山市) (28. 1. 22)	受託 26009
医用機器の電磁環境安全性について ならびに、 電子・光評価支援センターのご紹介	伊藤盛通	第二回メディカルジャパン(大阪市) (28. 2. 24)	—
Holographic 3-D Display Viewable from All Horizontal Directions by Using a Single High-Speed SLM	山東悠介、他	14th Workshop on Information Optics (京都市) (27. 6. 3)	共同 24109
円筒形ホログラムと多角形ホログラムの高速計算 法の性能比較	山東悠介、他	応用物理学会春季学術講演会 (東京都) (28. 3. 22)	特提 27205
Study on Three-Dimensional Structural Analysis Method for Electrical Tree	岩田晋弥	2015 IEEE 11th International Conference on the Properties and Applications of Dielectric Materials (ICPADM) (Sydney, Australia) (27. 7. 20)	特提 27106
絶縁材料におけるイオン化ポテンシャルの電場 依存性 ー量子化学計算によるアプローチー	岩田晋弥	第 46 回電気電子絶縁材料システムシ ンポジウム(北九州市) (27. 9. 4)	基盤 27015
量子化学計算による電気絶縁材料の探索 ーイオン化ポテンシャルの計算ー	岩田晋弥	第2回進化するテラレーメイドコンポジ ット絶縁材料に関する調査専門委員会 (東京都) (27. 10. 7)	基盤 27015
タッピングマシンを用いた床材からの付着粉じん 舞い上がり評価の検討	山本貴則、他	平成 27 年度繊維学会年次大会 (東京都) (27. 6. 12)	受託 25005
症候性側彎患者に対する動的体幹装具と従来型固定 的体幹装具の装着時接触内圧測定による比較検討	山本貴則、他	第 49 回日本側彎症学会学術集会 (新潟市) (27. 11. 6)	共同 27018
褥瘡予防寝具の性能評価技術	山本貴則	人間工学会関西支部平成 27 年度見学会 (和泉市) (27. 11. 12)	基盤 27018
繊維製床敷物の摩耗指数と物理的耐久性との関係	山本貴則、他	大阪府立産業技術総合研究所・大阪市 立工業研究所合同発表会(大阪市) (27. 12. 1)	—
タッピングマシンを用いた床材からの粉じん舞い 上がり評価方法の検討	山本貴則、他	平成 27 年度室内環境学会学術大会 (宜野湾市) (27. 12. 4)	受託 25005
心拍変動を活用した熟練性評価の可能性について ー採血実施時における看護師と初学者との比較ー	片桐真子、他	第 40 回教育システム情報学会全国大会 (徳島市) (27. 9. 3)	特提 26110
自律神経活動に着目した刺激に対するヒトの反応	片桐真子	人間工学会関西支部平成 27 年度見学会 (和泉市) (27. 11. 20)	特提 26110
Analysis of Transportation Vibrations and Proposal of Method to Calculate Fatigue Equivalent PSD Based on Vibration Fatigue of Packaged Products	津田和城、他	IAPRI Symposium on Packaging 2015 (Valencia, Spain) (27. 6. 9)	特提 26104

発表題目	発表者名	発表会名(年月日)	研究番号
被包装物のガタ振動特性および蓄積疲労スペクトル評価に関する研究	津田和城	日本包装学会第24回年次大会(東京都)(27.7.3)	—
振動試験の条件適正化を目指した内容品のガタ振動調査および蓄積疲労スペクトルの活用	津田和城	大阪府立産業技術総合研究所・大阪市立工業研究所合同発表会(大阪市)(27.12.1)	—
非定常振動試験のための輸送環境データの相関解析	細山 亮	日本包装学会第24回年次大会(東京都)(27.7.2)	基盤26016
2種類の打切りデータを含む場合の統計解析における順位数算出手法	堀口翔伍、中嶋隆勝	日本包装学会第24回年次大会(東京都)(27.7.2)	基盤26013
2種類の打切りデータを含む試験結果の統計解析	堀口翔伍、中嶋隆勝	大阪府立産業技術総合研究所・大阪市立工業研究所合同発表会(大阪市)(27.12.1)	基盤26013

【化学環境科】(43件)

発表題目	発表者名	発表会名(年月日)	研究番号
膨潤ゲル微粒子を用いた芳香性粘着フィルムの調製とその特性	木本正樹、他	日本接着学会第53回年次大会(豊田市)(27.6.19)	受託補25106
高分子系微粒子の基礎と応用のいろいろ ～接着剤、塗料から医療分野まで～	木本正樹	大阪産業創造館テクニカルセミナー(大阪市)(27.10.26)	—
FRP	木本正樹	東大阪市モノづくり開発研究会(東大阪市)(27.12.22)	—
新規ゲル微粒子の応用展開	木本正樹	次世代ナノテクフォーラム(豊中市)(28.3.7)	先行23015
有害化学物質の管理と分析法	中島陽一	関西ゴム技術研究所 地方独立行政法人大阪府立産業技術総合研究所見学会(和泉市)(27.4.10)	支援23010
「精密化学分析センター」のご紹介	中島陽一	第二回メディカルジャパン(大阪市)(28.2.24)	—
遺伝子解析法を用いた動物毛の同定方法の検討	増井昭彦、井川 聡	大阪府立産業技術総合研究所・大阪市立工業研究所合同発表会(大阪市)(27.12.1)	基盤26017
耐候性試験による樹脂中添加剤の減衰挙動調査	小河 宏、吉岡弥生、岩崎和弥、林 寛一	第20回高分子分析討論会(つくば市)(27.10.27)	基盤27022
ファイバー状芳香族ポリアミドおよびモデル化合物の相転移挙動に関する構造化学的検討	吉岡弥生、他	第61回高分子研究発表会(神戸市)(27.7.17)	特提25101
官能基を有する耐熱性高分子微粒子の粒子径および特性制御	吉岡弥生	第61回高分子研究発表会(神戸市)(27.7.17)	基盤27023
CF3基を有する芳香族ポリアミドナノファイバーの相転移挙動に関する構造化学的検討	吉岡弥生、他	平成27年度繊維学会秋季研究発表会(京都市)(27.10.22)	特共27003
芳香族ポリアミド微粒子の作製およびその特性	吉岡弥生	次世代ナノテクフォーラム2016(豊中市)(28.3.7)	基盤27023
芳香族ポリアミド系ナノ材料の創製および評価	吉岡弥生	次世代ナノテクフォーラム2016(豊中市)(28.3.7)	特共27003
Physicochemical Study of Plasma Sterilization in Liquid with the Reduced pH Method and the Plasma-treated Water (PTW) for Safety and Strong Disinfection	井川 聡、中島陽一、他	8th International Workshop on Microplasmas (South Orange, USA)(27.5.11)	共同26011
殺菌消毒液としてのプラズマ処理水	井川 聡、他	日本歯科保存学会2015年度春季学術大会(北九州市)(27.6.25)	共同26011
プラズマ処理水のう蝕感染象牙質に対する殺菌効果	井川 聡、他	日本歯科保存学会2015年度春季学術大会(北九州市)(27.6.25)	共同26011
Extraction of Bactericidal Components in Cryopreserved Plasma-Treated Water	井川 聡、中島陽一、他	22nd International Symposium on Plasma Chemistry (Antwerp, Belgium)(27.7.6)	共同27004
13種類のタンパク質溶液に対して大気圧低温プラズマを照射した際の酸化部位の推定と失活機構の検討	井川 聡、他	2015年第76回応用物理学会秋季学術講演会(名古屋市)(27.9.13)	共同27004
プラズマ直接照射とプラズマ処理水の液中殺菌力の比較	井川 聡、中島陽一、他	2015年第76回応用物理学会秋季学術講演会(名古屋市)(27.9.13)	共同27004

発表題目	発表者名	発表会名(年月日)	研究番号
Innovative Medical Technology in Plasma Disinfection of Human Body with Low-Temperature Atmospheric-Pressure Plasmas ~The Reduced-pH Method and the Plasma-Treated Water (PTW)~	井川 聡、中島陽一、 <u>他</u>	25th International Toki Conference (ITC-25) (土岐市) (27. 11. 3)	共同 27004
低 pH 法を用いた大気圧低温プラズマによるブタ皮表面の殺菌	井川 聡、 <u>他</u>	第 63 回応用物理学会春期学術講演会 (東京都) (28. 3. 19)	共同 27004
反応速度論に基づくプラズマ処理水殺菌活性の pH 依存の物理化学機構	井川 聡、中島陽一、 <u>他</u>	第 63 回応用物理学会春期学術講演会 (東京都) (28. 3. 19)	共同 27004
ポリアリルアミンを用いた有機無機ハイブリッド微粒子による触媒材料の開発とクロマト分析への応用	林 寛一、中島陽一 吉岡弥生、木本正樹	第 20 回高分子分析討論会(つくば市) (27. 10. 27)	基盤 27023
ポリアリルアミンを用いた有機無機ハイブリッド微粒子による触媒材料の開発とクロマト分析への応用	林 寛一、中島陽一 吉岡弥生、木本正樹	次世代ナノテクフォーラム 2016 (豊中市) (28. 3. 7)	基盤 27023
ポリアリルアミンを用いたラズベリー状微粒子の合成とその応用	林 寛一、中島陽一 吉岡弥生、木本正樹	日本化学会第 96 春季年会(京田辺市) (28. 3. 25)	基盤 27023
全固体リチウム電池に関する取り組みについて	長谷川泰則、園村浩介	第 158 回産業技術連携推進会議近畿地域部会第 18 回窯業研究会(甲賀市) (27. 10. 27)	プロ 26003
カーボンナノコイルを活用した新規な耐摩耗部材の開発	長谷川泰則	大阪府立産業技術総合研究所・大阪市立工業研究所合同発表会(大阪市) (27. 12. 1)	基盤 26021
カーボンナノコイルを活用した新規な耐摩耗セラミックスの開発	長谷川泰則	ニューセラミックス懇話会第 216 回特別研究会(大阪市) (27. 12. 15)	基盤 26021
産技研での全固体リチウム電池に関する取り組み	長谷川泰則、櫻井芳昭 稲村 偉、園村浩介 佐藤和郎、村上修一 中橋明子	第 3 回産技研プロジェクト研究報告会(大阪市) (28. 3. 17)	プロ 27003
加熱炉の省エネルギー対策	大山将央、山口真平	省エネルギー対策セミナー(岸和田市) (27. 7. 21)	-
空気雰囲気におけるバイオマス熱分解時のタール及びチャーの生成挙動	大山将央、 <u>他</u>	第 24 回日本エネルギー学会大会(札幌市) (27. 8. 4)	基盤 27025
産技研が取り組むバイオマスのガス化技術	大山将央、山口真平	mobio cafe 産技研技術交流セミナー(第 19 回) (東大阪市) (27. 12. 15)	基盤 27025
未利用バイオマスからのエネルギー製造に関する技術動向の紹介	山口真平、大山将央	産技研技術交流セミナー(第 19 回) (東大阪市) (27. 12. 15)	基盤 27025
全固体リチウム電池に関する産技研での取り組み	園村浩介、稲村 偉 長谷川泰則	大阪府立産業技術総合研究所・大阪市立工業研究所合同発表会(大阪市) (27. 12. 1)	プロ 27003
全固体リチウム電池に関する産技研での取り組み	園村浩介、稲村 偉 長谷川泰則	ニューセラミックス懇話会(大阪市) (27. 12. 15)	プロ 27003
TEM Observation of Interfaces and Phase Formation in Diffusion-Bonded Silicon Carbide Ceramics Using Metallic Interlayers	尾崎友厚、長谷川泰則、 <u>他</u>	11th International Conference on Ceramic Materials and Components for Energy and Environmental Applications (Vancouver, Canada) (27. 6. 19)	共同 26015
SiC の拡散接合における接合界面構造の TEM 観察	尾崎友厚、長谷川泰則、 <u>他</u>	大阪府立産業技術総合研究所・大阪市立工業研究所合同発表会(大阪市) (27. 12. 1)	共同 27024
インサート金属を用いて拡散接合した SiC 接合界面の TEM 観察	尾崎友厚、長谷川泰則、 <u>他</u>	ニューセラミックス懇話会第 220 回特別研究会(大阪市) (27. 12. 15)	共同 27024
TEM Analysis of Interfaces in Diffusion-Bonded Silicon Carbide Ceramics Joined Using Metallic Interlayers	尾崎友厚、長谷川泰則、 <u>他</u>	ICACC 2016 (Daytona Beach, USA) (28. 1. 26)	共同 27024
粉末積層造形用原料粉体の特性評価	陶山 剛、垣辻 篤 中本貴之、木村貴広 渡辺義人	粉体処理技術展 2015(大阪市) (27. 8. 6)	プロ 27002
セラミックス積層造形用粉末の開発に向けた粒子径制御技術	陶山 剛、尾崎友厚	粉体処理技術展 2015(大阪市) (27. 8. 6)	プロ 27002
セラミックス積層造形用粉末の開発に向けた粒子径制御技術	陶山 剛、尾崎友厚	ニューセラミックス懇話会第 220 回特別研究会(大阪市) (27. 12. 15)	プロ 27002
粉末床溶融結合法によるセラミックス 3D プリンティング	陶山 剛、尾崎友厚 垣辻 篤、木本正樹 吉川忠作	第 3 回産技研プロジェクト研究報告会(大阪市) (28. 3. 17)	プロ 27002

【繊維・高分子科】 (53件)

発表題目	発表者名	発表会名(年月日)	研究番号
Luminescent Properties of Green Phosphorescent Cyclometalated Platinum(II) Complexes in Polymer Thin Films	櫻井芳昭、他	The Seventh East Asia Symposium on Functional Dyes and Advanced Materials (EAS7) (Sakai, Japan) (27. 9. 3)	特提 23014
次世代白色有機EL照明素子の印刷技術による作製	櫻井芳昭	第46回中部化学関係学協会支部連合秋季大会(津市)(27. 11. 7)	特提 23014
緑色りん光性シクロメタル化白金錯体(II)のPLおよびEL特性	櫻井芳昭、他	第63回応用物理学会(東京都)(28. 3. 19)	特提 23014
Carrier-Transporting Phosphorescent Organoiridium Complexes Aimed at Application to Solution-Processed OLEDs	櫻井芳昭、他	日本化学会第96春季年会(京田辺市)(28. 3. 24)	特提 23014
Development of Phosphorescent Organoiridium Complexes Bearing Carrier-Transporting Moieties Aimed at OLED Applications	櫻井芳昭、他	日本化学会第96春季年会(京田辺市)(28. 3. 25)	特提 23014
カルバゾール部位を導入したアセチリド配位子を有するりん光性ジピリドフェナジン白金(II)錯体の合成と発光特性	櫻井芳昭、他	日本化学会第96春季年会(京田辺市)(28. 3. 25)	特提 23014
にのいの測定方法と製品開発への利用法	喜多幸司、山下怜子	低温工学・超電導学会関西支部2015年度第1回講演会(和泉市)(27. 5. 15)	受託補 25108
消臭加工繊維製品の性能試験方法(ISO 17299)	喜多幸司	日本不織布協会「第7回産官学連携の集い」(大阪市)(27. 7. 10)	—
ポリフェノールを使用した生ゴミ用消臭剤の開発	喜多幸司、陰地威史	大阪府立産業技術総合研究所・大阪市立工業研究所合同発表会(大阪市)(27. 12. 1)	基盤 27026
猫用忌避製品の開発	喜多幸司、山下怜子、他	ものづくり補助事業成果発表・ビジネスマッチング会「中小企業新ものづくり・新サービス展」九州・沖縄ブロック(小倉市)(27. 12. 8)	受託補 25108
赤外レーザー光吸収によるマイクロパターン光触媒センシングの評価	日置亜也子	テクノメイトコープ産技研技術交流会(大阪市)(27. 6. 19)	特共 26004
赤外レーザー光吸収によるマイクロパターン光触媒センシングの評価	日置亜也子、他	地域産業活性化人材育成事業成果発表会(パートナーシップ発表会)(つくば市)(27. 9. 10)	特共 26004
新規導入装置「時間領域分光式テラヘルツシスム」のご紹介	日置亜也子	センシング技術応用研究会第194回研究例会(吹田市)(28. 1. 18)	—
電気泳動堆積法によるTiO ₂ マイクロパターンの作製と光触媒活性評価方法への応用	日置亜也子、佐藤和郎、村上修一、他	第63回応用物理学会春季学術講演会(東京都)(28. 3. 19)	共同 27017
Knot Pusherによる手術用縫合糸の結紮(けっさつ)における抵抗荷重の評価	西村正樹、北川貴弘、大川裕蔵、喜多俊輔、安木誠一、他	日本不織布協会「第7回産官学連携の集い」(大阪市)(27. 7. 10)	共同 26014
除染廃棄物仮置場用上部シートの開発	西村正樹	日本不織布協会「第7回産官学連携の集い」(大阪市)(27. 7. 10)	特提 26205
除染廃棄物仮置場用上部シートの風による張力測定	西村正樹、赤井智幸、他	平成27年度全国大会第70回年次学術講演会(岡山市)(27. 9. 16)	—
ノットプッシャーを用いた結紮技術に関する研究: どのように助手は糸を牽引すべきか?	西村正樹、北川貴弘、安木誠一、喜多俊輔、大川裕蔵、他	第68回胸部外科学会定期学術集会(神戸市)(27. 10. 17)	共同 26014
Knot Pusherを用いた手術用縫合糸の結紮における抵抗荷重に関する研究	西村正樹、喜多俊輔、北川貴弘、安木誠一、他	日本材料学会関西支部第10回若手シンポジウム(大津市)(27. 12. 18)	共同 27009
形態観察による毛皮の動物種の判定	陰地威史	平成27年度産業技術連携推進会議ナノテクノロジー・材料部会繊維分科会近畿地域繊維担当者会議(長浜市)(27. 11. 20)	—
有機無機ペロブスカイト太陽電池の開発	森隆志、田中剛、米川穰、佐藤和郎、村上修一、櫻井芳昭	第3回産技研プロジェクト研究報告会(大阪市)(28. 3. 17)	プロ 27003

発表題目	発表者名	発表会名(年月日)	研究番号
Color Change of Naphthalenetetracarboxylic Acid Diimide Derivatives by Odor Substances	山下怜子、喜多幸司	7th East Asia Symposium on Functional Dyes and Advanced Materials(Sakai, Japan) (27. 9. 3)	基盤 27028
ナフタレンテトラカルボン酸ジイミド誘導体のニオイ物質による色彩変化	山下怜子	2015年色材研究発表会(習志野市) (27. 10. 21)	基盤 27028
ニオイ可視化への検討; ニオイ物質に反応する色素の開発	山下怜子、喜多幸司	大阪府立産業技術総合研究所・大阪市立工業研究所合同発表会(大阪市) (27. 12. 1)	基盤 27028
ニオイの可視化技術	山下怜子	平成27年度産官金ネットワーク構築による公設試の橋渡し機能強化事業第2回公設試シーズ発表会(大阪市) (28. 1. 22)	基盤 27028
ナフタレンテトラカルボン酸ジイミド誘導体のニオイ物質による色彩変化	山下怜子	次世代ナノテクフォーラム2016(豊中市) (28. 3. 7)	基盤 27028
ナフタレンテトラカルボン酸ジイミド誘導体のニオイ物質による色彩変化	山下怜子、喜多幸司	日本化学会第96春季年会(京田辺市) (28. 3. 25)	基盤 27028
非粘着性コーティング トフマクの開発(5)	舘 秀樹、出水 敬 道山泰宏、井上陽太郎 岩田晋弥、他	第64回高分子年次大会(札幌市) (27. 5. 27)	企業共同 27007
非粘着性コーティング トフマクの開発(6)	舘 秀樹、出水 敬 道山泰宏、井上陽太郎 岩田晋弥、他	日本接着学会第53回年次大会(豊田市) (27. 6. 19)	企業共同 27007
0-アシルオキシム型光分解性架橋剤を組み込んだ粘着剤の光解架橋	舘 秀樹、他	第32回 国際フォトポリマーコンファレンス(千葉市) (27. 6. 24)	特共 26002
0-Acyloxime-Based Photolabile Crosslinkers	舘 秀樹、他	7th East Asia Symposium on Functional Dyes and Advanced Materials (EAS7) (Sakai, Japan) (27. 9. 3)	特共 26002
様々な外部刺激に応答する易剥離粘着剤の開発(2)	舘 秀樹、井上陽太郎	第64回高分子討論会(仙台市) (27. 9. 15)	特堤 27104
0-アシルオキシム型光分解性架橋剤の長波長感光化	舘 秀樹、他	第64回高分子討論会(仙台市) (27. 9. 15)	特共 26002
非粘着性コーティング トフマクの開発(7)	舘 秀樹、出水 敬 道山泰宏、井上陽太郎 岩田晋弥、他	第64回高分子討論会(仙台市) (27. 9. 16)	企業共同 27007
易解体性材料に資する易剥離粘着剤の開発	舘 秀樹	第16回産技研技術交流セミナー 産技研技術シーズ紹介シリーズ第1回(東大阪市) (27. 9. 29)	特堤 27104
光分解性架橋剤を用いた新しい易剥離粘着剤の開発	舘 秀樹、他	第11回接着学会関西支部若手の会(姫路市) (27. 11. 27)	特共 26002
マイクロカプセルを用いた易剥離粘着剤の開発	舘 秀樹	第11回接着学会関西支部若手の会(姫路市) (27. 11. 27)	特堤 27104
光分解性架橋剤を用いた易剥離粘着剤の開発	舘 秀樹、他	大阪府立産業技術総合研究所・大阪市立工業研究所合同発表会(大阪市) (27. 12. 1)	特共 26002
接着と粘着の基礎 ～「物をくっつける技術を学ぶ」～	舘 秀樹	八尾商工会議所ものづくりセミナー(八尾市) (27. 12. 4)	特堤 27104
刺激により易剥離可能な解体性粘着剤の開発	舘 秀樹	テクノメイトコープ技術交流会(大阪市) (27. 12. 9)	特堤 27104
Photo-induced Preparation and Degradation of Polymer Networks Composed of 0-Acyloxime Based Photolabile Crosslinkers	舘 秀樹、他	Pacific Polymer Conference 14 (Kauai, USA) (27. 12. 11)	特共 26002
可逆的 Diels-Alder 反応による脂肪酸ベースポリマーの合成と植物油ベースネットワークポリマーの作製	井上陽太郎、中橋明子 舘 秀樹	第54回油化学会年会(名古屋市) (27. 9. 8)	特提 27107
新規な植物油ポリオール合成と可逆反応部位を有するネットワークポリマーの作製	井上陽太郎、舘 秀樹	第64回高分子討論会(仙台市) (27. 9. 15)	特提 27107
可逆反応を利用した植物油ベースケミカルリサイクル材料の開発	井上陽太郎、舘 秀樹	大阪府立産業技術総合研究所 技術フォーラム(東大阪市) (27. 9. 29)	特提 27107
動的共有結合をもつ脂肪酸ベースポリマーの合成とその特性	井上陽太郎、中橋明子 舘 秀樹	接着学会若手の会(姫路市) (27. 11. 27)	特提 27107

発表題目	発表者名	発表会名(年月日)	研究番号
新規な植物油ポリオール合成と可逆反応部位をもつネットワークポリマーの作製	井上陽太郎、舘 秀樹	大阪府立産業技術総合研究所・大阪市立工業研究所合同発表会(大阪市)(27.12.1)	特提 27107
可逆的 Diels-Alder 反応を利用した脂肪酸ベース重付加ポリマーの合成	井上陽太郎、舘 秀樹 中橋明子	日本化学会第 96 春季年会 (2016)(京田辺市) (28.3.24)	特提 27107
可逆的 Diels-Alder 反応による植物油ベースネットワークポリマーの合成と機械的特性	井上陽太郎、舘 秀樹	日本化学会第 96 春季年会(2016)(京田辺市) (28.3.25)	特提 27107
ポリイミド微粒子を用いた有機無機複合材料の作製	中橋明子、浅尾勝哉	日本接着学会第 11 回若手の会(姫路市) (27.11.27)	基盤 27027
粒径の大きく異なる 2 種の微粒子からなるポリイミド複合体の作製	中橋明子、浅尾勝哉	第 96 春季年会(京田辺市) (28.3.25)	基盤 27027
Fabrication of Color Microlens Array Utilizing Polymer Electrodeposition	田中 剛、佐藤和郎 村上修一、櫻井芳昭、他	The International Chemical Congress of Pacific Basin Societies 2015 (Honolulu, USA) (27.12.19)	発展 26003
有機太陽電池の大面积化基盤技術の開発とモジュール作製の検討	田中 剛、米川 穰 森 隆志、佐藤和郎 村上修一、櫻井芳昭	第 3 回産技研プロジェクト研究報告会(大阪市) (28.3.17)	プロ 27003
シリコン系断熱材料を基板に施した有機太陽電池における温度上昇抑制効果	米川 穰、田中 剛 櫻井芳昭	大阪府立産業技術総合研究所・大阪市立工業研究所合同発表会(大阪市)(27.12.1)	プロ 27003

【皮革試験所】(6件)

発表題目	発表者名	発表会名(年月日)	研究番号
高機能性革の開発	稲次俊敬、吉川章江、他	第 59 回皮革研究発表会(東京都)(27.6.12)	特共 26003
革の化学試験における JIS K 6550 と ISO 法の比較	稲次俊敬、他	第 59 回皮革研究発表会(東京都)(27.6.12)	—
革に関連する JIS 改正に関する報告	稲次俊敬、他	第 59 回皮革研究発表会(東京都)(27.6.12)	—
点分布解析を用いた毛穴配列の定量評価方法の開発と皮革素材判別への応用	道志 智	第 59 回皮革研究発表会(東京都)(27.6.12)	基盤 26025
天然物を用いて真球状ナノ粒子が極短時間で製造可能	道志 智	マイドームビジネスフェスタ 2015(大阪市) (27.11.25)	特堤 27108
天然物を利用した真球状多孔質シリカの新規合成方法の開発	道志 智、他	大阪府立産業技術総合研究所・大阪市立工業研究所合同発表会(大阪市)(27.12.1)	特堤 27108

(B) 論文発表(48件)

【経営企画室】(1件)

発表題目	発表者名	掲載誌名	研究番号
異方性カスタム新市場の創成・新規参入支援について	古寺雅晴、山口勝己 南 久、中本貴之	まてりあ, 54 , 10 (2015) 517.	特堤 27005

【加工成形科】(8件)

発表題目	発表者名	掲載誌名	研究番号
ポリマーの熱分解生成物を利用したレーザ合金化によるチタンの表面硬化	山口拓人	天田財団助成研究成果報告書, 28 (2015) 211.	特提 26204
33rd International Congress on Applications of Lasers & Electro-Optics (ICALEO2014)	山口拓人	天田財団助成研究成果報告書, 28 (2015) 240.	特提 26204
Electrical Discharge Machining of PCD in Ultrapur Water	柳田大祐、渡邊幸司 南 久	Procedia CIRP, 42 (2016) 292.	特堤 27001
燃料電池金属セパレータの高精度プレス成形技術の開発	白川信彦	研究所報告, No. 29 (2015) 21.	共同 25007
金属粉末レーザ積層造形装置 EOSINT による材料加工特性	中本貴之、木村貴広 白川信彦	計測と制御, 54 , 6 (2015) 392.	特堤 27005

発表題目	発表者名	掲載誌名	研究番号
Fatigue Strength of Co-Cr-Mo Alloy Clasps Prepared by Selective Laser Melting	中本貴之、木村貴広、他	Journal of the Mechanical Behavior of Biomedical Materials, 59 (2016) 446.	特提 25103
スライドモーション制御による角筒インパクト成形の高精度化	四宮徳章、白川信彦	塑性と加工, 56 , 654 (2015) 570.	特提 26206
Microstructures and Mechanical Properties of A356 (AlSi7Mg0.3) Aluminum Alloy Fabricated by Selective Laser Melting	木村貴広、中本貴之	Materials & Design, 89 (2016) 1294.	プロ 27002

【金属材料科】 (3件)

発表題目	発表者名	掲載誌名	研究番号
X線応力測定法による孔の円周方向残留応力の測定	小栗泰造、田中 努、他	材料, 64 , 7 (2015) 554.	共同 24009
Analysis of Material Flow in the Sheet Forming of Friction-Stir Welds on Alloys of Mild Steel and Aluminum	田中 努、平田智丈 白川信彦、四宮徳章	Journal of Materials Processing Technology, 226 (2015) 115.	特提 23001
摩擦重ね接合によるアルミニウム合金と樹脂材料の直接接合特性に及ぼすアルマイト皮膜処理の影響	内田壮平、他	軽金属溶接, 53 , 8 (2015) 298.	—

【金属表面処理科】 (6件)

発表題目	発表者名	掲載誌名	研究番号
Fe合金ジケート処理におけるアルミニウム合金表面のXPSによる検討	森河 務、中出卓男	表面技術, 66 , 12 (2015) 658.	科内 27003
各種成膜法により形成したDLCの特性評価～公設試連携DLCラウンドロビンテストの試み～	三浦健一、他	塗装工学, 50 , 6 (2015) 186.	共同 25117
Rapid Diamond Deposition on Ni and Co Coatings by Using Twin Acetylene/Oxygen Gas Welding Torches	足立振一郎、他	Journal of Thermal Spray Technology, 24 , 7 (2015) 1408.	—
Formation of Expanded Austenite on Cold-Sprayed AISI 316L Coating by Low-Temperature Plasma Nitriding	足立振一郎、上田順弘	Journal of Thermal Spray Technology, 24 , 8 (2015) 1399.	特提 26102
ステンレス鋼に対する低温プラズマ浸炭処理における耐食異常層の抑制	榮川元雄、上田順弘	研究所報告, No. 29 (2015) 45.	基盤 26007
チャンネル型微細溝を有した塑性加工金型用硬質厚膜の開発	小島淳平、三浦健一 四宮徳章、森河 務	天田財団助成研究成果報告書, 28 (2015) 38.	特提 26201

【制御・電子材料科】 (6件)

発表題目	発表者名	掲載誌名	研究番号
Short-Channel Solution-Processed Organic Semiconductor Transistors and Their Application in High-Speed Organic Complementary Circuits and Organic Rectifiers	宇野真由美、金岡祐介、 車 溥相、他	Advanced Electric Materials, 1, Issue 12 (2015).	特堤 27002
高性能塗布型有機半導体トランジスタと有機論理回路への応用	宇野真由美、他	応用物理学会有機分子・バイオエレクトロニクス分科会誌, 26 , 2 (2015) 55.	特堤 27002
Low-Resistance Contacts of Electroless-Plated Metals with High-Mobility Organic Semiconductors: Novel Organic Field-Effect Transistors with Solution-Processed Electrodes	宇野真由美、他	Organic Electronics, 27 (2015) 53.	特堤 27002
P(VDF/TrFE)薄膜を用いたMEMS超音波センサの開発	田中恒久、村上修一 宇野真由美、他	電気学会論文誌 E, 136 , 5 (2016) 134.	基盤 26010
Multi Graphene Growth on Lead Pencil Drawn Silver-Halide Print Paper Irradiated by Scanning Femtosecond Laser	佐藤和郎、他	Japanese Journal of Applied Physics, 55 (2016) 01AE24.	特共 27002
ネットワークアナライザを用いた電界効果トランジスタの周波数特性測定	山田義春	研究所報告, No. 29 (2015) 7.	—

【製品信頼性科】 (7件)

発表題目	発表者名	掲載誌名	研究番号
ライティング教材作成を目指した日本語学術文長単位解析の試行	石島 悌、他	言語処理学会第 22 回年次大会発表論文集, (2016) 685.	特提 27113
高機能性電気絶縁材料の創製による電気トリー進展制御	岩田晋弥	公益財団法人京都技術科学センター平成26年度研究開発助成成果報告書, (2015) 38.	特提 26210
Study on Three-Dimensional Structural Analysis Method for Electrical Tree	岩田晋弥	2015 IEEE 11th International Conference on the Properties and Applications of Dielectric Materials (ICPADM), (2015) 236.	特提 26109
絶縁材料におけるイオン化ポテンシャルの電場依存性 ～量子化学計算によるアプローチ～	岩田晋弥	第 46 回電気電子絶縁材料システムシンポジウム予稿論文集, (2015) 291.	基盤 27015
電気トリーの3次元構造解析	岩田晋弥	研究所報告, No. 29 (2015) 29.	特提 27106
住宅外皮チャンバーを用いたインテリアファブリックスによる断熱性評価	山本貴則、山東悠介、他	Journal of Textile Engineering, 61 , 4 (2015) 49.	受託 22019
製品衝撃強さ評価のための統計解析手法第四報: 2種類の打切りデータを含むデータの統計解析手法	堀口翔伍、中嶋隆勝	日本包装学会誌, 24 , 3 (2015) 145.	基盤 26013

【化学環境科】 (7件)

発表題目	発表者名	掲載誌名	研究番号
Fracture Behaviour of Epoxy Resins Modified with Liquid Rubber and Crosslinked Rubber Particles under Mode I Loading	木本正樹、他	Polymers & Polymer Composites, 23 , 6 (2015) 399.	共同 20009
Ion-Exchange Chromatographic Analysis of Peroxynitric Acid	中島陽一、井川 聡、他	Journal of Chromatography A, 1431 (2016) 89.	基盤 26019
遺伝子解析法を用いた動物毛の同定方法の検討	増井昭彦、井川 聡	研究所報告, No. 29 (2015) 39.	基盤 26017
ナノファイバー状芳香族ポリアミドの相転移挙動の解明	吉岡弥生	文部科学省「ナノテクノロジープラットフォーム」事業 微細加工ナノプラットフォームコンソーシアム(公開サイト), http://nsn.kyoto-u.ac.jp/ の会員ページ内	特提 25101
Plasma Sterilization of Caries-Infected Dentin Model with Reduced pH Method	井川 聡、他	日本歯科保存学会誌, 58 , 2 (2015) 101.	共同 26011
Evaluation of Fatty Acid Oxidation by Reactive Oxygen species Induced in Liquids Using Atmospheric-Pressure Nonthermal Plasma Jets	井川 聡、他	Journal of Physics D: Applied Physics, 48 (2015) 424010.	共同 27004
Determination of the Antibacterial Constituents Produced by Lactobacilli against a Periodontal Pathogen: Sodium Lactate and a Low Molecular Weight Substance	井川 聡、他	Journal of Probiotics & Health, 3 , 3 (2016) 1000135.	共同 27004

【繊維・高分子科】 (9件)

発表題目	発表者名	掲載誌名	研究番号
Substituent Effect on Photo- and Electroluminescence Properties of Heteroleptic Cyclometalated Olatinum(II) Complexes Based on a 2-(Dibenzo[b, d]furan-4-yl)pyridine Ligand	櫻井芳昭、他	Dyes and Pigments, 124 (2016) 165.	特提 23014
猛獣排泄物を利用した猫用忌避製品の開発	喜多幸司、山下怜子、他	研究所報告, No. 29 (2015) 13.	受託補 25108
Comparative Field Experiment on Gas Permeability of Cover Sheets for Temporary Storage Sites of Decontamination Waste	西村正樹、赤井智幸、他	The 15th Asian Regional Conference on Soil Mechanics and Geotechnical Engineering (2015)	—
ガラスクロス/軟質 PVC 複合シートにおける引張り特性のひずみ速度依存性	西村正樹、四宮徳章、津田和城	研究所報告, No. 29 (2015) 33.	受託補 26101
技術賞を受賞して	西村正樹、赤井智幸、他	ジオシンセティックス技術情報, 31 , 1 (2015) 15.	—
光分解性架橋剤の開発と易剥離粘着剤への応用	舘 秀樹、他	コンバーテック, 43 , 6 (2015) 108.	特共 26002

発表題目	発表者名	掲載誌名	研究番号
Photodegradable Cross-Linking Reagents and Their Application to Easy-Peel PSA	舘 秀樹、他	CONVERTECH & e-Print, 5 , 5 (2015) 99.	特共 26002
Novel Photolabile Crosslinkers Based on Oacyloxime Moiety	舘 秀樹、他	RSC Advances, 5 (2015) 31506.	特共 26002
Photo-Induced Decrosslinking in Pressure-Sensitive Adhesives Composed of O-Acyloxime-Based Photolabile Crosslinkers	舘 秀樹、他	Journal of Photopolymer Science and Technology, 28 , 1 (2015) 45.	特共 26002

【皮革試験所】 (1件)

発表題目	発表者名	掲載誌名	研究番号
Synthesis and Bifunctional Catalysis of Metal Nanoparticle-Loaded Periodic Mesoporous Organosilicas Modified with Amino Groups	道志 智、他	RSC Advances, 5 (2015) 72653.	共同 26007

(8) 外部からの研究員等の受け入れ

当所が行う研究事業を実施するにあたり、関係企業や大学等から派遣研究員を受け入れ、研究の円滑な推進を図った。

	企業数 (延数)	人数	人・月	
共同研究	大学等	7大学等 (17)	49人	325人・月
	企業	7社 (8)	19人	148人・月
受託研究		11社 (14)	33人	140人・月

(9) 受賞

優れた研究や実績に対して、8件の賞を受けた。

受賞名	授与者	受賞日	受賞者	受賞対象テーマ
日本繊維機械学会賞 論文賞	一般社団法人 日本繊維機械学会	27. 6. 6	製品信頼性科：山本貴則	繊維製床敷物の摩擦指数と物理的耐久性との関係
日本包装学会論文賞	日本包装学会	27. 7. 2	製品信頼性科：中嶋隆勝	製品衝撃強さ評価のための統計解析手法 第三報：階段法との比較検討
日本包装学会奨励賞	日本包装学会	27. 7. 2	製品信頼性科：津田和城	被包装物のガタ振動特性および蓄積疲労スペクトル評価に関する研究
一般社団法人日本鉄鋼連盟 感謝状	一般社団法人日本鉄鋼連盟 標準化センター事務局	27. 7. 17	金属表面処理科：塚原秀和	鉄鋼認証標準物質事業発展のための標準物質委員会への参画、分析による貢献
産業技術連携推進会議 製造プロセス部会 3Dものづくり特別分科会 提案型コンテスト 最優秀賞	産業技術連携推進会議	27. 10. 8	加工成形科：中本貴之 加工成形科：木村貴広	銅系材料を用いた金属粉末レーザー積層造形
産業技術連携推進会議 知的基盤部会分析分科会 認定証	産業技術連携推進会議 知的基盤部会分析分科会	27. 12. 10	金属表面処理科：岡本 明	第58回分析技術共同研究 無機分析
産業技術連携推進会議 知的基盤部会分析分科会 認定証	産業技術連携推進会議 知的基盤部会分析分科会	27. 12. 10	金属表面処理科：塚原秀和	第58回分析技術共同研究 無機分析
軽金属学会関西支部 研究発表最優秀賞	一般社団法人軽金属学会 関西支部	27. 12. 16	加工成形科：木村貴広	レーザー積層造形法を用いて作製したAC4CHアルミニウム合金の組織と機械的性質

4. 技術支援業務

当所では、研究職員、設備機器などをフルに活用して、日常的に企業から持ち込まれる課題解決のために、受託研究、依頼試験、施設設備の開放による技術支援を以下のとおり実施した。また、産技研インキュベータによる開発支援も行った。

(1) 受託研究 (36件)

人材や試験研究設備が不足する、あるいは新たな研究開発を行う上で研究資金が不足する中堅・中小企業に対して、当研究所の保有する設備、研究員の持つ技術やノウハウを利用して、企業単独では実施が困難な技術課題の解決や研究開発を行った。

また通常の依頼試験では対応できない場合などに対応するため、受託研究より簡素な手続きで速やかに実施することができる簡易受託研究制度により、企業の技術課題解決を支援した。

題 目	期 間	担 当 者
レーザー粉体肉盛溶接装置の性能把握	27. 4. 20～27. 5. 19	加工成形科：山口拓人、萩野秀樹
Sn-Ni-Cu 合金めっきの腐食再現試験	27. 5. 11～27. 7. 10	金属表面処理科：左藤眞市、佐谷真那実
ろ布層反応の明確化および都市ごみ向け集塵機の最適化	27. 6. 1～27. 9. 30	化学環境科：大山将央、山口真平
標識車追突衝撃緩和装置の開発のための基礎的研究	27. 6. 1～27. 8. 31	製品信頼性科：中嶋隆勝、堀口翔伍、木谷亮太 加工成形科：四宮徳章
皮革衣料、毛皮製品の新クリーニング法の性能評価に関する研究	27. 6. 1～27. 7. 31	皮革試験所：稲次俊敬、田原 充、吉川章江 繊維・高分子科：陰地威史、宮崎逸代
繊維製床材からの付着粉じん舞い上がり評価に関する実験的検討	27. 6. 3～27. 9. 30	製品信頼性科：山本貴則
セルメットを担体とした改質触媒の性能評価	27. 7. 1～27. 9. 30	化学環境科：大山将央、小河 宏、林 寛一 陶山 剛、山口真平
小動物忌避材の放散性能評価	27. 6. 22～27. 9. 30	化学環境科：小河 宏、林 寛一
レーザー粉体肉盛溶接装置による製品開発	27. 7. 27～27. 9. 30	加工成形科：山口拓人、萩野秀樹
【題目非公開】	27. 8. 10～27. 10. 30	制御・電子材料科：佐藤和郎、村上修一、金岡祐介 製品信頼性科：山東悠介
電磁界解析により材料の電磁波シールド特性を求める手法の検討	27. 8. 20～27. 11. 10	製品信頼性科：伊藤盛通、松本元一
打撃機械の衝撃現象究明	27. 8. 31～28. 3. 31	加工成形科：四宮徳章、白川信彦 製品信頼性科：片桐真子
ICP-W 規格制定のための分析方法の開発支援	27. 9. 10～27. 10. 31	金属表面処理科：塚原秀和
発電用部品材料の油中での耐摩耗性評価と最適化に関する研究	27. 9. 16～27. 10. 30	金属材料科：道山泰宏、柴田顕弘
溶融亜鉛めっきの化成処理に関する研究	27. 9. 29～27. 11. 28	金属表面処理科：左藤眞市、佐谷真那実
メディカルアロマテラピー用精油の消臭性能評価	27. 10. 1～27. 10. 30	繊維・高分子科：喜多幸司、山下怜子
鉛フリー耐熱長寿命ナノカーボンコンポジット導電性接着剤の開発支援研究	27. 11. 2～28. 2. 22	化学環境科：長谷川泰則、園村浩介 加工成形科：武村 守 制御・電子材料科：笥 芳治
ろ布層反応のメカニズム解明と都市ごみ向け集塵機省エネ制御化	27. 11. 2～28. 3. 31	化学環境科：大山将央、山口真平
塗布型RFIDの研究	27. 11. 17～28. 3. 31	制御・電子材料科：宇野真由美、金岡祐介 中山健吾
セルメットを担体とした改質触媒の性能評価	27. 12. 15～28. 3. 31	化学環境科：山口真平、大山将央、小河 宏 林 寛一、陶山 剛
防振装置用ゴムの成分分析と物性評価	27. 12. 2～28. 3. 31	繊維・高分子科：日置亜也子、西村正樹、森 隆志 化学環境科：小河 宏、吉岡弥生 加工成形科：奥村俊彦
ディーゼルエンジン排気ガス微粒子処理装置の開発	27. 12. 22～28. 3. 31	化学環境科：大山将央、山口真平、中島陽一 小河 宏、陶山 剛
【題目非公開】	27. 12. 15～28. 2. 19	製品信頼性科：山東悠介 制御・電子材料科：佐藤和郎、村上修一、金岡祐介
ABS 樹脂の VOC 放散性能評価	28. 1. 12～28. 2. 29	化学環境科：小河 宏
電池缶防錆処理方法に関する研究	28. 1. 12～28. 3. 31	金属表面処理科：左藤眞市、西村 崇、佐谷真那実
発電用部品材料の油中での耐摩耗性評価と最適化に関する研究 (2)	28. 1. 8～28. 2. 29	金属材料科：柴田顕弘、道山泰宏
レーザクラディング基礎データの取得	28. 2. 1～28. 3. 31	加工成形科：萩野秀樹、山口拓人

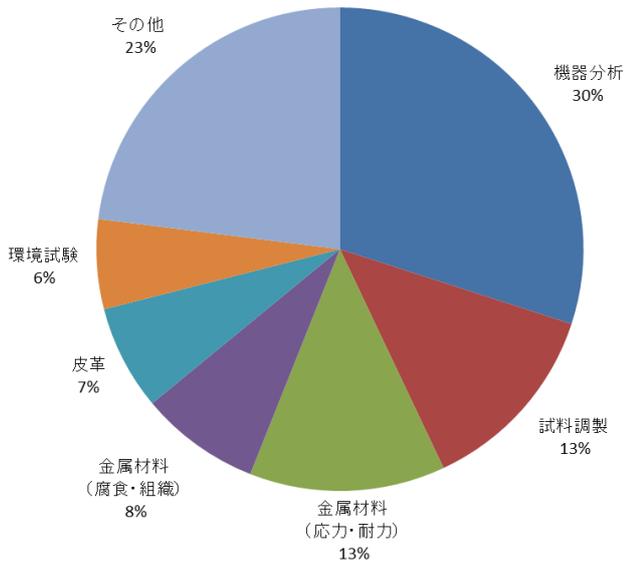
題 目	期 間	担 当 者
GFRTF 成形体の高速曲げ特性の評価	28. 2. 23～28. 3. 31	繊維・高分子科：西村正樹 加工成形科：安木誠一、四宮徳章
人骨の特性を再現しかつ標準化を行った模擬骨の開発	28. 2. 23～28. 4. 30	化学環境科：陶山 剛、尾崎友厚 加工成形科：吉川忠作
シミュレーションによる電磁波シールド特性予測手法の検討	28. 3. 7～28. 3. 25	製品信頼性科：伊藤盛通、松本元一、田中健一郎
粘着テープの性能評価および開発に関する研究	27. 9. 28～28. 5. 30	繊維・高分子科：舘 秀樹、中橋明子 化学環境科：林 寛一
新規開発する摩擦・摩耗試験機の基本構造と耐荷重評価方法の提案	27. 9. 24～28. 6. 10	製品信頼性科：出水 敬 金属材料科：森岡亮治郎、道山泰宏
顔料の樹脂系分散剤による表面処理状態の解析	26. 11. 20～27. 5. 31	繊維・高分子科：櫻井芳昭 化学環境科：長谷川泰則
量産管理に向けたノンクロム化成被膜の形状評価	26. 12. 10～27. 6. 9	金属表面処理科：中出卓男、長瀧敬行、林 彰平 西村 崇、齊藤 誠、森河 務 金属材料科：田中 努 化学環境科：長谷川泰則
木造住宅用制振オイルダンパーの冷熱処理による減衰力特性変化	27. 1. 8～27. 6. 4	金属材料科：森岡亮治郎 製品信頼性科：津田和城、山東悠介 加工成形科：白川信彦 繊維・高分子科：西村正樹
ナノカーボンコンポジット導電性ペーストの物性評価	27. 1. 16～27. 6. 22	化学環境科：長谷川泰則、園村浩介 金属材料科：武村 守 制御・電子材料科：笥 芳治

【簡易受託研究】(113件)

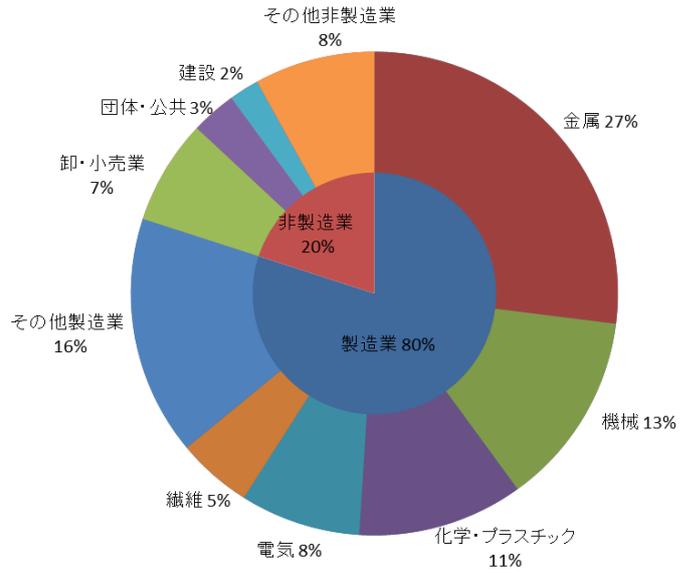
担当科	実施件数	担当科	実施件数	担当科	実施件数
経営企画室・顧客サービス室	2	金属表面処理科	6.5	化学環境科	9
加工成形科	32	制御・電子材料科	9	繊維・高分子科	22
金属材料科	33	製品信頼性科	10	皮革試験所	5.5
				合計実施件数	129

依頼試験の各種分類（郵送件数を除く 6260 件）

項目別



業種別



地域別

全体	6260	100%
東日本	480	8%
近畿	5717	91%
西日本	63	1%

近畿	5717	100%
大阪府	4719	83%
兵庫県	462	8%
奈良県	139	2%
京都府	137	2%
滋賀県	112	2%
三重県	108	2%
和歌山県	39	1%
福井県	1	0%

吹田市

大阪府内地域別件数

地域	件数	割合	地域	件数	割合	地域	件数	割合	地域	件数	割合	地域	件数	割合	
北大阪	375	8%	大阪市	1736	37%	東大阪	1185	25%	泉州	1158	24%	南河内	265	6%	
地域内市別	高槻市	80	21%	中央区	236	14%	東大阪市	516	44%	堺市	510	44%	松原市	125	47%
	豊中市	79	21%	西区	215	12%	八尾市	192	16%	岸和田市	150	13%	富田林市	55	21%
	摂津市	78	21%	西淀川区	197	11%	枚方市	157	13%	和泉市	146	13%	河南町	37	14%
	吹田市	53	14%	淀川区	136	8%	大東市	85	7%	泉佐野市	73	6%	河内長野市	20	7%
	池田市	31	8%	浪速区	106	6%	守口市	77	7%	忠岡町	68	6%	羽曳野市	13	5%
	その他	54	15%	その他	846	49%	その他	158	1%	その他	211	18%	その他	15	6%

注) 地域の%は、大阪府の件数 (4719 件) に対する割合

(3) 施設・設備の開放

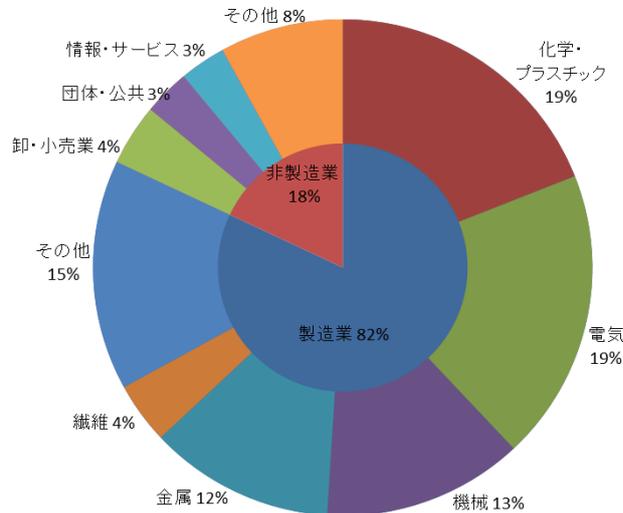
試験設備や機器等の整備が不十分な中小企業のために、当所業務の支障のない範囲内で設備・機器を開放するとともに、試験・研修施設についても機器と同様、可能な限り企業に開放している。平成27年度の実績は次のとおりである。

月別利用件数

	件数												総計
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
機器・装置等	691	615	795	805	574	671	737	662	705	668	726	817	8466
機器利用(公募型等)	44	51	61	50	58	42	65	33	28	34	24	17	507
TRIホール		1											1
研修室	1	12	5	4	1		1	1	3	2	1	1	32
大型実験室	24	19	22	22	16	19	21	16	18	18	20	22	237
総計	760	698	883	881	649	732	824	712	754	722	771	857	9243

機器・装置等 (8466 件) の各種分類

業種別



地域別

地域	件数	割合
全体	8466	100%
東日本	346	4%
近畿	7975	94%
西日本	145	2%
近畿	7975	100%
大阪府	5963	75%
兵庫県	929	11%
京都府	386	5%
奈良県	264	3%
滋賀県	207	3%
三重県	125	2%
和歌山県	91	1%
福井県	10	0%

大阪府内地域別件数

地域	件数	割合	地域	件数	割合	地域	件数	割合	地域	件数	割合	地域	件数	割合
北大阪	570	10%	大阪市	2618	44%	東大阪	1014	17%	泉州	1544	26%	南河内	217	3%
豊中市	205	36%	淀川区	483	19%	東大阪市	322	32%	堺市	592	38%	羽曳野市	75	34%
吹田市	91	16%	北区	259	10%	八尾市	297	29%	和泉市	386	25%	富田林市	61	28%
摂津市	77	13%	中央区	219	8%	枚方市	137	13%	泉佐野市	100	6%	河内長野市	45	21%
茨木市	61	11%	大正区	218	8%	柏原市	77	8%	岸和田市	94	6%	藤井寺市	19	9%
高槻市	56	10%	天王寺区	174	7%	大東市	70	7%	泉大津市	85	6%	松原市	6	3%
その他	80	14%	その他	1265	48%	その他	111	11%	その他	287	19%	その他	11	5%

注) 地域の%は、大阪府の件数 (5963 件) に対する割合

機械・装置等の内訳

分類1	分類2	機器名称及び件数				
分析機器 (1044)	金属材料分野 (109)	電界放出形電子プローブマイクロアナライザ	46	蛍光 X 線分析装置	32	
		グロー放電発光分析装置	23	電解式めっき厚さ測定器	4	
		熱分析システム	4			
	薄膜材料分野(7)	超薄膜評価システム	7			
	化学材料分野 (546)	UV-Vis-NIR 分光光度計	196	フーリエ変換赤外分光光度計	122	
		広帯域粒子径分布測定装置	42	熱伝導率測定装置	42	
		総合熱分析システム	40	多波長顕微鏡ラマン分光光度計	22	
		液体クロマトグラフ	20	レオロジー特性評価装置	19	
		X線回折装置	11	キャピラリーレオメータ	11	
		X線光電子分光分析装置	6	真密度測定装置	6	
		有機微量元素分析装置	3	粒度分布測定装置	3	
		核磁気共鳴装置	2	分光蛍光光度計	1	
	環境・エネルギー分野(137)	イオンクロマトグラフ	36	ポテンシオスタット	35	
		ガスクロマトグラフ	30	ボンベ熱量計	19	
		全有機炭素分析装置	16	レーザー粒子分析計	1	
	繊維化学分野 (281)	エネルギー分散型蛍光 X 線分析装置	198	FT-IR	48	
		熱分析装置	23	ニオイ分析総合システム	12	
形状測定・観察 機器(731)	精密測定(288)	三次元形状測定装置	98	白色干渉型三次元表面形状解析装置	44	
		触針式膜厚測定装置	43	細孔分布測定装置	23	
		立体形状精度測定器	22	3次元スキャン装置	18	
		摩耗形態測定機	18	ものづくり工房 3D スキャナ装置	12	
		2次元スキャン装置	7	超精密自由曲面形状測定システム	3	
	顕微鏡類(443)	走査電子顕微鏡	127	FE-SEM (元素分析付)	83	
		顕微鏡	73	デジタルマイクロスコープ	48	
		倒立型金属顕微鏡撮影システム	31	顕微鏡テレビ撮影装置	25	
		球面収差補正機能付き走査透過電子顕微鏡:EDX・EELS付	14	位相差顕微鏡写真撮影システム	8	
		工場顕微鏡装置	8	実体顕微鏡	8	
		高精度デジタルマイクロスコープ	5	双眼実体顕微鏡	6	
		蛍光顕微鏡	2	共焦点顕微鏡	4	
				写真撮影用実体顕微鏡システム	1	
	材料強度試験 機器(1494)	金属材料・機械 材料(943)	材料試験機	398	回転式摩擦摩耗試験機	141
			自動型万能深絞り試験機	92	摩擦摩耗試験機	83
ねじ締付け試験システム			72	精密ねじり試験機	41	
タッピンねじ等ねじ込み試験機			33	シャルピー衝撃試験機	19	
セラミックス 3点曲げ試験機			14	大越式迅速摩耗試験機	12	
スクラッチ試験機			11	薄膜用スクラッチ試験機	9	
高分子クリープ試験機			7	低負荷疲労試験機	6	
変形量計測装置			5			
硬さ測定(137)		超微小押し込み硬さ試験機	62	全自動マイクロビッカース硬さ試験機システム	28	
		微小硬度計	15			
		ブリネル硬さ試験機	13	ビッカース硬度計	10	
		ロックウェル硬さ試験機	9			
包装材料・貨物 (208)		箱圧縮試験機	62	大型貨物圧縮試験機	57	
		簡易落下試験機	48	天井走行ホイスト	14	
		緩衝材用衝撃試験機	10	自動制御型衝撃試験装置	10	
		傾斜衝撃試験機	4	デジタル直読式ミューレン破裂強さ試験機	2	
		3トン材料試験機	1			
繊維物理解分野 (206)		1トン材料試験機	48	ファズテスタ	36	
		高速引張り試験機	34	リッソン型摩耗試験機	26	
	布摩耗試験機	19	スプリッティングマシン	10		
	マーチンデール摩耗試験機	9	ジオシンセティックス摩擦特性評価装置	8		
	高速衝撃試験機	5	二軸引張試験機	5		

分類1	分類2	機器名称及び件数			
材料強度試験機器(1494)	繊維物理分野(206)	布引裂試験機	3	電子式引張試験機	2
		剛軟度試験装置	1		
電気計測機器(1527)	EMI・ノイズ試験(1322)	放射妨害波測定システム	191	伝導妨害波測定システム	163
		サージイミュニティ試験器	138	ネットワークアナライザ	128
		無線周波数放射電磁界イミュニティ試験機	106	妨害電力測定システム	93
		静電気放電イミュニティ試験機	70	無線周波数伝導イミュニティ試験機	70
		振動法誘電率測定治具	61	ファーストトランジェント/パースト試験機	60
		Sパラメータ法測定治具	59	シールド効果測定装置	48
		RFインピーダンスアナライザ	36	耐高周波ノイズ試験機	30
		雷インパルス耐電圧試験器	24	電圧ディップ試験機	19
		EMI対策システム	9	ラージループアンテナ妨害波測定システム	9
		スペクトラムアナライザ	5	電磁界解析システム	2
		誘電率測定プローブ	1		
		電源・回路関係(82)	耐電圧・絶縁抵抗試験器	22	交流高圧発生装置
	低周波インピーダンスアナライザ		14	可変周波電源	9
	部分放電自動測定装置		5	超高抵抗計	4
	直流抵抗計		4	デジタルパワーメータ	3
	デジタルマルチメーター		1	交流低抵抗計	1
	実効値交流電圧計		1		
	記録装置(11)	温度記録装置	8	デジタルストレージスコープ	3
	薄膜・電子材料分野(50)	ガウスメータ	14	強誘電体特性評価装置	11
		ソーラーシミュレータ	9	ホール効果測定装置	6
		磁気特性測定装置	4	マイクロデバイス簡易計測機器	3
		FET静特性測定器	2	強磁場発生装置	1
	光学測定機器(62)	大型積分球測定装置	34	大型配光特性測定装置	28
繊維試験・計測機器(164)	吸水性測定装置(表面吸水法)	37	遊び毛試験機	31	
	KES-FBシステム	27	直示天びん	11	
	通気度試験機	11	耐水度試験機	10	
	ICIピリングテスタ	9	摩擦堅ろう度試験機	9	
	保温性試験機	5	糸むら試験機	4	
	精密迅速熱物性測定装置	4	電子式織度測定器	3	
	メーススナッグテスタ	1	検ねん器(手動)	1	
	洗濯堅ろう度試験機	1			
その他の計測機器(350)	音響・振動測定(121)	吸音率測定システム	69	精密騒音計	18
		普通騒音計	16	音響材料特性測定システム	15
		3軸振動計および手腕振動測定システム	3		
	温度測定(1)	熱分布解析システム	1		
	色彩計測(104)	分光測色計(ファイバータイプ)	69	高性能測色計	35
	人体・感覚計測(21)	体圧分布測定装置	10	人間工学生体計測処理システム	5
		接触圧力測定装置	4	生体反応測定システム	2
	その他(103)	X線応力測定装置	46	静電気測定装置	41
ハイスピードカメラ		15	ポータブル型ニオイセンサ	1	
環境試験機器(836)	耐環境試験・振動試験(282)	包装貨物用振動試験機	163	包装貨物用振動試験機用加速度センサー	61
		大型貨物用振動試験機	42	小型振動試験機	12
		蓄積疲労振動試験システム	4		
	環境測定(2)	熱流計測器	2		
	恒温・恒湿槽(544)	輸送環境用恒温恒湿槽	150	低温恒温恒湿槽	99
		大型恒温恒湿槽	93	低湿型恒温恒湿槽	50
		冷熱衝撃試験装置	43	高温槽	41
		恒温恒湿器	33	低湿度恒温恒湿器(包装材料)	27
		低温槽	8		
	熱機器(8)	蒸気ボイラ	6	燃焼管式試験装置	2

分類1	分類2	機器名称及び件数			
特殊環境施設 (電波暗室・人工気象室等) (641)		電波半無響室	188	人工気象室	182
		電波全無響室	118	無響室	51
		静電気測定室	42	加圧減圧室	32
		変温室	28		
バイオ関連機器(7)		超高速遠心分離器	5	オートクレーブ	2
加工・製造機器 (1284)	機械加工・金属加工(434)	ものづくり用 CNC 工作機械	154	ものづくり用汎用工作機械	67
		切削動力計	53	金属プレス加工 CAE システム	40
		赤外線サーモグラフィ装置	30	冷温間成形油圧プレス	28
		AC サーボプレス	20	摩擦攪拌接合装置	13
		アーム式デジタイザ	11	金属粉末ラピッドプロトタイプング装置	10
		金属粉末積層造形装置(金属 RP)	6	精密ワイヤ放電加工機	2
	プラスチック加工(414)	ものづくり工房用 3D プリンタ用材料	104	多層膜製造装置	81
		フィルム・シート引取装置	76	ものづくり工房 3D プリンタ装置	44
		プラスチック試料作製装置	22	中型プラスチック射出成形機	14
		二軸押出試験機	13	インフレーション引取装置	12
		テストピース金型	12	金型温度調節機	12
		脱湿乾燥機	7	コールドカットペレタイザ	5
		混練試験装置	5	真空乾燥機	4
		圧縮成形機(真空仕様)	3		
	セラミック加工(45)	スプレードライヤ	25	冷間等方圧成形機(CIP)	9
		ビーズミル式粉碎機	5	セラミック用研削加工装置	2
		セラミック用切断加工装置	2	3本ロールミル(ハイアルミナ製)	1
		放電プラズマ焼結炉	1		
	溶解・熱処理(103)	箱型電気炉	42	流動層金属熱処理炉	35
		金属試料の雰囲気中溶解・加熱装置	11	高周波誘導溶解炉	6
		小型電気炉	6	高周波遠心鑄造機	2
		非消耗電極型アーク溶解炉	1		
	表面加工・表面処理(58)	UBM スパッタ装置	36	スパッタ装置	10
		真空蒸着装置	5	多機能真空蒸着装置	4
		高密度プラズマCVD装置	3		
	薄膜・電子デバイス作製・微細加工(227)	高精度フォトリソグラフ	58	クリーンルーム	46
		有機物蒸着装置	40	イオンビームエッチング装置	33
		両面マスクアライナー	23	半導体デバイス製造用スパッタ装置	11
		ウェハー切断機	8	NLD エッチング装置	6
		高速シリコンディープエッチング装置	1	半導体熱処理・拡散・CVD 炉	1
	繊維技術分野(3)		乾燥機	2	遮光性試験器
情報処理関連装置(126)		X線CT撮影データ処理システム	42	プラスチック粉末 RP	33
		プラスチック CAD/CAE	23	ものづくり工房 CAD システム	14
		非線形動解析システム	10	3次元 CAD/CAM システム	4
試料調整装置(154)		試料調製装置一式	111	イオンミリング装置	20
		化学試料調整装置一式	14	燃焼管式ガス回収装置	8
		ウルトラマイクロトーム	1		
その他(72)		夜間施設使用料	72		

(4) 開放研究室の利用（産技研インキュベータ）

研究所の諸機能を利用して、研究開発を目指す創業者や新製品開発を目指す研究開発型中小企業を対象とした支援を行っている。また、連携協定やNEDOプロジェクト等に基づいた研究開発や企業支援の拠点として活用している。

企業名	利用期間	研究開発テーマ
株式会社レック制御	27. 4. 1～28. 3. 31	【金属リサイクル環境】リチウムイオン電池及び材料のリサイクル装置の開発と環境関連から発生する再生可能エネルギーの研究
ヤスダエンジニアリング株式会社	27. 4. 1～28. 3. 31	【土木トンネル技術】推進シールド工事において地中障害物を探査し切削撤去を行なう掘進機及び掘進装置の開発
技術研究組合単層 CNT 融合新材料研究開発機構	27. 4. 1～28. 3. 31	【複合材料】CNT（カーボンナノチューブ）の実用化技術開発
株式会社ソフセラ	27. 4. 1～28. 3. 31	【ナノ技術医療機器】機能性ナノ粒子の大量合成方法の開発
有機エレクトロニクス技術革新プロジェクト	27. 4. 1～28. 3. 31	【有機半導体】（NEDO 戦略的省エネルギー技術革新プログラム）革新的高性能有機トランジスタを用いたプラスチック電子タグの開発
河口化学株式会社	27. 4. 1～28. 3. 31	【電子デバイス】導電性接着剤の製品化開発
株式会社KS マテリアル	27. 4. 1～28. 3. 31	【自動車用部品】自動車床下用水溶性防錆剤の製品化開発
朝日インテック株式会社	27. 4. 1～28. 3. 31	【医療機器関連、センサー】診断用機器の開発
株式会社コスモマテリアル	27. 4. 1～28. 3. 31	【都市ガス、高分子材料、環境】都市ガス供給用新技術の開発
パイクリスタル株式会社	27. 4. 1～28. 3. 31	高性能有機半導体によるフレキシブルセンシングデバイスプラットフォームの開発
公益社団法人 産業安全技術協会	27. 4. 1～28. 3. 31	労働安全衛生法に定める機械等の検定業務他、JIS, ISO, IEC 等の基準試験業務
ミクス	27. 11. 26～28. 3. 31	独自のフロー反応技術による化学合成反応の効率実施に加え、コンパクトなフロー化学製造プラントのデザイン

5. 指導普及業務

研究や技術支援等の業務で得た成果・ノウハウをもとに技術相談、実地指導を行った。また技術フォーラムおよび講習会を通じ、技術普及を行うとともに、企業からの要請により、特定技術の習得を目的とした研修生を受け入れて人材育成を行っている。

(1) 技術指導

(A) 指導相談

企業の技術開発や生産性の向上を積極的に支援するため、所内情報システムを活用し、総合窓口で企業から持ち込まれる技術課題に最適の専門家を選任し、迅速・的確な課題の解決を図っている。

① 来所による指導相談

平成27年度に当研究所に来所された技術相談件数は、16,988件で、その内訳は次のとおりである。

科別指導相談件数（来所）

科名	相談件数	科名	相談件数
経営企画室 顧客サービス室	580	制御・電子材料科	897
加工成形科	2,504	製品信頼性科	3,040
金属材料科	2,722	化学環境科	1,696
金属表面処理科	2,872	繊維・高分子科	2,428
		皮革試験所	249
		合計	16,988

②電話・メール・FAXによる指導相談

直接面談による指導相談が最も効果的であるが、距離的・時間的制約から電話・メール・FAXによる相談も受け付けている。総合窓口で受け付けて対応可能な職員へ繋ぐ場合と、職員への直接の電話やメールによる場合がある。平成27年度の件数は、55,487件で、その内訳は次のとおりである。

部別指導相談件数（電話・メール・FAX）

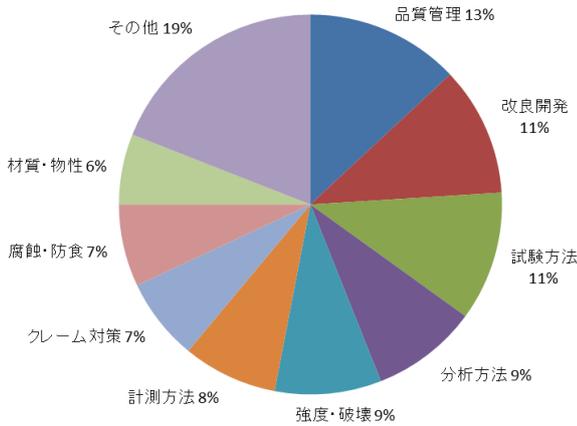
	電話		メール		FAX
	総合窓口経由	職員直接	総合窓口経由	職員直接	総合窓口経由
経営企画室・顧客サービス室	3,496	807	75	705	2
加工成形科	1,150	2,704	90	3,013	6
金属材料科	1,879	2,318	74	1,986	10
金属表面処理科	1,346	4,294	83	3,289	3
制御・電子材料科	442	966	40	1,124	1
製品信頼性科	2,469	2,853	169	1,311	2
化学環境科	933	3,328	69	3,041	1
繊維・高分子科	1,195	3,887	82	4,129	1
皮革試験所	59	838	3	744	
他機関紹介	470				
合計	13,439	21,995	685	19,342	26

来所による指導相談（16,988件）の内容別・対象別分類表

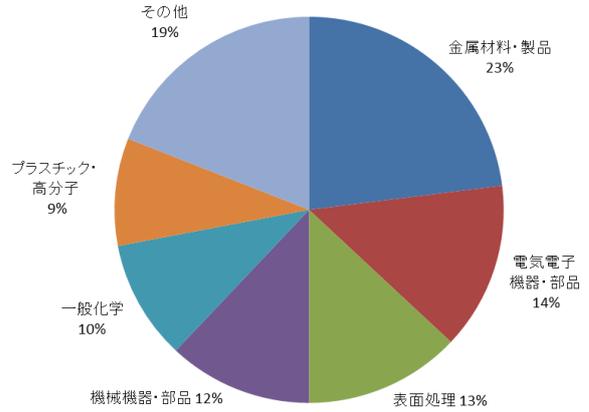
	製造方法	加工方法	成形・加工方法	試験方法	分析方法	計測方法	制御方法	自動化	設計	品質管理	省エネ・省資源	輸送・保管	材質・物性	強度・破壊	腐蝕・防食	安全性	改良開発	環境・公害	クレーム対策	応用・その他	団体支援	総計	
一般機器	2		2	48	6	17	1	1		251		10		10		1	8		14	4		375	
加工機器	4	20	12	20	1	5	3		4	5							9		2	18		103	
精密機器		2	1	4	2	11			3	3			1	1		1	4		7	1		41	
試験機器				12	2	7				1							32			9		63	
電気機器			1	569	5	216			1	143	2	21	1	13		4	51		29	5		1061	
電子機器	2	1	1	26	2	13			2	59		5	3	1		4	11		4	2		136	
情報通信機器					2	4			4	3				1	1	1	12		3	2		33	
自動機器				2	1	3	2	2	3	3							8			1		25	
光レーザー関連機器			17	9		8			1	12							52		2	8		109	
健康・福祉機器	3		4	8		8			4	11		3		3			11		6	1		62	
熱・エネルギー機器	2		1	20	5	7			6	2	41	3	1	1	1		9	5	4			108	
輸送機器				3	3	14	2		2	58				3	1		5		1			92	
ソフトウェア									5										1	5		11	
金属製品	24	78	173	130	346	100			27	221	1	10	178	821	239	3	118	2	288	26		2785	
金型		12	15	4		13			13				1	2			7		4	4		75	
石油製品				161	6	1							6				6		2	1		183	
表面処理品	68	15		105	179	21				248	1		72	5	823		434	4	197	19		2191	
繊維製品				27	42	16			1	159		5	36	20		1	69	16	66	16		474	
衣服						1				3							1		1			6	
家具建材	1			22	9	17			2	53	1	1	28	22	1	1	21	7	7	1		194	
食品	1			3	57	2							7				1		8	44		123	
工具	5	65	8	190	2	41			4	6			1	9			18		19	3		371	
雑貨			3	24	22	7			4	52		1	43	2	1	5	51		13	8		236	
機械部品	3	58	56	17	17	241			7	59		1	3	59	21	1	31		59	4		637	
電気部品		1	7	29	18	47			2	59			7	11	4	2	27		33	2		249	
電子・光デバイス	249	117	4	23	9	108	7		7	18			14	1	5		13		9	17		601	
金属材料	35	52	168	50	68	32				86	2		59	127	10		46		21	5		761	
鋳物	39	8	3	4	20	30				25			71	54	1		32		56	7		350	
無機材料	45	40	37	38	95	70				17	2		62	3	1		24	2	5	10		451	
有機材料	18	19	5	23	188	31			1	84	1	1	47	13	2		171	3	19	15		641	
接着剤			1	6	54					5			6	21			30		15	1		139	
セラミックス	33	5	8	21	22	28				8	1		11	15			22		5	4		183	
プラスチック	6	31	179	79	119	77			53	183	1	1	91	144	1	3	125		84	54		1231	
複合材料	3	2	5	44	52	55			1	49	3		158	39	1		90	1	9	6		518	
繊維材料	2			31	4	20				29			56	16			58		10	8		234	
包装資材				34	5	2				18		144	4	43	3		5		9	3		270	
パイオ				5	4	12				5							37		23	1		87	
皮革毛皮	3			2						95			5			1	73		72	17		268	
音・振動			1	4	1	19				124		1	5				36			6		197	
廃棄物	2			1	34	1					42		3					12		1		96	
水・大気					73	4			2	4	1		36		2		10	111	5	3		251	
電池	16			10	5	3						1	2		4		86		1	24		152	
その他	6	5	2	64	97	50			3	82	1		25	7		1	45		18	291		697	
団体支援																					118		118
総計	572	531	714	1872	1577	1362	15	3	162	2243	100	208	1043	1467	1122	29	1899	163	1131	657	118	16988	

来所による技術指導相談(団体支援を除く 16, 870件)の各種分類

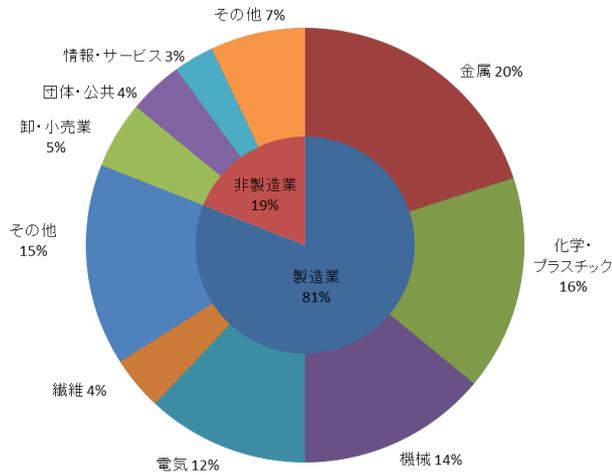
内容別



対象別



業種



地域別

全体	16870	100%
東日本	703	4%
近畿	15883	94%
西日本	282	2%
外国	2	0%

近畿	15883	100%
大阪府	12717	81%
兵庫県	1471	9%
京都府	532	3%
奈良県	489	3%
滋賀県	298	2%
三重県	183	1%
和歌山県	179	1%
福井県	14	0%

大阪府内地域別件数

地域	件数	割合	地域	件数	割合	地域	件数	割合	地域	件数	割合	地域	件数	割合
北大阪	1131	9%	大阪市	4786	38%	東大阪	2710	21%	泉州	3631	28%	南河内	459	4%
豊中市	432	38%	中央区	639	13%	東大阪市	1109	41%	堺市	1559	43%	富田林市	163	36%
高槻市	168	15%	淀川区	572	12%	八尾市	609	22%	和泉市	735	20%	河内長野市	83	18%
摂津市	160	14%	北区	408	9%	枚方市	320	12%	岸和田市	289	8%	羽曳野市	80	17%
吹田市	157	14%	西区	365	8%	柏原市	161	6%	泉佐野市	187	5%	松原市	46	10%
茨木市	96	9%	平野区	286	6%	大東市	157	6%	泉大津市	185	5%	藤井寺市	42	9%
その他	118	10%	その他	2516	52%	その他	354	13%	その他	676	19%	その他	45	10%

注) 地域の%は、大阪府の件数 (12717 件) に対する割合

(B) 現地相談等

企業からの要請に基づき、研究職員が生産現場等、研究所から出向いて技術指導を行う現地相談(延507人)、所外で行う一般相談(延46人)のほか、本年度は、コーディネータ等が企業を回り企業の課題を研究員につなぐ企業訪問(延399人)を精力的に実施し、延べ952人の職員を派遣した。

現地相談

所属	延人数	職員名
理事	1	赤井智幸
経営戦略課	15	垣辻 篤、竹田裕紀、森 雄彦、四谷 任
顧客サービス課	15	木下俊行、岩崎和弥、渡辺義人、嶋田哲雄、篠原哲朗、藤井正秋、石神逸男
業務推進課	7	宮崎克彦、西野 淳
加工成形科	98	南 久、足立和俊、本田素郎、萩野秀樹、安木誠一、渡邊幸司、山口拓人、柳田大祐、川村 誠、白川信彦、吉川忠作、奥村俊彦、中本貴之、四宮徳章、木村貴広、五福伊八郎
金属材料科	35	水越朋之、武村 守、松室光昭、道山泰宏、濱田真行、柴田顕弘、森岡亮治郎、平田智丈、田中 努、内田壮平
金属表面処理科	106	森河 務、三浦健一、足立振一郎、岡本 明、柴川元雄、小島淳平、中出卓男、左藤眞市、西村 崇、長瀧敬行、斉藤 誠、林 彰平、佐谷真那実
制御・電子材料科	57	岡本昭夫、笈 芳治、宇野真由美、佐藤和郎、村上修一、北川貴弘、朴 忠植、大川裕蔵、金岡祐介、喜多俊輔
製品信頼性科	44	中嶋隆勝、松本元一、田中健一郎、石島 梯、伊藤盛通、山東悠介、岩田晋弥、山本貴則、出水 敬、片桐真子、平井 学、津田和城、細山 亮、木谷亮太、堀口翔伍
化学環境科	71	木本正樹、中島陽一、吉岡弥生、井川 聡、長谷川泰則、大山将央、山口真平、園村浩介、尾崎友厚、陶山 剛
繊維・高分子科	58	櫻井芳昭、喜多幸司、西村正樹、中橋明子、陰地威史、山下怜子、館 秀樹、日置亜也子、井上陽太郎、田中 剛、宮崎逸代
合 計	507	271回

所属	一般相談(所外)		企業訪問	
	延人数	職員名	延人数	職員名
経営戦略課	2	竹田裕紀、松永 崇		
顧客サービス課			350	嶋田哲雄、篠原哲朗、藤井正秋
加工成形科	13	南 久、渡邊幸司、吉川忠作、奥村俊彦、四宮徳章	6	南 久、柳田大祐、白川信彦、中本貴之
金属材料科			16	道山泰宏、森岡亮治郎
金属表面処理科	4	西村 崇、林 彰平	3	長瀧敬行、林 彰平
制御・電子材料科	6	宇野真由美、田中恒久、朴 忠植	1	笈 芳治
製品信頼性科	3	伊藤盛通、山東悠介、平井 学	8	山本貴則、出水 敬
化学環境科	6	木本正樹、増井昭彦、林 寛一、尾崎友厚、陶山 剛		
繊維・高分子科	5	櫻井芳昭、喜多幸司、中橋明子、館 秀樹、日置亜也子	15	櫻井芳昭、喜多幸司、中橋明子、田中 剛
皮革試験所	7	稲次俊敬		
合 計	46		399	

(C) 技術評価

府内中小企業の振興・育成のために、大阪府商工労働部等が実施する優秀企業や優秀技術ならびに優秀技術者等の顕彰事業において、主に技術面での評価を行っている。平成27年度は、以下の顕彰事業に協力した。(108件)

評価項目	件数	評価担当部署(件数)
文部科学大臣表彰(創意工夫功労者賞)	12件	顧客サービス課(12)
大阪府発明実施功労者	2件	製品信頼性科(1)、化学環境科(1)
大阪府発明功績者表彰	3件	加工成形科(1)、金属材料科(1)、化学環境科(1)
大阪府新技術開発功労者表彰	2件	金属材料科(1)、制御・電子材料科(1)
大阪府技術改善功労者表彰	16件	顧客サービス課(3)、業務推進課(3)、加工成形科(2)、金属材料科(1)、金属表面処理科(4)、製品信頼性科(2)、制御・電子材料科(1)
大阪ものづくり優良企業	73件	経営企画室(8)、経営戦略課(8)、顧客サービス室(7)、顧客サービス課(7)、業務推進課(5)、加工成形科(7)、金属材料科(7)、金属表面処理科(5)、製品信頼性科(4)、制御・電子材料科(5)、化学環境科(5)、繊維・高分子科(5)
合 計	108件	

(2) 技術普及

当研究所で得られた研究成果や技術ノウハウの積極的な普及・技術移転を図るため、企業ニーズに即した実用化指導をはじめ、研究発表会、月例セミナー、技術フォーラム等、各種講習会の実施などの普及に努めた。

(A) 実用化支援

新商品開発や新規市場開拓を目指す中小企業に対して、研究所の持つノウハウや研究成果を積極的に技術移転し、これら技術シーズの実用化や商品化による中小企業の経営革新を図るため、開発から製造工程の立ち上げまで継続して技術支援を行っている。また、必要に応じて種々な契約を締結して技術支援を実施している。平成27年度の登録企業は、通常指導2社でその内訳は次のとおりである。

【通常指導】(2社)

業 種	期 間	担 当 者
化学工業	27. 7. 1 ~ 28. 3. 31	繊維・高分子科：井上陽太郎、舘 秀樹
サービス業	27. 11. 16 ~ 30. 3. 31	化学環境科：木本正樹、林 寛一 繊維・高分子科：喜多幸司

(B) 研究発表会

(a) 合同発表会 (研究発表会)

これまでに所が実施した研究・指導・相談・試験業務及び大阪府が主導する産学官共同研究事業について、それらの成果を発表し、広く普及させるために、研究発表会を大阪市立工業研究所、大阪商工会議所、大阪産業創造館と共催で実施した。主な内容は、次のとおりである。

日時：平成27年12月1日

会場：大阪産業創造館

内容：特定講演

「低摩擦表面を有する自己修復ハードコーティングの開発」 大阪市立工業研究所 松川 公洋
 「高性能塗布型有機トランジスタと論理回路・センサへの応用」 大阪府立産業技術総合研究所 宇野真由美
 ショートプレゼンテーション (ポスターセッション) 30題 (詳細は研究発表欄を参照)

同時開催

・関連団体PRコーナー：大阪府技術協会、ものづくりビジネスセンター大阪 (MOBIO)、大阪府立大学、大阪市立大学
 大阪産業創造館、大阪工研協会

(b) 第3回産技研プロジェクト研究報告会

平成24年度より産技研プロジェクト研究をスタートし、「革新型電池開発プロジェクト」「最先端粉体設計プロジェクト」「薄膜・電子デバイス開発プロジェクト」の3テーマに取り組んでいる。本研究は、大阪にもものづくりイノベーションの核を創成すると共に、ものづくり中小企業の技術開発を支援するための強固な連携基盤を形成することを目的としている。最終年度である今年度、これら3テーマの研究成果を広く普及するために第3回産技研プロジェクト研究報告会を開催した。主な内容は、次のとおりである。

日時：平成28年3月17日

場所：大阪商工会議所

共催：大阪商工会議所

協賛：SIP/革新的設計生産技術「三次元異方性カスタマイズ化設計・付加製造拠点の構築と地域実証プロジェクト」

内容：

成果報告 (1) 口頭発表

「アルミニウム系粉末を用いた3Dプリンティング技術の開発と熱制御部品への応用」 加工成形科 木村貴広
 「高性能塗布型有機トランジスタの基盤技術開発と論理素子、センサへの応用」 制御・電子材料科 宇野真由美

特別講演

「ハイエンド・プリンタブル有機デバイスの実用化に向けて」 パイクリスタル (株) 代表取締役 伊藤 政隆 氏

成果報告 (2) ショートプレゼン、ポスターならびに成果物の展示

薄膜・電子デバイス開発プロジェクト

「受圧管一体型構造を用いた高温用小型・オイルレス高感度圧力センサの開発」 制御・電子材料科 笥 芳治
 「ZnO-SnO₂ (ZTO) 薄膜を用いた薄膜トランジスタの作製」 制御・電子材料科 佐藤和郎
 「強誘電体 MEMS による高効率発電素子の開発」 制御・電子材料科 村上修一
 「強誘電体ポリマーを用いた超音波センサの開発」 制御・電子材料科 田中恒久
 「高性能塗布型有機トランジスタの基盤技術開発と論理素子、センサへの応用」 制御・電子材料科 宇野真由美
 「フレキシブル温度センサと有機読出回路の開発」 制御・電子材料科 中山健吾

最先端粉体設計プロジェクト

「高品質医療用デバイスのオーダーメイド造形」

「粉末床熔融結合法によるセラミックス 3D プリンティング」

「アルミニウム系粉末を用いた 3D プリンティング技術の開発と熱制御部品への応用」

加工成形科

化学環境科

加工成形科

中本貴之

陶山 剛

木村貴広

革新型電池開発プロジェクト

「産技研での全固体リチウム電池に関する取り組み」

「金属空気二次電池の新規正極材料の開発および特性評価技術の構築」

「有機太陽電池の大面积化基盤技術の開発とモジュール作製の検討」

「有機無機ペロブスカイト太陽電池の開発」

化学環境科

金属表面処理科

繊維・高分子科

繊維・高分子科

長谷川泰則

斉藤 誠

田中 剛

森 隆志

次期産技研プロジェクトの概要説明

(C) セミナー・講習会

研究所で行われている各種事業を通じて得られる技術情報や、蓄積された基礎技術、ノウハウなどをセミナーとして技術普及するとともに、各種支援機関からの要請を受けた技術者養成のための講習会を企画するなど、企画協力も含めて無料もしくは有料の講習会やセミナーを開催した。平成24年度からは団体や企業の要望に基づき企画したオーダーメイド型講習会を新たに実施している。本年度は、開催件数42件、延べ日数54日、参加者は1,507名であった。

オーダーメイド型講習会

テーマ	会場	対応者	開催日	参加人数
平成27年度 新入社員教育訓練講座	産技研(和泉市)	吉川忠作(加工成形科) 奥村俊彦(加工成形科)	27. 4. 10	91名
金属腐食の基礎と電気化学測定 (講義と実習)	産技研(和泉市)	左藤真市(金属表面処理科) 西村 崇(金属表面処理科) 佐谷真那実(金属表面処理科) 斉藤 誠(金属表面処理科)	27. 5. 22	4名
建築物石綿含有建材調査者講習 (実地研修)	産技研(和泉市)	並田克三(総務課) 金村吉高(総務課)	27. 5. 29 27. 6. 1	46名
FT-IR スペクトル解釈のための基礎知識	守山市	日置亜也子(繊維・高分子科)	27. 6. 5	20名
金属腐食の基礎と電気化学測定 (講義と実習)	産技研(和泉市)	左藤真市(金属表面処理科) 西村 崇(金属表面処理科) 佐谷真那実(金属表面処理科) 斉藤 誠(金属表面処理科)	27. 10. 16	4名
金属腐食の基礎と電気化学測定 (講義と実習)	産技研(和泉市)	左藤真市(金属表面処理科) 西村 崇(金属表面処理科) 佐谷真那実(金属表面処理科) 斉藤 誠(金属表面処理科)	27. 10. 30	4名
平成27年度東大阪市モノづくり開発研究会 機器実習	産技研(和泉市)	吉川忠作(加工成形科) 中本貴之(加工成形科) 足立和俊(加工成形科)	27. 12. 2	25名
プラスチックスクール2学期『成形』実習	産技研(和泉市)	吉川忠作(加工成形科) 奥村俊彦(加工成形科)	27. 12. 3	10名
金属腐食の基礎と電気化学測定 (講義と実習)	産技研(和泉市)	左藤真市(金属表面処理科) 西村 崇(金属表面処理科) 佐谷真那実(金属表面処理科) 斉藤 誠(金属表面処理科)	27. 12. 11	4名
実サンプルを用いたFT-IR測定とデータ解析	守山市	日置亜也子(繊維・高分子科)	28. 2. 5 28. 2. 19	12名
建築物石綿含有建材調査者講習 (実地研修)	産技研(和泉市)	並田克三(総務課) 金村吉高(総務課)	28. 2. 12	32名
合計		11件	13日	252名

産技研技術交流セミナー in MOBIO-café (共催: MOBIO)

テ ー マ	会場	講師	開催日	参加者
第16回 産技研技術交流セミナー 「環境にやさしい解体性材料～ケミカルリサイクル材料と易剥離粘着剤の紹介～」 (共催: MOBIO)	ものづくりビジネスセンター大阪(MOBIO)	井上陽太郎(繊維・高分子科) 館 秀樹(繊維・高分子科)	27. 9. 29	12名
第17回 産技研技術交流セミナー 「産技研発: 新しい表面処理技術～「白金ナノ粒子触媒電極」「金型の保油性が高まる表面処理技術」のご紹介～」 (共催: MOBIO)	ものづくりビジネスセンター大阪(MOBIO)	中出卓男(金属表面処理科) 小島淳平(金属表面処理科) 森河 務(金属表面処理科)	27. 10. 20	8名
第18回 産技研技術交流セミナー 「静電気や電磁波が原因となる機器トラブルをご存じですか?～知っておくべき基礎知識から試験方法・対策までわかりやすく解説します～」 (共催: MOBIO)	ものづくりビジネスセンター大阪(MOBIO)	平井 学(製品信頼性科) 伊藤盛通(製品信頼性科)	27. 11. 18	15名
第19回 産技研技術交流セミナー 「ご存じですか? 今、注目のバイオマス発電～バイオマス利用の現状と産技研での取り組みをわかりやすく解説します～」 (共催: MOBIO)	ものづくりビジネスセンター大阪(MOBIO)	山口真平(化学環境科) 大山将央(化学環境科)	27. 12. 15	14名
第20回 産技研技術交流セミナー 「β型チタン合金の新しい表面硬化技術～靱性と耐磨耗性を両立できる新規熱処理法の紹介～」 (共催: MOBIO)	ものづくりビジネスセンター大阪(MOBIO)	水越朋之(金属材料科) 道山泰宏(金属材料科)	28. 1. 22	14名
合 計		5件	5日	63名

東大阪ものづくり大学校 <企画協力>(主催: 東大阪市長立産業技術支援センター)

テ ー マ	会場	講師	開催日	参加者
「プラスチック射出成形における製品・金型設計と成形の基礎・成形不良」	東大阪市長立産業技術支援センター	吉川忠作(加工成形科)	27. 9. 2	45名
		吉川忠作(加工成形科)	27. 9. 9	45名
		月山愛二郎(NPO 法人プラスチック人材アセット)	27. 9. 15	45名
			27. 9. 30	45名
「金属の腐食と摩耗」	東大阪市長立産業技術支援センター	左藤眞市(金属表面処理科)	27. 10. 7	35名
		左藤眞市(金属表面処理科)	27. 10. 14	35名
		道山泰宏(金属材料科)	27. 10. 21	35名
		横井昌幸(東大阪市長立産業技術支援センター)	27. 10. 28	35名
「ものづくりにおける鉄鋼材料と軽合金材料」	東大阪市長立産業技術支援センター	横山雄二郎(金属材料科)	27. 11. 5	30名
		水越朋之(金属材料科)	27. 11. 12	30名
		柴田顕弘(金属材料科)	27. 11. 19	30名
		武村 守(金属材料科)	27. 11. 26	30名
合 計		3件	12日	440名

産業技術セミナー(堺市産業振興センター) (主催: (公財)堺市産業振興センター)

テ ー マ	会場	講師	開催日	参加者
産業技術セミナー 「はじめて学ぶ金属材料・プラスチック製品化セミナー(基礎編)」	堺市産業振興センター	水越朋之(金属材料科) 吉川忠作(加工成形科)	27. 10. 8	22名
産業技術セミナー 「もっと知りたい鉄鋼材料・プラスチック製品化セミナー(応用編)」	堺市産業振興センター	横山雄二郎(金属材料科) 吉川忠作(加工成形科)	27. 11. 10	17名
産業技術セミナー 「ものづくりのデジタル化 [CAD/CAE/FP] の概要(プラスチック製品分野を例に)」	堺市産業振興センター	吉川忠作(加工成形科)	27. 12. 14	7名
産業技術セミナー 「産技研機器体験会」	産技研(和泉市)		28. 1. 20	2名
合 計		4件	4日	48名

八尾商工会議所技術セミナー

テ ー マ	会場	講師	開催日	参加者
八尾商工会議所第1回ものづくりセミナー 「金属プレス加工の技術動向～事例も交えて～」	八尾商工会議所	白川信彦(加工成形科)	27. 10. 2	30名
八尾商工会議所第2回ものづくりセミナー 「金属分析の基礎～品質管理・クレーム処理・製品開発の事例を交えて～」	八尾商工会議所	岡本 明(金属表面処理科)	27. 10. 28	32名
八尾商工会議所第3回ものづくりセミナー 「接着と粘着の基礎 ～物をくっつける技術を学ぶ～」	八尾商工会議所	舘 秀樹(繊維・高分子科)	27. 12. 4	34名
合 計		3件	3日	96名

技術セミナー

テ ー マ	会場	講師	開催日	参加者
技術セミナー「TRI 試作工房・工業デザインモデル完成披露会～3DプリンタTIPS集～」 (ビジネスマッチングブログ(BMB)第32回勉強会) (主催：産技研、大阪府産業デザインセンター)	マイドームおおさか (大阪市中央区)	川合真之介((株)エンジニア) 岡村修一(キュウプロダクツ) 北川貴弘(制御・電子材料科)	27. 7. 9	28名
技術セミナー「質量分析装置を利用する有機成分の解析・同定 - 新GC/MS・LC/MSの紹介-」 (主催：産技研)	産技研(和泉市)	佐久井徳広 (アジレント・テクノロジー(株)) 武川泰啓(サーモフィッシャーサイエンティフィック(株))	27. 8. 28	22名
技術セミナー「誰でもわかる、静音化のための音響材料(吸音・遮音)の基礎知識と評価方法 - 音響材料特性測定システムの紹介-」 (主催：産技研)	産技研(和泉市)	中川 博(日本音響エンジニアリング(株))	26. 10. 20	25名
技術セミナー「第10回応用福祉工学シンポジウム」 (主催：産技研、応用福祉工学研究会)	(株)ウィズ(大阪市西区)	前川 義量(社会福祉法人 円融会) 谷川昌弘(住まいと介護研究所) 齊藤美和子((株)ハート介護サービス) 天下茶屋住まいと介護研究所)	27. 11. 27	19名
技術セミナー「3Dスキャン技術の実際を体験する - 3Dスキャンシステム(3Dスキャン, 計測・検査, 3Dデータ化)の実演-」 (主催：産技研)	産技研(和泉市)	志原尚幸(丸紅情報システムズ(株)) 青木裕子(丸紅情報システムズ(株))	27. 12. 21	13名
技術セミナー「進化するマテリアル技術と感性価値の融合」 (ビジネスマッチングブログ(BMB)第33回勉強会) (主催：産技研、大阪府産業デザインセンター)	大阪イノベーション ハブ(大阪市北区)	佐々木克典(ダイハツ工業(株)) 井出 勇(リグナイト(株)) 岸 直哉(RIMTEC(株)) 三浦健一(金属表面処理科)	28. 1. 22	45名
技術セミナー「機能性材料セミナー【有機・高分子系フィルム、コーティング、複合材料を中心に】」 (主催：産技研)	産技研(和泉市)	葛西佑一 (株)日立ハイテクサイエンス) 中尾上 歩 (株)日立ハイテクサイエンス) 岩佐真行 (株)日立ハイテクサイエンス)	28. 2. 12	11名
技術セミナー「トラブル原因解析のための分析講習会(繊維製品を中心とした技術セミナー)」 (主催：産技研)	産技研(和泉市)	陰地威史(繊維・高分子科) 日置亜也子(繊維・高分子科) 浅澤英夫(顧客サービス課)	28. 3. 3	17名
技術セミナー「タオル製品に関する基礎技術講習会」 (共催：大阪タオル振興協議会、泉佐野市立地場産業支援センター)	泉佐野市立地場産業支援センター(泉佐野市)	宮崎克彦(業務推進課) 陰地威史(繊維・高分子科) 宮崎逸代(繊維・高分子科)	28. 3. 16 ～ 28. 3. 17	17名
技術セミナー&よろず相談会「セミナー：『錆』で困ってませんか ～腐食防食技術の基礎～」 (主催：産技研、大阪府よろず支援拠点)	守口門真商工会館(門真市)	左藤真市(金属表面処理科)	28. 3. 23	30名
技術セミナー「高周波電子計測における不確かさ」 (主催：産技研、大阪府電磁波利用技術研究会)	大阪府立大学 I-site なんば(大阪市浪速区)	黒川 悟 (国研)産業技術総合研究所) 堀部雅弘 (国研)産業技術総合研究所)	28. 3. 24	34名
合 計		11件	12日	261名

その他外部での開催催事

テーマ	会場	講師	開催日	参加者
テクニカルセミナー 「高分子系微粒子の基礎と応用のいろいろ～接着剤、塗料から医療分野まで～」 (主催：産技研、大阪産業創造館((公財)大阪市都市型産業振興センター))	大阪産業創造館 (大阪市中央区)	木本正樹(化学環境科)	27. 10. 26	114名
公立大学法人大阪府立大学・地方独立行政法人産業技術総合研究所包括連携事業 「ものづくり技術の最先端 & 産技研ラボツアー～最新の加工技術から新プロセス技術の開発まで～」 (主催：産技研、大阪府立大学)	産技研(和泉市)	中本貴之(加工成形科) 山口拓人(加工成形科) 足立振一郎(金属表面処理科) 上杉徳照(大阪府立大学) 井上博之(大阪府立大学) 小木曾望(大阪府立大学) 岡村晴之(大阪府立大学)	27. 10. 29	73名
府市合同セミナー2016 「産技研と市工研の強みを活かした一貫したものづくり支援 一製品設計・試作から製品評価まで～」 (主催：産技研、(地独)大阪市立工業研究所、大阪商工会議所)	大阪商工会議所 (大阪市中央区)	北川貴弘(制御・電子材料科) 足立和俊(加工成形科) 山口拓人(加工成形科) 吉村由利香 (地独)大阪市立工業研究所 山田信司 (地独)大阪市立工業研究所)	28. 2. 23	64名
テクニカルセミナー 「有機トランジスタの高性能化技術とフレキシブルセンサへの応用」 (主催：産技研、大阪産業創造館((公財)大阪市都市型産業振興センター))	大阪産業創造館 (大阪市中央区)	宇野真由美(制御・電子材料科) 中山健吾(制御・電子材料科)	28. 3. 2	35名
MOBIO-Café 「「標準化」で儲ける！！～市場を創りだすための究極の方法～」 (主催：産技研、MOBIO、(公財)堺市産業振興センター、東大阪商工会議所、(株)池田泉州銀行)	クリエイション・コア東大阪(東大阪市)	川上 巧 (株)大阪ケイオス、(有)川上製作所 津金秀幸 (一般財団法人日本規格協会)	28. 3. 25	61名
合計		5件	5日	347名

(D) 機器利用技術講習会

企業の新技術・新製品の開発あるいは生産管理、品質管理、環境保全に役立てるために、新規導入機器を中心に機器利用技術講習会を行った。平成27年度は下記のとおり49件183回の講習会を開催し、延べ受講者345名に対して機器の利用技術について講習と操作法について実習を行った。

機器利用技術講習会開催状況

テーマ	講師(所属)	開催回数	延べ受講者数
AC サーボプレスおよび冷温間成形油圧プレス	白川信彦(加工成形科)	1回	5名
プレス加工用潤滑剤の性能評価試験機器	白川信彦(加工成形科)	1回	5名
金属プレス加工CAE システム	白川信彦(加工成形科) 四宮徳章(加工成形科)	1回	4名
鍛造シミュレーション	白川信彦(加工成形科) 四宮徳章(加工成形科)	2回	11名
真円度測定機、超精密非球面測定機	足立和俊(加工成形科) 本田索郎(加工成形科)	1回	2名
表面粗さ・輪郭測定機、超精密非球面測定機	足立和俊(加工成形科) 本田索郎(加工成形科)	1回	4名
電界放出型電子プローブマイクロアナライザ (FE-EPMA) (EBSD 付)	平田智丈(金属材料科) 内田壮平(金属材料科)	2回	3名
X線応力・残留オーステナイト測定装置	小栗泰造(金属材料科) 田中 努(金属材料科)	1回	5名
高精度往復しゅう動式摩擦磨耗試験装置	道山泰宏(金属材料科)	1回	3名
結晶方位解析装置 (SEM-EBSD)	平田智丈(金属材料科) 田中 努(金属材料科) 内田壮平(金属材料科)	1回	4名

テーマ	講師(所属)	開催回数	延べ受講者数
走査電子顕微鏡 (SEM)	平田智丈(金属材料科) 濱田真行(金属材料科)	1回	4名
熱分析装置 (熱膨張・熱重量・示差熱)	松室光昭(金属材料科)	1回	4名
グロー放電発光分析装置	斉藤 誠(金属表面処理科) 上田順弘(金属表面処理科)	8回	11名
XPS (X線光電子分光分析装置)	西村 崇(金属表面処理科)	1回	5名
蛍光X線膜厚計によるめっき膜厚測定	林 彰平(金属表面処理科)	2回	8名
スクラッチ試験機	小島淳平(金属表面処理科)	2回	4名
超微小押し込み硬さ試験機	三浦健一(金属表面処理科)	2回	6名
超薄膜評価システム(分光エリプソメータ)	笥 芳治(制御・電子材料科) 佐藤和郎(制御・電子材料科) 山田義春(制御・電子材料科)	1回	3名
フォトマスク作製装置(レーザ描画装置)	村上修一(制御・電子材料科) 佐藤和郎(制御・電子材料科) 中山健吾(制御・電子材料科)	1回	4名
高精度フォトリソグラフ	田中恒久(制御・電子材料科) 村上修一(制御・電子材料科) 金岡祐介(制御・電子材料科) 中山健吾(制御・電子材料科)	1回	4名
触針式膜厚測定装置	山田義春(制御・電子材料科) 笥 芳治(制御・電子材料科) 近藤裕佑(制御・電子材料科)	2回	5名
薄膜用スクラッチ試験機	山田義春(制御・電子材料科) 笥 芳治(制御・電子材料科) 近藤裕佑(制御・電子材料科)	1回	2名
半導体デバイス製造用スパッタ装置	佐藤和郎(制御・電子材料科) 山田義春(制御・電子材料科) 田中恒久(制御・電子材料科)	2回	6名
高速シリコンディープエッチング装置	田中恒久(制御・電子材料科) 村上修一(制御・電子材料科) 佐藤和郎(制御・電子材料科)	1回	2名
ドラッグ&ドロップで、カンタン3Dモデリング!	北川貴弘(制御・電子材料科) 喜多俊輔(制御・電子材料科)	5回	6名
ものづくり工房3Dスキャナ装置	朴 忠植(制御・電子材料科) 喜多俊輔(制御・電子材料科)	3回	4名
ものづくり工房3次元切削加工機	大川裕蔵(制御・電子材料科) 北川貴弘(制御・電子材料科)	3回	5名
ものづくり工房3Dプリンタ装置	北川貴弘(制御・電子材料科) 朴 忠植(制御・電子材料科)	3回	6名
大型圧縮試験機、大型振動試験機、大型衝撃試験機、加速度測定器	出水 敬(製品信頼性科) 津田和城(製品信頼性科) 細山 亮(製品信頼性科) 堀口翔伍(製品信頼性科)	2回	11名
音響材料特性測定システム (吸音率・透過損失)	袖岡孝好(製品信頼性科) 片桐真子(製品信頼性科)	2回	5名
X線回折装置線 X線回折-定性-	園村浩介(化学環境科)	4回	5名
デジタルマイクロスコープ	尾崎友厚(化学環境科) 長谷川泰則(化学環境科)	4回	6名
球面収差補正機能付走査透過電子顕微鏡	長谷川泰則(化学環境科)	6回	10名
ビーズミル式粉砕機・広帯域粒子径分布測定装置	陶山 剛(化学環境科)	5回	7名
レーザ粒子分析計-噴霧粒度試験-	陶山 剛(化学環境科)	1回	1名
元素分析付高分解能電界放出型走査電子顕微鏡 (FE-SEM)	館 秀樹(繊維・高分子科) 井上陽太郎(繊維・高分子科)	7回	13名
高速引張り試験機	西村正樹(繊維・高分子科) 陰地威史(繊維・高分子科)	3回	4名
耐水度試験機	西村正樹(繊維・高分子科)	6回	8名
ニオイ分析総合システム	喜多幸司(繊維・高分子科) 山下怜子(繊維・高分子科)	16回	24名
フーリエ変換赤外分光光度計 (FT-IR)	日置亜也子(繊維・高分子科)	6回	7名

テーマ	講師(所属)	開催回数	延べ受講者数
テラヘルツ分光システム	日置亜也子(繊維・高分子科)	1回	9名
レオロジー特性評価装置	西村正樹(繊維・高分子科) 館 秀樹(繊維・高分子科)	18回	28名
動的粘弾性測定装置	森 隆志(繊維・高分子科)	3回	3名
UV-Vis-NIR 分光光度計(紫外-可視-近赤外分光光度計)	井上陽太郎(繊維・高分子科)	14回	18名
核磁気共鳴装置 (NMR)	井上陽太郎(繊維・高分子科)	6回	7名
先進機能性材料電気評価システム	米川 穰(繊維・高分子科) 森 隆志(繊維・高分子科)	10回	17名
吸水性測定装置	宮崎逸代(繊維・高分子科)	2回	4名
有機物蒸着装置	田中 剛(繊維・高分子科) 米川 穰(繊維・高分子科)	3回	7名
顕微ラマン分光光度計	田中 剛(繊維・高分子科) 渡辺義人(顧客サービス課)	12回	16名
合 計	49件	183回	345名

(E) 依頼試験技術講習会・情報通信技術講習会

企業の新技术・新製品の開発あるいは生産管理、品質管理、環境保全に役立てるために、新規導入機器を中心に機器の利用可能範囲や仕様・性能について依頼試験技術講習会および情報通信技術講習会を行った。平成27年度は下記のとおり9件34回の講習会を開催し、延べ受講者75名に対して講習を行った。

依頼試験技術講習会開催状況

テーマ	講師(所属)	開催回数	延べ受講者数
X線CT スキャナ・高分解能X線斜めCT	足立和俊(加工成形科) 本田索郎(加工成形科) 四宮徳章(加工成形科) 柳田大祐(加工成形科)	2回	9名
微細形状加工・計測技術(微細複合加工システム)	渡邊幸司(加工成形科) 柳田大祐(加工成形科)	2回	3名
レーザ肉盛り加工(レーザメタルテポジションシステム)	山口拓人(加工成形科) 萩野秀樹(加工成形科)	2回	2名
原子吸光分析装置	塚原秀和(金属表面処理科) 中島陽一(化学環境科)	2回	3名
LED等照明器具の開発のための配光特性評価	山東悠介(製品信頼性科) 岩田晋弥(製品信頼性科)	2回	2名
あなたの会社のサイバーセキュリティ対策は大丈夫ですか?	石島 梯(製品信頼性科)	2回	2名
製品の製造から流通過程で発生する微生物異物の解析・同定-形態観察から微生物の菌種同定まで-	増井昭彦(化学環境科) 井川 聡(化学環境科)	1回	4名
消臭・脱臭性能試験	喜多幸司(繊維・高分子科) 山下怜子(繊維・高分子科)	20回	45名
X線分析顕微鏡(点分析・マッピング分析)	陰地威史(繊維・高分子科)	1回	5名
合 計	9件	34回	75名

(F) 産技研ラボツアー

産技研が保有する様々な分析装置や試験機を一同に紹介し、これらの機器の特徴をよくご理解していただくため、専門分野に特化したラボツアーを行った。平成27年度は下記のとおり13件16回の講習会を開催し、延べ受講者205名に対して機器の利用技術について実演と見学を行った。

産技研ラボツアー開催状況

テーマ	講師(所属)	開催回数	延べ受講者数
加工成形コース	中本貴之(加工成形科) 安木誠一(加工成形科) 渡邊幸司(加工成形科) 山口拓人(加工成形科)	2回	42名

テーマ	講師(所属)	開催回数	延べ受講者数
産技研におけるデジタルものづくりの取組み	吉川忠作(加工成形科) 中本貴之(加工成形科) 川村 誠(加工成形科) 足立和俊(加工成形科) 北川貴弘(制御・電子材料科) 喜多俊輔(制御・電子材料科)	1回	22名
金属分析コース(金属表面処理科)	岡本 明(金属表面処理科) 塚原秀和(金属表面処理科) 山内尚彦(金属表面処理科) 榮川元雄(金属表面処理科) 上田順弘(金属表面処理科)	1回	9名
湿式めっきコース(金属表面処理科)	中出卓男(金属表面処理科) 林 彰平(金属表面処理科) 長瀧敬行(金属表面処理科) 斉藤 誠(金属表面処理科)	2回	20名
電池・電気化学コース(金属表面処理科)	西村 崇(金属表面処理科) 斉藤 誠(金属表面処理科) 佐谷真那実(金属表面処理科)	1回	8名
表面改質コース(金属表面処理科)	三浦健一(金属表面処理科) 上田順弘(金属表面処理科) 榮川元雄(金属表面処理科) 小島淳平(金属表面処理科) 足立振一郎(金属表面処理科)	1回	11名
表面分析コース(金属表面処理科)	西村 崇(金属表面処理科) 山内尚彦(金属表面処理科) 斉藤 誠(金属表面処理科) 林 彰平(金属表面処理科) 佐谷真那実(金属表面処理科)	1回	8名
腐食防食コース(金属表面処理科)	左藤真市(金属表面処理科) 山内尚彦(金属表面処理科) 長瀧敬行(金属表面処理科) 佐谷真那実(金属表面処理科)	1回	11名
「振動・衝撃評価機器コース(製品信頼性科)」 (出張! MOBIO-Cafe-Meeting)	出水 敬(製品信頼性科) 津田和城(製品信頼性科) 細山 亮(製品信頼性科) 北川貴弘(制御・電子材料科)	1回	28名
心地良い「くらし」コース(製品信頼性科)	山本貴則(製品信頼性科) 平井 学(製品信頼性科) 木谷亮太(製品信頼性科)	1回	5名
(製品信頼性科)(島根県 松江南高等学校の生徒を対象)	中嶋隆勝(製品信頼性科) 袖岡孝好(製品信頼性科) 山本貴則(製品信頼性科) 平井 学(製品信頼性科) 山東悠介(製品信頼性科) 細山 亮(製品信頼性科)	1回	8名
微量化学物質分析コース(化学環境科)	林 寛一(化学環境科) 中島陽一(化学環境科) 小河 宏(化学環境科)	2回	18名
精密化学分析コース	木本正樹(化学環境科) 小河 宏(化学環境科) 林 寛一(化学環境科) 吉岡弥生(化学環境科) 稲村 偉(化学環境科) 中島陽一(化学環境科) 日置亜也子(繊維・高分子科) 中橋明子(繊維・高分子科)	1回	15名
合 計	13件	16回	205名

(G) テーマ別機器見学・実演会

産技研が保有する様々な分析装置や試験機の特徴を知って頂くため、テーマを決めて機器見学・実演会を行った。平成27年度は主に機器センターごとに開催した。下記のとおり5件5回の講習会を開催し、延べ受講者73名に対して機器の実演と見学を行った。

テーマ別機器見学・実演会開催状況

テーマ	担当科	開催回数	延べ受講者数
第1回 電子・光機器評価支援センター	製品信頼性科	1回	12名
第2回 高分子材料の化学分析および物性評価に役立つ分析装置を巡る！	繊維・高分子科	1回	19名
第3回 金属材料評価センター	金属材料科 金属表面処理科 化学環境科	1回	11名
第4回 ものづくり設計試作支援工房/加工成形科のデジタルものづくり	加工成形科 制御・電子材料科	1回	18名
第5回 精密化学分析センター	化学環境科	1回	13名
合計	5件	5回	73名

(3) 人材育成

(A) 技術研修生

当所の研究職員がもつ特定の技術や特定の設備機器の操作技術などの習得を希望する企業技術者を技術研修生として受け入れている。

(a) オーダーメイド型技術者研修

企業や団体からの技術者育成の要望に応じてオーダーメイドの内容で実施する技術者研修である。

研修テーマ	派遣会社業種	研修期間	担当科
プログラマブル・ロジック・コントローラを用いたシーケンス制御の基礎	システム	1ヶ月	制御・電子材料科

(B) 学生の技術指導

実用的な研究開発手法を身につけた技術者の養成を目的として、推薦のあった学生に対する研究等の指導を行っている。

テーマ	件数	校名	担当科
バルクヘテロ型有機太陽電池の作製	12人月	大阪電気通信大学	繊維・高分子科
超精密切削加工	11人月	大阪電気通信大学	加工成形科
多孔質シリカの合成と解析	11人月	大阪府立大学	皮革試験所
放電加工	9人月	大阪電気通信大学	加工成形科
アナログ・デジタル回路と通信プログラミング	1人月	龍谷大学	制御・電子材料科
プラズマCVD法を用いたダイヤモンドライクカーボンの作製	1人月	龍谷大学	制御・電子材料科
セラミックス関係 和銅分析について	7人月	大阪府立堺工科高等学校	金属表面処理科

(4) 情報の発信

(A) 情報の提供

(a) 刊行物

当所の研究あるいは試験の成果を広く一般に公開して、府下産業技術水準の向上を図るほか、業務内容、活動状況等を紹介して当所利用の手引きとするため、次の刊行物を発刊し、業界、関係機関等に配布した。

刊行物発行状況(10件)

刊行物名	内容	発行回数
平成27年度産業技術総合研究所報告	研究成果の報告	1回/年 No. 29
Technical Sheet(テクニカルシート)	継続活用できる技術・データのシート(下記参照)	随時
平成27年度 研究発表会要旨集	研究発表会予稿集	1回/年
平成26年度業務年報	平成26年度に実施した業務全般の報告	1回/年
ご利用の手引き	研究所利用案内	随時

刊行物名	内 容	発行回数
依頼試験手数料および施設・設備使用料表 パンフレット	手数料・使用料一覧	随時
リーフレット	研究所紹介、「相談・開発の成功事例集」等	随時
第3回産技研プロジェクト研究報告会 資料集	研究所紹介	随時
産技研企業支援成果事例集2015	産技研プロジェクト研究報告会 資料集	1回/年
	企業支援の成果事例集	1回

T e c h n i c a l S h e e t (1 7 件)

題目	執筆者		Sheet No.
閲覧性の維持と通信量の削減を両立したホームページの作成事例	業務推進課	西野 淳	No. 15001
超微小押し込み硬さ試験機 (ナノインデンテーション・テスター)	金属表面処理科	小島淳平 三浦健一	No. 15002
フーリエ変換赤外分光光度計 拡散反射装置 ー粉体試料の測定例の紹介ー	繊維・高分子科	日置亜也子	No. 15003
大型貨物用振動試験機	製品信頼性科	津田和城	No. 15004
ナノインデンテーション法における圧子先端補正	金属表面処理科	三浦健一 小島淳平	No. 15005
ステンレス製チャンバーを用いた消臭・脱臭製品の性能評価	繊維・高分子科	喜多幸司 山下怜子	No. 15006
ICP 発光分析法による金属分析における分光干渉と定量分析の注意点	金属表面処理科	岡本 明	No. 15007
「デジタルものづくり」におけるプラスチック粉末 RP 装置の活用に向けて	加工成形科	吉川忠作	No. 15008
レーザメタルデポジションシステム	加工成形科	山口拓人 萩野秀樹	No. 15009
FE-SEM-EBSD による金属材料評価	金属材料科	田中 努 内田壮平 平田智丈	No. 15010
有機物蒸着装置	繊維・高分子科	田中 剛	No. 15011
ものづくり工房 3D プリンタ装置	制御・電子材料科	北川貴弘	No. 15012
レオロジーの基礎 I ーひずみ・応力の定義と、ひずみの代表的な与え方ー	繊維・高分子科	西村正樹	No. 15013
レオロジーの基礎 II ーHooke 弾性、Newton 粘性ー	繊維・高分子科	西村正樹	No. 15014
3次元スキャン装置	加工成形科	川村 誠 足立和俊 四宮徳章 吉川忠作	No. 15015
高精度フォトリソグラフィと MEMS 技術への応用	制御・電子材料科	宇野真由美 佐藤和郎 田中恒久 村上修一 中山健吾	No. 15016
体圧分布測定装置	製品信頼性科	木谷亮太	No. 15017

(b) 出版物

当所の研究あるいは試験の成果を広く一般に公開して、府内産業技術水準の向上を図るため、依頼を受けて次の出版物に掲載し業務内容、活動状況等を紹介した。(23件)

発表 題 目	発 表 者 名	掲 載 誌 名	研究番号
SIP(戦略的イノベーション創造プログラム)／革新的設計生産技術「三次元異方性カスタマイズ化設計・付加製造拠点の構築と地域実証」の活動紹介	古寺雅晴、山口勝己、他	まてりあ, 54 , 10 (2015) 491.	特堤27005
関西発の革新的ドライト最適化ものづくり創成を夢見た、”産技研(官)”の取り組み ～SIP 革新的設計生産技術「三次元異方性カスタマイズ化設計・付加製造拠点の構築と地域実証」プロジェクト遂行にあたって～	古寺雅晴、山口勝己 南 久、中本貴之	生産と技術, 67 , 4 (2015) 107.	特堤27005
カーボンナノ繊維ハイブリッド分散アルミニウム基高熱伝導性複合材料の放熱部材への適用	垣辻 篤	Material Stage, 15 , 10 (2016) 28.	特提23008
ICALEO2014 参加報告	萩野秀樹	レーザ加工学会誌, 22 , 2 (2015) 116.	—
ファイバーレーザを用いたアルミニウムと銅の異種金属溶接	萩野秀樹、山口拓人	レーザ加工学会誌, 22 , 3 (2015) 186.	基盤26001
ICALEO2014 優秀ポスター発表賞第3位を受賞して	山口拓人	レーザ加工学会誌, 22 , 2 (2015) 126.	特提26204

発表題目	発表者名	掲載誌名	研究番号
大阪府立産業技術総合研究所における AM 技術の現状と取り組み	中本貴之、四宮徳章 北川貴弘	機械技術, 63, 12 (2015) 96.	プロ27002
金属積層造形装置を用いた金属部品や金型への応用事例および今後の展開	中本貴之	産業用3Dプリンターの最新技術・材料・応用事例, (2015) 184.	特提27005
材料の機能制御による金属積層造形技術の新たな活用	中本貴之	先端加工技術, No.97 (2015) 13.	特提27005
3Dプリンタ活用促進の取組みと環境整備 大阪府立産業技術総合研究所の取組み	中本貴之、木村貴広	「新たなものづくり」3Dプリンタ活用最前線, (2015) 235.	特提27005
インパクト成形における寸法精度向上のためのスライドモーションの検討	四宮徳章、白川信彦	塑性と加工, 57, 661 (2016) 114.	特提26206
中堅・中小企業のためのシミュレーション活用のポイント	四宮徳章、白川信彦	プレス技術, 54, 3 (2016) 23.	特提27012
β型チタン合金のトライボロジー特性向上の解明と新規表面硬化熱処理法の開発	道山泰宏	チタン, 63, 2 (2015) 146.	特提25202
アルミニウム上へのめっき	森河 務	近畿アルミニウム表面処理研究会創立五十周年記念特別号, (2015) 14.	科内27003
めっき膜の不良解析への分析装置の適用	森河 務	表面技術, 66, 12 (2015) 552.	科内27003
アルミニウム製品へのめっき技術の現状と課題	森河 務	科学と工業, 90, 2 (2016) 25.	科内27003
イオンプレーティング法	三浦健一	最新高機能コーティングの技術・材料・評価, (2015) 31.	—
低温プラズマ処理による耐摩耗SUS316L溶射皮膜の開発	足立振一郎、上田順弘	溶射技術, 35, 1 (2015) 44.	特提26102
第2編 環境発電技術 2 圧電	村上修一、他	エネルギーハーベスティングの設計と応用展開, (2015) 32.	特共27001
プラスチックの帯電性評価	平井 学	電気特性の測定、評価とデータ解釈, (2015) 429.	—
凹凸型ゲル微粒子のマイクロ構造(高分子微粒子)～透過型および断面走査型電子顕微鏡写真、粒度分布瘦軀堤のデータ～	木本正樹	粉体・微粒子分析テクニック事例集, (2015) 132.	特提18006
ゲル微粒子と金ナノ粒子の複合微粒子におけるマイクロ構造(複合微粒子)～状態の観察、透過型電子顕微鏡写真、TGDTA～	木本正樹	粉体・微粒子分析テクニック事例集, (2015) 134.	指定20003
産技研における全固体リチウム電池の研究の取り組みについて	園村浩介	ニューセラミックスレター, No.55 (2015) 4.	プロ26003

(c) インターネットの活用

府内企業の技術レベルの向上と当所利用の便宜をはかるため、研究、依頼試験、設備機器、所蔵図書情報、催事情報について提供を行うと共に、電子メールによる指導相談への対応も実施した。

【提供情報】

- 催事情報 : 技術フォーラム、機器利用講習会、月例セミナー、その他関連団体の研究会、講習会
 研究情報 : 研究テーマ及び概要、研究成果の概要、テクニカルシート、TR I シリーズ記事等
 業務案内 : 業務紹介、機器・設備紹介、各種手続案内
 研究所概要 : 利用者の便宜を図るための案内情報、施設と実験室、研究科ホームページ
 その他 : 他機関へのリンク情報
 ダイレクトメールニュース : 希望者に対し、最新の情報を電子メールで随時送付する。

【利用状況】

- アクセス件数 : 1,487,141 件(トップページ) 32,891,829 件(総ページ)
 ページビュー総数 : 20,945,606 ページ
 ダイレクトメールニュース発信回数 : 75回、255件
 ダイレクトメールニュース登録数(年度末) : 11,560 件(前年度末 : 10,956 件)

(B) 図書資料の整備

府内企業の技術向上に役立つ技術資料を内外から広く収集し、技術指導・相談、依頼試験、研究業務に活用したほか、一般企業に対しても公開し、企業の技術情報収集の支援を行った。

図書整備状況

平成27年度購入	冊数	項目	冊数
購入洋雑誌	8種	所蔵単行本	11023冊
購入和雑誌	13種	所蔵逐次刊行物	4597種

(C) 展示会・相談会

国、大阪府、各種団体および新聞社等が開催する技術交流プラザやテクノメッセなどの技術展示会に当所の研究ならびに指導等の成果を出展し、成果普及を行うとともに業務のPRを図った。平成27年度の実績は次のとおりである。(17件)

名称	期間	開催場所	内容	担当科
ものづくりマッチング商談会 in 堺	27. 7. 16	堺商工会議所	ものづくり相談コーナーにて、技術相談を行った。	顧客サービス課
粉体処理技術展 2015	27. 8. 6	大阪産業創造館	産技研の粉体関連技術に関する技術シーズを紹介。	顧客サービス課 化学環境科
第2回 関西二次電池展 ～バッテリー大阪～	27. 9. 2 ～ 27. 9. 4	インテックス大阪	産技研の電池技術に関する技術シーズを紹介。	金属表面処理科
第5回和泉ビジネス交流会	27. 9. 4	産技研	産技研の研究成果をポスター発表するとともに所内の見学会を実施。	顧客サービス課
第17回管工機材・設備総合展 OSAKA 2015	27. 9. 10 ～ 27. 9. 12	インテックス大阪	産技研の一般的な支援メニューの紹介ならびに技術相談を実施。	顧客サービス課
大阪ものづくり看板企業 in MOBIO 2015	27. 11. 4 ～ 27. 11. 27	MOBIO (ものづくり ビジネスセンター 大阪)	産技研の一般的な支援メニューを紹介。	顧客サービス課
モノふえす 2015 ～新モノづくりフェスタ～	27. 11. 8	大阪市東成区民 センター	産技研の一般的な支援メニューを紹介。	顧客サービス課
産産学ビジネスマッチング フェア 2015	27. 11. 11 ～ 27. 11. 12	マイドームおおさ か	産技研の一般的な支援メニューの紹介ならびに技術相談を実施。	顧客サービス課
ビジネスチャンス発掘フェア 2015	27. 11. 25 ～ 27. 11. 26	マイドームおおさ か	産技研の一般的な支援メニューの紹介ならびに技術相談を実施。	顧客サービス課
第1回公設試シーズ発表会 ※<ナント>ものづくり元 気企業マッチングフェア 2015 との同時開催	27. 12. 2	ナレッジキャピタル コングレコンベン ションセンター	産技研の金属・加工に関する技術シーズを紹介。	加工成形科 金属表面処理科
オープン・ラボ 2015 近畿大 学との産官学連携イベント	27. 12. 2	クリエイション・ コア東大阪	産技研の一般的な支援メニューを紹介。	顧客サービス課 製品信頼性科
ビジネス・エンカレッジ・ フェア 2015	27. 12. 3 ～ 27. 12. 4	大阪国際会議場	産技研の一般的な支援メニューの紹介ならびに技術相談を実施。	顧客サービス課
機能性コーディングフェア 2015 in 大阪	27. 12. 8	マイドームおおさ か	産技研の金属表面処理関連の技術シーズの紹介ならびに技術相談を実施。	顧客サービス課 金属表面処理科
ニューテックフェア 2015	27. 12. 8	大阪産業創造館	産技研の金属材料関連の技術シーズの紹介。	顧客サービス課 金属材料科
高機能プラスチック・ゴム 展 2016	28. 2. 10	大阪産業創造館	産技研のプラスチック技術に関する技術シーズを紹介。	顧客サービス課 加工成形科
メディカル ジャパン 2016 大阪(第2回 医療総合展)	28. 2. 24 ～ 28. 2. 26	インテックス大阪	産技研の精密化学分析およびEMC 関連の技術シーズならびに支援メニューを講演した。	顧客サービス課 製品信頼性科 化学環境科
次世代ナノテックフォーラム 2016 新たな地域連携を目 指して	28. 3. 7	千里ライフサイエ ンスセンター	産技研のナノテック関連技術に関する技術シーズを紹介。	顧客サービス課 化学環境科 繊維・高分子科

(D) 新聞掲載・テレビ放映

新聞掲載(43件)

掲載月日	掲載紙	面	記事見出(要約)
27. 4. 1	日刊工業新聞	25	技術発掘 日本一に育成 大阪府和泉市 「サポイン」 挑戦 準備に全額補助 (和泉市の事業「ものづくりNo.1プロジェクト」紹介の中で、産技研との連携について紹介)
27. 4. 6	日刊工業新聞	25	北側用地の事業公募 (大阪府立産業技術総合研究所 (大阪府和泉市) 産技研の北側用地の事業 プロポーザル方式による提案公募を始めた)
27. 4. 9	商経機械新聞	2	高付加価値モノづくりで阪大と産技研が連携協定

掲載月日	掲載紙	面	記事見出(要約)
27. 4. 22	日刊工業新聞	23	関西経済を動かす南大阪地域産業 技術開発、販路開拓の機会を提供 産学・企業間連携を促進(堺商工会議所「堺ブランド推進会議」、和泉市「和泉市ものづくりNO.1プロジェクト事業」の連携機関として産技研を紹介)
27. 4. 26	毎日新聞	22	石綿の存在 正確に把握 調査者の講習資格取得へ講習 来月27日から 大阪で試験も (大阪YMCAによって実施される「建造物石綿含有資材調査者」資格取得講習の開始について紹介)
27. 5. 19	日刊工業新聞	2	【社説】 危機感を持続し、産業支援を (大阪都構想否決に伴い、今後の市工研と産技研の統合問題について紹介)
27. 5. 19	日刊工業新聞	31	中小企業は統合検討 市工研・産技研 一体で改善の体制探る
27. 5. 19	日本経済新聞	35	大型事業に不透明感 都構想否決 橋下氏引退へ
27. 6. 12	日刊工業新聞	2	【社説】 3Dプリンターの活用 中小への情報提供を強めよ (事前に取材あり:垣辻総括研究員、中本主任研究員対応)
27. 7. 1	読売新聞	32	33の工作や実験 来月4日、府立産業総研(平成27年度府民開放事業実施について紹介)
27. 7. 7	読売新聞 (夕刊)	13	亡き教諭の論文 掲載(昨年9月の御嶽山噴火の犠牲になった藤井寺工科高教諭が、論文作成の際に通った機関の一例として産技研の名前が掲載)
27. 7. 15	日刊工業新聞	38	中小17社出展 あす商談会 (堺商工会議所主催「ものづくりマッチング商談会 in 堺」の紹介の中で、産技研の名前が掲載)
27. 7. 23	日刊工業新聞	20	大阪南部地域 関西経済を盛り上げる(和泉商工会議所の産学官連携事業について紹介)
27. 7. 23	日刊工業新聞	32	SDC 田中 JAXA「きぼう」部品発注(SDC 田中との共同開発事例について紹介)
27. 7. 24	日刊工業新聞	43	大学・港湾統合など議題
27. 9. 10	毎日新聞	24	研究所・港湾 統合案再び
27. 9. 26	朝日新聞	25	優れた地方産品 タオル・線香など7品 技術・こだわり評価 海外へ発信 (経産省による地方産品のPR事業に選出された泉州タオルについて、過去に産技研で評価)
27. 9. 26	朝日新聞	25	地下鉄民営化の関連議案を提出 大阪市議会開会
27. 9. 26	読売新聞	36	大阪市議会 橋本市「統合議案」再提案 大学や港湾 野党「選挙向け」批判 市工研と産技研の統合(前回の否決理由) 役割分担がある、それぞれの特徴を生かすべき (2015/2)
27. 10. 3	読売新聞	35	「研究所統合案を否決」(大阪市議会都市経済委員会にて統合案件が否決された旨について記載)
27. 10. 10	朝日新聞	38	「『二重行政』3議案 否決」 (9日の大阪市議会にて市工研との統合議案が否決された件について記載)
27. 10. 10	読売新聞	36	「港湾や研究所の統合議案を否決」 (9日の大阪市議会にて市工研との統合議案が否決された件について記載)
27. 10. 20	産経新聞	23	「大阪の未来 どう切り拓く」 松井一郎氏「都構想で豊かな大阪つくる」/栗原貴子氏「維新政治終わらせるチャンス」 知事選立候補予定者インタビューの中で、産技研と市工研の統合について語っています。
27. 10. 28	読売新聞	31	「知事の退職金廃止 可決」「府議会 補正予算、森林環境税も」 (大阪府議会にて、産技研と市工研との統合議案が否決された件について掲載)
27. 10. 28	朝日新聞	32	「研究所統合再び否決 府議会 港湾管理の一元化も」 (大阪府議会にて、産技研と市工研との統合議案が否決された件について掲載)
27. 10. 28	日本経済新聞 (夕刊)	15	「府市の研究所 統合議案否決 大阪府議会」 (大阪府議会にて、産技研と市工研との統合議案が否決された件について掲載)
27. 10. 29	朝日新聞	38	「大阪会議の活用掲げる」「栗原氏 知事選公約を発表」 (11・22大阪ダブル選の中で、大阪会議で府市統合案件を優先的に議論することを議題)
27. 11. 4	日刊工業新聞	2	経産省 中小の技術 標準化へ 新制度運用開始 全国51機関が参加 (経済産業省による「標準化活用支援パートナーシップ制度」の運用開始にあたり、新たに加わるパートナーの一つとして産技研の名前が掲載)
27. 11. 9	金属産業新聞	2	最新の研究成果を紹介 産技研 大阪府大 企業に向けて技術発信 (10月29日に産技研で実施の大阪府立大学との共催イベント「ものづくり技術の最先端産技研ラボツアー」について紹介)
27. 11. 12	読売新聞	38	「二重行政」に議論百出 府営住宅「市営」で便利に 大学統合 効果は疑問の声 (維新の会の政策として掲げられている統合案件のうちの一つとして、産技研と市工研の統合案件が記載)
27. 11. 12	産経新聞	30	「大阪 企業支援変わる？」 「府市の研究機関 統合論争」 (ダブル選の争点となっている市工研との統合案件について、それぞれの研究所の強み、統合によって期待される効果等について掲載)
27. 11. 13	朝日新聞	39	大阪ダブル選 争点点検 二重行政評価で応酬 大学統合 学生「将来像は」「府はやめたい」 「合併職員減」(統合が検討される大阪市の事業の一つとして産技研の名前が掲載)
27. 11. 16	日刊工業新聞	10	助成テーマ決定 天田財団15年度前期(天田財団による平成27年度前期の助成対象者発表)

掲載月日	掲載紙	面	記事見出(要約)
27. 11. 19	日刊工業新聞	28	大阪信金と産技研 連携 モノづくり中小支援 研究開発から事業化まで (11. 18 に締結された、大阪信用金庫との包括連携協定について掲載)
27. 11. 19	日本経済新聞	35	中小製造業支援 産技研と連携 大阪信金
27. 11. 25	日本経済新聞	43	府市連携 焦点に 港湾・研究機関 (新体制となる大阪府市の連携の見通しについての記載中で、市工研との統合案件についての松井知事の発言)
28. 1. 13	産経新聞	3	大阪府市 連携進むか まず大学統合…自民なお根強い 慎重意見
28. 2. 8	毎日新聞	26	衛生研 府市統合へ 大阪市議会 自民、賛成に転換
28. 2. 9	日刊工業新聞	14 15	大阪ものづくり優良企業賞 2015 大阪中小企業顕彰事業 (夢・未来・TRI 賞も含めた受賞企業について紹介)
28. 2. 24	日本経済新聞		中小の技術開発 連携して支援 大阪府と池田泉州銀
28. 3. 1	日刊工業新聞		中小企業振興 大阪府と協定 池田泉州銀
28. 3. 16	日刊工業新聞		大阪ものづくり優良企業賞募集 府、6月まで(大阪ものづくり優良企業賞 2016 の募集開始)
28. 3. 29	日本経済新聞	43	堺の中小2社 開放特許使う 相次ぎ新製品 畳や包丁に抗菌性 (畳の衝撃吸収力向上に産技研が協力)

テレビ放映(4件)

放送月日	番組名	放送局	内容
27. 8. 17 ～ 27. 8. 23	J : COM	Hometown ウィークリー	H27 年度府民開放事業当日の様子を紹介 ①各イベントの様子 ②主催者のコメント ③参加者に対するインタビュー
27. 11. 18	テレビ大阪	ニュースリアル KANSAI	大阪信用金庫との包括連携協定調印式 (27. 11. 18 実施) について紹介
27. 12. 14	テレビ大阪	たこるの耳より情報	大阪信用金庫との包括連携協定調印式 (27. 11. 18 実施) について紹介
27. 12. 15	読売テレビ	かんさい情報ネット ten.	「検証 橋下流改革 8年」というコーナーの一部として、産技研と市工研との統合問題が取り上げられた ①産技研、市工研両理事長へのインタビュー ②市工研との合同発表会、産技研実験室等の様子を撮影

6. 技術交流業務

(1) 団体・研究会への支援

当所では、産学官や異分野・業種の技術交流を推進するため、公益的な目的で設立された様々な技術分野の団体・研究会等の行う講習会、講演会、見学会等の活動支援を行っている。

交流団体及び担当者

【共催団体：10団体】産技研が主体となって企画運営する団体

団体名	担当者
一般社団法人 大阪府技術協会	経営戦略課 松永 崇 顧客サービス課 木下俊行、久米秀樹、渡辺義人
大阪府鍛圧熱処理技術センター協会の	金属材料科 水越朋之、横山雄二郎 加工成形科 白川信彦
生産技術研究会	加工成形科 萩野秀樹、山口拓人 金属表面処理科 岡本 明 業務推進課 野口修一
センシング技術応用研究会	制御・電子材料科 田中恒久、村上修一、宇野真由美、金岡祐介 中山健吾 繊維・高分子科 日置亜也子
産技研技術開発協会の	金属表面処理科 森河 務、山内尚彦、足立振一郎
金型総合技術研究会	顧客サービス室 山口勝己 加工成形科 南 久、吉川忠作、奥村俊彦、渡邊幸司
繊維応用技術研究会	繊維・高分子科 陰地威史 顧客サービス課 菅井實夫
大阪府電磁波利用技術研究会	製品信頼性科 松本元一、田中健一郎、伊藤盛通
ニューセラミックス懇話会	化学環境科 稲村 偉、長谷川泰則、園村浩介、陶山 剛 尾崎友厚 経営戦略課 垣辻 篤 顧客サービス課 久米秀樹、渡辺義人
皮革消費科学研究会	皮革試験所 稲次俊敬、道志 智、田原 充、吉川章江 繊維・高分子科 陰地威史

【協力団体：28団体】産技研が運営に協力している団体

団体名	担当者
一般社団法人 日本熱処理技術協会 西部支部	金属材料科 水越朋之 金属表面処理科 三浦健一 顧客サービス課 石神逸男
一般社団法人 日本防錆技術協会 関西支部	金属表面処理科 森河 務、左藤真市、西村 崇、佐谷真那実
大阪府表面処理技術研究会	化学環境科 木本正樹、中島陽一、増井昭彦、小河 宏 吉岡弥生、大山将央、林 寛一 繊維・高分子科 日置亜也子
近畿歯車懇話会	顧客サービス室 山口勝己 加工成形科 白川信彦、安木誠一
電気鍍金研究会	金属表面処理科 森河 務、中出卓男、長瀧敬行
泉州織物構造改善工業組合	業務推進課 宮崎克彦
大阪タオル技術研究会	業務推進室 宮崎克彦
大阪タオル振興協議会	業務推進室 宮崎克彦
一般社団法人 日本真空学会 関西支部	制御・電子材料科 岡本昭夫、山田義春 経営戦略課 松永 崇
公益社団法人 低温工学・超電導学会 関西支部	制御・電子材料科 笥 芳治、佐藤和郎
一般社団法人 表面技術協会 関西支部	金属表面処理科 森河 務、中出卓男
大阪府鍍金工業組合	金属表面処理科 森河 務、中出卓男
ジオシンセティックス技術研究会	理事 赤井智幸 繊維・高分子科 西村正樹
日本カーペット工業組合	繊維・高分子科 喜多幸司、山下怜子 製品信頼性科 山本貴則
一般社団法人 日本接着学会	化学環境科 木本正樹 繊維・高分子科 舘 秀樹 経営戦略課 浅尾勝哉
一般社団法人 日本溶射学会	金属表面処理科 足立振一郎
一般社団法人 電気加工学会	加工成形科 南 久、渡邊幸司

団体名	担当者	
関西コンバーティングものづくり研究会	加工成形科	吉川忠作
公益社団法人 日本包装技術協会	製品信頼性科	中嶋隆勝、津田和城、細山 亮
NPO法人 日本皮革技術協会	皮革試験所	稲次俊敬、道志 智
一般社団法人 日本タンナーズ協会	皮革試験所	稲次俊敬、道志 智
	繊維・高分子科	陰地威史
一般社団法人 KEC 関西電子工業振興センター	制御・電子材料科	岡本昭夫
	マネージャー	森田 均
一般社団法人 西日本プラスチック製品工業協会	加工成形科	吉川忠作、奥村俊彦
一般社団法人 日本皮革産業連合会	皮革試験所	稲次俊敬
一般社団法人 金型協会	加工成形科	白川信彦、吉川忠作、中本貴之、渡邊幸司
		四宮徳章
日本包装学会	製品信頼性科	中嶋隆勝、津田和城
日本塑性加工学会 関西支部	加工成形科	四宮徳章
日本溶融亜鉛鍍金協会 西日本支部	金属表面処理科	左藤眞市

(2) 職員の派遣

(A) 講師の派遣 (110事業、200人日)

【経営戦略課】(2事業、5人日)

事業名等	テーマ名等	依頼者	派遣日	派遣職員名
第51回真空技術基礎講習会	講演ならびに実習指導	日本真空学会関西支部	27. 5. 19 ～ 27. 5. 22	松永 崇
東大阪市モノづくり開発研究会(中堅人材育成・高分子コース)	プラスチック材料の耐熱性、劣化	東大阪市モノづくり開発研究会	28. 2. 19	浅尾勝哉

【顧客サービス課】(2事業、5人日)

事業名等	テーマ名等	依頼者	派遣日	派遣職員名
第51回真空技術基礎講習会	講演ならびに実習指導	日本真空学会関西支部	27. 5. 19 ～ 27. 5. 22	日下忠興
『補助金獲得のための技術提案書の書き方』勉強会	技術提案書の書き方	大阪府商工労働部中小企業支援室	28. 2. 4	石神逸男

【業務推進課】(1事業、1人日)

事業名等	テーマ名等	依頼者	派遣日	派遣職員名
大阪タオル技術研究会勉強会	タオル製造と新たな技術について	大阪タオル技術研究会	27. 6. 23	宮崎克彦

【加工成形科】(41事業、50人日)

事業名等	テーマ名等	依頼者	派遣日	派遣職員名
日本塑性加工学会中国四国支部 塑性加工研究会	レーザ積層造形技術を利用した金属部材の研究開発	日本塑性加工学会 中国四国支部	27. 4. 13	中本貴之
超塑性加工ものづくり研究会 第76回勉強会	レーザ表面改質による局所的な表面硬化技術	超塑性加工ものづくり研究会	27. 4. 17	山口拓人
第142回 TMC 技術研修会(4月度)	3Dプリンターについて	NPO法人テクノメイトコープ	27. 4. 22	中本貴之
「産技研におけるファイバーレーザを用いた加工技術」に関するセミナー	産技研におけるファイバーレーザを用いた加工技術	大阪市西淀川区	27. 4. 28	萩野秀樹
第55期 大阪府工業技術大学講座	生産加工技術Ⅰ～塑性加工～	公社)大阪府工業協会	27. 5. 20	白川信彦
			27. 5. 27	
			27. 6. 3	
			27. 6. 10	
研究例会	電着ダイヤモンド砥石の放電スルーイング法の開発	電気鍍金研究会	27. 6. 3	渡邊幸司
近畿歯車懇話会 第717回研究会	金属系 AM を活用したものづくりと公設試としての取組み	近畿歯車懇話会	27. 6. 4	中本貴之
中小事業者のための3Dプリンター活用講座	樹脂粉末積層造形装置の活用と動向について	大阪商工会議所	27. 6. 10	吉川忠作
	金属粉末積層造形装置の活用と動向について		27. 6. 17	中本貴之
第83回レーザ加工学会講演会	金属粉末レーザ積層造形法を活用した材質制御および構造制御	一社)レーザ加工学会	27. 6. 12	中本貴之
和歌山県高分子工業振興会	ラビッドプロトタイプング技術の現状と可能性について	和歌山県高分子工業振興会	27. 6. 16	吉川忠作

事業名等	テーマ名等	依頼者	派遣日	派遣職員名
平成 27 年度 第 1 回フォーラム	レーザ表面処理の現状と展望	一社)レーザプラットフォーム協議会	27. 6. 17	萩野秀樹
3Dプリンタ研究会 第3回造形分科会	金属3Dプリンタを活用した研究開発の取り組み	石川県工業試験場	27. 6. 30	中本貴之
第39回公開技術講座	3Dプリンターについて	エポキシ樹脂技術協会	27. 7. 9	吉川忠作
			27. 7. 10	
			27. 7. 16	
			27. 7. 17	
平成 27 年度 モノづくり支援講座	デジタルものづくりの概要について	一社)金型協会	27. 7. 28	吉川忠作
平成 28 年度総会、記念講演会	アルミニウム粉末を用いた 3D プリンティングとその応用	金型総合技術研究会	27. 8. 7	木村貴広
ものづくり基盤技術の高度化事業に関するレーザによる最新表面改質技術講演会	レーザによる最新表面改質技術～レーザ粉体肉盛技術を中心として～	一財)近畿高エネルギー加工技術研究所	27. 8. 25	山口拓人
ものづくり大学校(9月・夜間講座)	プラスチック射出成形における製品・金型設計と成形条件・成形トラブル対策	東大阪市立産業技術支援センター	27. 9. 2	吉川忠作
			27. 9. 9	
第 111 回マイクロ接合研究委員会	微小径ダイヤモンド工具の放電ソーイング	一社)溶接学会 マイクロ接合研究委員会	27. 9. 9	渡邊幸司
レーザー学会第 481 回研究会「次世代レーザー加工」	レーザー積層造形法を活用した金属造形物の機能制御	一社)レーザー学会研究委員会	27. 9. 29	中本貴之
第 26 回新構造・機能制御と傾斜機能材料シンポジウム(FGMs - 2015)	レーザ積層造形法による力学特性の異方性制御	傾斜機能材料研究会	27. 9. 30	中本貴之
ものづくりセミナー	金属プレス加工の技術動向～事例も交えて～	八尾商工会議所	27. 10. 2	白川信彦
第 6 回鋳造設備研究部会	金属粉末積層造形法の概論と大阪府立産技研における研究開発	公社)日本鋳造工学会 鋳造設備研究部会	27. 10. 5	中本貴之
平成 27 年度 産業技術連携推進会議 製造プロセス部会 第 2 回 3D ものづくり特別分科会	銅系材料を用いた金属粉末レーザ積層造形	産業技術連携推進会議 製造プロセス部会	27. 10. 8	中本貴之
はじめて学ぶ金属材料・プラスチック製品化セミナー(基礎編)	金属材料・プラスチック製品化に関する基礎知識	公財)堺市産業振興センター	27. 10. 8	吉川忠作
平成 27 年度 素形材技術セミナー	「各種金型用鋼材のレーザ熱処理特性」	一財)素形材センター	27. 10. 16	山口拓人
金属 3D プリンタ・シンポジウム～新たなものづくりの現状と将来展望～	種々の金属粉末を用いたレーザ積層造形技術の研究開発	あいち産業科学技術総合センター	27. 10. 26	中本貴之
もっと知りたい鉄鋼材料・プラスチック製品化セミナー	金属材料・プラスチック製品化に関する応用知識	公財)堺市産業振興センター	27. 11. 10	吉川忠作
東大阪市モノづくり開発研究会	金属粉末ラピッドプロトタイプング プラスチックラピッドプロトタイプング	東大阪市モノづくり開発研究会	27. 12. 2	中本貴之
			27. 12. 2	吉川忠作
金属プレス加工の技術動向について	サーボプレスの活用事例紹介を中心に	一社)大阪金属プレス工業会	27. 12. 2	白川信彦
第 56 回材質制御研究会	金属粉末レーザ積層造形法における造形物の高性能化	日本金属学会中国四国支部	27. 12. 11	中本貴之
ものづくりのデジタル化[CAD/CAE/RP]の概要セミナー(プラスチック製品分野を例に)	デジタル技術を活用したものづくり[CAD/CAE/RP]の概要	公財)堺市産業振興センター	27. 12. 14	吉川忠作
東大阪市モノづくり開発研究会(中堅人材育成金属コース)	精密加工の基礎と超精密加工	東大阪市モノづくり開発研究会	27. 12. 17	本田索郎
平成 27 年度 第 3 回表面改質技術研究委員会	光透過性樹脂を用いたレーザ合金化技術	一社)日本溶接協会 表面改質技術研究委員会	28. 2. 2	山口拓人
金属粉末3Dプリンティング技術講演会	ユーザ視点からの金属 3D プリンタの現状と将来展望について	長野県工業技術総合センター	28. 2. 25	中本貴之
先端加工技術講演会「素材革命で拡がる3Dプリンター技術の最前線」	材料の機能制御による金属積層の新たな活用	一財)先端加工機械技術振興協会	28. 2. 26	中本貴之
第 4 回粉末積層 3D 造形技術委員会講演会	アルミニウム系粉末を用いた積層造形とその応用	一社)粉体粉末冶金協会 粉末積層 3D 造形技術委員会	28. 3. 1	木村貴広
平成 27 年度 第 2 回技術講習会	金属粉末積層造形(3D プリンティング)技術の概論 -レーザ積層造形技術を中心に-	西部金属熱処理工業(協組)	28. 3. 8	中本貴之

事業名等	テーマ名等	依頼者	派遣日	派遣職員名
切削加工技術の高度化についてのセミナー	切削性評価試験とその活用事例	関西広域連合広域産業振興局	28. 3. 10	安木誠一
軽金属学会東北支部イベントセミナー	アルミニウム系粉末を用いたレーザ積層造形技術の開発について	一社)軽金属学会 東北支部	28. 3. 11	木村貴広
3D プリンターセミナーin産技研	3D プリンターEOS FORMIGA P110 について	大阪 3D プリンタービジネス研究会	28. 3. 16	吉川忠作

【金属材料科】（9事業、12人日）

事業名等	テーマ名等	依頼者	派遣日	派遣職員名
熱処理技術者のための基礎教習会	表面熱処理作業	一社)日本熱処理技術協会	27. 5. 26	水越朋之
超塑性加工ものづくり研究会 第77回勉強会	熱疲労特性に優れた耐熱性 Sn-1Ag-0.3Cu-1Zn はんだ合金の開発	超塑性加工ものづくり研究会	27. 7. 10	濱田真行
はじめて学ぶ金属材料・プラスチック製品化セミナー(基礎編)	金属材料・プラスチック製品化に関する基礎知識	公財)堺市産業振興センター	27. 10. 8	水越朋之
ものづくり大学校(10月・夜間講座)金属の腐食と摩耗	摩擦と摩耗の基礎	東大阪市立産業技術支援センター	27. 10. 21	道山泰宏
ものづくり大学校(11月・夜間講座)ものづくりにおける鉄鋼材料と軽合金材料	鉄鋼材料の熱処理	東大阪市立産業技術支援センター	27. 11. 5	横山雄二郎
	鉄鋼浸炭熱処理の現状と将来		27. 11. 12	水越朋之
	アルミニウムとマグネシウムの基本中の基本		27. 11. 19	柴田顕弘
	鋳物ロダイカストの製造法とその特性		27. 11. 26	武村 守
もっと知りたい鉄鋼材料・プラスチック製品化セミナー	金属材料・プラスチック製品化に関する応用知識	公財)堺市産業振興センター	27. 11. 10	横山雄二郎
東大阪市モノづくり開発研究会(中堅人材育成金属コース)	金属材料の強度と破損解析	東大阪市モノづくり開発研究会	28. 1. 28	水越朋之
第318回塑性加工シンポジウム	鋼とアルミニウム合金の異種金属接合材の成形性	一社)日本塑性加工学会	28. 2. 24	田中 努
平成27年度 第2回技術講習会	粉末材料からレーザ積層造形したシリコイの特性	西部金属熱処理工業(協組)	28. 3. 8	柴田顕弘

【金属表面処理科】（25事業、46人日）

事業名等	テーマ名等	依頼者	派遣日	派遣職員名
大阪高等めっき技術訓練校	機械部品へのめっき、クロムめっき(工業用)他	大阪府鍍金工業組合	27. 4. 2	森河 務
			27. 5. 16	
			27. 8. 27	
			27. 10. 10	
			28. 3. 10	
	ドライコーティング		27. 11. 5	三浦健一
	実技研修会(ニッケル・クロム、亜鉛めっき)他		27. 4. 2	中出卓男
			27. 5. 16	
			27. 6. 11	
			27. 7. 2	
27. 10. 10				
評価研修会(顕微鏡観察)	27. 12. 3	長瀧敬行		
日本学術振興会プラズマ材料科学第153委員会 第121回研究会(公開)	「全国公設試によるDLCのラウンドロビンテストで産業基盤技術の底上げをする」について	独)日本学術振興会プラズマ材料科学第153委員会	27. 6. 11	三浦健一
第50期包装管理士講座	防錆・防湿技法	(公社)日本包装技術協会	27. 7. 1	左藤眞市
電気めっき技能検定試験(実技試験)予備実地研修会	電気めっき実技指導	大阪府鍍金工業組合	27. 7. 4 27. 7. 11	長瀧敬行
第50期包装管理士講座	防錆・防湿技法	(公社)日本包装技術協会 関西支部	27. 7. 9	左藤眞市
金属熱処理技能検定学科試験講習会	金属材料の種類と材料欠陥、材料試験及び検査	大阪府鍛圧熱処理技術センター協力会	27. 7. 18	三浦健一
	鉄鋼材料の組織及び変態と状態図		27. 7. 18	水越朋之
	加熱及び冷却装置、温度測定法・温度自動制御法		27. 7. 18	道山泰宏
電気めっき技能検定試験(学科試験)予備実地研修会	電気めっき技能検定学科試験に係る予備講習会	大阪府鍍金工業組合	27. 7. 29	森河 務
			27. 8. 5	
			27. 8. 19	
第55回防錆技術学校面接講義	銅・ニッケル・クロムめっき、試験法	一社)日本防錆技術協会	27. 9. 3	中出卓男
	防湿包装		27. 9. 4	左藤眞市

事業名等	テーマ名等	依頼者	派遣日	派遣職員名
産業技術連携推進会議 技術向上支援事業「ドライ コーティング膜のナノ インデンテーション評価 に関する検討」 第1回研修会および第1 回検討会	TiN および DLC の硬さについて	国研)産業技術総合研究所 ナノ材料研究部門	27.10.2	三浦健一
ものづくり大学校(10月・夜 間講座)金属の腐食と摩耗	腐食・防食の基礎～腐食を中心に～	東大阪市立産業技術支援セ ンター	27.10.7	左藤眞市
	腐食・防食の基礎～防食を中心に～		27.10.14	
平成27年度めっき技術短 期講習会	覚えておきたいめっきの基礎	大阪府鍍金工業組合	27.10.27	森河 務
	覚えておきたい装飾めっき技術		27.11.10	中出卓男
東大阪市モノづくり開発 研究会(中堅人材育成金属 コース)	ドライコーティング技術の基礎と応 用	東大阪市モノづくり開発研 究会	27.10.27	三浦健一
ものづくりセミナー	金属分析の基礎 ～品質管理・クレ ーム処理・製品開発の事例を交えて～	八尾商工会議所	27.10.28	岡本 明
講演「たたら製鉄と分析 技術Ⅱ」	たたら製鉄の特長および鋼等の成分 分析	大阪府立堺工科高等学校	27.11.20	榮川元雄
モノづくり人材の育成・再 教育に資する実践的プロ グラム「金属・材料工学」	腐食・防食に関する事例	公社)関西経済連合会	27.11.26	左藤眞市
NEDO 新エネルギーベンチ ャー技術革新事業研究会	DLC における評価手法概論	(株)長町サイエンスラボ	27.11.30	三浦健一
第55期大阪府工業技術大 学講座	表面処理技術	公社)大阪府工業協会	27.12.14 28.1.25 28.2.8	森河 務
一社)日本熱処理技術協 会第80回秋季講演大会討 論会	公設試連携による中小企業支援のた めの DLC 評価技術の検討	一社)日本熱処理技術協会	27.12.16	三浦健一
第45回ドライコーティン グ研究会	チャンネル型微細溝を有したPVD 硬質厚膜の形成と膜特性の評価につ いて	一財)近畿高エネルギー加工 技術研究所	28.1.29	小島淳平
平成27年度産業技術連携 推進会議 製造プロセス部会総会	公設試連携によるドライコーティン グ膜のナノインデンテーション 評価に関する検討	産業技術連携推進会議 製造プロセス部会	28.2.4	三浦健一
鍍秀会 技術セミナー	めっき皮膜の腐食原因の追求とその 対策	京都府鍍金工業組合 青年部 鍍秀会	28.2.5 28.2.12	森河 務
東大阪市モノづくり開発 研究会(中堅人材育成金 属コース)	腐食防食技術	東大阪市モノづくり開発研 究会	28.2.26	左藤眞市

【制御・電子材料科】(6事業、45人日)

事業名等	テーマ名等	依頼者	派遣日	派遣職員名
低温工学・超電導学会関西 支部 2015年度第1回講演会	BiFeO ₂ 非鉛強誘電体薄膜を使った圧 電 MEMS 振動発電デバイス	低温工学・超電導学会 関西支部	27.5.15	村上修一
第51回真空技術基礎講習会	講演ならびに実習指導	日本真空学会関西支部	27.5.19 ～ 27.5.22	岡本昭夫 箕 芳治 宇野真由美 田中恒久 佐藤和郎 村上修一 山田義春 金岡祐介 近藤裕佑 中山健吾
おかやま電池関連技術研 究会第1回技術セミナー	高性能有機トランジスタと論理回路・ センサへの応用	おかやま電池関連技術研究会	27.7.6	宇野真由美
平成27年度モノづくり 支援講座	ものづくり設計試作支援工房について	一社)金型協会	27.7.28	北川貴弘
教育講座「省エネ・創エネ デバイスの実用化」	圧電体薄膜を使ったMEMSデバイスの 基礎と応用事例	公財)神奈川科学技術アカデ ミー	28.2.4	村上修一
テクニカルセミナー(テー マ:有機トランジスタ)	有機トランジスタの高性能化技術と フレキシブルセンサへの応用	公財)大阪市都市型産業振興 センター	28.3.2	宇野真由美 中山健吾

【製品信頼性科】（6事業、9人日）

事業名等	テーマ名等	依頼者	派遣日	派遣職員名
輸送包装セミナー	輸送振動試験における最近の取り組み	神栄テストマシナリ - ㈱	27. 5. 22	細山 亮
第50期 包装管理士講座	緩衝設計技法	(公社)日本包装技術協会 関西支部	27. 7. 10	中嶋隆勝
	包装貨物および容器の試験法		27. 7. 10	中嶋隆勝 津田和城 細山 亮
第9回「緩衝包装設計実践コース」	講義および演習指導	(公社)日本包装技術協会 関西支部	27. 10. 28	津田和城
「卸売企業ビジネスマッチング」セミナー	静電気管理で製品の信頼性を高めよう	大阪市経済戦略局産業振興部	27. 10. 29	平井 学
第69回シンポジウム	輸送環境の分析および輸送環境を反映した振動試験条件の導出	日本包装学会	28. 2. 29	津田和城
日本電線工業会 大阪支部 技術研究会	ネットワークアナライザを活用した測定の基礎	日本電線工業会 大阪支部 技術研究会	28. 3. 9	田中健一郎

【化学環境科】（5事業、5人日）

事業名等	テーマ名等	依頼者	派遣日	派遣職員名
ゴム研修所見学会	有害化学物質の管理と分析法	関西ゴム技術研修所	27. 4. 10	中島陽一
省エネルギー対策セミナー	省エネ機器の導入事例を交えての熱の管理手法について	産学官交流プラザ岸和田 岸和田商工会議所	27. 7. 21	大山将央
テクニカルセミナー (テーマ:高分子系微粒子)	高分子系微粒子の基礎と応用のいろいろ～接着剤、塗料から医療分野まで～	公財)大阪市都市型産業振興センター	27. 10. 26	木本正樹
東大阪市モノづくり開発 研究会(中堅人材育成高分子 コース)	FRPの特性と加工法	東大阪市モノづくり開発研 究会	27. 12. 22	木本正樹
次世代ナノテクフォーラム 2016	芳香族ポリアミド系ナノ材料の創製と評価	国研)産業技術総合研究所	28. 3. 7	吉岡弥生

【繊維・高分子科】（8事業、8人日）

事業名等	テーマ名等	依頼者	派遣日	派遣職員名
低温工学・超電導学会関西 支部2015年度第1回講演会	においの測定方法と、製品開発への 利用法	低温工学・超電導学会 関西支部	27. 5. 15	喜多幸司
皮革の講習会 基礎編	これだけは知っておきたい皮革の知識	皮革消費科学研究会	27. 7. 7	陰地威史
地域産業活性化人材育成 事業成果発表会(パートナー シップ発表会)	赤外レーザー光吸収によるマイクロ パターン光触媒センシングの評価	国研)産業技術総合研究所	27. 9. 10	日置亜也子
平成27年度タンナー工場 見学会	皮革の製造工程について -原皮から革の仕上げまで-	皮革消費科学研究会	27. 10. 6	陰地威史
ものづくりセミナー	接着と粘着の基礎	八尾商工会議所	27. 12. 4	舘 秀樹
第194回研究例会	新規導入装置「時間領域分光式テラ ヘルツ分光システム」のご紹介	センシング技術応用研究会	28. 1. 18	日置亜也子
皮革産業に関する学習 (5年生対象)	かわのはなし	吹田市立岸辺第一小学校	28. 2. 5	陰地威史
平成27年度皮革業界総合 研修	革の特性、クレーム事例とその原因 究明	大阪府商工労働部 中小企業支援室	28. 2. 18	陰地威史

【皮革試験所】（10事業、13人日）

事業名等	テーマ名等	依頼者	派遣日	派遣職員名
皮革の講習会 基礎編	これだけは知っておきたい皮革の知識	皮革消費科学研究会	27. 7. 7	稲次俊敬 田原 充
皮革の講習会 応用編	・天然皮革と合成皮革・人工皮革の 見分け方 ・代表的な皮革製品のクレームにつ いて ・実習で学ぶ革の特性		27. 7. 28	道志 智 稲次俊敬 田原 充
上級科研修会	皮革の基礎知識について	一社)関西繊維商品めんでな んす研究会	27. 8. 19	稲次俊敬
応用研修会	皮革の基礎知識について		27. 9. 25	稲次俊敬
平成27年度タンナー工場 見学会	皮革の製造工程について -原皮から革の仕上げまで-	皮革消費科学研究会	27. 10. 6	稲次俊敬
平成27年度皮革関連ゼミ ナール	皮革製品のクレーム事例解説	東京都立皮革技術センター 台東支所	27. 10. 29	稲次俊敬
平成27年度環境対応革開 発実用化事業	「日本エコレザー」SPECIAL イベント における総括責任者ならびに討論会 パネラー	NPO法人日本皮革技術協会	27. 12. 3	稲次俊敬
平成27年度皮革産業技術 者研修事業	クレーム事例から革の特性を考える	東京都立皮革技術センター	28. 1. 13	稲次俊敬
皮革産業に関する学習 (5年生対象)	かわのはなし	吹田市立岸部第一小学校	28. 2. 5	道志 智
平成27年度皮革業界総合 研修	革の特性、クレーム事例とその原因 究明	大阪府商工労働部 中小企業支援室	28. 2. 18	道志 智

(B) 役員・委員・指導員の派遣

依頼団体	兼職・兼務名	期間	兼職・兼務者
(一社)電気学会	フィジカルセンサ技術委員会1号委員	25.12.17～28.12	村上修一
(一社)大阪発明協会	参与	無期限	赤井智幸
(一財)大阪科学技術センター	地球環境技術推進懇談会委員	27.4.17～29.3.31	赤井智幸
	技術開発委員会委員	27.7.17～29.3.31	赤井智幸
(一財)素形材センター	レーザー技術を活用した新たな表面処理技術創出に関する戦略策定専門委員会委員	27.5.11～28.3.31	足立振一郎
(一財)西日本プラスチック製品工業協会	技術面でのアドバイスと支援	無期限	吉川忠作
(一財)日本皮革研究所	一般財団法人日本皮革研究所評議員	27.6.12～31.6.30	稲次俊敬
(一社)KEC関西電子工業振興センター	幹事	無期限	岡本昭夫
	幹事	無期限	森田均
	アドバイザー委員	27.6.8～29通常 総会日	森田均
(一社)大阪工研協会	第65回工業技術賞審査委員	27.4.3	古寺雅晴
(一社)大阪ニュークリアサイエンス協会	参与	27.6.1～28.5.31	岡本昭夫
(一社)大阪発明協会	大阪優秀発明表彰選考委員	27.11.1～28.3.31	赤井智幸
	第45回大阪府生徒児童発明くふう展審査委員	27.10.6	中西隆
(一社)金型協会	技術面でのアドバイスと支援	無期限	四宮徳章
		無期限	中本貴之
		無期限	吉川忠作
		無期限	渡邊幸司
		無期限	白川信彦
(一社)電気加工学会	本部理事	無期限	南久
	理事	26.6.1～H28総会	南久
	西日本支部幹事	無期限	南久
(一社)西日本プラスチック製品工業協会	技術面でのアドバイスと支援	無期限	渡邊幸司
(一社)日本ゴム協会関西支部	幹事	25.6.1～27.5.31	奥村俊彦
(一社)日本接着学会	関西支部 幹事	26.7.1～27.5.31	木本正樹
	理事	無期限	木本正樹
	関西支部幹事	無期限	木本正樹
	編集副委員長	無期限	館秀樹
	編集委員	無期限	木本正樹
(一社)日本繊維機械学会	理事	26.4.1～H28総会	浅尾勝哉
	ジャーナル編集委員	27.4.1～28.3.31	山本貴則
(一社)日本鉄鋼連盟	ICP-W適用範囲拡大WG委員	26.10.8～29.3.31	山本貴則
(一社)日本熱処理技術協会西部支部	会計幹事	無期限	塚原秀和
	常任幹事	無期限	三浦健一
(一社)日本光学会	日本光学会光科学及び光技術調査委員会委員	27.4.1～28.3.31	水越朋之
(一社)日本溶接協会	表面改質技術研究委員会幹事	26.6.23～28.6.31	山東悠介
(一社)粉体粉末冶金協会	代議員	～28.12.5	上田順弘
(一社)レーザー加工学会	編集委員	～28.3.31	中本貴之
(公財)東大阪市産業創造勤労者支援機構	高付加価値化促進事業助成金審査会委員	27.6.1～28.3.31	萩野秀樹
(公社)日本マリンエンジニアリング学会	海洋浮遊ゴミの処理システムに関する調査研究委員会委員	27.6.1～28.3.31	赤井智幸
(公社)日本化学会	代表正会員	25.4.1～28.3.31	朴忠植
(国研)科学技術振興機構	研究成果最適展開支援プログラム専門委員	27.3.31～29.2.28	櫻井芳昭
		26.4.1～28.3.31	中島陽一
(国研)産業技術総合研究所	産総研戦略予算プロジェクト「3Dスキャナと3Dプリンタとの連携によるクローズドループエンジニアリングの実証」研究会委員	26.4.1～28.3.31	木本正樹
		27.8.12～28.3.31	川村誠
		27.8.12～28.3.31	北川貴弘
		27.8.12～28.3.31	柳田大祐
(国研)産業技術総合研究所	外来研究員	27.8.12～28.3.31	吉川忠作
(公財)大阪産業振興機構	設備審査委員会委員	27.11.16～28.1.29	木谷亮太
(公財)大阪産業振興機構	おおさか地域創造ファンド事業の事前審査	27.4.7～28.3.31	赤井智幸
(公財)大阪産業振興機構	おおさか地域創造ファンド事業の事前審査	27.6.1～27.6.3	森田均

依頼団体	兼職・兼務名	期間	兼職・兼務者
(公財)大阪産業振興機構	おおさか地域創造ファンド事業「販路開拓支援事業」審査委員	27.12. 4、27.12. 7	森田 均
(公財)奈良県地域産業振興センター	奈良県戦略的基盤技術高度化支援研究開発推進委員会委員	27.11. 4～30. 3.31	寛 芳治
(公社)応用物理学会	幹事	27. 4. 1～29. 3.31	宇野真由美
(公社)大阪府工業協会	新技術研究会コーディネータ	27. 4.21～28. 3. 8	藤田直也
		27. 4.21～28. 3. 8	森田 均
(公社)日本電気化学 関西支部	常任幹事	～27.12.31	櫻井芳昭
(公社)日本包装技術協会	コーディネータ	27. 9.16	中嶋隆勝
(国研)産業技術総合研究所	産総研イノベーションコーディネータ	27. 7. 1～29. 3.31	浅尾勝哉
(大)大阪大学大学院工学研究科	招へい准教授	27. 2. 1～28. 1.31	中本貴之
(大)大阪府立大学	客員研究員	27. 4. 1～28. 3.31	尾崎友厚
(大)大阪府立大学	客員研究員	21. 4. 1～28. 3.31	佐藤和郎
(大)大阪府立大学	地域産学官連携型持続的イノベーション・エコシステム拠点 科学技術駆動型イノベーション創出プレイヤー養成プログラム シンポジウムパネラー	28. 3. 3	古寺雅晴
	地域産学官連携型持続的イノベーション・エコシステム拠点 科学技術駆動型イノベーション創出プレイヤー養成プログラム 評価委員	27. 4. 1～28. 3.31	岡本昭夫
(大)東京大学大学院新領域創成科学研究科	客員連携研究員	27. 4. 1～30. 3.31	宇野真由美
(大)大阪府立大学 (府大産官学共同研究会)	理事	26. 6. 1～28. 6.30	沢村 功
(地独)大阪府立環境農林水産総合研究所	環境技術評価・普及事業 技術評価委員会	27. 4. 1～28. 3.31	木本正樹
(独)日本学術振興会	産学協力研究事業アモルフラス・ナノ材料第147委員会 第7期光電機能材料(第4分科会)委員	25.10.10～30. 9.30	村上修一
(独)製品評価技術基盤機構	事故原因技術解析WG(化学・生体障害技術解析)委員	26. 5. 1～27. 4.30	木本正樹
(特非)日本皮革技術協会	副理事長	27. 4. 1～29. 3.31	稲次俊敬
	理事	無期限	稲次俊敬
	技術委員会委員	無期限	道志 智
(一財)化学研究評価機構高分子試験・評価センター	調査分科会委員	27. 4. 1～29. 3.31	木本正樹
(一財)大阪科学技術センター	学識委員	～28. 3.31	岡本昭夫
(一社)プラスチック成形加工学会 関西支部	運営委員	26. 5.21～28. 6.30	奥村俊彦
(一社)大阪ニュークリアサイエンス	企画	～27. 5.31	岡本昭夫
(一社)大阪府技術協会	顧問	無期限	古寺雅晴
	理事	無期限	赤井智幸
	幹事	無期限	木下俊行
		無期限	久米秀樹
		無期限	渡辺義人
(一社)日本真空学会関西支部	幹事	無期限	岡本昭夫
	講習会運営委員	無期限	岡本昭夫
		無期限	山田義春
		無期限	松永 崇
(一社)日本鉄鋼連盟標準化センター事務局	鉄鋼標準物質委員会 委員	26. 4. 1～28. 3.31	塚原秀和
(一社)日本熱処理技術協会西部支部	常任理事	無期限	水越朋之
	幹事	無期限	三浦健一
		無期限	石神逸男
(一社)日本皮革産業連合会	企画・研究開発委員会 委員	～28年総会	稲次俊敬
(一社)日本防錆技術協会関西支部	幹事	無期限	佐谷真那実
		無期限	左藤眞市
		無期限	西村 崇
(一社)日本溶射学会	代議員	無期限	足立振一郎
(公社)低温工学・超電導学会 関西支部	幹事	無期限	佐藤和郎
		無期限	寛 芳治

依頼団体	兼職・兼務名	期間	兼職・兼務者
(公社)日本材料学会	X線材料強度部門委員会幹事	27. 4. 23 ~ 28. 3. 31	小栗泰造
(公社)日本材料学会	第64期企画・広報委員会委員	27. 5. 19 ~ 28. 5. 18	小栗泰造
(公社)日本包装技術協会	関西支部理事	無期限	赤井智幸
	関西支部運営委員	無期限	中嶋隆勝
	関西支部運営委員	28. 1. 1 ~ 定時総会	津田和城
(公社)日本包装技術協会	日本パッケージコンテスト審査委員	無期限	赤井智幸
	日本パッケージコンテスト審査委員(代理)	無期限	中嶋隆勝
(公社)日本包装技術協会	I S O / T C 1 2 2 国内対策委員会 第一分科委員会および傘下の小委員会	無期限	中嶋隆勝
(公社)日本包装技術協会	SWGの主査、副主査および委員	無期限	中嶋隆勝
SPI(戦略的イノベーション創造プログラム)(府大工学研究科・東教授)	「鋼構造物の腐食による劣化損傷の新溶射材による補修技術の研究開発」事業の事業陰影委員	26.10. 1 ~ 27. 9. 30	古寺雅晴
泉佐野市商工会議所	参与	25.11. 1 ~ 28.10.31	沢村 功
大阪泉北地域活性化推進協議会	大阪泉北地域助成事業選定委員会委員	27. 5. 1 ~ 28. 3. 31	赤井智幸
大阪タオル工業組合	J A P A Nブランド事業実行委員会委員	27. 7. 14 ~ 28. 3. 31	宮崎克彦
大阪中小企業顕彰事業実行委員会	大阪中小企業顕彰事業審査委員	27. 5. 20 ~ 28. 3. 31	赤井智幸
大阪府商工労働部中小企業支援室	大阪府中小企業新事業活動促進法承認等審査委員会委員	26.11. 1 ~ 28.10.31	森田 均
大阪府商工労働部中小企業支援室	大阪府新商品の生産による新事業分野開拓事業者認定事業審査委員会委員	25. 4. 8 ~ 27. 4. 7	藤田直也
大阪府商工労働部中小企業支援室	①MOB I O常設展示場出店審査会委員 ②インキュベーション施設入居審査委員会委員	27. 4. 3 ~ 28. 3. 31	森田 均
大阪府職業能力開発協会	技能検定委員	27. 4. 1 ~ 28. 3. 31	奥村俊彦
		27. 4. 1 ~ 28. 3. 31	中出卓男
		27. 4. 1 ~ 28. 3. 31	星野英光
		27. 4. 1 ~ 28. 3. 31	三浦健一
		27. 4. 1 ~ 28. 3. 31	水越朋之
		27. 4. 1 ~ 28. 3. 31	横山雄二郎
		27. 4. 1 ~ 28. 3. 31	吉川忠作
大阪府地域事務局 大阪府中小企業団体中央会	平成26年度補正ものづくり・商業・サービス革新事業に係る地域採択審査委員会委員	27. 6. 3 ~ 28. 3. 31	古寺雅晴
大阪府知事	大阪府新エネルギー産業振興施策審査会委員	27. 4. 17 ~ 29. 3. 31	櫻井芳昭
大阪府知事	MOB I Oものづくり支援アクションプラン推進委員会委員	27. 6. 1 ~ 28. 3. 31	古寺雅晴
大阪府電力利用合理化推進協議会	大阪府電力利用合理化推進協議会委員	27. 4. 9 ~ 27. 6. 30	中嶋隆勝
大阪府東部地区商工会議所リサイクル推進協議会	大阪府東部地区商工会議所リサイクル推進協議会技術委員会委員	27. 7. 1 ~ 28. 3. 31	大山将央
大阪府立南大阪高等職業技術専門学校	産業人材育成連携会議委員	26. 3. 14 ~ 在職期間中	沢村 功
関西ゴム技術研修所	運営委員	26. 7. 1 ~ 27. 5. 31	木本正樹
産学官連携推進協議会	産学官連携人材育成等事業審査委員会委員	27. 4. 27 ~ 28. 3. 31	赤井智幸
産業技術連携推進会議製造プロセス部会	表面技術分科会平成27年度D L C技術研究会事務局員	27. 6. 26	三浦健一
ジオシンセティックス技術研究会	理事	無期限	赤井智幸
	会員	無期限	西村正樹
センシング技術応用研究会	副会長	無期限	古寺雅晴
	理事	無期限	岡本昭夫
	幹事	無期限	宇野真由美
		無期限	金岡祐介
		無期限	村上修一
		無期限	中山健吾
		無期限	田中恒久
		無期限	日置亜也子
中央職業能力開発協会	中央職業能力開発協会中央検定委員強化プラスチック成形(手積み積層成形作業)	26.11. 1 ~ 29.10.31	木本正樹
(独)製品評価技術基盤機構	事故原因技術解析ワーキンググループ委員	27. 5. 1 ~ 28. 4. 30	水越朋之
		27. 5. 1 ~ 28. 4. 30	石島 梯
		27. 5. 1 ~ 28. 4. 30	木本正樹

依頼団体	兼職・兼務名	期間	兼職・兼務者
日本カーペット工業組合	J I S L 1 0 2 1 規格原案改正委員会 WG委員	27. 10. 1 ~ 28. 3. 31	平井 学
日本水素水振興協会	アドバイザー	25. 8. 1 ~ 27. 7. 31	石倉信作
日本包装学会	役員および研究委員長	無期限	中嶋隆勝
	編集委員	無期限	細山 亮
	国際交流委員	無期限	津田和城
ニューセラミックス懇話会	副会長	無期限	古寺雅晴
	理事	無期限	木本正樹
	幹事	無期限	垣辻 篤
		無期限	久米秀樹
		無期限	稲村 偉
		無期限	渡辺義人
		無期限	長谷川泰則
		無期限	陶山 剛
ニューセラミックス懇話会	バイオ関連セラミックス委員	無期限	垣辻 篤
		無期限	稲村 偉
		無期限	渡辺義人
ニューセラミックス懇話会	行事・会誌企画委員	無期限	垣辻 篤
		無期限	久米秀樹
		無期限	稲村 偉
		無期限	渡辺義人
		無期限	長谷川泰則
皮革消費科学研究会	理事	25. 6. 1 ~ 27. 5. 31	稲次俊敬
	幹事	無期限	道志 智
		無期限	田原 充
		無期限	陰地威史
事務局	無期限	吉川章江	
八尾商工会議所	八尾ものづくり達人顕彰選考委員	27. 9. 28 ~ 28. 3. 31	木下俊行
岸和田市産業振興部産業政策課	岸和田ブランド認定委員	26. 4. 1 ~ 28. 3. 31	森田 均
近畿歯車懇話会	常任幹事	無期限	山口勝己
	幹事	無期限	白川信彦
		無期限	安木誠一
金型総合技術研究会	顧問	無期限	古寺雅晴
	幹事	無期限	山口勝己
		無期限	南 久
		無期限	渡邊幸司
		無期限	吉川忠作
		無期限	奥村俊彦
堺商工会議所	「堺ブランド推進会議」委員	27. 4. 1 ~ 28. 10. 31	山口勝己
産技研技術開発協力会	副会長	無期限	山口勝己
	常任理事	無期限	森河 務
	事務局	無期限	山内尚彦
生産技術研究会	顧問	無期限	足立振一郎
		無期限	古寺雅晴
	参与	無期限	山口勝己
	幹事	無期限	岡本 明
		無期限	山口拓人
無期限		萩野秀樹	
繊維応用技術研究会	幹事	無期限	野口修一
無期限		陰地威史	
大阪タオル振興協議会	幹事	無期限	菅井實夫
大阪府知事	大阪府新商品の生産による新事業分野 開拓事業者認定事業審査会委員	27. 5. 20 ~ 29. 5. 19	宮崎克彦
大阪府研究開発型企業振興会	大阪府研究開発型企業振興会(ORD) アドバイザー	27. 4. 1 ~ 28. 3. 31	木下俊行
			森田 均

依頼団体	兼職・兼務名	期間	兼職・兼務者
大阪府鍛圧熱処理技術センター協力会	顧問	無期限	古寺雅晴
	理事	無期限	山口勝己
	幹事	無期限	水越朋之
		無期限	白川信彦
大阪府中小企業信用保証協会	審査委員	26. 4. 1 ~ 28. 3. 31	森田 均
大阪府電磁波利用技術研究会	副会長	無期限	出水 敬
	理事	無期限	岡本昭夫
	幹事	無期限	松本元一
		無期限	田中健一郎
大阪府電力利用合理化推進協議会	委員	26. 5. 22 ~ 27. 6. 30	山東悠介
大阪府鍍金工業組合	技術委員会	無期限	森河 務
		無期限	中出卓男
大阪府表面処理技術研究会	幹事	無期限	吉岡弥生
		無期限	小河 宏
		無期限	増井昭彦
		無期限	大山将央
		無期限	中島陽一
		無期限	日置亜也子
		無期限	林 寛一
	事務局	無期限	木本正樹
電気鍍金研究会	理事(副会長)	無期限	森河 務
	副運営委員	無期限	中出卓男
	研究委員	無期限	長瀧敬行
東大阪市 経済部 モノづくり支援室	東大阪市立産業技術支援センター 運営審議会委員	26. 4. 1 ~ 27. 5. 31	赤井智幸
日本カーペット工業組合	技術委員	無期限	喜多幸司
	インテリアファブリックス性能評価委員会 オブザーバー委員	無期限	喜多幸司
		無期限	山下怜子
		無期限	山本貴則
日本包装学会	理事	無期限	中嶋隆勝
	輸送包装研究会幹事	無期限	中嶋隆勝
	編集委員	無期限	津田和城
表面技術協会関西支部	副支部長	無期限	森河 務
	常任幹事	無期限	中出卓男

(C) 研究事業への協力

経済産業省 戦略的基盤技術高度化支援事業

事業テーマ	事業管理者	役職	期間	派遣職員
高性能フレネルレンズ用金型および金型材料の開発	一般財団法人 大阪科学技術センター	補完研究 実施機関	27. 4. 13~28. 3. 31	中出卓男
シリコン太陽電池に替わる金属チタンを基板とする低コスト、高性能なペロブスカイト型太陽電池の開発	公益財団法人 奈良県地域産業振興センター	アドバイザー	27. 10. 27~28. 3. 31	笥 芳治

大阪府 ものづくりイノベーション支援プロジェクト

事業テーマ	役職	期間	担当職員
エアリーッパーの替刃生産におけるロストワックス製法ベースによる寸法加工の技術精度の高度化	プロジェクト 構成員	27. 7. 2~28. 2. 29	武村 守
粉粒体用垂直搬送機（バケットコンベヤ）における高排出効率装置の開発	支援機関	27. 8. 6~30. 3. 15	四宮徳章

(D) ものづくり B2B ネットワークとの連携

大阪府が実施するものづくり B2B ネットワークに寄せられる引き合い（ものづくりに関する様々な発注・企業紹介依頼）に的確に対応できる企業を探索し紹介した。

平成27年度は334件の企業紹介の依頼を受け、その内3件について企業につないだ。

(3) 国内研究者等の招聘

所の客員研究員制度等により、優秀な若手研究員を招き、特別研究の効率的推進、研究所の活性化及び研究交流を図っている。また、技術支援の一翼を担う者として、高度な専門技術、ノウハウを持つ技術者を技術専門スタッフとして招いている。

研究者名	期 間	研究テーマ、従業務等	受入身分
源 光一	19. 4. 1～	電磁環境試験室における依頼試験等の技術支援	技術専門スタッフ
小田正明	19.10. 1～	特殊環境試験室（人工気象室、変温室、加減圧室）関係機器の操作及び操作方法の指導業務補助及び省エネ等の所環境対策の管理業務並びに所全体の電気設備保守管理業務補助	技術専門スタッフ
田中寿昭	22. 4. 1～	企業からの依頼試験・分析・測定及び企業への試験方法等に関する技術指導	技術専門スタッフ
吉川章江	22. 6. 1～	皮革試験所において、皮革製造企業等から依頼される試験等の技術支援	技術専門スタッフ
永畑俊洋	24. 4. 1～	企業からの金属及び表面処理製品等に対する耐食性試験などの依頼試験・評価及び企業への試験方法に関する技術指導	技術専門スタッフ
石神逸男	24. 4. 1～	産学官連携、外部資金提案サポート等	産学官連携 コーディネータ
車 溥相	24. 5. 7～	NEDO産業技術助成事業における研究開発支援等	技術専門スタッフ
永田芳樹	24. 9. 1～	企業からの依頼加工・機器開放における加工技術指導と切削試験補助、及びワークショップ内の工作機械を用いた加工受託、指導育成、保守管理業務	技術専門スタッフ
出張一博	24. 9.18～	企業等からの球面収差補正機能付走査透過電子顕微鏡利用支援等	技術専門スタッフ
田村智子	25. 4. 1～	科研費における研究開発支援等	技術専門スタッフ
嶋田哲雄	25. 4. 1～28. 3.31	リエゾンチームにおける顧客拡大等	技術連携スタッフ
南 努	25. 4. 1～28. 3.31	プロジェクト研究(全体)のアドバイス等	研究顧問
四谷 任	25. 4. 1～	プロジェクト研究(新エネルギー・薄膜分野)のアドバイス等	産学官連携 コーディネータ
竹谷純一	25. 6. 1～	プロジェクト研究(先端技術)のアドバイス等	研究顧問
濱本 睦	25.10. 1～	新技術開発棟におけるクリーンルーム保守等	技術専門スタッフ
五福伊八郎	26. 4. 1～	金属積層造形装置等のR P装置を用いた製品・試作品・試料の作成業務等	技術専門スタッフ
篠原哲朗	26. 4. 1～28. 3.31	府内企業等への訪問を中心とした、当研究所技術シーズの普及、技術移転に関するコーディネータ業務等	技術連携スタッフ
藤井正秋	26. 4. 1～28. 3.31	府内企業等への訪問を中心とした、当研究所技術シーズの普及、技術移転に関するコーディネータ業務等	技術連携スタッフ
川端 敦	27.11. 1～	各種材料試験機(引張(圧縮)試験機、ねじり試験機、衝撃試験機等)を用いた技術支援	技術専門スタッフ

(4) 大学との連携

大学における教育活動の一層の充実を図るとともに、当所の研究活動の推進およびその成果の普及を促進することにより、産業および科学技術の発展に寄与することを目的として、各大学と連携協定を締結している。

平成27年3月には、大阪大学大学院工学研究科と新たに研究連携協定を締結し、実用につながる学術研究の振興と研究成果の社会還元を図り、ものづくり産業の競争力の強化および地域社会の発展に貢献することとしている。

この協定に基づく当面の連携事業として、内閣府主導のSIP(戦略的イノベーション創造プログラム)革新的設計生産技術「三次元異方性カスタマイズ化設計・付加製造拠点の構築と地域実証」プロジェクトを実施している。

平成27年度は以下の連携事業を実施した。

	実施事業等	実施日
連携事業	○連携セミナー等の開催 ・SIP異方性カスタム拠点キックオフ公開シンポジウム ・中小企業事業者のための3Dプリンター活用講座 ・(一社)大阪府技術協会 月例研究会	27. 5.19 27. 5.13～27. 6.24 27. 9.29
	○学会等からの特集記事の依頼 ・「夢はバラ色」(生産と技術 - 第64巻 第4号 2015年10月) <～ SIP 革新的設計生産技術「三次元異方性カスタマイズ化設計・付加製造拠点の構築と地域実証」プロジェクト遂行にあたって ～> ・「SIP(戦略的イノベーション創造プログラム)/革新的設計生産技術「三次元異方性カスタマイズ化設計・付加製造拠点の構築と地域実証」」 (まてりあ - 第54巻 第10号 2015年10月)	

○連携協定を締結している大学 大阪大学、大阪府立大学、大阪電気通信大学、桃山学院大学

(5) 自治体との連携

当所が実施する中小企業支援において、産業の振興および地域社会のさらなる発展に貢献することを目的として、個別の自治体と包括連携協定を締結し、職員による企業訪問や自治体の補助金事業に関する技術的なサポート、ビジネスマッチングを目的とした交流会等の事業を実施している。

○包括連携協定締結の自治体等

東大阪市	平成 25 年 2 月 13 日締結
堺市	平成 25 年 3 月 21 日締結
和泉市・和泉商工会議所	平成 25 年 5 月 22 日締結

自治体等と合同で実施した主催事業

	実施事業	実施日
主催事業(和泉市、和泉商工会議所と合同)	第 5 回和泉ビジネス交流会	27. 9. 4
主催事業(和泉市、和泉商工会議所と合同)	南大阪地域振興事業 阪神タイガース一軍 作戦兼バッテリーコーチ 矢野 燿大氏 講演会 「野球人生から学んだチャレンジ精神」	28. 1. 21
主催事業(大阪府立大学、和泉市、和泉商工会議所と合同)	和泉市産学官連携交流会	27. 7. 14 28. 2. 24

また、産業人材育成連携会議の構成団体として、南大阪高等職業技術専門校等と連携し、地域の産業人材の育成に向けて情報共有およびイベントを実施した。

産業人材育成連携会議の主催、共催事業

	実施事業	実施日
主催事業	しごとフォーラム in 泉州 2015	27. 12. 10
共催事業	しごと〜 in ぎせんこう (企業交流会・ぎせんこうバスツアー)	27. 12. 10

(6) 大阪府立大学との包括連携協定

当所と大阪府立大学は、大阪の産業振興と地域社会の発展に貢献することを目的として平成 22 年 1 月に包括連携協定を締結した。平成 24 年 4 月には当所が地方独立行政法人に移行したため、包括連携協定の再締結を行った後、共同研究・技術移転、人材育成、情報交流の三分野にわたり各種事業を実施している。

	実施事業等	実施日
協議会	○包括連携協定協議会の開催(開催場所：府立大学)	27. 7. 2
共同研究・ 技術移転	○産学官共同研究(産技研+府大+企業) ・SIP(インフラ維持管理・更新・マネジメント技術)事業 1 件 ・SIP(革新的設計生産技術)事業 1 件 ・ALCA(次世代蓄電池/全固体電池チーム)事業 1 件 ・基盤技術高度化支援(サポイン)事業 1 件 ・企業、府大、産技研の 3 者契約による共同研究 1 件 ○競争的資金による共同研究 ・NEDO 若手グラント 1 件 ・科学研究費補助金 3 件 ・天田財団助成金 1 件 ○共同研究 12 件 ○産技研・市工研研究発表会で共同研究実績をポスター展示 ○府大・市大ニューテックフェアへの出展	27. 12. 1 27. 12. 8
人材育成	○ものづくり技術の最先端&産技研ラボツアー ～最新の加工技術から新プロセス技術の開発まで～ ○セミナー ・モノづくり人材の育成・再教育に資する実践的プログラム「金属・材料工学」 第 1 回 概論(大阪府立大学)、第 1 3 回 腐食・防食に関する事例(産技研) ・電子材料めっき研究会セミナー 4 回 ・医療関連ものづくりセミナー ・宇宙・航空関連ものづくりシンポジウム ○グローバルアントレプレナー育成促進事業 養成プログラム(Fledge)の推進 ・Fledge 評価委員就任 ・平成 27 年度第 1 回評価委員会 ・アントレプレナー教育 Fledge シンポジウム	27. 10. 29 27. 10. 16、27. 11. 26 27. 5. 15、27. 9. 16 27. 12. 21、28. 2. 29 27. 10. 14 28. 2. 22 27. 4. 1 28. 1. 27 28. 3. 3

	実施事業等	実施日
情報交流	○企業研究グループ ・機能的有機材料研究会 ・電子部品のめっき研究グループ ・大阪ベイエリア金属系新素材コンソーシアム	
	○コーディネータ交流 ・府立大学、和泉市、産技研の交流会 2回 ・府立大学、堺市、産技研の交流会 1回 ・和泉市、堺市補助金審査委員会	27. 7. 14、28. 2. 24 27. 9. 14
	○府大放射線研修に産技研職員参加	27. 4. 18、27. 4. 20 27. 5. 13
	○産学官連携部会の開催 3回	27. 7. 2、27. 11. 27 28. 3. 18
	○府大図書館の利用 産技研職員の新規登録：23名、ジャーナル利用件数：76件 データベース利用件数：46件	

(7) 大阪市立工業研究所との連携

当所と大阪市立工業研究所は双方の技術ポテンシャルを最大限に活用して大阪産業への技術支援機能を充実していくため、広範な技術分野にわたる連携事業に取り組んでいる。平成27年度は以下の普及連携事業を実施した。

	実施事業等	実施日
普及連携	○大阪府立産業技術総合研究所・大阪市立工業研究所合同発表会の開催	27. 12. 1
	○展示会での連携 ・モノふえす2015～新モノづくりフェスタ～ ・大阪府立大学・大阪市立大学 ニューテックフェア2015	27. 11. 3～27. 11. 8 27. 12. 8
	○府市合同セミナーの開催 ・産技研と市工研の強みを活かした一貫したものづくり支援 -製品設計・試作から製品評価まで-	28. 2. 23

(8) 公益社団法人産業安全技術協会 (TIIS) との連携

公益社団法人産業安全技術協会は、当所内に大阪事務所を開設し、機械器具の安全衛生にかかる適合性評価の事業等を当所と連携して行っている。平成27年度は以下の連携事業を実施した。

	実施事業等	実施日
研修事業	○TIIS 本部における当所職員の研修 ・防爆に関する検定試験等の設備および実演の見学 等	28. 2. 25～28. 2. 26

(9) イベント

(A) 府民開放

所内を一般開放して、「工作・実験教室 機器等の実演・体験」を開催し、産業科学技術の普及啓発を行った。

【府民開放事業：平成27年8月4日】

推定参加者数（イベント全体）

教室参加者（事前申込）	同伴者	当日申込者	参加者合計（推定）
332	195	32	559

午前の教室「工作・実験教室」

教室名	予定参加人数	当日参加人数	出席率
No. 01 卵プロテクターの設計製作教室	10	6	60.0%
No. 02 理科工作教室・電子はかりを作ろう	5	4	80.0%
No. 03 形を覚えるふしぎな金属で遊ぼう	10	9	90.0%
No. 04 化学実験教室『作って学ぶ、電池の中身』	9	9	100.0%
No. 05 真空中でメダルを金びかに！	14	13	93.0%
No. 06 金属探知機を作って迷路をぬけよう	8	7	88.0%
No. 07 自然の力で発電体験	15	14	93.0%
No. 08 たまごの落下実験コンテスト	10	10	100.0%
No. 09 自然を身近に -花のしおりを作ろう-	10	10	100.0%
No. 10 色と光の化学マジック	10	8	80.0%
No. 11 陶芸教室「君だけのやきものをつくろう」	30	24	80.0%
No. 12 ふしぎなフィルムでまんげきょうを作ってみよう	15	13	87.0%
No. 13 花（色素）と太陽の力で電池を作ってみよう	10	10	100.0%
No. 14 君だけのスライムを作ろう	60	51	85.0%
No. 15-① 藍染教室	10	8	80.0%
合計	226	196	86.7%

午後の教室「機器等の実演・体験」

①事前予約あり

教室名	予定参加人数	当日参加人数	出席率
No. 15-② 藍染教室	10	7	70.0%
No. 17 ラジオを作って電波を探そう	10	9	90.0%
No. 18 彫金体験～自分だけの指輪をつくろう～ (協力：南大阪高等職業技術専門学校)	10	7	70.0%
No. 22 レーザ光線で作るオリジナルIDカードホルダー	12	11	91.7%
No. 23 金属鑑定団～鉄鋼の成分分析～	10	8	80.0%
No. 29 大人のための機器・施設見学ツアー	11	9	81.8%
合計	63	51	81.0%

②事前予約なし

教室名	自由参加 希望者数 (事前申込時)
No. 16 燃料電池自動車「MIRAI」の展示 (協力：大阪府成長産業振興室新エネルギー産業課 大阪トヨタ自動車株式会社)	498
No. 26 電子顕微鏡で君の髪の毛を見てみよう	
No. 27 映像で見る「鉄ができるまで」	
No. 28 顕微鏡で見よう、日常の世界	
No. 19 液体窒素の実験を楽しもう！	
No. 30 チャレンジ！〇×クイズ大会	
No. 20 いろいろな物の内部をX線で見よう！	
No. 31 産技研スタンプラリー	
No. 21 プラスチック製品のできるまで	
No. 32 映像上映会	
No. 24 目で見る真空技術	No. 33 職員によるパフォーマンス
No. 25 色の不思議 ～クロマトグラフィで花模様～ (協力：南大阪高等職業技術専門学校)	

(B) 共催イベント

①ものづくり技術の最先端 & 産技研ラボツアー

大阪府立大学との包括連携協定に基づく活動の一環として、技術シーズ発表会やラボツアー等を実施した。

日時 平成27年10月29日 13:15～17:30 (交流会 17:45～18:45)

場所 大阪府立産業技術総合研究所

共催 公立大学法人大阪府立大学 21世紀科学研究機構ものづくりイノベーション研究所

参加者 [第1部] 73名(50社) [第2部] 53名(40社) [交流会] 29名

内容 [第1部]

開会あいさつ 大阪府立大学ものづくりイノベーション研究所 所長 辰巳砂 昌弘
大阪府立産業技術総合研究所 理事長 古寺 雅晴

ものづくり技術シーズ発表会

- (1) 新合金の成分を予測する第一原理計算
- (2) 溶射技術による金属材料の高機能化
- (3) 電気化学ノイズ法による腐食モニタリング
- (4) 高精度宇宙構造システム実現のための最適設計技術
- (5) レーザメタルデポジションによる局所的な表面改質技術
- (6) 金属粉末積層造形技術の応用展開

[第2部] ※下記3コースより選択

- (A) コース 産技研ラボツアー 加工成形コース
- (B) コース 大阪府立大学 個別技術相談会
- (C) コース 表面計測基礎技術セミナー & 機器デモ

②和泉市文化芸術科学ふれあい体験事業

和泉市教育委員会が主催する、和泉市内の小学生に文化芸術・歴史・科学技術に対する興味や関心を持たせることを目的とした事業であり、共催機関として体験・見学会を実施した。

日時 平成28年1月14日(木) 9:50～15:00

主催 和泉市教育委員会

実施校 和泉市立黒鳥小学校・和泉市立南横山小学校

参加者 小学6年生児童 81名

内容 研究所見学および研究室等での各種実験・体験

(所内見学/無響室の体験/デジタルマイクロスコープの実演/液体窒素を使った実験)

(10) 見学者

当所業務内容の普及・啓発ならびに当所の利用促進を図るため、国内外の業界団体・機関、企業、学生・生徒・児童、府民等からの所内各施設の見学要請に応じ、積極的なPRに努めた。

【見学者／月別】

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
件数	3	7	6	8	8	7	3	9	7	5	7	5	75
人数	18	81	51	172	116	90	36	48	105	168	101	47	1033

【見学者／対象別】

	件数	人数
製造業・企業協力会等	24	182
商工団体・組合等	7	130
金融機関等	5	57
学会・研究会等	5	83
教員・学生等学校関係者	7	182
公設試・行政関係等	18	265
海外交流団体等	2	21
その他	7	113
総計	75	1033

7. 職員の研修・海外派遣

法人業務の遂行に必要な能力開発を支援するため、各種研修を実施している。また、国際学会等への海外派遣を行った。

【所内研修】

種別	No	研修名	実施年月日	対象者	研修内容	
	1	理事長講話	27. 4. 1、28. 1. 4	全職員	理事長からの訓示	
階層別研修	新規採用職員研修	1	社会・組織人ビジネス研修	27. 4. 2～27. 4. 7	新規採用職員	<ul style="list-style-type: none"> ・社会人としての挨拶・言葉遣いを徹底トレーニング等 ・経営シミュレーションを通じ、組織内における自身の役割
		2	法人業務・中期目標	27. 4. 8	新規採用職員	<ul style="list-style-type: none"> ・「基本理念」及び「行動指針」の内容等 ・地方独立行政法人制度
		3	庶務・会計事務研修	27. 4. 8	新規採用職員	<ul style="list-style-type: none"> ・法人の庶務・総務事務及び契約締結・会計事務 ・法人の庶務事務システム及び財務会計システムの基礎的な操作方法
		4	CI (Corporate Identity) 活動・プレゼン研修	27. 4. 8、27. 8. 21	新規採用職員	<ul style="list-style-type: none"> ・研究発表や技術発表等に必要ポイントを学ぶ ・大阪産業の発展に貢献している法人業務を積極的に広報できる力を養成
		5	研究活動研修 (国プロジェクト研究・科研費・知財)	27. 4. 9	新規採用職員 《研究職》	<ul style="list-style-type: none"> ・研究や技術支援業務の仕組みや進め方及び知的財産権の取扱い ・国プロや科研費へのチャレンジ精神を養う
		6	府政課題、各種規程	27. 4. 9、27. 4. 14	新規採用職員	<ul style="list-style-type: none"> ・設置者である大阪府の組織や予算の仕組み及び財政状況 ・法人の各種制度・規程等
		7	コンプライアンス、個人情報保護・情報公開条例	27. 4. 9、27. 4. 15	新規採用職員	<ul style="list-style-type: none"> ・法人職員として遵守すべきことから ・法人職員として個人情報保護制度及び法人情報公開制度
		8	労働安全衛生研修 (高圧ガス・機械・X線・電気等)	27. 4. 13～27. 4. 17	新規採用職員	<ul style="list-style-type: none"> ・法人で働く上での安全操作実習・取扱説明 (高圧ガス、機械、X線、電気、薬品、化学物質) 及び衛生管理の重要性
		9	企業見学・意見交換	27. 4. 24	新規採用職員	<ul style="list-style-type: none"> ・法人職員として技術支援の対象となるものづくり中小企業の現場を視察し、技術ニーズを理解 ・ものづくり中小企業の今後の展望や直面する課題 ・安全第一、整理整頓の現場の先進事例
		10	専門科・顧客サービス研修	27. 4. 14	新規採用職員	<ul style="list-style-type: none"> ・各専門科における業務の概要 ・総合受付窓口がコントロールタワーとなる依頼試験や設備貸与等の法人業務
		11	キャリアサポート研修①	27. 7. 6～27. 7. 7	新規採用職員	<ul style="list-style-type: none"> ・入所して3か月以上経過後に、新規採用職員同士で情報交換を行い、互いの学術領域や業務内容を知る

種別	No	研修名	実施年月日	対象者	研修内容	
階層別研修	新規採用職員研修	キャリアサポート研修②	27. 7. 14	新規採用職員	<ul style="list-style-type: none"> ・「自立」に向けて、明日から行うことを明確にする ・「思考学習方式」で進行し、自ら考える・行動する習慣を身に付ける ・自発力を向上させ、更なる成長を促す 	
		新採研修報告会	27. 10. 2	新規採用職員	<ul style="list-style-type: none"> ・職場研修（OJT研修、ORT研修）の成果を報告し、今後の業務遂行に役立てる ・入所時の決意表明と職場研修の成果をフィードバックして、法人職員として進むべき方向やあるべき姿を意識する ・法人業務遂行上で、必要不可欠なプレゼンテーション能力のスキル向上を図る 	
	若手職員研修	1	展示会説明研修	27. 8. 6	入所7年目までの職員《研究職・事務職》	<ul style="list-style-type: none"> ・顧客や法人外の人と接することで、客観的かつ俯瞰的な視点で法人を見直し、実際の知名度や具体的な活用実態を認識する ・産業技術総合研究所が出展する展示会のブースにおいて、説明・広報を実施
		2	若手研究員研修	27. 10. 15	入所7年目までの職員《研究職》	<ul style="list-style-type: none"> ・独立行政法人産業技術総合研究所関西センター及び近畿地域産業技術連携推進会議が主催する研修会に参加 ・公設試における研究開発活動と企業支援活動のあり方、産学官共同研究・受託研究のあり方、人材交流のあり方等をディスカッション
		3	産業振興施策研修（MOBIO視察、企業訪問）	28. 2. 4	入所7年目までの職員《研究職》	<ul style="list-style-type: none"> ・商工労働部ものづくり支援課およびMOBIOからの業務説明と意見交換 ・法人職員として技術支援の対象となるものづくり中小企業の現場を視察し、技術ニーズを理解
	中堅職員研修	1	研究職管理部署人財養成研修（中小企業大学校）	27. 7. 27～27. 7. 29 27. 9. 28～26. 9. 30 27. 11. 24～27. 11. 26 27. 12. 16～27. 12. 18 28. 1. 12～28. 1. 15 28. 1. 18～28. 1. 22	管理部署に所属する中堅職員《研究職》	<ul style="list-style-type: none"> ・商工会議所や金融機関等の中小企業支援担当者と共に技術コーディネートに必要な支援策・理論を学ぶ ・商習慣や貿易実務等の必要な基礎知識を理解した上で、海外展開戦略への取組を検証する視点を養い、海外展開支援ポイントを学ぶ
	管理職研修	1	科・課長面談	27. 6. 4～27. 6. 11 27. 9. 14～27. 9. 16 28. 3. 4～28. 3. 8	管理職（科長・課長）《研究職・事務職》	人事評価制度に基づく期初面談にあわせて実施

種別	No	研修名	実施年月日	対象者	研修内容
階層別研修	管理職研修	ミドルマネジメント研修	27. 12. 14	役員、全管理職 《研究職・事務職》	<ul style="list-style-type: none"> ・法人の管理職員として判断・行動する意識を高揚するテーマで外部講師招へいにより環農水研と共催で実施 ・ミドルマネジメント能力を養成するための「研究管理（研究者倫理を遵守、適切なテーマ探索・採否判断をし、継続的に技術マネジメントの成果をあげる）」、「コーチング（管理者の役割と適切な部下指導・評価手法を習得）」、「見識」を得る
		1	評価者研修	27. 5. 15 27. 8. 25	1次・2次評価者及びリーダー
課題別研修	2	産技研コロキウム	27. 5. 26、27. 7. 29 27. 8. 7、27. 8. 25 27. 9. 30、27. 11. 5 27. 11. 11、27. 11. 19 28. 1. 13、28. 3. 14	全職員《研究職・事務職》	<ul style="list-style-type: none"> ・研究成果、指導成果、基盤技術・設備機器等の所内共有を推進、職員同士が相互に「営業」部門となる「目利き力」を養成し、新たな価値の創造と組織の縦系に対する横系機能を目指す勉強会
	3	知財活動研修	27. 6. 15～27. 6. 18 28. 2. 4	全研究員	<ul style="list-style-type: none"> ・知的財産の知識の習得 ・職務発明の制度と特許法改正の動き ・中小企業の知的財産取得推進とその活用法
	4	労働安全衛生研修 健康管理研修	27. 7. 22 28. 2. 2	全職員《研究職・事務職》	<ul style="list-style-type: none"> ・職員のメンタル面を含めた健康増進意識の高揚を図る ・禁煙や薬物依存対策に関する知識を習得 ・高圧ガス、X線等の管理説明
	5	研究活動研修	27. 10. 15	全研究員	・国プロ（競争的資金）や科研費助成に関する情報提供等について
	6	AED使用研修	27. 10. 20	全職員《研究職・事務職》	<ul style="list-style-type: none"> ・AEDの操作方法と注意事項を紹介したDVDを上映 ・和泉消防署員指導の下、訓練人形へのAED使用体験・心肺蘇生法と併せた救命措置を訓練を通し学ぶ
	7	コンプライアンス研修 人権研修	27. 11. 20	役員、全職員《研究職・事務職》、技術専門スタッフ、人材派遣職員、大学・企業等の技術研修生	・法令順守事項を学び、職場における人権意識の高揚を図る
	8	個人情報適正管理研修	28. 2. 22	全職員《研究職・事務職》	・個人情報の適正管理・運用
	9	情報セキュリティー研修	28. 3. 23	全職員《研究職・事務職》	<ul style="list-style-type: none"> ・情報セキュリティーポリシーの適正管理・運用 ・知財情報データベースの適正利用・運用 ・個人情報の適正管理・運用
	10	技術継承研修	28. 3. 23	全職員《研究職・事務職》	・法人での技術支援や研究開発業務で培った知と技を後代職員に継承

【海外派遣】

職員名 (所属)	期間	派遣先	内容
村上修一 (制御・電子材料科)	27. 5. 23～27. 5. 28	シンガポール	「2015 Joint IEEE International Symposium on Applications of Ferroelectric (ISAF), International Symposium on Integrated Functionalities (ISIF), and Piezoresponse Force Microscopy Workshop (PFM) (ISAF-ISIF-PFM 2015)での研究成果発表及び情報収集
津田和城 (製品信頼性科)	27. 6. 6～27. 6. 13	スペイン(バレンシア)	第27回包装シンポジウム(IAPRI 2015)での研究発表及び情報収集
岩田晋弥 (製品信頼性科)	27. 7. 17～27. 7. 23	オーストラリア(シドニー)	2015 IEEE 11th International Conference on the Properties and Applications of Dielectric Materials(ICPADM 2015)での研究成果発表及び情報収集
足立振一郎 (金属表面処理科)	27. 9. 22～27. 9. 25	中国(西安)	第7回アジア溶射会議(ATSC2015)での研究発表及び情報収集
田中 剛 (繊維・高分子科)	27. 12. 17～27. 12. 21	アメリカ(ホノルル)	2015 International Chemical Congress of Pacific Basin Societies (PACIFICHEM 2015)での研究発表及び情報収集
尾崎友厚 (化学環境科)	28. 1. 23～28. 1. 30	アメリカ(デイトナビーチ)	40th International Conference and Exposition on Advanced Ceramics and Composites (ICACC2016)での研究発表及び情報収集

8. 知的財産権

当所の平成27年度における産業財産権の権利化、知的財産権の活用等の状況は次のとおりである。

(1) 出願した産業財産権 (特許11件)

未公開出願特許 11件

(2) 権利が確定した産業財産権 (特許11件)

登録番号	発明の名称	発明者	登録年月日	共有権者
特許 5728681 号	ナノカーボン分散ポリイミド溶液及びこれを用いて製造される複合材料	浅尾勝哉、吉岡弥生	27. 4. 17	(株)イノアック技術研究所
特許 5737862 号	キャッピングシートの接合方法及び接合構造	西村正樹、赤井智幸	27. 5. 1	太陽工業(株)、ユニチカ(株) 東洋紡(株)、錦城護謨(株) ダイワボウプログレス(株) (株)田中、(株)大林組、(株)鴻池組 (株)浅沼組、(株)奥村組
特許 5760222 号	金属ガラス成形体の製造方法	中本貴之、白川信彦 四宮徳章	27. 6. 19	
特許 5802992 号	湿式触媒を用いた配向CNT製造方法	渡辺義人	27. 9. 11	大阪府立大学 大陽日酸(株)
特許 5819084 号	摩擦攪拌加工装置及び摩擦攪拌加工方法	平田智丈	27.10. 9	大阪府立大学 近畿大学、アイセル(株)
特許 5824689 号	輻射ヒーター	井本泰造	27.10.23	原田 齋
特許 5860639 号	低抵抗金属固定抵抗器の製造方法	平田智丈、田中 努 森重大樹	27.12.25	(株)特殊金属エクセル コア(株)
特許 5884110 号	歪抵抗素子およびそれを用いた歪検出装置	武村 守	28. 2. 19	日本リニアックス(株) 小川倉一 (株)アサヒ電子研究所
特許 5887591 号	三次元構造を有する薄膜トランジスタ及びその製造方法	宇野真由美	28. 2. 26	パイクリスタル(株)
韓国 10-1534478 号	高熱伝導性複合材料	垣辻 篤	27. 7. 1	住友精密工業(株)
商標 5781112 号	TRI ロゴの文字商標		27. 7. 24	

(3) 権利を放棄した産業財産権 (特許8件)

登録番号	発明の名称	発明者	共有権者
特許 4962964 号	ガラスレンズ用成形型及びその製造方法	三浦健一	
特許 4963561 号	触媒およびその製造方法	岡本昭夫、松本茂生 野坂俊紀	
特許 4106482 号	有機物発酵装置	宮内修平、井本泰造 岩崎和弥	日立造船(株) 科学技術振興機構
特許 4743687 号	機能性ポリアミド微粒子の製造方法	吉岡弥生、浅尾勝哉 山元和彦、舘 秀樹	
特許 5177425 号	電磁波吸収装置及び吸収電磁波制御方法	田中健一郎、野坂俊紀	
トイ 10230383 号	ステンレス球状炭化物鉄材料	橘堂 忠、武村 守 松室光昭	
トイ 60038609.0 号	Processes for the production of functional polyamic acid microfine particles	浅尾勝哉、森田 均 大西 均、木本正樹 吉岡弥生	
フランス 1182229 号	Processes for the production of functional polyamic acid microfine particles	浅尾勝哉、森田 均 大西 均、木本正樹 吉岡弥生	

(4) 所有産業財産権の実施状況 (特許のべ37件、意匠1件)

登録番号	発明・意匠の名称	実施契約数
特許 3200615 号	人造真珠の製造方法	1
特許 3322662 号	溶融亜鉛-アルミニウム合金めっき被覆物	1
特許 3543174 号	炭素発熱体およびその製造方法	1
特許 3710053 号	ステンレス球状炭化物鑄鉄材料	2
特許 3737803 号	球状バナジウム炭化物含有高マンガン鑄鉄材料及びその製造方法	2
特許 3785422 号	温風加熱器	1
特許 3928013 号	めっき用不溶性陽極	1
特許 3937128 号	球状炭化物合金白鑄鉄	3
特許 4081659 号	遮水板、遮水板の連結構造及び遮水壁の施工方法	1
特許 4110426 号	車両用衝突緩衝装置	1
特許 4189540 号	染料及び色素吸着剤及び処理方法	1
特許 4278060 号	耐摩耗性に優れた球状バナジウム炭化物含有低熱膨張材料及びこの製造方法	1
特許 4395563 号	振動試験方法	1
特許 4418899 号	緩み止めナット	1
特許 4418921 号	転倒防止装置およびこれを備えた自動販売機	1
特許 4436064 号	サーミスタ用材料及びその製造方法	1
特許 4500911 号	遮水用材料及びそれを用いた複合遮水シート	1
特許 4674321 号	変異原物質吸着材	1
特許 4744019 号	チタン金属の表面処理方法	1
特許 4780710 号	コアシェル型高分子ゲル微粒子及びその製造方法	1
特許 4827056 号	振動試験方法及び装置、並びに振動試験用プログラム	1
特許 4974584 号	シート敷設用台船及び遮水シートの敷設施工方法	1
特許 4979266 号	保護板の連結方法	1
特許 5366081 号	振動生成方法および振動生成装置	1
特許 5421971 号	非ガウス特性振動制御装置	1
特許 5429511 号	表面被覆樹脂基体、その製造方法及びその製造装置	1
特許 5429669 号	野球又はソフトボール用プロテクターの緩衝構造	1
特許 5527696 号	衝撃強さ評価装置、方法およびプログラム	1
特許 5737862 号	キャッピングシートの接合方法及び接合構造	1
中国 200480000521.1 号	車両用衝突緩衝装置	1
アメリカ 7287930 号	車両用衝突緩衝装置	1
アメリカ 7291229 号	チタン金属の表面処理方法	1
台湾 I 343438 号	車両用衝突緩衝装置	1
意匠 1171152 号	車両衝突緩衝体	1

(5) 出願中産業財産権の実施状況 (3件)

出願番号	発明の名称	実施契約数
特願 2000-227336	廃棄物処分場等の遮水シートおよび遮水工法	1
特願 2012-531631 (PCT/JP2010/65055)	水素発生用電極の製造方法及び水素発生用電極	1
特願 2014-145005	多層膜材接着方法	1

(6) 著作物の実施状況 (2件)

著作物の種類	著作物の名称	利使用許諾数
プログラム	金属加工業に於ける汎用型生産管理システム	1
プログラム	鍍金加工業向け生産管理システム	1

(7) ノウハウの実施状況 (2件)

名称	実施契約数
撚糸製造に関するノウハウ	1
刃物の分析・評価に関するノウハウ	1

付1. 所有知的財産権一覧表

[特許151件(うち外国特許29件)、商標1件、意匠1件、著作15件、ノウハウ2件]

登録番号等	知的財産権の名称	発明者等	共有権者
特許 3104704 号	N i - W合金の連続めっき方法	森河 務、横井昌幸 中出卓男、佐藤幸弘	(株)野村鍍金 有限会社ウイング
特許 3200615 号	人造真珠の製造方法	高塚 正、上甲恭平	古田一人
特許 3227107 号	粉体状消臭材、顆粒状消臭材、及びそれらの製造方法	上甲恭平、近藤 敬	オリエント化学工業(株)
特許 3279245 号	タングステン合金の電気めっき方法	森河 務、横井昌幸	(株)野村鍍金
特許 3322662 号	溶融亜鉛-アルミニウム合金めっき被覆物	小川倉一、花立有功 水越朋之、足立振一郎 藤田直也、辻 栄治	(株)アルテス、日本化学産業(株)
特許 3455705 号	電気銅めっき装置ならびに前記装置を使用した銅めっき方法	横井昌幸、佐藤幸弘 森河 務、中出卓男	(有)ウイング
特許 3458843 号	N i - W - P合金の連続めっき方法	中出卓男、左藤眞市 森河 務、横井昌幸	(株)野村鍍金、(有)ウイング オテック(株)、国光鍍金工業(株) 大阪府鍍金工業組合
特許 3478977 号	ポリアミド酸微粒子及びポリイミド微粒子ならびにそれらの製造方法	浅尾勝哉	住友ベークライト(株)
特許 3504930 号	皮膜の形成方法および皮膜被付与物	三浦健一、石神逸男 星野英光、榮川元雄	(株)東研サーモテック
特許 3507943 号	熱硬化型アミド酸微粒子、熱硬化型イミド微粒子及び架橋イミド微粒子ならびにこれらの製造方法	浅尾勝哉	住友ベークライト(株)
特許 3543174 号	炭素発熱体およびその製造方法	広畑 健、高橋弓弦	メイホウ(株)
特許 3710053 号	ステンレス球状炭化物鋳鉄材料	橋堂 忠、武村 守 松室光昭	(株)三共合金鋳造所、(株)岡本 西内滋典、川野周子、山本悟 京都市産業技術研究所
特許 3737803 号	球状バナジウム炭化物含有高マンガン鋳鉄材料及びその製造方法	橋堂 忠、武村 守 松室光昭	(株)三共合金鋳造所、(株)岡本
特許 3785422 号	温風加熱器	広畑 健	(株)万雄
特許 3845937 号	ガスセンサ	小川倉一、夏川一輝 櫻井芳昭、日置亜也子	ホーチキ(株)
特許 3887499 号	光触媒体の形成方法	野坂俊紀、小川倉一 四谷 任	シャープ(株)
特許 3887510 号	光触媒膜及びその製造方法	小川倉一、野坂俊紀	シャープ(株)
特許 3915095 号	履物底用静電気除去具及び静電気除去履物底	木村裕和、豊田佳与	モリト(株)
特許 3928013 号	めっき用不溶性陽極	横井昌幸、森河 務 中出卓男、左藤眞市	有限会社ウイング (株)大阪ソーダ
特許 3937128 号	球状炭化物合金白鋳鉄	橋堂 忠、武村 守 松室光昭	(株)三共合金鋳造所、(株)岡本
特許 3962773 号	原料吹き付け式カーボンナノ構造物の製造方法及び装置	野坂俊紀	大陽日酸(株)
特許 4016223 号	蒸着膜形成方法	櫻井芳昭	ホーチキ(株)
特許 4016220 号	蒸着膜形成方法及び真空蒸着装置	櫻井芳昭	ホーチキ(株)
特許 4025943 号	機能性ポリアミド酸微粒子及び機能性ポリイミド微粒子ならびにこれらの製造方法	浅尾勝哉、森田 均 大西 均、木本正樹 吉岡弥生	住友ベークライト(株)
特許 4033575 号	センサ及び湿度ガス検出方法	大川裕蔵	ホーチキ(株)
特許 4040635 号	超音波センサ信号処理システム	井上幸二	(株)プロアシスト
特許 4048522 号	ホルマリン廃液の自動処理装置	岩崎和弥、宮内修平 井本泰造、山崎 清 呼子嘉博、小河 宏 佐藤幸弘	(株)アスカメディカル
特許 4081659 号	遮水板、遮水板の連結構造及び遮水壁の施工方法	赤井智幸、松本 哲	東洋建設(株)、錦城護謨(株) (株)大林組、(株)奥村組、東亜建設 工業(株)、五洋建設(株) (株)不動テトラ、(財)地域地盤環 境研究所、嘉門雅史

登録番号等	知的財産権の名称	発明者等	共有権者
特許 4110426 号	車両用衝突緩衝装置	中嶋隆勝	(株)未来開発、平岡金属工業(株)
特許 4155442 号	撥水性シリカ微粒子及びその製造方法	木本正樹、日置亜也子	石原ケミカル(株)
特許 4189540 号	染料及び色素吸着剤及び処理方法	藤原信明、増井昭彦 呼子嘉博	
特許 4278060 号	耐摩耗性に優れた球状バナジウム炭化物含有低熱膨張材料及びこの製造方法	橘堂 忠、武村 守 松室光昭、出水 敬	(株)三共合金鋳造所、(株)岡本
特許 4284508 号	受圧管一体型圧力センサ	野坂俊紀、笥 芳治	日本リニアックス(株)
特許 4304434 号	ポリアミド微粒子及びその製造方法	吉岡弥生、山元和彦 浅尾勝哉、館 秀樹	住友ベークライト(株)
特許 4331825 号	高強度アルミナ質焼結体の製造方法	宮本大樹、久米秀樹 稲村 偉、西川義人	京セラ(株)、新エネルギー・産業技術総合開発機構、(株)奥村坩堝製造所
特許 4395626 号	非加熱硬化型バインダー及びそれを用いた成形体の製造方法	広畑 健、橘堂 忠	マイクロシリトロン(株)
特許 4395563 号	振動試験方法	中嶋隆勝、津田和城 寺岸義春、高田利夫	
特許 4418899 号	緩み止めナット	角谷秀夫	(株)富士製作所
特許 4418921 号	転倒防止装置およびこれを備えた自動販売機	中嶋隆勝	東洋バンディング(株)
特許 4419013 号	機能性ポリアミド微粒子及びその製造方法	吉岡弥生、山元和彦 浅尾勝哉、館 秀樹	住友ベークライト(株)
特許 4436064 号	サーミスタ用材料及びその製造方法	岡本昭夫	(株)岡野製作所、小川倉一 美馬宏司
特許 4500911 号	遮水用材料及びそれを用いた複合遮水シート	赤井智幸、松本 哲	東洋建設(株)、太陽工業(株)、錦城護謨(株)、(株)田中、(株)大林組 (株)奥村組、東亜建設工業(株) (株)不動テトラ、(財)地域地盤環境研究所、嘉門雅史
特許 4510967 号	導電性光選択透過シート	小川倉一、吉竹正明	ヒラノ光音(株)
特許 4512750 号	炭素系微細構造物群、炭素系微細構造物の集合体、その利用およびその製造方法	末金 皇、野坂俊紀	日新電機(株)、大阪府立大学 太陽日酸(株)
特許 4521644 号	光触媒膜の形成方法	小川倉一、岡本昭夫、 野坂俊紀	シャープ(株)、C B C(株)
特許 4579706 号	耐亜鉛侵食性が改善された物品	森河 務、中出卓男 西村 崇	(株)野村鍍金
特許 4593472 号	カーボンナノチューブ分散複合材料の製造方法並びにその適用物	垣辻 篤	住友精密工業(株)
特許 4593473 号	カーボンナノチューブ分散複合材料の製造方法	垣辻 篤	住友精密工業(株)
特許 4605829 号	高強度、高硬度アルミナセラミックス及びその製造方法	宮本大樹、稲村 偉 久米秀樹、西川義人	京セラ(株)、(株)奥村坩堝製造所
特許 4624233 号	放電加工装置	塚原秀和、南 久 中島陽一、増井清徳	(株)ソディック
特許 4621852 号	ポリイミド多孔体及び微粒子の製造方法	浅尾勝哉、山元和彦 吉岡弥生、館 秀樹	住友ベークライト(株)
特許 4640548 号	摩擦攪拌接合方法及び装置	杉井春夫、谷口正志 大川裕蔵	アイセル(株)
特許 4646926 号	球状バナジウム炭化物含有高硬度合金鋳鉄材料及びその製造方法	橘堂 忠、武村 守 松室光昭、出水 敬 岡本 明、道山泰宏	(株)三共合金鋳造所、(株)岡本
特許 4653319 号	ガスセンサ	野坂俊紀、櫻井芳昭 岡本昭夫	エフアイエス(株)
特許 4662699 号	金属皮膜を有するポリマー微粒子及びその製造方法	浅尾勝哉、山元和彦 吉岡弥生、館 秀樹	住友ベークライト(株)
特許 4669996 号	中性子検出装置及び中性子イメージングセンサ	佐藤和郎、四谷 任	科学技術振興機構 大阪府立大学
特許 4674321 号	変異原物質吸着材	藤原信明、増井昭彦 井川 聡	
特許 4678496 号	廃棄物処分場の遮水構造	赤井智幸	東洋建設(株)、太陽工業(株) 嘉門雅史

登録番号等	知的財産権の名称	発明者等	共有権者
特許 4740528 号	ニッケルモリブデン合金めっき液とそのめっき皮膜及びめっき物品	北村浩司、森河 務 中出卓男、横井昌幸	㈱野村鍍金
特許 4744019 号	チタン金属の表面処理方法	曾根 匠、佐藤幸弘 出水 敬、角谷秀夫	㈱SDC 田中、エスディーシー㈱
特許 4776367 号	シート同士の結合方法	赤井智幸	太陽工業㈱、錦城護謨㈱ シーアイ化成㈱、横浜ゴム㈱
特許 4780710 号	コアシェル型高分子ゲル微粒子及びその製造方法	木本正樹、日置亜也子	
特許 4811552 号	超伝導素子を用いた中性子検出装置	佐藤和郎、四谷 任	科学技術振興機構 情報通信研究機構
特許 4827056 号	振動試験方法及び装置、並びに振動試験用プログラム	中嶋隆勝、津田和城	I MV ㈱
特許 4854586 号	光学素子のプレス成形シミュレーション方法及びプログラム	木下俊行	相澤龍彦、ミツエ・モールド・エンジニアリング㈱
特許 4854205 号	摩擦攪拌装置、そのプローブの制御方法、制御プログラム及び接合体の製造方法	杉井春夫	アイセル㈱
特許 4900619 号	微細炭素繊維燃糸を連続的に製造する方法、及び装置	喜多幸司、西村正樹 赤井智幸	東洋紡㈱
特許 4905702 号	触媒構造体およびこれを用いたカーボンナノ構造体の製造方法	水越朋之	住友電気工業㈱
特許 4919357 号	電子デバイスの製造方法	岡本昭夫	睦月電機㈱
特許 4935214 号	表面被覆フッ素樹脂基体及びその製造方法	田原 充	パール工業㈱、大阪府立大学
特許 4968854 号	カーボンナノチューブ集合体、カーボンナノチューブ繊維及びカーボンナノチューブ繊維の製造方法	喜多幸司、西村正樹 赤井智幸	
特許 4974584 号	シート敷設用台船及び遮水シートの敷設施工方法	赤井智幸、西村正樹	東洋建設㈱、太陽工業㈱ 錦城護謨㈱、㈱大林組 ㈱奥村組、東亜建設工業㈱ 五洋建設㈱、㈱不動テトラ シーアイ化成㈱、(財)地域地盤 環境研究所、嘉門雅史
特許 4979266 号	保護板の連結方法	赤井智幸	東洋建設㈱、太陽工業㈱ 錦城護謨㈱、㈱大林組 ㈱奥村組、東亜建設工業㈱ 五洋建設㈱、㈱不動テトラ シーアイ化成㈱、(財)地域地盤 環境研究所、嘉門雅史
特許 4994860 号	多孔質成形体およびその製造方法ならびにその用途	広畑 健	日本バルカー工業㈱ 未来電池㈱
特許 4999345 号	ポリアミド絡合体及びその製造方法	吉岡弥生、浅尾勝哉 山元和彦、舘 秀樹	住友ベークライト㈱
特許 5055528 号	衝撃強さ評価方法	中嶋隆勝	全国農業協同組合連合会
特許 5105375 号	転倒防止装置およびこれを備えた自動販売機	中嶋隆勝	東洋バンディング㈱
特許 5103598 号	機能性ポリアミド微粒子の製造方法	浅尾勝哉、山元和彦 吉岡弥生、舘 秀樹	住友ベークライト㈱
特許 5116082 号	高熱伝導複合材料	垣辻 篤	住友精密工業㈱
特許 5147439 号	廃棄物被覆用のキャッピングシート	西村正樹、赤井智幸	東洋紡㈱
特許 5229934 号	高熱伝導性複合材料	垣辻 篤	住友精密工業㈱
特許 5229732 号	微細炭素繊維燃糸の製造装置及び製造方法	喜多幸司、西村正樹 赤井智幸	東洋紡㈱
特許 5245160 号	制振用樹脂材料、成形品、制振用硬化性樹脂組成物およびプリプレグ	野坂俊紀	サカイオーベックス 大阪市立工業研究所
特許 5259041 号	樹脂組成物および水性電着塗料	浅尾勝哉、山元和彦 吉岡弥生、舘 秀樹	㈱シミズ
特許 5261678 号	球状ポリマー微粒子被覆板状粉体およびそれを含有する化粧品	木本正樹、日置亜也子	大東化成工業㈱
特許 5263749 号	ポリアミド複合粒子、ポリアミド酸複合粒子及びポリアミド複合粒子並びにこれらの製造方法	浅尾勝哉、山元和彦 吉岡弥生、舘 秀樹	住友ベークライト㈱

登録番号等	知的財産権の名称	発明者等	共有権者
特許 5288511 号	触媒構造体およびこれを用いたカーボンナノ構造体の製造方法	水越朋之	住友電気工業(株)
特許 5288441 号	高熱伝導複合材料とその製造方法	垣辻 篤	住友精密工業(株)
特許 5299952 号	歯科用診療装置及び歯科用流体管路殺菌装置	井川 聡	大阪大学、(株)吉田製作所
特許 5299884 号	微細炭素繊維系の製造方法、該製造方法に用いる微細炭素繊維形成基板、及び、前記製造方法によって製造された微細炭素繊維系	喜多幸司、西村正樹 赤井智幸	東洋紡(株)、大阪府立大学
特許 5366081 号	振動生成方法および振動生成装置	細山 亮、中嶋隆勝	
特許 5371139 号	摩擦攪拌加工用ツール	平田智丈	大阪府立大学、アイセル(株)
特許 5380662 号	機能性ポリアミド酸複合粒子及び機能性ポリイミド複合粒子の製造方法	浅尾勝哉、山元和彦 吉岡弥生、舘 秀樹	住友ベークライト(株)
特許 5388654 号	高熱伝導性複合材料及びその製造方法	垣辻 篤	住友精密工業(株)
特許 5392598 号	ガス精製装置	大山将央、井本泰造 岩崎和弥、宮内修平	(株)モリプラント
特許 5419137 号	貯留水場、およびその形成方法	西村正樹、赤井智幸	東洋建設(株)、太陽工業(株) 東洋紡(株)、錦城護謨(株) (株)大林組、(株)奥村組 東亜建設工業(株)、五洋建設(株) (株)不動テトラ、シーアイ化成(株) (財)地域地盤環境研究所
特許 5421971 号	非ガウス特性振動制御装置	細山 亮	IMV(株)
特許 5429669 号	野球又はソフトボール用プロテクターの緩衝構造	細山 亮	ゼット(株)
特許 5429751 号	カーボンナノチューブ撚糸およびその製造方法	喜多幸司、西村正樹 赤井智幸	東洋紡(株)
特許 5429511 号	表面被覆樹脂基体、その製造方法及びその製造装置	田原 充	パール工業(株)、大阪府立大学
特許 5441066 号	歯科用診療装置及び歯科用プラズマジェット照射装置	井川 聡	大阪大学、(株)吉田製作所
特許 5487376 号	レーザクラディング方法及び工具材	萩野秀樹、山口拓人 中本貴之	富士高周波工業(株)
特許 5487368 号	フォトレジスト組成物	櫻井芳昭	(株)三宝化学研究所
特許 5499253 号	超砥粒ホイールおよび超砥粒ホイールの放電ツルーイング方法またはツルーイング・ドレッシング方法	渡邊幸司、南 久	(株)アライドマテリアル
特許 5500710 号	高熱伝導性複合材料及びその製造方法	垣辻 篤	住友精密工業(株)
特許 5527696 号	衝撃強さ評価装置、方法およびプログラム	中嶋隆勝	神栄テストマシナリー(株)
特許 5569839 号	炭素繊維配向シート製造方法	垣辻 篤	住友精密工業(株)、北海道大学
特許 5613898 号	摩擦加工装置及び摩擦加工方法	平田智丈	大阪府立大学、近畿大学 アイセル(株)
特許 5629918 号	カーボンナノチューブ集合体、その製造方法及びカーボンナノチューブ撚糸	喜多幸司、西村正樹、 赤井智幸	日新電機(株)
特許 5629868 号	カーボンナノ構造物成長用触媒層形成方法、触媒層形成用液及びカーボンナノ構造物製造方法	渡辺義人	大阪府立大学、太陽日酸(株)
特許 5629869 号	ローブ状炭素構造物及びその製法	渡辺義人	大阪府立大学、太陽日酸(株)
特許 5633006 号	摩擦攪拌加工装置及び摩擦攪拌加工方法	平田智丈	大阪府立大学、近畿大学 アイセル(株)
特許 5699387 号	カーボンナノチューブ撚糸およびその製造方法	喜多幸司、西村正樹 赤井智幸	日新電機(株)
特許 5728681 号	ナノカーボン分散ポリイミド溶液及びこれを用いて製造される複合材料	浅尾勝哉、吉岡弥生	(株)イノアック技術研究所
特許 5737862 号	キャッピングシートの接合方法及び接合構造	西村正樹、赤井智幸	太陽工業(株)、ユニチカ(株) 東洋紡(株)、錦城護謨(株) ダイワボウプログレス(株) (株)田中、(株)大林組、(株)鴻池組 (株)浅沼組、(株)奥村組
特許 5760222 号	金属ガラス成形体の製造方法	中本貴之、白川信彦 四宮徳章	

登録番号等	知的財産権の名称	発明者等	共有権者
特許 580292 号	湿式触媒を用いた配向CNT製造方法	渡辺義人	大阪府立大学、大陽日酸(株)
特許 5819084 号	摩擦攪拌加工装置及び摩擦攪拌加工方法	平田智丈	大阪府立大学、近畿大学 アイセル(株)
特許 5824689 号	輻射ヒーター	井本泰造	原田 齋
特許 5860639 号	低抵抗金属固定抵抗器の製造方法	平田智丈、田中 努 森重大樹	(株)特殊金属エクセル、コーア(株)
特許 5884110 号	歪抵抗素子およびそれを用いた歪検出装置	武村 守	日本リニアックス(株) 小川倉一、(株)アサヒ電子研究所
特許 5887591 号	三次元構造を有する薄膜トランジスタ及びその製造方法	宇野真由美	パイクリスタル(株)
アメリカ 6187899 号	Polyamic acid and polyimide microfine particles and process for their production	浅尾勝哉	住友ベークライト(株)
アメリカ 6333392 号	Thermosetting Amic Acid Microfine Particles, Thermosetting Imide, Microfine Particles, Crosslinked Imide Microfine Particles, And Processes For Their Production	浅尾勝哉	住友ベークライト(株)
アメリカ 6335418 号	Functional Polyamic Acid Microfine Particles, Functional Polyimide Microfine Particles, And Processes For Their Production	浅尾勝哉、森田 均 大西 均、木本正樹 吉岡弥生	住友ベークライト(株)
中国 99103698.0 号	Polyamic Acid and Polyimide Microfine Particles and For Their Production	浅尾勝哉	住友ベークライト(株)
中国 00107511.X 号	Thermosetting Amic Acid Microfine Particles, Thermosetting Imide, Microfine Particles, Crosslinked Imide Microfine Particles, And Processes For Their Production	浅尾勝哉	住友ベークライト(株)
中国 00123653.9 号	Functional Polyamic Acid Microfine Particles, Functional Polyimide Microfine Particles, And Processes For Their Production	浅尾勝哉、森田 均 大西 均、木本正樹 吉岡弥生	住友ベークライト(株)
アメリカ 6908589 号	High Manganese Cast Iron Containing Spheroidal Vanadium Carbide and Method for Making Thereof	橘堂 忠、武村 守 松室光昭	(株)三共合金鑄造所、(株)岡本
台湾 I 276409 号	温風加熱器	広畑 健	(株)万雄
アメリカ 7287930 号	車両用衝突緩衝装置	中嶋隆勝	(株)未来開発、平岡金属工業(株)
アメリカ 7291229 号	チタン金属の表面処理方法	曾根 匠、佐藤幸弘 出水 敬、角谷秀夫	(株)SDC 田中
中国 200580001676.1 号	温風加熱器	広畑 健	(株)万雄
中国 200480000521.1 号	車両用衝突緩衝装置	中嶋隆勝	(株)未来開発、平岡金属工業(株)
アメリカ 7896061 号	耐亜鉛侵食性が改善された物品	森河 務、中出卓男 西村 崇	(株)野村鍍金
台湾 I 343438 号	車両用衝突緩衝装置	中嶋隆勝	(株)未来開発、平岡金属工業(株)
オーストラリア 2006211677 号	耐亜鉛侵食性が改善された物品	森河 務、中出卓男 西村 崇	(株)野村鍍金
アメリカ 8053069 号	高熱伝導複合材料	垣辻 篤	住友精密工業(株)
アメリカ 8163060 号	高熱伝導性複合材料	垣辻 篤	住友精密工業(株)
中国 200880022911.7 号	高熱伝導性複合材料	垣辻 篤	住友精密工業(株)
中国 200880017447.2 号	高熱伝導複合材料	垣辻 篤	住友精密工業(株)
アメリカ 8481158 号	炭素系微細構造物群、炭素系微細構造物の集合体、その利用およびその製造方法	末金 皇、野坂俊紀	日新電機(株)、大阪府立大学 大陽日酸(株)、大塚化学(株)
ドイツ 602008027773.9 号	高熱伝導複合材料	垣辻 篤	住友精密工業(株)
フランス 2145972 号	高熱伝導複合材料	垣辻 篤	住友精密工業(株)

登録番号等	知的財産権の名称	発明者等	共有権者
イギリス 2145972 号	高熱伝導複合材料	垣辻 篤	住友精密工業(株)
フランス 2186918 号	高熱伝導性複合材料	垣辻 篤	住友精密工業(株)
イギリス 2186918 号	高熱伝導性複合材料	垣辻 篤	住友精密工業(株)
ドイツ 602008028585.5 号	高熱伝導性複合材料	垣辻 篤	住友精密工業(株)
アメリカ 8758010 号	歯科用診療装置及び歯科用プラズマジェット照射装置	井川 聡	大阪大学、(株)吉田製作所
韓国 10-1506976 号	高熱伝導複合材料	垣辻 篤	住友精密工業(株)
韓国 10-1534478 号	高熱伝導性複合材料	垣辻 篤	住友精密工業(株)
商標 5781112 号	TRI ロゴの文字商標		
意匠 1171152 号	車両衝突緩衝体	中嶋隆勝	宏和工業(株)、(株)未来開発
プログラム	打球の軌道・飛距離推定プログラム及び抗力係数・揚力係数同定プログラム	中嶋隆勝	
プログラム	めっき加工業向け PostgreSQL データベース連携生産管理システム	新田 仁、竹田裕紀	
プログラム	農作物トレーサビリティ支援システム	新田 仁、竹田裕紀	
プログラム	タンク容量計算システム	藤原久一、宮内修平	
プログラム	格子投影画像から三次元情報を計算するコンピュータプログラム	森脇耕介	
プログラム	金属加工業に於ける汎用型生産管理システム	竹田裕紀、新田 仁	
プログラム	統合型農作物栽培管理システム	竹田裕紀、新田 仁	
プログラム	メタン発酵ガスのメタンガス濃縮システムの計算プログラム	大山将央	
プログラム	鋳造業における汎用型生産管理システム	竹田裕紀、新田 仁	
プログラム	計算機プログラムの数値設計を行うコンピュータプログラム	森脇耕介、佐藤和郎	
プログラム	鍍金加工業向け生産管理システム	新田 仁、竹田裕紀	
プログラム	画像に基づき微細回折格子配列を設計するコンピュータプログラム	森脇耕介、佐藤和郎 村上修一	
プログラム	回折格子の光学設計を行うコンピュータプログラム	山東悠介、金岡祐介 村上修一、佐藤和郎	
プログラム	回折格子の光学設計を行うコンピュータプログラム	山東悠介、金岡祐介 村上修一、佐藤和郎	
プログラム	回折格子の光学設計を行うコンピュータプログラム	山東悠介、金岡祐介 村上修一、佐藤和郎	
ノウハウ	擦糸製造に関するノウハウ	喜多幸司、西村正樹 赤井智幸	
ノウハウ	刃物の分析・評価に関するノウハウ	舘 秀樹、山元和彦 出水 敬、道山泰宏 井上陽太郎	

付2. 出願中産業財産権一覧表〔特許37件（うち外国特許4件）〕

出願番号	発明の名称	出願年月日	発明者	共願者
特願 2011-072979	歪抵抗薄膜および当該歪抵抗薄膜を用いたセンサ	23. 3. 29	笥 芳治、岡本昭夫 佐藤和郎、松永 崇	日本リニアックス(株)
特願 2011-072458	摩擦攪拌加工装置及び摩擦攪拌加工方法	23. 3. 29	平田智丈	大阪府立大学 近畿大学、アイセル(株)
特願 2011-072460	摩擦攪拌加工用ツール及びこれを用いた摩擦攪拌加工方法	23. 3. 29	平田智丈	大阪府立大学 近畿大学、アイセル(株)
特願 2011-273901	CMPパッドコンディショナおよび当該CMPパッドコンディショナの製造方法	23. 12. 14	森河 務、中出卓男	帝国イオン(株) (株)ノリタケカンパニーリミテド
特願 2011-283111	マイクロ構造体の製造方法	23. 12. 26	櫻井芳昭、山村昌大	山陽色素(株) ハニー化成(株)
特願 2012-053870	接合体の製造方法及び製造装置	24. 3. 9	平田智丈、田中 努 森重大樹	(株)特殊金属エクセル
特願 2013-507614 (PCT/JP2012/057939)	摩擦攪拌加工装置及び摩擦攪拌加工方法	24. 3. 27	平田智丈	大阪府立大学 近畿大学、アイセル(株)
特願 2013-507615 (PCT/JP2012/057940)	摩擦攪拌加工用ツール及びこれを用いた摩擦攪拌加工方法	24. 3. 27	平田智丈	大阪府立大学 近畿大学、アイセル(株)
特願 2012-118055	焼結ダイヤモンドの放電加工方法	24. 5. 23	南 久、渡邊幸司	(株)新日本テック
特願 2013-527947 (PCT/JP2012/68297)	カーボンナノチューブ撚糸およびその製造方法	24. 7. 18	喜多幸司、西村正樹 赤井智幸	
特願 2013-040993	N i 基金属間化合物焼結体およびその製造方法	25. 3. 1	垣辻 篤	大阪府立大学
特願 2013-059213	カーボンナノコイル生成用触媒の製造方法およびこのカーボンナノコイル生成用触媒を用いて生成されるカーボンナノコイル	25. 3. 22	長谷川泰則、野坂俊紀	日立造船(株)
特願 2014-512376 (PCT/JP2013/002877)	殺菌処理方法、殺菌用製剤、殺菌用結氷体およびその生成方法および装置、並びに殺菌用液体の生成方法	25. 4. 26	井川 聡	大阪大学
特願 2014-015807	歪抵抗薄膜およびこれを用いた歪センサ素子	26. 1. 30	笥 芳治、佐藤和郎 小栗泰造、松永 崇 山田義春	日本リニアックス(株)
特願 2014-023472	高分子ゲル	26. 2. 10	木本正樹	エフリゴ(株)
特願 2014-069778	β 型チタン合金及びその製造方法	26. 3. 28	道山泰宏	
特願 2014-067298	単結晶の製造方法	26. 3. 28	中本貴之、木村貴広 白川信彦、山口勝己	大阪大学
特願 2014-145005	多層膜材接着方法	26. 7. 15	西村正樹、赤井智幸	太陽工業(株)
特願 2014-151024	評価方法および評価装置	26. 7. 24	片桐真子、櫻井芳昭	
トイ 112006000290.2 (PCT/JP2006/302113)	耐亜鉛侵食性が改善された物品	18. 2. 1	森河 務、中出卓男 西村 崇	(株)野村鍍金
欧州 09797986.8 (PCT/JP2009/62937)	歯科用診療装置及び歯科用プラズマジェット照射装置	21. 7. 17	井川 聡	

他、出願中産業財産権（未公開） 16 件

9. 業務運営

(1) 理事会

法人役員及び監事で構成する理事会を設置し、中期計画・年度計画その他の知事認可事項、予算・決算など、重要事項について審議し、決定した。

開催	日時	議 題
第16回	27. 6. 25	平成26年度財務諸表、監査法人監査結果 等
第17回	27. 7. 28	平成27年度補正予算、中期計画数値目標達成状況 等
第18回	27. 10. 26	平成27年度10月補正予算、皮革試験所の機能移転 等
第19回	28. 1. 28	平成28年度予算（案）の重点項目、北側用地 等
第20回	28. 3. 29	平成28年度計画（案）、平成28年度組織改編 等

(2) 経営会議

法人幹部で構成し、大阪府商工労働部幹部がオブザーバーとして出席する経営会議を設置し、理事会における審議事項や報告事項について審議し、決定した。

開催	日時	議 題
第1回	27. 6. 18	平成26年度目的積立金、平成26年度業務実績 等
第2回	27. 7. 22	平成27年度補正予算、中期計画数値目標達成状況 等
臨時	27. 8. 21	次期中期目標、中期計画
臨時	27. 9. 17	平成28年度JKA補助要望事業
第3回	27. 10. 22	平成27年度10月補正予算、皮革試験所の機能移転 等
第4回	28. 1. 21	平成28年度予算（案）の重点項目、北側用地予算執行 等
第5回	28. 3. 24	平成28年度計画（案）、平成28年度組織改編 等

(3) 業務運営会議

法人幹部で構成する業務運営会議を設置し、研究・支援業務等のマネジメントや報告、理事会や経営会議等で決定した重要事項の各課・科・所への伝達等を実施した。

- ・開催日時：毎月2回（原則として第1、3週）
- ・主な内容：研究・支援業務等の進捗に関する事項、業務課題に関する事項、
その他法人の業務運営に関する事項

(4) 大阪府地方独立行政法人評価委員会

地方独立行政法人法の規定に基づき、大阪府地方独立行政法人大阪府立産業技術総合研究所評価委員会（以下、「評価委員会」）において、①「平成26年度財務諸表と利益処分について、大阪府知事が承認することについての意見」及び②「平成26事業年度に係る業務の実績に関する評価」について審議された。①については、平成27年8月14日付で「評価委員会として異存はない」と決定され、②については、平成27年8月31日に開催された平成27年度第3回評価委員会において、次のとおり決定された。

全体評価「全体として年度計画及び中期計画のとおりに進捗している」

- 「住民に対して提供するサービスその他の業務の質の向上」、「業務運営の改善及び効率化」、「財務内容の改善」及び「その他業務運営に関する重要事項」の4つの大項目評価について、A評価（「計画どおり」進捗している）が妥当であると判断した。

○委員会コメント

地方独立行政法人となってから3年目になり、顧客目線での新たなサービスが次々に開始されるなど、多様な企業ニーズに対応するための柔軟性が向上したといえ、技術支援を通して企業の課題解決に貢献していることは高く評価できる。これからも、サービス向上に向けた新たな取組みや研究所全体のレベルアップを図り、産技研の機能を更に充実させ、大阪の産業の発展に寄与していくことを期待する。

(5) 安全衛生委員会

安全衛生委員会を設置し、職員の危険又は健康障害を防止するための対策、職員の健康保持増進のための対策等について調査審議を行うとともに、職場巡視、安全衛生研修等を実施した。

開催	日時	議題
第1回	27. 4. 21	H27年度事業運営・組織体制について 等
第2回	27. 5. 19	健康診断の実施概要について 等
第3回	27. 6. 16	第1回職場巡視(案)について 等
第4回	27. 7. 21	第1回職場巡視 等
第5回	27. 8. 18	第1回職場巡視実施の結果報告 等
第6回	27. 9. 15	応急対処(AED)について 等
第7回	27. 10. 20	第1回職場巡視の改善状況報告について 等
第8回	27. 11. 17	年末の所内一斉整理整頓について
第9回	27. 12. 15	第2回職場巡視(案)について 等
第10回	28. 1. 19	第2回職場巡視の実施 等
第11回	28. 2. 16	第2回職場巡視の結果報告 等
第12回	28. 3. 15	第2回職場巡視の改善状況について 等

(6) 大阪市立工業研究所との統合に向けた動き

① 経営戦略の一体化に向けた取組

前年度(H26)の合同経営戦略会議において取りまとめた「法人統合に関する計画(案)」の方向性を受けて、経営戦略の一体化に向けた以下の取組を推進した。

② 業務プロセスの共通化に向けた取組

合同機器選定委員会を3回開催し、平成28年度機械工業振興補助事業(JKA)において効果的な機器整備を図るために、重複を避けた各研究所の応募内容を検討し、併せて、次年度(H28)の両研究所の整備機器の調整を行った。

また、統合法人の研究テーマ選定に対する考え方を整理するために、前年度(H26)に策定した研究区分案を基に、研究テーマの選定・管理・評価制度案を検討した。

さらに、次年度(H28)の両研究所の研究テーマを情報共有し、重複のないことを確認した。

③ 研究開発における連携の推進

前年度(H26)に引き続き、「新エネルギー分野を先導する研究開発」を連携して推進した。

④ 技術支援サービスや情報発信等における連携の推進

統合までの間により強固な連携を図るべく、12月1日に府市合同発表会及び2月23日に府市合同セミナーを共催した。

10. 参 考

(1) 収入・支出

収 入

(単位：百万円)

区 分	予 算 額	決 算 額	差 額 (決算-予算)	備 考
運営費交付金	2,116	2,135	19	
自己収入	469	569	100	
事業収入	313	326	13	
外部資金研究費等	93	124	31	
その他収入	63	119	56	
目的積立金取崩収入	41	47	6	
計	2,626	2,751	125	

支 出

(単位：百万円)

区 分	予 算 額	決 算 額	差 額 (決算-予算)	備 考
業務費	2,033	2,018	-15	
技術研究経費	728	777	49	
外部資金研究費等	64	92	28	
職員人件費	1,241	1,149	-92	
施設整備費	191	165	-26	
一般管理費	402	490	88	
計	2,626	2,673	47	

(2) ご利用に関する調査 (概要)

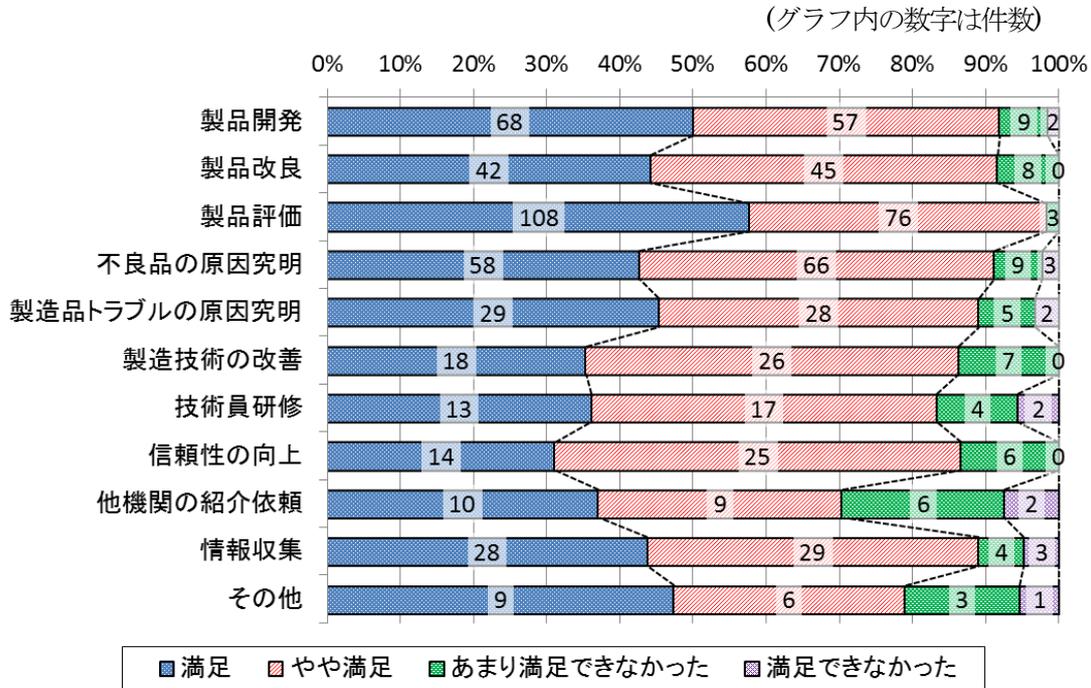
この調査は、産技研を日ごろからご利用いただいている事業者の皆様へ、利用満足度や効果、ご意見・ご要望をお伺いすることにより、当研究所の運営への改善策を検討し、より良い支援策を提供するために行うもので、平成8年度から毎年実施しております。詳細は当研究所ホームページ (http://tri-osaka.jp/c/menu/goriyou_chousa.html) をご覧ください。

(A) 調査の概要

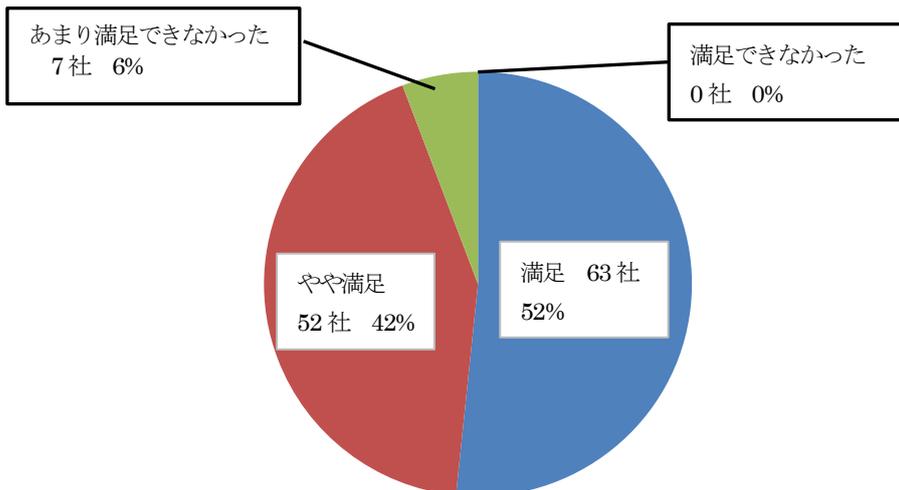
- ◆ 調査期間：平成 27 年 12 月 17 日から平成 28 年 1 月 15 日
- ◆ 調査対象：平成 26 年 10 月 1 日から平成 27 年 9 月 30 日の期間に産技研を 4 回以上利用した企業
(ただし、平成 26 年度に実施したアンケートにご回答された企業は調査対象外としました。)
- ◆ 調査方法：アンケート調査票兼回答票を郵送し、郵送(料金受取人支払)にて回答を返送して頂く
- ◆ 配布・回収数： 発送数：1058 社 回答数： 295 社 (回答率 27.9%)
- ◆ 回答企業の状況：中小企業 257 社 (87.1%)、大企業 38 社 (12.9%)

(B) 調査の結果 (概要)

(1) 利用目的別の満足度

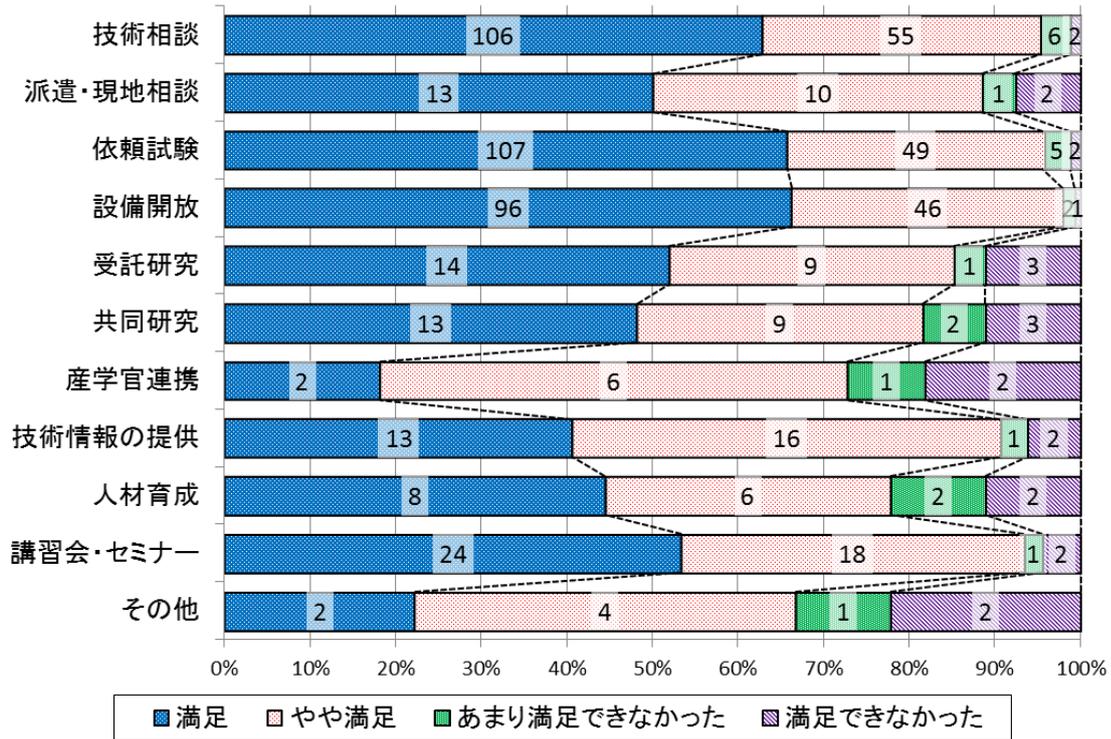


(2) 複数の目的で産技研をご利用された方の全体の満足度 (回答 122 社)

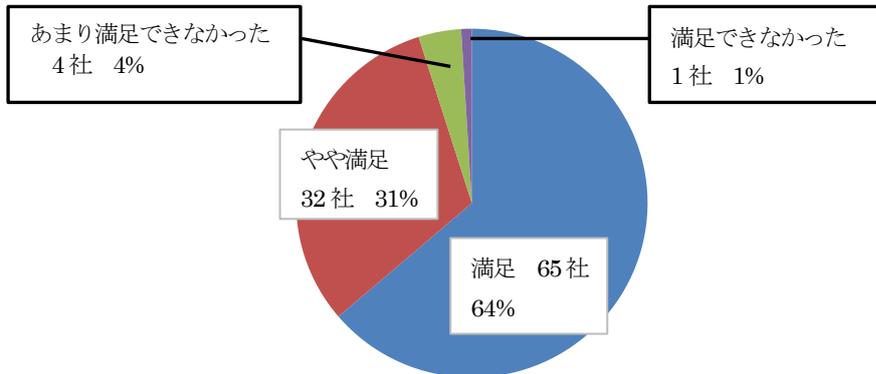


(3) 利用内容（産技研の支援サービス）別の満足度

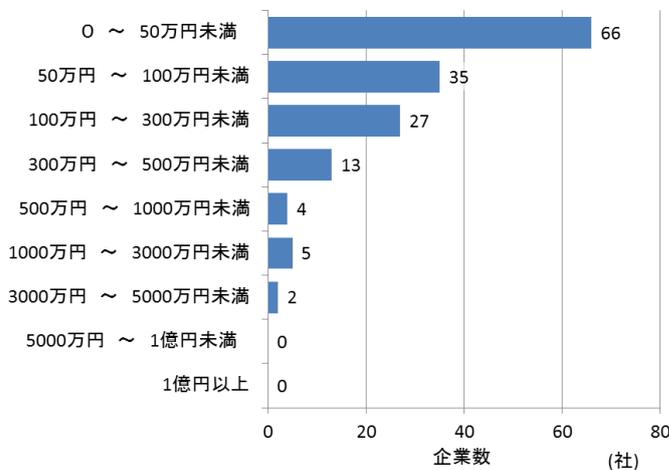
(グラフ内の数字は件数)



(4) 複数の支援サービスをご利用された方の全体の満足度 (回答102社)



(5) 利用によるメリットの金額換算 (回答152社)



1社あたりの平均金額*は、236万円

*平均金額 = $\sum (\text{メリットの金額換算の中間値} \times \text{回答件数}) / \text{回答企業の総数}$
 例えば、50万円～100万円未満の場合、中間値は75万円

(3) 設 備

(A) 主要新設機器

機器名称	メーカー名	型式
恒温槽	エスベック	SU-262
ホットプレス機一式	三庄インダストリー(株)	3分割超硬ヒーター、リングヒーター及び温調器、足踏み式10トンテーブルプレス
充放電装置	北斗電工(株)	HJ1001SD8
熱分析システム	(株)日立ハイテクサイエンス	DSC7000X, STA7300, TMA7100C
イオンクロマトグラフ	サーモフィッシャーサイエンティフィック(株)	ICS5000
ガス循環精製機付パージ式グローブボックス	美和製作所	DBO-1.5KP-OFSGK4型
充放電評価装置	Scribner	580T-NOHFR
高分解能X線斜めCT装置直交CT撮影ユニット	(株)ユニハイトシステム	XVA-160α
非接触3D形状測定器	(株)キーエンス	VR-3000 シリーズ
微粉末積層造形装置(注2)	3DSYSTEMS	ProX200
金属粉末積層造形装置レーザー出力モニタリングシステム	EOS	EOSINT M280 オプションソフトウェア
小型精密切断機	リファインテック株式会社	リファイン・ソー・エクセル Z RCB-971
材料強度試験機	島津製作所	UH-500KNX
冷却イオンミリング装置	株式会社日立ハイテクノロジーズ	IM4000Plus
蒸着装置	ULVAC	UEP3000
ポテンショスタット	バイロジック社	SP-300
ネットワークアナライザ用電子校正機	キーサイトテクノロジーズ	N4431B
超純水製造装置	ミリポア	Elix Essential UV10・Milli-Q Advantage
インクジェット塗布装置	(株)マイクロジェット	LaboJet-550
高速シリコンディープエッチング装置(注1)	住友精密工業(株)	MUC21-ASE-SRE-v1602
膜厚モニター2015	インフィコン(株)	750-618-G1
可変周波数可変電圧電源	(株)エヌエフ回路設計ブロック	ES12000W・単相三相12kVA
音響材料特性測定システム	日本音響エンジニアリング(株)	WinZacMTX
擬似環境再生システム		
有機元素分析装置	エレメンタル	varioMACROcube
微量水分測定装置	京都電子工業社	MKC-710S
ソーラシミュレータ	分光計器株式会社	OTENTO-SUN V-P4型
テラヘルツ分光システム	日邦プレジジョン株式会社	Tera Prospector

(注1) (公財)JKCA 平成27年度公設工業試験研究所等における機械設備拡充補助事業

(注2) 平成27年度地域新成長産業創出促進事業費補助金(戦略産業支援のための基盤整備事業)

(B) 主要設備機器

分析機器

機器名称	メーカー名	型式
ICP-質量分析システム	サーモエレクトロン(株)他	X-7、他
ICP発光分光分析装置	エスアイアイナノテクノロジー サーモフィッシャーサイエンティフィック	SPS3520UV, iCAP6300Duo
ICP発光分析装置	(株)島津製作所	ICPS-1000形
VOCモニター	オー・エス・ピー	VM-08-0S
X線回折装置	リガク	SmartLab
X線光電子分光分析装置	アルバックファイ(株)	PHI QuanteraCV
X線光電子分光分析装置	アルバックファイ(株)	5600C
X線分析顕微鏡	堀場製作所	XGT-5200WR
イオンクロマト分析装置	日本ダイオネクス(株)	DX-320 EG-40付き
ガス分析装置	Agilent Technologies	490 マイクロGC
ガス分析装置	(株)堀場製作所	MPA-510、VIA-510、CLA-510SS、他
キャピラリー電気泳動分析装置	金陵電気(株)	G1602A
グロー放電発光分析装置	(株)リガク	GDA750

機器名称	メーカー名	型式
ゲル浸透クロマトグラフ	旭テクネイオン	Tri SEC-Model302W 型
ニオイ分析総合システム	(株)島津製作所	ガスクロマトグラフ質量分析計 SMS QP2010Ultra におい識別装置 FF-2020
パームポロメーター	Porous Materials, Inc	CFP-1200AEX-c-P 型
フーリエ変換赤外分光光度計	アジレント・テクノロジー	Agilent660/620 FastImage IR
フーリエ変換赤外分光光度計	サーモニコレー	Avatar360
フーリエ変換赤外分光光度計	(株)パーキンエルマー	Spectrum One OY-II、MultiScope YT-I
フリーラジカルモニタ	日本電子(株)	JES-FR30
ヘッドスペース型ガスクロマトグラフ質量分析計	サーモフィッシャー	TRACE DSQ II
ボンベ熱量計	イカジャパン(株)	C5000
レーザーイオン化飛行時間型質量分析装置	(株)島津製作所	KOMPACT MALDI2
レオロジー特性評価装置	サーモサイエンティフィック	HAAKE MARS III
液体クロマトグラフ質量分析システム	サーモサイエンティフィック	Q Exactive Orbitrap LC
核磁気共鳴装置	日本電子(株)	JNM-A300
金属中酸素・窒素・アルゴン同時分析装置	米国 LECO	TC-436AR
蛍光X線分析装置	(株)島津製作所	EDX-800HS 他
蛍光X線分析装置	セイコーインスツルメンツ(株)	SEA5120 型
顕微ラマン分光光度計	日本分光	NRS-3300
原子吸光分析装置	(株)アナリティクイエナジヤパン	ZEnit700P
固体高分子型燃料電池評価装置	(株)レスカ	FS-001
光電測光式発光分析装置	(株)島津製作所	PDA-7000 (鉄鋼系), PDA-7000 (非鉄系)
紫外可視近赤外分光光度計	(株)島津製作所	Solid Spec 3700
自動ガス/蒸気吸着量測定装置	日本ベル(株)	BELSORP18PLUS-SP
質量分析計	日本電子(株)	JMS-SX102A
炭素硫黄分析装置	米国 LECO	CS844 型
電界放射型X線マイクロアナリシス	日本電子(株)	JXA-8530F, IB-09010CP
熱天秤システム		カン真空自記式天秤 1000 型
熱特性解析システム	セイコー電子工業(株)	EXSTAR6000
熱分解総合分析装置	アジレント・テクノロジー(株)	5977A-MSD
熱分解総合分析装置	日本電子(株)	
熱分析システム	セイコーインスツルメンツ(株)	DSC6220、TG/DTA6300、TMA/SS6100、DMS6100
熱分析装置(高温熱分析システム)	(株)マック・サイエンス	TG-DTA2200・TD5020S・TD5200・TAPS1000S
波長分散型蛍光X線分析装置	リガク	ZSXPrimus II
反射菊池線回折装置	T S L ソリューションズ	OIM7
微小電流計測電気化学測定装置	AME L(株)	Model7050
分光測色計	日本電色工業(株)	SD6000

形状測定機器

機器名称	メーカー名	型式
三次元形状測定装置	(株)ミットヨ	特 QV606-PRO
蒸着薄膜膜厚測定装置	KLA-Tencor	プロファイナ P-16+ 他
触針式表面粗さ計	英国ランクテラーホブソン	S5 フォームリサーフリナー
測長機	カールツァイス(株)	MUL-1000
測長機	カールツァイス(株)	JENA
超精密自由曲面形状測定システム	松下電器産業(株)	UA3P-5
白色干渉型三次元表面形状解析装置	キャノン	New View 100
薄膜表面スキャン・プロファイラー	ケーエルエー・テンコール(株)	P-15 型
非接触三次元スキャナシステム	GOM	ATOS Core Professional Line
非接触三次元摩耗形態測定機	(株)ミットヨ	SSV-9274. 3D
非接触微小変位計	日本エーディーイー(株)	3401HR
摩耗形態測定機	ミットヨ	SV-3000S CNC/Y

顕微鏡

機器名称	メーカー名	型式
ACS機能付レボズームレンズ	(株)ハイロックス	MXG-2500REZ
ウルトラマイクローム	Leica	ULTRACUT S
球面収差補正機能付走査透過電子顕微鏡システム	(株)日立ハイテクノロジーズ	HD-2700, FB2200
共焦点顕微鏡	レーザーテック(株)	HD100D-T
元素分析機能付き走査電子顕微鏡	日立ハイテクノロジーズ	走査電子顕微鏡 S-3400N

機器名称	メーカー名	型式
元素分析付高分解能電界放出型走査電子顕微鏡	日立ハイテクノロジーズ エダックスジャパン	S4800 システム, GenesisXM2 システム
高精度デジタルマイクロスコープ	(株)キーエンス	VH-7000
走査型プローブ顕微鏡	セイコーインスツルメンツ(株)	SPI3800N(表面物性評価機能付き)
走査型プローブ顕微鏡システム	デジタルインスルメンツ	Nanoscope 3a 他
走査型電子顕微鏡	日本電子(株)	JSM-5500G
走査型電子顕微鏡(高分解能型)	日本電子(株)	JSM-6301F
走査電子顕微鏡	日本電子(株)	JSM-6610
電子線三次元表面形態解析装置	(株)エリオニクス	フィルド・エミッション電子線三次元粗さ解析装置 (ERA-8900FE) EDS/EBSD インテグレーションシステム
万能倒立金属顕微鏡	カールツァイス(株)	Axiovert 100A

材料強度試験機

機器名称	メーカー名	型式
1 トン材料試験機	(株)島津製作所	AG-10KNGMODEL M2
10 トン材料試験機	米国インストロン	5583 型
10 トン疲労試験機	米国インストロン	8501 型
10 トン油圧式万能材料試験機	(株)島津製作所	UH-100
3 トン材料試験機	米国インストロン	5567 型
500 kN 材料試験機	(株)島津製作所	万能試験機 UH-500KNI
5 kN 万能試験機	(株)島津製作所	AG-20KNGMODEL M2 他
X線応力測定装置	リガク	AutoMATE
インストロン材料試験機		4482
インストロン万能材料試験機	米国インストロン	4206
ジオシンセティックス摩擦特性評価装置	(株)丸東製作所	SI-49S
シャルピー衝撃試験機	(株)米倉製作所	50C(PU50)
スクラッチ試験装置	NANOUEA	マクロスラッチテスター
ねじ締付け試験機	日本計測システム	1000・m-200kN
ねじ締付け試験機	日本計測システム	NST-500NM 特別仕様 NST-100NM
ヤング率/内部摩擦測定装置	日本メカトロン(株)	MS-FymeMK II
ロックウェル硬さ試験機	(株)ミットヨ	HR-430MS
引張・剪断試験機	カトーテック(株)	KES FB1
往復しゅう動式摩擦摩耗試験機	新東科学(株)	トライボギア TYPE:32HDX
回転曲げ疲労試験機高温環境試験ユニット	山本金属製作所	YRB200-030
回転式摩擦摩耗試験機システム	新東科学(株)	トライボギア TYPE:35 TYPE:FJ-3TLH
緩衝材用衝撃試験機	L a n s m o n t	クッションテスター Model23C
高温マイクロビッカース硬度計	(株)ニコン	QM-2 型
高温炉付ビッカース硬度計	(株)明石製作所	AVK-HF
高速引張り試験機	(株)島津製作所	HITS-T10-S
高速衝撃試験機	(株)島津製作所	EHF-USH-20L 形
高分子材料クリープ試験機	(株)オリエンテック	CP6-L-250
自動制御型衝撃試験装置	ボクスイ・ブラウン(株)	Model-152
新素材疲労試験機	(株)東京衡機製造所	PSC-1000A
迅速摩耗試験機	ジェイティトーシ(株)	OAT-U 型
精密ねじり試験機	(株)島津製作所	TTM-3KN, mA 型
静的・動的圧力測定装置	スイス・キスラー	9265B 型, 9443B 型, 9255B 型, 9272 型 他
全自動マイクロビッカース硬さ試験機システム	ザイシ工業(株)	HM-220D システム
大型貨物圧縮試験機	(株)島津製作所	AG-250kNES 形
大型貨物圧縮試験機用制御装置	(株)島津製作所	AG-X/R
二軸引張試験機	(株)島津製作所	2AT-5000 形
熱間加工再現試験装置	富士電波工機(株)	THERMECMASTOR-Z FTZ-203A
薄膜用スクラッチ試験機	レスカ	CSR-2000 一式
箱圧縮試験機	(株)島津製作所	AG-100KNI MI 型
非接触式伸び計	i M E T R U M	iMETRUM Video Gauge4 Lite
微小部 X 線応力測定装置	理学電機(株)	PSPC/RSF システム
摩擦摩耗試験機(ピン・オン・ディスク型)	神鋼造機(株)	SZ-FT-93B
摩擦摩耗試験機(往復摺動型)	神鋼造機(株)	SZ-FT-93A
摩擦摩耗試験機用恒温湿ブース	O R I O N	PAP20A-KR
溶射ロボット	エアロプラスマ(株)	IOMATE II
溶射用集塵機付防音室	エアロプラスマ(株)	20F8

電機計測機器

機器名称	メーカー名	型式
EMC(イミュニティ/エミッション)評価・解析装置	日本測器	放射イミュニティ試験装置 TS5000 他
EMI 総合測定システム	(株)アドバンテスト	ESS
EMI 対策システム	日本ヒューレットパッカー(株)	8546A
イオンミリング膜厚測定装置	(株)日立製作所	E3200
イミュニティ自動計測システム	松下インターテック(株)	MH-5250
インパルス電圧発生装置	東京変圧器(株)	200KV
インピーダンス・アナライザ	日本ヒューレットパッカー(株)	4291A
スペクトラム・アナライザ	(株)アドバンテスト	R3371A
デジタルオシロスコープ	日本テクトロニクス	デジタル・フォスファ・オシロスコープ DP07354 他
ネットワークアナライザ	キーサイト	E5071C Agilent ENA
ブローオフ粉体帯電量測定装置	京セラケミカル	TB-203
マイクロ波デバイス測定システム	関東電子応用開発	H15-0088 用治具
マイクロ波ネットワーク・アナライザ・システム	アジレント・テクノロジー(株)	E8361A, 85070D
マイクロ波分解装置	マイルストーンゼネラル	ETH08 TC
マイクロ波放射EMI測定拡張システム	ローデ&シュワルツ	EMIレーパ ESP17 他
ワイドダイナミックレンジ電気特性評価システム	(株)東陽テクニカ	8310 型 他
強誘電体特性評価装置	(株)東陽テクニカ	FCE-3 (±200V 対応)
半導体パラメータアナライザ	キーサイト	Agilent B1500A
可変周波数電源	(株)エヌエフ回路設計ブロック	8461
基板ノイズ測定器	(株)ベルサイエンス	R3361(T・G付)他
交流高圧発生装置	東京変圧器(株)	100kV-20KVA
雑音耐力測定システム	(株)ノイズ研究所	EMC-8000
磁気特性測定装置	理研電子(株)	BHV-50H
精密インピーダンス測定器	クォード・テック	GR-1620-A
精密直流抵抗測定器	TEGAM	242D
走査型振動電極システム	北斗電工(株)	HV-301 型
直流・交流電圧精密測定器	(株)フルーク	5700A
電気抵抗測定システム	(株)神戸製鋼所	JMTR-4/300K
電子材料特性自動測定装置	横河ヒューレットパッカー(株)	ECS-4061
電流比較型ブリッジ	双信電機(株)	1210-A
部分放電自動計測装置	三菱電線工業(株)	QM-3A
妨害電力測定装置	(株)EMCジャパン	PS5000 他
誘電体測定システム	ソーラトロン	129655-S
雷サージ試験装置	ノイズ研究所 (株)エヌエフ回路設計ブロック	LSS-F02C3, LSS-720B, ONS-40429-3W

環境試験機器

機器名称	メーカー名	型式
キセノンウエザーマータ	スガ試験機(株)	WEL-75X-LHP
キセノンウエザーマータ	スガ試験機(株)	SC-750WA
キャス試験機・大型キャス試験機	スガ試験機(株)	CASSER-ISO-3, CASSER-16L-ISO
サンシャインウエザーマータ	スガ試験機(株)	WEL-300
ニオイ放散・除去持続性評価装置	(有) アドテック	ADPAC-A2
メタルハライド式耐候性試験装置	岩崎電気	アイスパー UV テスター-SUV-W161
高照度キセノン耐候性試験装置	スガ試験機	スーパーキセノンウエザーマータ SX2D-75
小型振動試験機	IMV(株)	VS-300-2 型
大型貨物用振動試験機	(株)振研	G-6230L-3LT-115 型
大型環境室集中監視制御装置	東洋製作所	
大型恒温恒湿槽	エスベック株式会社	TBE-3EW6ZT
蓄積疲労振動試験システム	IMV(株)	K2 FATIGUE
低温型恒温恒湿槽	タバイエスベック(株)	PSL-2SP
低湿度型恒温恒湿槽	タバイエスベック(株)	PDL-3S
低湿度型恒温恒湿器	タバイエスベック(株)	PDL-4SP
特殊環境室付帯機器(PLC・ボイラー)	(株)東洋製作所 関西支社	
複合サイクル試験機	スガ試験機(株)	CYP-90
複合サイクル腐食試験機	スガ試験機(株)	CCT-1L
包装貨物用振動試験装置	(株)振研	G-5230NS 型
輸送環境用恒温恒湿槽	タバイエスベック(株)	TBE-3 HW2GEF
冷熱衝撃試験装置	エスベック	TSA-71S-W

加工・製造機器

機器名称	メーカー名	型式
3次元切削加工機	ローランドディー・ジー・(株)	MDX-540S
ACサーボ順送プレス装置	コマツ産機他	ハイリットACサーボリングプレスH1F200他
NC旋盤	オークマ(株)	LB15 II CX500
NC放電加工機	(株)ソディック	A30R+MARK20C
アンバランスド・マグネトロンスパッタ装置	(株)神戸製鋼所	UBMS202型
イオンプレーティング装置	日新電機(株)	MAV26S-3S型
ウェハー切断機	(株)東京精密	A-WD-10A
エアロプラズマ溶射装置	(株)エアロプラズマ	APS7050
スクリュ・プリブラ式射出圧縮成形機	(株)ソディック	ツパール TR8052
タッピングマシン	ファナック	ROBODRILL α-T14iFa
ファイバーレーザ微細加工装置	赤澤機械	YLR-200
プラスチック粉末積層造形装置	EOS	FORMIGA-P110
プラズマスパッタ装置	NEC	Tetrode Sputtering System
マグネトロンスパッタ装置	(株)大阪真空機器製作所	MSR303S
ものづくり工房3Dプリンタ装置	(株)キーエンス	AGILISTA-3100
リアクティブイオンエッチング装置	(株)サムコインターナショナル研究所	RIE-10N型(他2)
ワークショップ汎用工作機械(立型マシニングセンタ)	森精機	DuraVertical5060
多層膜製造装置用フィードブロック	(株)東洋精機製作所	
脱脂炉	(株)モトヤマ	SKM-2030D-SP
微細複合加工装置	Smaltec	EM203-HS
円筒研削盤	(株)ツガミ	G18SA
横型フライス盤	大阪機工(株)	MH-2P
簡易NCワイヤカット	(株)ソディック	BF275
金属粉末積層造形装置	EOS	EOSINT-M280
金属積層造形機用予熱装置	EOS	
高エネルギープラズマ溶射装置	三井物産工作機械(株)	OX-18CPS37
高周波誘導加熱式真空溶解装置	(株)理研社	VMF-I-13
高周波誘導溶解炉	富士電波工業(株)	FTH-100-3M, FBT-100, FBT-10, FVPM-10
高精細両面マスクアライナ	ズース・マイクロテック(株)	MA-6
高精度フォトマスク作製装置	HIMT	DWL-66FS レザ-直接描画装置
高精度フォトリソグラフィ装置	カールズース	SUSS MA4IR(他4)
高速切断機	昭和機械工業(株)	SK-5KT
高密度プラズマアシスト薄膜作製装置	神港精機(株)	ACV-1060
高密度プラズマエッチング装置	サムコ(株)	Model:RIE-101iPSS
混練・押出試験装置	(株)東洋精機製作所	30C150型
試料研削加工装置	ヨコハマセラミックス(株)	YCC-H1
自動型万能深絞り試験機	ジェイティートーシ(株)	SAS-200D
湿式精密切断機	ワイズマシン	YSC-10NK-AUTO型
湿式精密切断機	ワイズマシン	YSC-10NK-AUTO型
縦型フライス盤	大阪機工(株)	らくらくミル 2V
小型真空熱処理炉		KBKF848N-V
小型卓上ロールプレス	タクミ技研	SA-602
水晶圧電式切削動力測定処理システム	スイス・キスラ	9257A
精密プラスチック射出成形機	(株)名機製作所	M50A II -DM
精密旋盤	(株)昌運工作所	ST5
静電スクリーン薄膜成型機	バルク工業	TS-1型
多機能真空蒸着装置	理研	RVC-2-ICP
多機能溶解炉	フルテック	F-UP-1700V
多層膜製造装置	東洋精機製作所	三層フィルム製造装置
多目的真空熱処理炉	(株)日本テクノ	NVG-SE-302020S
卓上テストコーター	イーガーコーポレーション	EGPI-1210-B
卓上型試料切断機	リファインテック	RCB-971
超精密曲面加工機	豊田工機(株)	AHN60-3D
電気アーク溶射装置	英国メタライゼーション	アーク234型
電極薄膜作製装置	(株)理研社	RSC-3ERD
二軸押出試験機	東洋精機製作所	2D25WH
半導体デバイス製造用スパッタ装置	クライオバック	マグネトロンスパッタ装置CR-SP-3NN
半導体熱処理装置	光洋リンドバーク(株)	274A
汎用旋盤	(株)龍澤鉄工所	TAC-560X1000
非消耗電極型アーク溶解炉	(株)理研社	ACM-01
分割電極型複合プラズマシステム装置	日新電機(株)	NIS-250-L
雰囲気制御炉	富士電波工業(株)	抵抗加熱式加圧焼成炉 FVPS-R-100/120 FRET-18

機器名称	メーカー名	型式
平面研削盤	岡本工作機械製作所(株)	PSG-52DX
放電プラズマ焼結機	住友石炭鉱業(株)	SPS-1020
有機物蒸着装置	(株)サンバック	
立体マシニングセンター	東芝機械(株)	ASV650(T)
流動層金属熱処理炉	東レエンジニアリング(株)	HT-2050A-0918
両面マスクアライナ	ユニオン光学(株)	PEM-800
冷温間成形油圧プレス	アサイ産業(株)	EFF-150H(特殊)
冷間等方圧プレス装置	(株)日機装	CP-8-20-60

その他機器

機器名称	メーカー名	型式
5検体全自動真密度測定装置	ユアサアイオニクス(株)	PPYC-5E
CAD/CAM/CAE/CATシステム	(株)電通国際情報サービス	HP-Vectra VL6/333s7 M4300 CD-LAN
DNAシーケンサー	ベックマン	GenomeLab GeXP
オゾン発生・反応システム	大同ほくさん(株)	DH-098-0018
ガス循環精製機付パージ式グローブボックス	(株)美和製作所	DBO-1PK-OFSGK
ガス循環精製機付パージ式グローブボックス	(株)美和製作所	DBO-2K-OFSGK3
パージ式グローブボックス	日本電子(株)	JKD-R11A1S
ハイブリダイゼーションシステム	(株)大栄科学精器製作所	WP-1000K
プラスチック製品分野向けCAD/CAE用パソコンシステム	コンパック	WorkstationAP550 他
レーザーゼータ電位計システム	大塚電子(株)	ELS-8000HW
レーザー粒子分析計	エアロメトリクス	1D-PDPA/RSA
空冷式冷却水循環装置	(株)美和製作所	ガス循環精製機付
耐水度試験機	(株)奈良機械製作所	NHS-0A型
非破壊検査用X線CTシステム	東芝ITコントロールシステム	TOSCANER-32300 μ FD
膜厚モニター	INFICON	
液体窒素発生装置	岩谷ガス(株)	EMP-20W・GN-15I
吸音率測定システム	ブリュエル・ケアー	3551型 他
強磁場発生装置	(株)神戸製鋼所	JMTD-10T100M
金属プレス加工CAEシステム	(株)JSOL	JSTAMP/NV
空気・水源供給システム	ヒラカワガイダム(株)	OSP-37E6WII 他
広帯域粒子径分布測定装置	(株)堀場製作所	LA-920, LB-550, 計測制御部
高精度パターンジェネレータ	日本精工(株)	T2-320
高速測色計	(株)日立製作所	C-2000 S型
高分解能X線CT装置	(株)ユニハイトシステム	XVA-160 α M(口200タイプ)
細孔分布測定装置	ユアサ・アイオニクス(株)	AUTOSORB-1-C2
酸素発生装置	大同ほくさん(株)	OX-18CPS37
糸むら試験機	ツェルベガーウスター(株)	ウスタータイプ 3
自動制御型衝撃試験装置用制御装置	ランスモント(株)	Model 152用制御装置
人間工学生体計測処理システム	ニホンサンテック(株)	MaP1058P, MaP1058S, MaP1058N, MaP1058Ex
垂直入射吸音率測定システム	ブリュエル・ケアー	P-PULSE 音率計測システム
水冷式燃焼試験炉	中外炉工業(株)	横置き鋼鉄製炉筒ボイラ型
制御系解析装置	マスワーク	MATLAB
生体反応測定システム	日本電気三栄(株)	DP1100A 他
大型積分球測定装置	スペクトラ・コープ	2m 積分球
大型配光特性測定装置	PIMACS	NeoLight 9500 OSP
電池評価装置	北斗電工	HJ-1001SD8
熱源供給システム	ヒラカワガイダム(株)	KAT-250G 他
熱衝撃試験用赤外線導入加熱装置	(株)サーモ理工	TH-4K
熱伝導率測定装置	アルバック理工(株)	TC-7000H/SBB-2
熱分布解析システム	日本電気三栄(株)	TH3102
非線形動解析システム	LSTC	ソルバー-LS-DYNA, プロボト JVISION
分光測色計	日本電色工業	SE-0F-6000型(ファイバタイプ)
噴霧試験装置	コロナ(株)	CHA-1
流動性評価装置	東洋精機製作所	キャピログラフ1D
流動層乾燥機	(株)長門電機工作所	2F 標準タイプ
粒度分布測定装置	日機装(株)	9230

(4) 沿 革

当産業技術総合研究所は、府内工業界特に中小企業の技術指導とそのレベルアップを目的として、昭和4年4月大阪市西区江之子島に創設され、以下の経過を経て現在に至っている。

なお、平成24年4月には、地方独立行政法人に移行した。

昭和	4年	4月	大阪市西区江之子島の旧大阪府庁舎に大阪府工業奨励館を創設。
同	7年	4月	大阪府金属材料研究所(所長：東北帝国大学総長理学博士本多光太郎)を併設。
同		11月	天皇陛下が産業奨励のため来館される。
同	9年	9月	泉北郡大津町(現泉大津市)に織物試験部大津分館を新設。
同	11年	4月	大阪府金属材料研究所を併合。
同	13年	3月	附属工業会館を新設し、工業図書館を併設。
同	14年	4月	堺市から市立工業研究所の寄付を受け、これを拡充し堺分館とする。
同	17年	4月	大津分館を独立させ、大阪繊維工業指導所を創設。
同	20年	3月	戦災で、大阪府工業奨励館の本館、附属工場その他を焼失。
同	23年	2月	工業奨励館復興促進委員会を設置し、復興に着手。
同	27年	4月	大阪府工業奨励館に、大阪科学技術館を併合。
同		7月	大阪府工業奨励館を、大阪府立工業奨励館に名称変更。
同		8月	大阪繊維工業指導所を、大阪府立繊維工業指導所に名称変更。
同	31年	3月	泉佐野市に、大阪府立繊維工業指導所の泉佐野分所を設置。
同		10月	天皇、皇后両陛下が産業ご視察のため来館される。
同	35年	12月	堺市に、大阪府立繊維工業指導所の堺分所を設置。
同	37年	6月	大阪市東淀川区に、大阪府立繊維工業指導所の大阪分所を設置。
同	39年	4月	布施市(現東大阪市)から市立工芸指導所の移管を受け、大阪府立工業奨励館東大阪分館とする。
同	41年	3月	大阪府立繊維工業指導所の泉大津本所を全面改築。
同	47年	5月	吹田市に、皮革試験所を設置。
同	48年	4月	大阪府立工業奨励館を大阪府立工業技術研究所に、大阪府立繊維工業指導所を大阪府立繊維技術研究所に名称変更。
同	50年	12月	両研究所ともに、課制を廃止し、研究室制を敷く。
同	58年	1月	大阪府立繊維技術研究所の泉佐野分所を全面改築。
同	62年	11月	両研究所を再編整備し、大阪府立産業技術総合研究所となる。 同時にデザイン関係部門は、大阪府立産業デザイン研究センターに移管。
同	63年	4月	大阪分所を廃止し、その業務(ニット部門)を泉大津本所に移管。
平成	元年	4月	組織改正を行い、3本所7部、2技術センター、1試験所とする。
同	4年	12月	大阪繊維リソースセンター内に府有施設を設置。
同	8年	4月	大阪本所、泉大津本所、東大阪本所、堺技術センターを統合し、和泉市あゆみ野に新研究所を建設して移転。同時に組織改正を行い、研究室制を廃してグループ制を敷き、7部、1技術センター、1試験所とする。
同	9年	10月	天皇、皇后両陛下がご視察のため来所される。
同	16年	4月	専門部の組織改正を行い、グループを中規模組織の10専門系からなる3部1試験所とする。
同	20年	3月	泉佐野技術センターを廃止し、その業務を本所に移管。
同	24年	4月	地方独立行政法人に移行
同	28年	3月	皮革試験所を閉鎖し、その業務を本所に移管。

(5) 土地及び建物

所在地及び土地面積

総計：82,551.18m²

産業技術総合研究所
皮革試験所

和泉市あゆみ野2丁目7番1号
吹田市岸部中1丁目18番13号

81,840.43m²

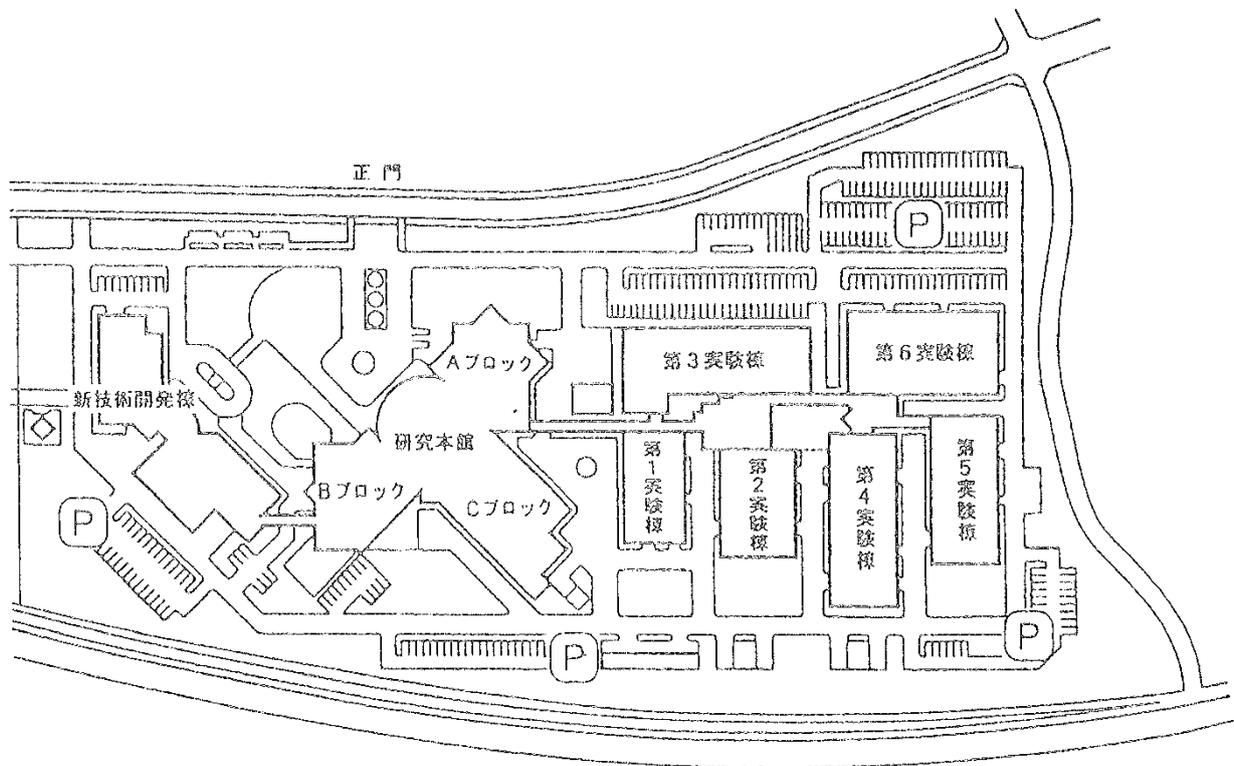
710.75m²

建物

総計：延 37,458.61m²

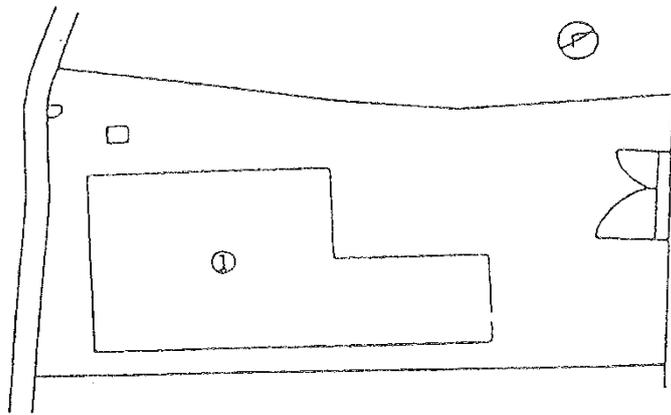
産業技術総合研究所

①	研究本館	延	21,448.01m ²	⑥	第4実験棟	延	1,440.00m ²
②	新技術開発棟	延	4,289.98m ²	⑦	第5実験棟	延	1,242.37m ²
③	第1実験棟	延	1,172.15m ²	⑧	第6実験棟	延	2,664.01m ²
④	第2実験棟	延	1,101.48m ²		その他		1,665.40m ²
⑤	第3実験棟	延	2,028.10m ²		計		37,051.50m ²



皮革試験所

① 管理・研究棟（1部2階建）	延	398.11m ²
その他		9.00m ²
計		407.11m ²



平成27年度大阪府立産業技術総合研究所業務年報

平成28年12月発行

発行所 地方独立行政法人
大阪府立産業技術総合研究所
和泉市あゆみ野2丁目7番1号
TEL 0725 (51) 2517
FAX 0725 (51) 2520
